ドクター・ドブズ・ジャーナル日本版9月号増刊 9月30日発行
PC-PAGE GURU

おもしろくて役に立つパソコンライフマガジン

# GURU

1994 Vol.6
680YEN

新装刊号



大特集
## 入門・パソコン見栄講座
スタイルから入るパソコン早わかりガイド

**新製品**ぐるぐるレビュー
Macintosh 630
NEC PC-9821
新ラインナップ、他
今月のレビュー60本!

新装刊記念
特別プレゼント
IBMテレパソコンポ
PS/V Vision
EPSON最新スキャナ
GT-6500 WIN2
シャープ・ザウルスなど
豪華景品が当たる!

**特別企画：**勉強の秋! GURU流パソコンスクールガイド/GURU独占お買い得レポート




**高速で印刷できる、Windows3.1でカラー印刷できる、NECカラーインクジェットプリンタ。**

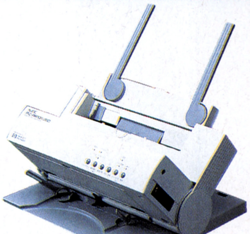
●高品位印字モードで漢字110字/秒(高速モード220字/秒)のハイスピード印刷が自慢。

●普通紙はもちろん専用カットシートや光沢紙のサポートにより、Windows3.1※環境での、美しいカラー印刷が可能。(MS-DOS上でのカラー印刷はできません)

●使い方、スペースなどに応じて4つのカタチに変化するコンパクトデザイン。またパーソナル使用にうれしいお手頃価格。 ※Microsoft® Windows™3.1の略称です。■Microsoft、MS、MS-DOSは、米国マイクロソフト社の登録商標です。■Windowsは、米国マイクロソフト社の商標です。

〈その他の機能〉●オートシートフィーダを標準装備●雨やラインマーカーにもにじまない耐水性の高いインクを採用●明朝体・ゴシック体を標準装備(毛筆体フォントはオプション)●ハガキが反らないように印刷することが可能

カラーインクジェットプリンタ
**PC-PR101/J110**
標準価格69,800円(税別)



# カラーで、速い インクジェットプリンタ、NECから新登場。

# Ink Jet Printer

身近に、手軽に、パーソナル印刷。NECインクジェットプリンタ

**■FAXサービス 東京03-3552-9801 大阪06-304-9801**
PC-9800シリーズ新商品の情報およびオプション適合表をFAXにてお送りしています。①お手持ちのFAXから、ダイヤルしてください。②アナウンスに従ってご希望のBOX番号をダイヤルしてください。7002(新商品情報)③お手元のFAXにご希望の情報が届きます。

**■PC-VANでも提供中!** 新商品の情報はパソコン通信のPC-VANで取り出せます。PC-VANに接続したら、J␣NECPCとキー入力してください。PC-VANに接続するには、PC-VANに加入している必要があります。加入については、PC-VAN事務局 TEL03-3454-6909にお問い合わせください。

**■商品に関する技術的なご質問・ご相談に電話でお答えします。** 受付時間…9:00〜17:00 月曜日〜金曜日(祝日を除く)
NECパソコンインフォメーションセンター 東京03(3452)8000 大阪06(943)9800 名古屋052(251)9800 東北022(262)9800 九州092(262)9800

**■電話番号・FAX番号のかけ間違いは、ご迷惑になりますので、よくお確かめのうえおかけください。**

〈本広告に関するカタログを差し上げます。〉ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先をご明記のうえ、〒108-01東京都港区芝5-7-1 NEC 10-28560 Ink Jet Printer(GURU 9・8)係までお送りください。

NECグループ

〈資料請求番号C02-B〉

YOUはさまざまな顔を持っている。かつて在籍していたフェアチャイルド（93年5月解散）ではコンピュータを駆使したサウンドに年齢不詳のロリータ・ボイスを乗せるテクノ・アイドルとして名をなし、テレビではヘンな格好をして「何もそこまで」とファンが焦るようなコントをする。しかしそのほかの場面ではれっきとした大人の女性だ。6月17日にリリースされたソロ・デビュー・シングル「2回目のキス」はフェアチャイルドとは一転した生音中心のサウンドが心地よい優しいポップスに仕上がっている。

「どんなことをやりたいかはフェアチャの後半くらいからわかってたからね(笑)。やっぱ反動だよ。あれはあれでやったって気がしてるし、ああいう作り方は好きだったし、自分の中で納得できる感じなのね。だからやったことのないことがやりたかった。あえて戸田(誠司。フェアチャイルドのリーダー)以外の人とコンピュータつかう意味ないし。十分駆使していた人だから。コンピュータと私の接点っていうものがあったとしたら、それはもう全部やりつくしたの」

現在レコーディング中のアルバムでも福原まり、フクシクミコ、寺岡呼人、鈴木さえ子、遠藤京子、藤原ヒロシ等と極めて人間的な共同作業をしている。

「音もね、超ナマ(笑)。面白いよー。やったことがなかったから、そういうレコーディング。今までは戸田がアレンジもプロデュースも全部やってたでしょ。だからいろんな人がスタジオに来るのがすごく楽しい。歌もせーので一緒に録っちゃったりするから、進行が早くてびびってるんだけど(笑)。全体の感じはね、フェアチャを聞いていたお子たちにはちょっとアダルトかも。今まではわざとじゃないんだけれど、自分のなかですごく直感的なものを詞にデフォルメしてだしてたりしてたのね。でも、今回はわりと深いかも知れない。直感プラス元からあるもの、深いところにみんなあるんだけど、今まではわざと言わなかったものって感じかな」

音楽でコンピュータから離れても、実生活では徐々にコンピュータに染っている様子だ。

「Macで自分のシールを作ったの。自分がデザインしたのを人に入力してもらって。友だちとかもよくTシャツ作ったりしてるよ。あとはモーフィング？　あれで遊んだり。本当はPowerBook買おうと思ってたのね。でもメインで使うのはやっぱりワープロだから、それだったらワープロ買ったほうが絶対使いやすいって戸田に言われて(笑)。プリンタが持ち運べないでしょ？　それが最大の難点。それでワープロにしちゃったんだけど、どこへいってもプリンタが置いてあるような御時世になればPowerBook買っちゃう。ルックスは一番好きだから」

アルバムの発売は10月。そのころにはギターとサックスとボーカルだけでまわる超アナログな学園際ツアーも予定されている。

**新装刊GURU第一号目の表紙を飾ってくれたのは、昨年解散したコンピュータ・バンド「フェアチャイルド」のボーカルであり、テレビの「ダウンタウンのごっつええ感じ」ではとぼけたキャラクターが人気のYOU。しばらく音楽活動はお休みしていたYOUが、6月のシングルに続き、10月にはソロ・アルバムをリリースする。バンドからソロへの第一歩を踏み出したYOUと、新装刊のGURU。どちらもよろしくね。**

# YOU




文=佐々木美夏
Text: SASAKI Mika

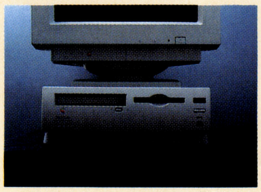
PC-PAGE **GURU** Vol.6

# CONTENTS

表紙スタッフ
撮影：菅野秀夫
メイク：喜納祥一朗
スタイリスト：緑川薫
AD：植野浩二






新型Mac




発行人：長廻健太郎
NAGASAKO Kentaro
編集人：安藤聡
ANDO Akira
編集：藤井政登
FUJII Masato
臼井かおる
USUI Kaoru
安藤健一郎
ANDO Kenichiro
上野英紀
UENO Hideki
及川毅
OIKAWA Takesi
アート・ディレクション：植野浩二
UENO Koji for FIELDS
デザイン：長薗賢江（フィールズ）
NAGAZONO Masae for FIELDS
池戸英明
IKEDO Hideaki

発行所：株式会社翔泳社
〒107東京都港区北青山3-10-18北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361
（出版事業部販売部）
TEL.03-5467-3777
（出版事業部編集部）
写植組版：株式会社タイプランド東広
DTP出力：東京リスマチック株式会社
印刷：図書印刷株式会社
定価680円（本体660円、税20円）

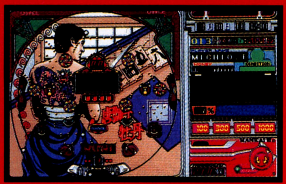

Victor
"HIS MASTER'S VOICE"
FTL
IBM-PC, Macintosh
PC-9821版、遂に登場!(日本先行発売)
もう一つの現実世界。
Dungeon Master II
SKULLKEEP
ダンジョン・マスターII スカルキープ
世界の均衡揺らぐ時、悪夢の扉が開かれる!
前作以上にリアルさが増し、モンスターの思考にAIを搭載したことによる戦略性を重視した戦闘画面、
そして石壁の地下牢のみならず、雨や落雷などの自然現象も表現された迫力の野外シーンや、
異次元空間といった壮大なスケールによる3DリアルタイムRPG。
庭園のかなたに不気味な城が
石牢のダンジョンだけでなく、
3Dの野外シーンも数多く登場します。
モンスターが更に強力になった!
モンスターにAIを搭載したため、
より戦略的な戦いが必要となっています。
まさに迫力の戦闘シーンが展開されます。
アイテム類は売買でも手に入る。
アイテムは拾うだけではなく、モンスターの
商人から武器や防具類の売買ができます。
スパイを使って迷宮の奥へ・・・
右画面マップ上に指定した場所へ
スパイモンスターを偵察に送り込んだり、
アイテムを取りに行かせることができます。
9月22日
発売予定
¥12,800
(税別)
PC-9821シリーズ PC-9821/Ce/Ce2/Cs2/Ap/Ae/As/Ap2/As2/Af
要 CD-ROMドライブ 要 MS-DOS Ver.5.0以上 要 NECCD.SYS, MSCDEX.EXE 要マウス 256色グラフィック及びPCMサウンド対応
Macintosh
Color Classic, Color Classic II, LC II/III/475/575, Mac II ci/cx/si/fx/vi/vx, Quadra 610/650/700/800/900/950/840AV,
Centris 610/650/660AV, PowerMacintosh 6100, 7100/AV, 8100/AV メモリ使用サイズ:2.5MB 対応システム:漢字Talk7以上
IBM PS/V 及び100%互換機
要 CPUi386以上 要 メインメモリ540KB以上 要 拡張EMSメモリ 600KB以上 要 マウス 要 IBM-DOS J 5.00/V以降
要ハードディスク:DOSがインストール済みで空き容量4MB以上 VGA対応カラーモニター SoundBlaster対応
*MS-DOSはマイクロソフト社の登録商標です SoundBlasterはCreative Techonology Ltd.の商標です *Macintoshと漢字Talkは米国アップルコンピューター社の商標です
*IBM、PS/VはIBM Corp.の商標です i386は米国インテル社の商標です
©1993,1994 SOFTWARE HEAVEN, INC./FTL GAMES. LICENSED THROUGH AN AFFILIATION WITH J.P. INTERNATIONAL. ©1994 VICTOR ENTERTAINMENT, INC.

# 玉を打つ！

**デジパチ、ハネ物、権利物すべて最新台を取り揃えて新装オープン！**
**そして今回はパチスロ台を導入し、よりリアルなパチンコの世界を再現！**



■ ハネ物新台



■ デジパチ新台




「満開電飾 III」では、導入機種、出玉、換金率の異なるパチンコ店を5店、パチスロ専門店を2店ご用意しております。店内画面は、客の入り、大当たり回数、釘の状態が一目でわかるように構成されており、お好みの台で自由に遊技ができます。パチンコ新台は全部で9種類。デジパチ、ハネ物、権利物それぞれ3タイプの最新台を取り揃えております。セミ連チャン機、確率変動機など大当たり条件も最新のシステムを導入しております。パチスロ台は小役、ボーナスが異なる4種類でお楽しみいただけます。

## 好評発売中 ￥9,800（税別）

■ PC-9801シリーズ［VX/UX以降対応］（2枚組）（CPU80286以上）
■ PC-9821シリーズ
EPSON PCシリーズ対応 FM音源対応 ハードディスク対応
バスマウス対応 要640KB RAM 要アナログディスプレイ 要2ドライブ
＊モノクロ液晶ディスプレイには対応しておりません。

本格派パチンコ・シミュレーション・ゲーム

## 満開電飾 III

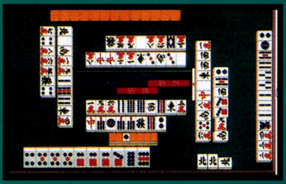


# 牌を打つ！

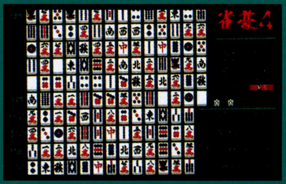
本格派麻雀ゲーム

## 雀豪4

待望の本格麻雀ソフトの第四弾がついに登場！
今回はマニア心をくすぐる様々なモードを
搭載し、思考ルーチンをさらに飛躍的に向上！



■ 対局画面



■ 研究モード

**■大幅に思考アップ**
テンパイまでの基本的な役作りの思考アップはもちろん、他家の動向、手役の認識、対戦者の点数等の状況を常にチェックすることで、実戦麻雀を再現します。

**■サンプリング機能**
対局中の各人の打ち筋をチェックし、打ち手の個性や癖を再現することができます。

**■研究モード**
自分や対戦相手の配牌や、ツモ牌、ドラ等を自由に設定することができ、思考の研究を行うことにより雀力アップをはかります。また、オープンモードで、対戦相手の打牌の傾向を見る事もできます。

その他、自動対局機能、1局単位の点数推移グラフ機能、記録機能等さまざまな機能を搭載しております。

## 9月9日発売 ￥9,800（税別）

■ PC-9801シリーズ［VX/UX以降対応］（CPU80286以上）
■ PC-9821シリーズ
EPSON PCシリーズ対応 NOTE型パソコン対応 ハードディスク対応
バスマウス対応 要640KB RAM



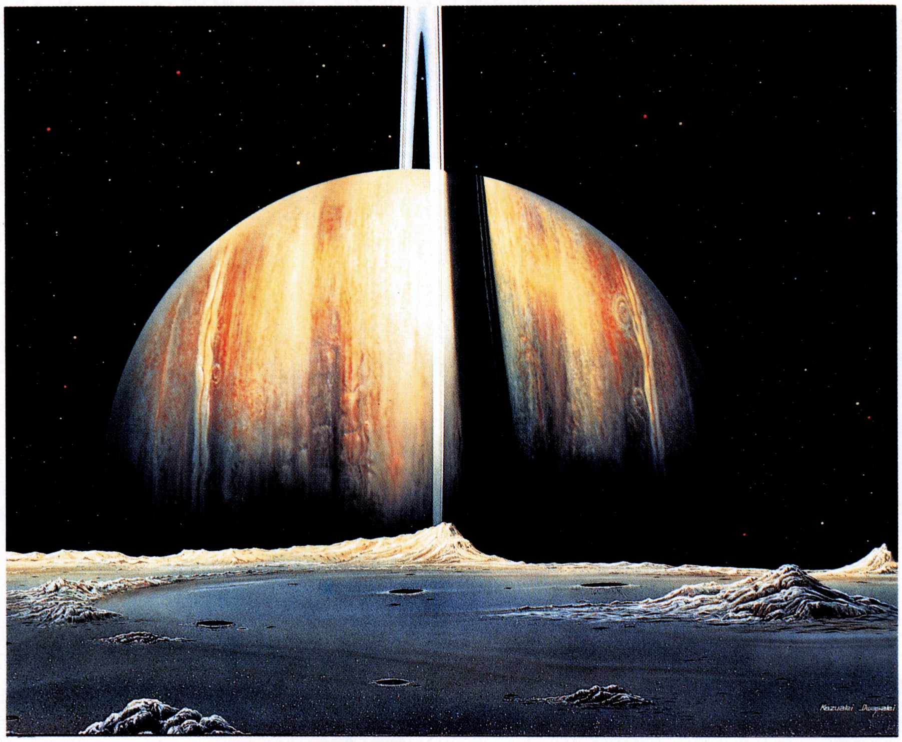
**通信販売** 当社の商品をお近くのパソコンショップでお買い求めになれない場合、商品名、機種名、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、下記住所まで定価プラス3%消費税分を現金書留にてお申し込み下さい。（送料無料）〒150東京都渋谷区渋谷2-16-1日石渋谷ビル10F ビクターエンタテインメント(株)[通信販売係]

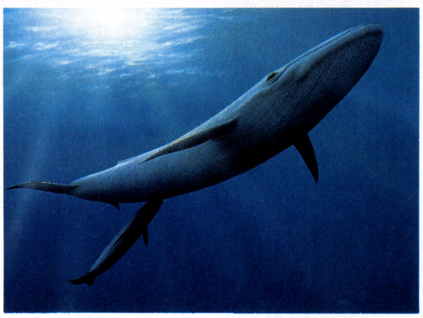
〈資料請求番号007〉

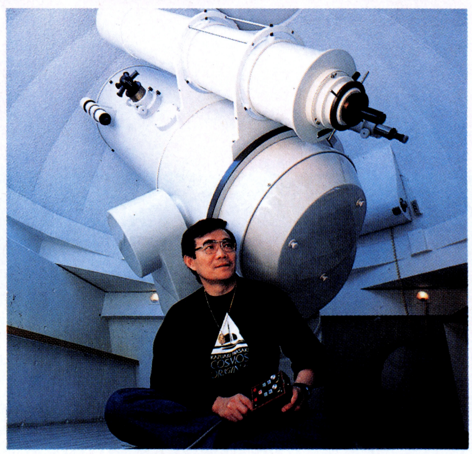
## 8bit・24bitカラー対応

「KAZUAKI IWASAKI SPACE ART GALLERY Vol.1」をお買い上げの方に、岩崎賀都彰氏の天体風景画AfterDarkモジュールをプレゼントいたします。
○応募方法は、パッケージ内のユーザ登録ハガキに応募券シール、もしくは「モジュール希望」とお書きのうえ、お送りください。

# 「一〇〇〇年に一度の天体現象！シューメーカー彗星」の天体風景画 AfterDarkモジュールをプレゼント！







Macintosh Version
CD-ROM **Vol.1**
*Your personal trip to Cosmos.*

# KAZUAKI IWASAKI SPACE ART GALLERY

スペース・アーティスト 岩崎賀都彰が自ら開発した画法で、科学的裏付けのある天体風景画および自然科学細密画1,400点の中から百数十点を厳選、フルカラーの現在表現しうる最高の画像データで収録。CRTに拡がる岩崎賀都彰の世界を、選べるサウンドデータ、そして画面上に隠された作者のコメントと科学的データで旅する、「あなた自身が楽しむコスモス」を今、ここにお届けします。




■必要なシステム
- Macintosh II 以上を推奨
- 13インチ以上のカラーディスプレイ
- 256色以上が表示可能なビデオカード
  (32,000色表示には対応しておりません。フルカラー表示には24bit対応ビデオ・カードが必要です。)
- 8MB以上のRAMエリア
- 漢字Talk 7以上
- 倍速CD-ROMドライブ
- Quick Time 1.5以上

*絶賛！ 魂をゆさぶる時空の飛翔*

**カール・セーガン**(コーネル大学 惑星生物研究者)
素晴らしいCD-ROMを本当にありがとう。貴殿の創作力と芸術の質の高さがいつまでも変わらずにあるのは、とても喜ばしいことです。

**アーサー・C・クラーク**(2001年宇宙の旅作者)
美しいCD-ROMどうもありがとうございます。あなたのように幅の広いアーティストは他には存じあげません。私は特にあなたの水面下の場面に魅せられました。

●ニフティーサーブでもお求めになれます。GO AMENITY

# 好評発売中 定価12,800円(税別)

■製品・販売に関するお問い合わせ先
制作・発売元：アネックス株式会社
著　作：アネックス株式会社
有限会社コスモスオリジン(原画)

**アネックス株式会社**
〒170 東京都豊島区東池袋4-6-10
ルナ大住ビル5F Fax.03-5950-8005
※製品および社名は各社の商標および登録商品です。

〈資料請求番号008〉



# おまかせ！CD-ROM制作

## MO、DATなどのマスターデータをCD-ROMに変換します。

**サービス内容**

- マスターCD-ROMの制作…………マスターデータのフォーマット変換およびCD-ROM化
- ディスク……………………………1枚から多量枚数まで
- CD-ROMのディスク面印刷………1枚からでも印刷OK
- パッケージング ……………………作成したCD-ROMおよび関連印刷物をパッケージにして納品

［マスターデータ］
HD、MO
DAT-DDS(4mm)
EXABYTE(8mm)
QIC(1/4inch)
［データ容量］
MAX560MB

→ フォーマット変換
［フォーマット］
ISO 9660
CD-ROM XA
CD-I，MMCDほか

→ マスターCD-ROMの作成
［使用レコーダー］
SONY CDW900E

→ プレス
（多量生産）
ライトワンスディスク
（少量生産）

**対応機種**（CD-ROM プレマスタリング）

ワークステーション…●SUN●HP●PC-UNIX
パソコン…●IBM PS/55および互換機●NEC PC-98および互換機●Apple Macintosh●富士通 FM TOWNS（IPL組込にも対応）
●その他ISO9660をサポートするすべてのパソコン

## ご自分でCD-ROMを作成したいときは——

マスターデータをCD-ROMフォーマットに変換するプレマスタリングツール　CDの国オランダより上陸

**あらゆるレコーダーに対応する「GEAR」**……試作盤の製作、大量プレス用のテープアウトプットなど、ニーズに合わせた選択が可能

［GEARの機能］
- フォーマット変換
- プレマスターテープの作成
- WriteOnceの作成
- シミュレーション

※オプションにてマルチセッション対応

［対応機種］
- PC/AT(MS-DOS5.0以上)
- PC/AT(Windows3.0以上)
- Macintosh

［対応フォーマット］
- ISO9660 ●Mixed-Mode
- CD-DA ●Multi Session
- CD-ROM XA ●Hybridほか

［対応レコーダー］
- SONY CDW900E
- YAMAHA CDE100(4x)
- Philips CDD521
- Kodak PCD200
- RICOH RS9200CD

販売元　エフティ技研株式会社　〒236　神奈川県横浜市金沢区福浦1-3-8　TEL：045-782-7201　FAX：045-785-6622

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせは／エフティ技研（株）メディア技術部CD-ROM係まで（TEL：045-782-7201）
〈資料請求番号009〉




**死ぬことによりストーリーが進展してゆく**
**「輪廻転生」システムを採用**

● 制作：(有)アウトサイドディレクターズカンパニー
● 著作・販売：(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント


Photo by Yukinori Tokoro

● 原作、アートディレクション、構成、
キャラクターデザイン、ゲームデザイン、
マップデザイン、音楽：
DEP第一弾アーティスト 佐藤 理(さとうおさむ)
「ANONYMOUS ANIMALS」,「ブタホタテドリ」,
「THE ALPHABETICAL ORGASM」,
「コンピュデザイン」,「コンピュムービー」
などを生みだしたコンピュ・アーティスト

● 動作環境
Macintosh LC以上(CPU68030以上を推奨)
Apple純正CD-ROMドライブまたは同等の機種(倍速ドライブを推奨)
13インチカラーモニター以上(256色表示可能な物)
空きメモリ5MB以上
漢字Talk 7以上のシステム(ことえり等の日本語入力システムが必要です)
QuickTime 1.6.1対応



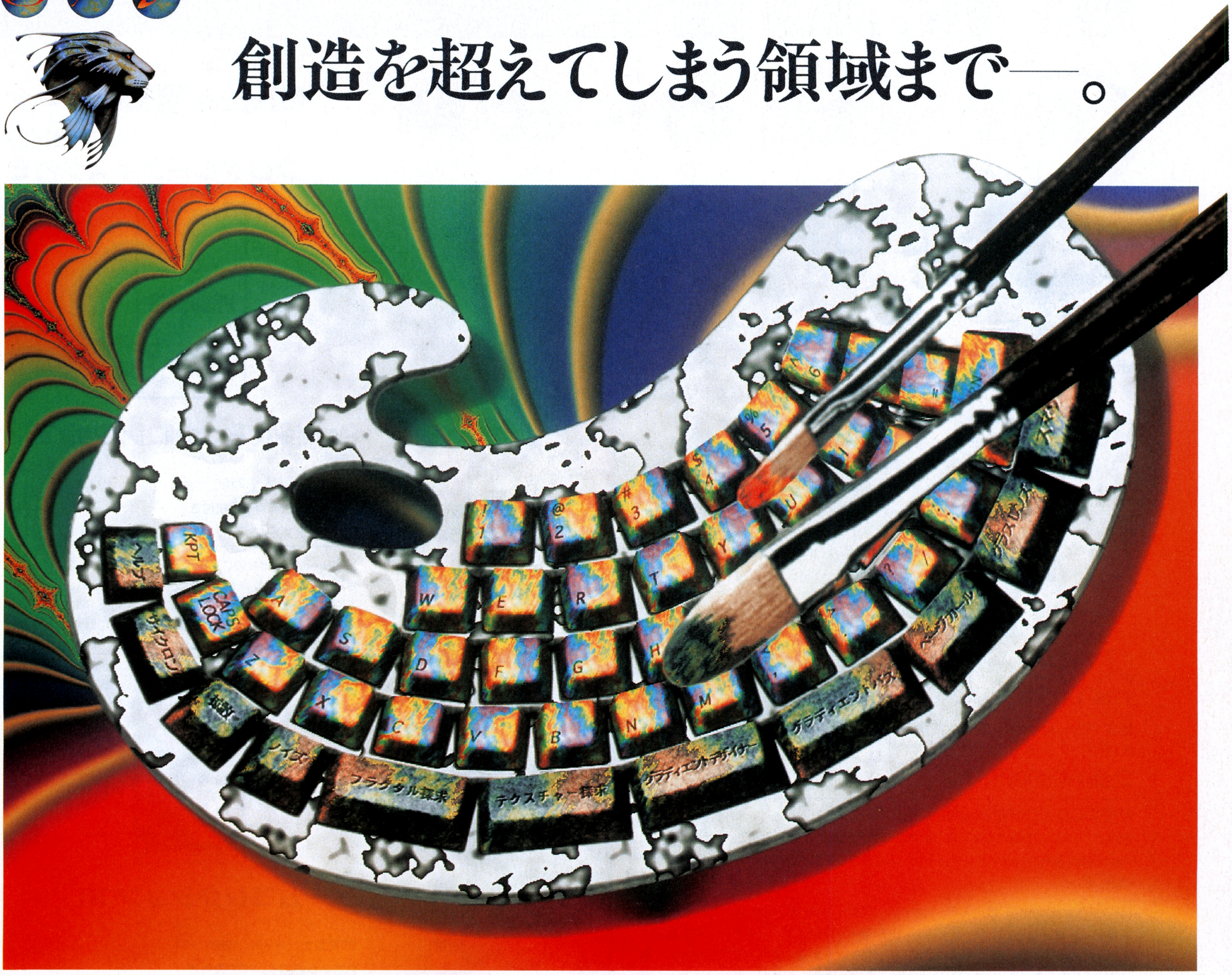
見たこともない数十体もの東脳生物。
次々と移り変わる音楽、200に及ぶ
オリジナル・サウンドトラック。
ヒトガタ、目玉石、双子が管理する電算室、
生物を生み出す生命の樹、五つのまが玉…。
未だかつて類のない東洋的CG(コンピュータ・グラフィックス)
で描き出された物語世界「東脳」。
いくつの迷宮に、いくつのキャラクターに
あなたは出会えるか！

● お問い合わせは.....ソニー・ミュージックエンタテインメント
ニューメディア本部ニューメディア室
「東脳」ホットライン係まで
tel:03-3475-6900　fax:03-3475-7358
●「第2回デジタル・エンタテインメントプログラム(DEP'94)」
公募　いよいよ開始！募集期間：6月20日(月)～9月30日(金)
応募要項等、お問い合わせは....
03-3475-6900　DEP事務局まで。



〈資料請求番号010〉

# 創造を超えてしまう領域まで——。



**Windows版** KAI'S POWER TOOLS™

カイ・パワーツールは、まったく新しいオリジナルのイメージ表現を可能にするプラグインフィルター集です。
Adobe Photoshop™、Painter™、Aldus Photosylerなどと共に使用することで、思いのままの画像処理機能を発揮。
500階調のカラーグラデーションを作りだす＜グラディエント・デザイナー＞、
無限の模様を得られる＜テクスチャー・エクスプローラ＞など、強力なフィルターは33種です。
Photoshop™の制作に深く関わったカイ・クラウス氏が開発を担当し、緻密なイメージの加工・創出を従来にない洗練された操作環境で実現。
デザイナー、イラストレーターだけでなく、イメージ創造を行なうすべてのクリエイターにおくる究極のパートナーです。

●ご希望の方に通信販売いたします。

・Adobe Photoshop™+KPT
標準価格¥174,800→特別価格¥128,000
・KPT＜英語版＞
標準価格¥19,800→特別価格¥12,000
（日本語版発売時に、¥5,000にて英語版からアップグレードサービスします。）
・ワコムタブレット+KPT（E）
標準価格¥97,800→特別価格¥70,000

**■必要システム**

★Intel386、486、または
Pentium以上のプロセッサ搭載のPC
★DOS'5.0以上
★Microsoft Windows'3.1
★最小8MBのRAM
★VGAのビデオボードとそれに対応するカラーモニター
★マウスまたはその他のポインティングデバイス
Adobe Photoshop™ Ver2.5
Fractal Design Painter™ Ver2.0

★1.44MB DOS／Vフォーマット3.5" 2HDディスク




◆KPT vol.1
＜英語版＞¥19,800（税別）
＜日本語版＞¥29,800（税別）

Mac版
＜日本語版＞¥39,800（税別）
＜英語版＞¥29,800（税別）

株式会社ビーピーエス
BULLET-PROOF SOFTWARE inc.
〒222 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビル ANNEX
TEL 045-472-5815 FAX 045-472-7763



■通信販売で直接ご注文の方に
住所・氏名・年齢・電話番号・機種名・雑誌名を明記の上、現金書留にてお申込みください。

〈資料請求番号011〉

# Macの宝箱 CD-ROM

## ベストゲーム101




CD-ROM
1枚付き

編者：SE編集部
A5判ケース入り　320ページ

**定価：4,800円**

**Macintosh用に流通しているシェアウェアやフリーウェアのゲームの中から、今までのFD版宝箱で紹介していなかったゲームを中心に101本を紹介します。**

アクションや戦争ゲームから優れた画像と音声を使った3Dシミュレーション・ゲームまで、付録CD-ROMには誰もが楽しめる素晴らしいゲームが詰まっています。

内容は、カードゲーム、エンターテイメント、宇宙、戦争、子供用、ロールプレイング、テキストアドベンチャー、言葉遊び、そしてマルチユーザーゲームにそれぞれ分類されています。

既刊のゲームコレクションとのプログラムのだぶりはほんの数本、すでに紹介されたゲームはできる限りバージョンアップ版を収録するよう努めました。




## スペシャルセレクションII

### THE LITTLE MAC TOOLKIT




CD-ROM
1枚付き

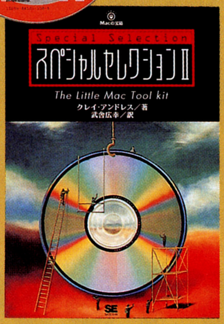
著者：Clay Andres　翻訳：武舎　広幸
A5判ケース入り　320ページ

**定価：4,800円**

**好評のCD-ROM版Macの宝箱の第２弾。**

今回は、システムを強化したりFinderまわりを充実させるユーティリティをメインに、PowerBook専用のユーティリティやゲームなど130プログラムとフォント約50書体を収録しました。

［プログラム収録内容］●システム・ユーティリティ 12本 ●Finderユーティリティ 28本 ●ディスク／ファイルユーティリティ 6本 ●キーボードユーティリティ 4本 ●モニタユーティリティ 5本 ●エイリアスユーティリティ 8本 ●圧縮ユーティリティ 5本 ●セイフティユーティリィ 7本 ●時計・タイマー 7本 ●System7ユーティリティ 3本 ●PowerBookユーティリティ 10本 ●その他 クリップアート・アイコン・サウンドユーティリティ・フォント・フォントユーティリティゲーム・など




## スペシャルセレクションI

### The Best of MEGA-ROM collection




CD-ROM
1枚付き

A5判ケース入り　300ページ

**定価：7,800円**

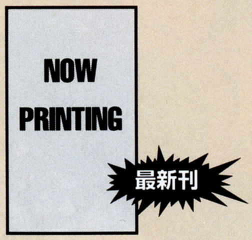
アメリカのCD-ROM制作会社QuantumLeap社と提携し、同社からリリースされたCD-ROM "MEGA-ROM" の中から人気の高いフリーウェア、シェアウェア、データを選んで新たに編成したのがこのCD-ROM版Macの宝箱。プログラムやデータの合計数は420本にも及び、今までのMacの宝箱シリーズとの内容の重複はほとんどありません。

［プログラム収録内容］ ■Application 50本■CDEV／RDEV 30本■INIT／Extension 29本■Game 49本■Utility 49本■Stack 13本 ■QuickTime Movie 30本■Sound／Sound Application 5本／Sound Control Panel 2本／MIDI Data 17本／System7 Sound 85本／Sound Edit Sound 76本




※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。
※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

## Macの宝箱シリーズ 3.5インチ2HD フロッピーディスク付き




### PlayMaker Footballコレクション'95

B5変型ケース入り 256ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,000円**

米国Broderbund社の "プレイメーカー" の攻略本。フットボールの基礎作りから、チームドラフトの秘訣、ディフェンスプレイの実践、ネットワークリーグの紹介まで幅広い内容をカバーしています。付属のディスクにはネットワークリーグのチームリーダーも合わせて収録。




### ゲームコレクション III

B5変型ケース入り 128ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価2,800円**

定番のテトリスものからビリヤード、ダイスゲームなどのレトロもの、他ではなかなかお目にかかれない変なゲームや不思議なゲームまで幅広く紹介。収録プログラム数も26本と、コストパフォーマンスの高さも魅力の"強力版"。




### ゲームコレクション II

B5変型ケース入り 104ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,200円**

好評のゲームコレクションの第２弾。知力と体力が勝負のゲームの中から選りすぐったもの18本を収録。シューティングなどのアクションものから、テトリス、オセロもどき、パズルゲームなど単純明快かつ知的に楽しめるゲームを満載。

# 読んでみる。使ってみる。Macがもっと楽しくなる本とディスク。




## ビジネスアプリケーションコレクション

B5変型ケース入り　約96ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価2,600円**

ワープロ、データベース、スケジューラーなど、シェアウェア、フリーウェアの中からビジネスに活用できるソフトウェアをピックアップして紹介。すべて漢字Talk7で使えるソフトです。さらに、収録したプログラムはPowerMacでも動作します。




## 宮下由紀子コレクション

宮下由紀子　著
B5変型ケース入り　96ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価2,400円**

ニフティサーブなどの商用ネットワークで人気を博している謎のスタック作家、宮下由紀子の代表作から最新作までを一挙に公開。さらに、そのユニークなスタックの制作秘話や発想法などを紹介。




## ゲームコレクション IV

Don Rittner　著
B5変型ケース入り　112ページ
3.5インチ2HD FD4枚付き
**定価3,200円**

コンピュータジャーナリスト、ドン・リトナーが選んだシェアウェアゲーム・トップ40の中から、ゲームコレクションI～IIIに収録されているプログラムを除いた23プログラムを紹介。今までのゲームコレクションと趣きを変えて、ゲーム作者のプロフィールや裏技などを中心に解説。




## ユーティリティコレクション II

B5変型ケース入り　128ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,200円**

漢字Talk7をさらに使いやすく、パワフルにするユーティリティを紹介。PowerBook専用のユーティリティ11本をはじめ、機能拡張ファイルやコントロールパネルを中心に、アプリケーション、漢字Talk7で動くDAなど合計56本を収録。




## フォントコレクション

B5変型ケース入り　128ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,200円**

Macの特長のひとつであるマルチフォント環境をより充実させる、アルファベットとパターンのTrueTypeフォントを50書体収録。文字に限らず、汽車、花、矢印など意表をつくフォントも盛り沢山。フォント管理関連のユーティリティ7本も併せて紹介。




## グラフィック&サウンドコレクション

B5変型ケース入り　120ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,600円**

Macならではの華麗なグラフィック&サウンドの世界を堪能！プロユースに耐え得る多機能グラフィックソフトから、お子様向けの楽しいお絵描きソフトまで選び抜かれた7本を紹介。また、Macの内蔵音源を利用するミュージックソフトやサウンド関係のユーティリティ7本も併せて紹介。




## System7コレクション

B5変型ケース入り　104ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,600円**

System7.0、7.0.1、7.1（英語版）用に発表されているシェアウェア、フリーウェアの中から漢字Talk7でも動作するプログラム41本をセレクト。System7をさらに強化し、使いやすくするユーティリティから、ナンセンスなジョークものまで広範囲に紹介。




## ユーティリティコレクション I

B5変型ケース入り　128ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,600円**

Macintoshユーザ必携のユーティリティ32本を収録。CDEV、INIT、アプリケーション、DAのタイプ別に徹底解説。Apollo、BootMan、Conversion、DiskDup+、escapadeなど定番から最新のプログラムまで役立つものばかりを収録。




## ゲームコレクション I

B5変型ケース入り　96ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
**定価3,200円**

フリーソフトの中から特に人気が高いゲーム21本を厳選し、遊び方から使用環境、裏技まで詳しく解説。定番のシューティングゲームからRPG、アクション、パズルまで誰でも夢中になるようなゲームがいっぱい。

SE SHOEISHA
株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107　東京都港区北青山3-10-18　北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
〈資料請求番号SE〉

## Windowsの宝箱シリーズ フロッピーディスク付き



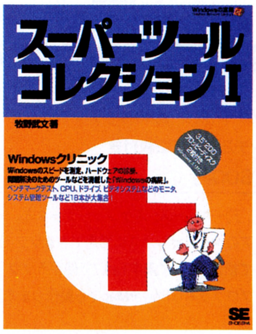

### デスクトップ改造計画

酒井法雄・牧野武文 著
B5変型ケース入り 160ページ
3.5インチ2HD FD2枚付き
日本語Windows3.1対応
定価2,800円

マッキントシュ風またはNeXT風にデスクトップを大改造するツール，アイコンマネージャやスクリーンセイバーモジュール，さらにサウンドや画像データを手軽に扱うオリジナルツールなど……Windowsのデスクトップを楽しくするためのユーティリティプログラムを満載。

### スーパーツールコレクションI Windowsクリニック

牧野武文 著 B5変型ケース入り 176ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き 日本語Windows3.1対応
定価2,800円




Windowsのスピードを測定し、ハードウェアを診断し、問題点を解決するためのツールを収録した「Windowsの病院」。ベンチマークテスト、CPU・ドライブ・ビデオシステムモニターなど19本が大集合！

CPUをDX2にした、グラフィックアクセラレータを取り付けた、新しいハードディスクに入れ替えた……ハードウェアを変更することによって、Windowsシステムはどれだけ速くなったのか？知りたい情報をはっきりと数字で示してくれるベンチマークテストやシステムモニタープログラムなどのフリーウェア、シェアウェアを満載して登場。

WRAERU.... YAKU-NI-TATSU Program MANSAI

### スーパー傑（マルケツ）コレクションI

ジャット・ロビンス 著／藤本照幸 訳
B5変型ケース入り 208ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き
日本語Windows3.0&3.1対応
定価2,800円

奇想天外・摩訶不思議・楽しく便利なプログラムが盛りだくさん！傑作フリーウェア／シェアウェア59本を収録。

ゴキブリを這いまわらせたり、ウィンドウにヒビを入れたり、特別な意味はないけれども不思議で笑えるプログラムを満載。かと思えば、CPUのメモリの状況を教えてくれたりするユーティリティや楽しくてやめられないゲームなど、役に立つ(?)ものも盛りだくさん。




### スーパーゲームコレクションIII Windowsゲーム館

牧野武文 著 B5変型ケース入り 200ページ
3.5インチ2DD FD2枚付き 日本語Windows3.1対応
定価2,800円

ルーレット、スロットマシン、チェス、バックギャモン、タロット占いなど、ギャンブルとオカルトの香りに満ちた24本!

チェス、チェッカーなどの伝統的なゲームから、カジノに置いてあるスロットマシン、ルーレット、そしてフォーチュンクッキーやタロットカードなどのオカルト的な占いまで、コンピュータが登場するずーっと前からあったゲームをWindowsパソコンで楽しもう。



## スーパーデスクトップコレクション I

**全てオリジナルプログラム**

酒井法雄・若田部直・広野忠敏　共著

B5変型ケース入り　112ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き　日本語Windows3.1対応

**定価2,800円**




**パソコン通信では手に入らないオリジナルプログラム15本! マルチメディアにも対応したファイル操作ツールなど、あれば便利なものばかり。**

Windows3.1のデスクトップと呼ばれる便利なユーティリティ15本を収録。アプリケーションの実行を簡単にするランチャーや、画像データ・音声データ等マルチメディアにも対応したファイル操作ツール、時報がなったり、メモが書けたりするちょっと便利なツールを集めました。

Windows

**笑えるものから役に立つものまで Windowsプログラム満載**

TAKARABAKO

## スーパーゲームコレクション II
### 動かしてみるゲーム進化論

牧野武文　著　　B5変型ケース入り

152ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き

日本語Windows3.1対応

**定価2,800円**




**ブロック崩し、テトリス風、倉庫番風、シュミレーション、スタートレックなどなど。ゲームの歴史を遊べる19本!**

スペースインベーダー、テトリスなど、ゲームセンターでもファミコンでも流行したゲームは、さまざまに応用されつつ進化している。アメリカのパソコン通信ネットワークで流通しているゲームの中から、ゲーム史の記念碑的ゲームを集めて解説するとともに、添付ディスクのゲームプログラムでその歴史が体験できる。

## スーパーゲームコレクション I

牧野武文　著　　B5変型ケース入り　　160ページ

3.5インチ2DD FD2枚付き　日本語Windows3.1対応

**定価2,800円**




**カード、シューティング、パズルなどのスタンダードからジョークプログラムまで、面白アメリカン・ゲーム満載!**

アメリカのパソコン通信ネットワークを中心に流通している、Windows用ゲームプログラムコレクション。シューティングゲーム・カード・パズルなどのスタンダードから少しナンセンスなジョークプログラムまで、バラエティに富んだゲーム21本を収録。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA　株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107　東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361 FAX.03-5467-0360

〈資料請求番号SE〉

# GURU GURU インターナショナル

## ハッカーのコンファレンス ラスベガスで開催

７月22から24日、ラスベガスで「デフコン」が開催された。デフコンはハッカーのコンファレンスで、入場料30ドル払えばどんな人間でも参加できる。30ドルはお子様ハッカーにとってはちょっと高くて、実際のハッカーの年齢層よりも参加者の年齢層も高め。18から25というところかな。

逃げたり隠れたりしなきゃならないほど「有名な」ハッカーは第一こんなところに顔は出さないから、集まった諸君は明るく陽気な普通の青年ばかり。普段は全米の各都市で月いちで開かれてる「2600」という雑誌のミーティングで情報を交換し親交を温めてるが、年に何回かはこうやって全米から一挙に４００人ほど集まって情報を交換し、マウンテン・デューでカフェインを補給しつつハッキングに夜を明かし、さらなる親交を温めるのを楽しみにしているのである。

「それがラスベガスで開催する理由」と、主催者のダーク・タンジェント。「みんな夜寝ないから、夜中でも店が開いてないとすぐ不機嫌になってホテルの電話システムやらにいたずらを始めちゃう」。スピーチなどが行われる会議室も24時間借り切って万全の対応。お陰で寝る暇がなくて死ぬ思いをした。

会議の開催方法はこうだ。まず、１年ほど前にホテルの会議室と、だいたいの参加人数をみこんで部屋を確保しておく。それからスピーカーを探す。ダーク・タンジェントは「一番難しいのはここだろうな。内輪の人間だと簡単に承諾してくれるけど、それ以外の人は紹介を通したりしてなんとか説得するんだ。一度、信用のおける人がスピーチすると決めるとあとはみんな納得して承諾してくれるけど」と言ってる。それからインターネットを通して宣伝をする。「2600」とか「ワイアード」などに広告を打つのも忘れてはならない。そしてTシャツを作る。この時「黒の半袖はバツグンの人気。これだけ作れば良いぐらい。白の長袖は売れ残り確実」というのが彼からのアドバイス。「参加した証拠にとっときたくなるようなカッコいい」ネームタグ、パンフレットを作る。あとは本番勝負だ。

スピーカーにはウイルスの第一人者のマーク・ルドウイッグ、PGPというEメイルを暗号化するソフトを発明したフィル・ジンマーマンなどの、いわばハッカーのヒーローがいたかと思うと、「ハッカー・クラックダウン」にも出てくるアリゾナ州の検事ゲイル・サッカレイやソフトウエア・メーカー協会の代表がハッキングをを糾弾する、といった具合で盛り沢山。

でも一番面白かったのは「スポット・ザ・フェド（ポリ公を見つけろ）！」タイムかな。ハッカーの最新技術を調査しようと参加したシークレット・サービスとかFBIとかの人間を当てるのだ。本人はなにくわぬ顔をしてスピーチを聞いてるんだけど、やっぱりバレてしまう。ダーク・タンジェントが「Tシャツを贈呈！」すれば満場の拍手。ハッカーはジョークも好きなのだ。




## ソフトバンク店頭公開で 260億の初日取り引きが

パソコンソフトの販売・書籍の発行で急成長をとげたソフトバンクが、株式を店頭に公開した。初日の株価が18,900円と公開価格の70%を上回る値をつけ、初日の取引額は約260億円。これで、ソフトバンク社長の孫正義氏はいっきょに億万長者に。創業者利得が話題になることの少ない日本だが、今回だけは写真週刊誌などにも記事がのりパソコン業界では久々の華やかな話題となった。

## 円谷プロからの密告ウルトラセブンは、Macがお好き

怪獣から、自然保護まで、何かと話題の多い円谷プロだが、通産省の冠つきでウルトラセブンの製作が行われているらしい。今年2月に放映された『ウルトラセブン～太陽エネルギー作戦～』の続編で、ソラーカーが出てきたり、Macintoshのノートブックが登場したりするのがミソ。今回のテーマは、『ゴミ』ということだが、産業廃棄物となりつつあるコンピュータのモニターなど気になるところではある。『ゴジラVSメカゴジラ』に続き『ゴジラVSスペースゴジラ』にもアップル製品が登場するとの噂もあり。怪獣ものに登場するアップルの今後を楽しみにしていたい。なお、ウルトラセブンの放映は今秋を予定しているらしい。要チェックを。（ロンバルト・コスッタクルッタ・ベッチオ）

## 福津宣人『キャンディ・ジェーンの不思議なドロップス』

WOWOWで、DTA（デスク・トップ・アニメーション）と呼ばれる番組が放映されているのをご存じかな。時間は、毎週土

曜日の深夜０時から５分間。ふつうのアニメーションとは少々違う雰囲気のこの番組、実は『Macromedia Director』をおもに使って作られている。「誰にでも作れるアニメーション」がテーマだそうだ。さねよしいさこ製作の作品も放映された。９月の放映は楢崎恵美作『ゼロの惑星』。回を追うごとに、絵がうまくなっていくとのこと。写真の作品の作者は、Quadra700を使い､おもにペン入力で絵を描いてるとのこと。

## フルＣＧによる 日本版トムとジェリー

犬猿の仲のネコとネズミが追いかけっこするドタバタ・ストーリー『トム＆ジェリー』を思い起こさせるフルＣＧのアニメーションがNHK教育テレビで10月からスタートする。ここではネコとネズミならぬコンピュータの本体とマウスが主人公。色気に目覚め始めた本体のお兄さんと、まだまだ食い気の弟、マウスが、繋がれているがゆえに巻き起こす騒動にいくつかの家庭内のハイテクマシンが絡んだストーリーになりそうだ。番組はNHK教育テレビの月～木、夕方の時間帯に放送される５分間番組「音楽ファンタジー“ゆめ”」で、この番組の第一部「テクテクキッド」がこのアニメーションになる。本来は子供向けのクラシック音楽紹介番組で、この「テクテクキッド」の後にはテーマの音楽に合わせたストーリーものののアニメーションが放送される。

## 人民日報 CD-ROM は 科学的共産主義か

CD-ROMブームは日本だけのことではないらしい。中国共産党の機関誌「人民日報」の創刊以来の記事を集録したCD-ROMの販売が始まった。値段は、19,800ドルということでCD92枚という大作。歴史書として世界に名を残す名著が多い中国だが、これも貴重な歴史資料である。日本円だと200万近くどこかの図書館で見かけたら必ずチェックしよう。



## 坂本龍一、原田大三郎 アメリカで新会社設立

GURU Vol.2の巻頭で華々しく対談をしてくれた坂本龍一と原田大三郎がアメリカ・ロスで新会社を設立した。Shadow Entertainment,Inc.と名付けられたその会社は、アメリカへ活動の場所を移そうと考えていた原田氏が坂本氏に声をかけたことから始まった。２人の共通の目的は「スタジオ」だ。

向こうのアーティストで個人でスタジオを持っている人は多い。個人でスタジオを持てば、いくらその中でムダなセッションやリハーサルをやっても全然かまわないわけだ。そのムダが産み出すメリットは大きい。それは音楽を扱う坂本龍一にしても映像を扱う原田大三郎にしても同じことだ、。

会社としては、原田氏がアメリカに渡るこの９月以降に、本格的な活動に入るが、年内は坂本龍一WORLD TOURなどが入っているため、両人が考えていることが形になるのはもう少し先の話のようだ。

「いろいろ仕事はしますよ。でもお互い金銭的なこととは別なとこ、もっとピュアな部分でなにかを作っていきたいっていうのがあって。それは僕がアメリカへ行くってこととも繋がるんだけれども……僕個人としては、映像っていう意味で映画に興味はあるんだけれど。でもそれとは別にコンピュータ・テクノロジーの分野で、ソフトウェアの開発をやるつもりなんですよ」

実はすでに原田氏はコンピュータのアプリケーションの開発に取りかかっていて、その第一号は来年の春に発表する予定なのだ。「PhotoshopやMicroMindDirectorみたいなスタンダード系のアプリケーションなんですけど、完成したらそれはShadowから、全米先行でリリースしようと思ってるんですよ」内容的にどんなソフトなのかは教えてもらえなかったが、今までそういうアプリケーションがなかったから、ちょっといいかも、なんて言っているのをみると、ちょっと気になる。坂本龍一は38歳でアメリカへ活動の場所を移した。原田大三郎も今年38歳。これからの両者のアメリカでの活動に期待したい。



# GURU GURU インターナショナル

## Tシャツ作るのにコンピュータって便利です

終わったイベントを紹介するのも気が引けるのだが、ちょっと面白いイベントが7月末に原宿で行われた。原宿ラフォーレ6階の展示場に240種ものTシャツが集められ展示・販売会が開催されたのである。イベントの名前は「universal department01」という。ボランティアで集まった15人が発起人になり「自分で作った1点ものであること」という基準でTシャツを募集したところ240人から出品が集まり、9日間しか開催されなかったにもかかわらず口コミで連日1000人もの人が訪れた。

出品したのは、プロのアーティストからOLまで、初めてTシャツを作ったという人も多かったらしい。主催者の1人が「大人の文化祭」と定義してくれた。まったくの素人が立花ハジメ氏などの作品に並んで展示できるというのも、この定義のおかげだろう。こうして作り手240人の輪が作られたが、まだまだこれは序盤の話。会場に足を運び、欲しいシャツを見つけたらレジで登録をする。ここですぐに買うことのできる作品もあるが、大多数は展示会が終わったあとからパーティが始まる。作家たちから、購入希望者に連絡が入るのだ。こうして、手渡しされたシャツが新しいネットワークを作りだしていく。買ったら終わりのフリーマーケットとはひと味違った展開である。現在は、このネットワークを使ってミニコミを作ろうという計画が進行しているらしい。集まったシャツには、カセットテープがついていたり、フロッピーが張り付けられていたりとGURUにとってすごく気になるイベントだった。




## 全日空では訓練用CD-ROMを導入中

全日空では、新しいパイロット養成および客室乗務員訓練システムをCD-ROMを使って完成した。

パイロット養成システムは、全日空が現在使っている内外44空港の障害物の所在がわかりやすくまとめられたCD-ROMで、これまではスライドによる講習を行ってきたがこれからは各パイロットが個人的に空き時間を使って講習が行えることになる。

CD-ROMには、空港の横風や気象条件、送電線などの障害物が細かく記入されている。

客室乗務員訓練システムは、アップルのパワーマッキントッシュにマイクロタッチ社のタッチパネルを使用し、画面からメニューを選択していくことによって、文字、音声、写真、図などを見て確認しながら小テストを受けることができる。

このシステムを使えば、旅客機の機種変更が行われたとき改定部分だけを差し替えればよく、印刷物などの刷りなおしがないため省力化が期待できる。現在、開発されているのはボーイング767型機用のもので10月から訓練に使用される。

## ジャロン・ラニアーの音楽CD"Instruments of Change"

データ・グローブやメディア・スーツなどVirtual Realityプロダクトで知られるVPLリサーチの元CEOで、VR界の大御所ジャロン・ラニアーが音楽CDをリリース。多芸多才で知られるラニアーは、音楽活動にも熱心で、民族楽器のコレクターとしても有名。今回のCDは"Instruments of Change"と題され、1曲のみシンセサイザーを使った演奏がある他は、ケーンをはじめとする民族楽器やピアノ、バイオリンなどすべてアコースティック楽器による演奏でしめられている。現代音楽としてはオーソドックスな部類に入るものだが、VRの第一人者がこういうナチュラルな音楽に傾倒する理屈もわかるような気がして、けっこう興味深い。VRとかいうとすぐにテクノでアンビエントな音を連想する短絡思考の人は、チャレンジしてみるのもいいかもしれない。たぶん退屈すると思うけど(笑)。

（：Jaron Lanier/Instruments of Change/POINT music/Germany）

## 富士通の「ハビタット」アメリカへ逆襲

NIFTY-Serveのオンライン・バーチャルリアリティ・ゲーム「ハビタット」を憶えているだろうか。憶えているどころじゃない、今ハマってるところだって？　そいつは失礼。いや、そのハビタットが来年2月サービス開始を目標に、アメリカへ進出するというニュースが入ってきたのでお伝えしよう。

ハビタットをアメリカで運営するのは、富士通のソフト開発子会社、富士通オープンシステムソリューション。実はこのハビタット、もともとはアメリカのルーカスフィルムが開発したもの。しかしオママゴトのようにちまちました遊びは、アメリカ人の気質にあわなかったということなのか、ほとんど広まらなかったらしい。それに目をつけた富士通が、NIFTY-Serveにもってきたというのがことの次第だった。だから今回のアメリカへの上陸展開は、いわば里帰りみたいなものなのだ。この数年の間に、ハビタットを受け入れるメンタリティが、アメリカ国内で広まったのかどうかはわからないが、めでたくアメリカで市民権を得たあかつきには、NIFTY-ServeとCompuServeをつないでハビタット合戦という展開もあるかも。でも、それやるといくらお金があっても足りないだろうな。

## 9月9日と19日はツクモの日 テレカ欲しい人はGURUへ

「明るく元気に」がキャッチフレーズの九十九電機が“ツクモの日”キャンペーンを展開する。日時は、9月9日と19日の2日間で、開店の10:45から閉店の19:30まで、趣向をこらしたイベントや超お買得の商品などを多数用意。今回、この“ツクモの日”を記念して同店のCFキャラクター越智静香のオリジナルテレカを10名様にプレゼント。希望者は、巻末のハガキに「ツクモ・テレカ希望」と書いてご応募下さい。



## マイクロソフト新製品発表会 新ブランド「HOME」日本初上陸

７月２１日、六本木でマイクロソフトのMicrosoft OFFICEのバージョンアップ版と、新しくMicrosoft HOMEブランドが発表になった。冒頭挨拶に立った成毛社長はこのHOMEを「全てのデスク、全ての家庭にコンピュータを」という社是にのっとった家族で楽しめるソフトと説明、フライトシミュレーターのバージョン５、ペイントソフトのファインアーティストが会場でデモされた。今後はOFFICEブランドと、このHOMEブランドがマイクロソフトの柱となる。

## ゲーム博物館呉店 堂々のオープン

前号まで本誌で連載を続けていた渋谷洋一氏が、ゲーム博物館をオープンした。

場所は、戦艦大和を生んだ港町、広島県呉市で、呉駅前に堂々のオープン。渋谷氏は、個人で数100枚におよぶアーケードゲームのコレクションを持ちゲーム雑誌などで活躍しており、今回の博物館でも監修を務めている。

問合せ
〒737 広島県呉市中央1-9-4 アークモリヤスビル1～3F
TEL/FAX 0823-25-8838

## ソニー・ミュージックエンタテインメントがClub DEPをオープン

デジタル世代の新しいクリエーターを発掘するオーディション「デジタル・エンタテインメントプログラム：DEP」を主宰するソニー・ミュージックエンタテインメントが、オーディションに通った若いアーチスト予備軍たちに開放するスタジオ、Club DEPを6月南青山にオープンした。Indy、IBM、Macなどのパソコン、ワークステーションがズラリと並ぶスタジオは、さながら電子のコクピット。この恵まれた環境から、はたしてどんな作品が生まれてくるのか、いまから期待。

## アップルがMacintosh LC630とマルチスキャンディスプレイを発表

アップルコンピュータは、Macintoshの最新機種、Macintosh LC 630を発表した。LC 630は、CPUに66/33MHzの68LC040マイクロプロセッサを搭載した、いわゆる040マシン。コストパフォーマンスの高さと、システム拡張の容易さがセールスポイント。希望小売価格はメモリ8MB、ハードディスク250MB内蔵モデルが210,000円、CD-ROMドライブ内蔵モデルが258,000円。

また、Appleマルチスキャン15ディスプレイも併せて発表になった。基本の640×480ドットの他、800×600ドットの表示にも対応、さらにAT互換機との接続も可能になっている。希望小売価格は88,000円。

## 『一太郎』の“Ver.6 for Windows”と“for Mac”が、12月までに出る!?

ジャストシステムのワープロソフト『一太郎』の累積出荷が200万本を超えたことについての発表会が７月に開かれたが、同時に今後の同社製品の発売予定も発表された。それによると、『一太郎Ver.6 for Windows（ATOK9搭載）』と『一太郎 for Macintosh』が10月から12月、『一太郎Ver.6 for JW2（ATOK9搭載）』が来年１月から３月の間とのこと（あくまでも予定）。なお、関係者には、一太郎のパッケージに入った“たらいうどん”が配られた。

## 末広町駅にオテホンズ002看板となって登場

本誌GURU２号のキッチン・アミーガ・シンクに掲載された「オテホンズ002気合拾参号」のイラストが、秋葉原にある営団地下鉄末広町駅のフォームに看板となって登場。秋葉原のAMIGA専門店「コモエスタ・アミーガ」の看板絵として使われているもので、１メートル大に引き伸ばされたイラストのインパクトは凄まじく、電車待ちの人々が思わず足を止めている姿は微笑ましい。

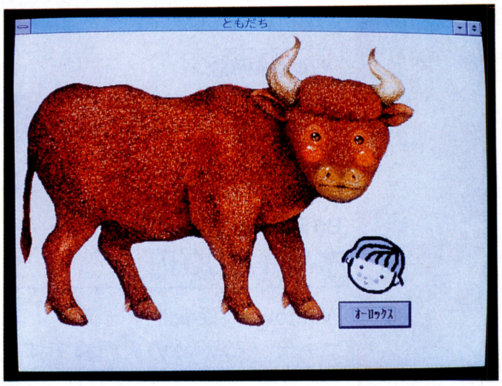
## 重鎮池田満寿夫もCD-ROM発売

７月14日、東京・代官山のレストランで富士通で発売になった『Masuo per Masuo 池田満寿夫版画集』の完成記念パーティーが開催された。このCD-ROMは富士通の風珠シリーズの第２弾として７月30日に発売になったもの。会場内に置かれた数台のモニタで『Masuo per Masuo』のデモが行なわれ、パーティーは、池田氏と女性司会者とのトークショウという形で進行した。今回の出版にあたって自ら256色から選んで彩色したという池田氏は、完成に大変満足している様子だった。

## 真夏日のオフィス街に親子連れ NECパソコンアートフェスティバル94

猛暑真っ只中の7月24日、マルチメディア作品と関連製品を紹介する「NECパソコンアートフェスティバル94」が、三田にある同社ビルの地下ホールにて開催された。このフェスティバルは第7回パソコンアート大賞の表彰式を兼ね、小林喜治氏作『ともだち』がグランプリを獲得した。

こんな暑い日にわざわざオフィス街まで足を運ぶ人がいるのかと少々危ぶんだが、まったくの杞憂。大勢の来場者を集めていた。




## YAMAHA DIGITAL WORLD94にはコンピュータミュージックがいっぱい

ＱＹシリーズなどでおなじみのYAMAHAが、デジタル楽器の新製品を発表するユーザーイベントを開催する。会場・期間は、

大阪MIDシアター 9/10 16:00～19:00
9/11 11:00～18:00
東京竹芝ニューピア・ホール 9/17 16:00～19:00
9/18 11:00～18:00
名古屋吹上ホール 10/1 16:00～19:00
10/2 11:00～18:00

当日会場では、新製品を多数展示。インストラクターによる体験セミナーも実施される。メインステージでは、小室哲哉＆守尾崇によるBIG EOS DAY Special/TOKYOなどエキサイティングなステージを予定。入場無料（入場には登録カードが必要になります。当日は混雑することが予想されるため、8月上旬よりヤマハ楽器特約店店頭にて登録カードを発行しています）

問合せ 03-3770-0400/06-244-2617

# SE Books　翔泳社の本

## よくわかる。すぐわかる。Windows関連の入門書。

### 最初に読む本シリーズ

**近日発売**

NOW PRINTING

Windows版

## Word6.0最初に読む本

**SE編集部編**
**B5変型判 256ページ**
**予価 1,800円**

Windowsの高機能ワープロソフトWordをはじめて使うユーザーのための入門書です。文字の入力，書式の設定，グラフィックの張り込み，表の作成など，さまざまな基本操作を実用的な文例にそってチュートリアル方式で解説しています。作りたい文例を見れば，すぐに操作方法がわかります。

NOW PRINTING

Windows版

## Lotus Improv最初に読む本

**SE編集部編**
**B5変型判 256ページ**
**予価 1,800円**

Improvはセル番地が基本だった従来の表計算ソフトとは異なった概念をもっています。日付，製品名などの項目でデータを管理し，ドラッグ＆ドロップなどの簡単な操作によって，データ構造を自由に変化させ，さまざまな角度からデータを検討することができます。この新しいソフトを初心者にやさしく解説します。

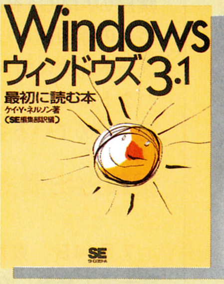



**好評発売中**

## Excel 5.0 最初に読む本

**SE編集部編**
**B5変型判 256ページ**
**定価1,800円**

はじめてWindows版Excel5.0を使う方のための本です。実際の画面を豊富に入れ，基本操作を中心に説明していますから，すぐにExcelを使えるようになります。まったくのビギナーの方のための、マニュアルを読む前の必読書です。




**好評発売中**

## Windows3.1 最初に読む本

**ケイ・Y・ネルソン　著**
**SE編集部訳編**
**B5変型判 226ページ**
**定価1,500円**

最低限の努力でWindows3.1を使いこなす！
はじめてWindowsを使う人、これから使ってみようと考えている人のための入門書。分厚いマニュアルを読まなくてもすぐにWindowsが使えるように、必要な情報だけをコンパクトに要約。基礎の基礎から、自分専用のWindowsを作るまで、ひととおりのことがわかるようにやさしく解説。

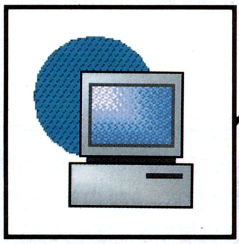
※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。


SE SHOEISHA　株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
〈資料請求番号SE〉

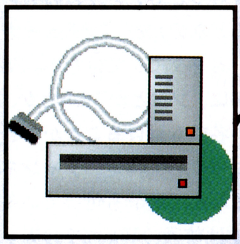
# 新製品ぐるぐるレビュー

## CONTENTS

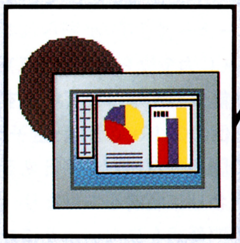
### 今月紹介する商品







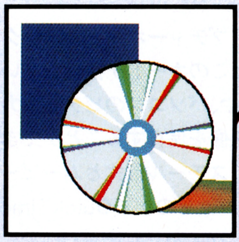












# 米国アップルが新機種を発売 新型番は630!



## デジタルTV時代を前に TV付パソコン戦争到来

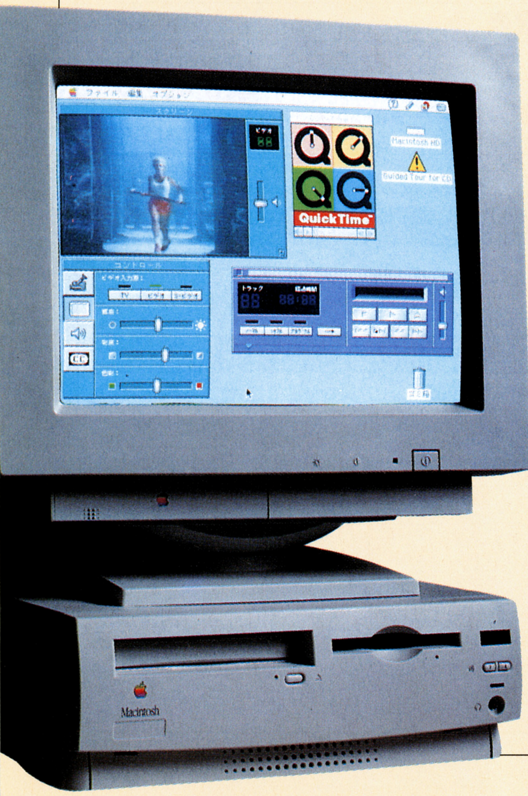
●問合せ　アップルコンピュータ　TEL03-5562-5600

**TV機能がおざなりでない**
**アメリカのテレビ機能がバッチリ組み込まれている**
**クローズドキャプションにも対応**
**リモコンで、TVのオン・オフやチャンネルの切替、Macの電源のオン・オフ**
**それにCD-ROMの制御もできる**

### TVが映れば何でもアリか? 世間は許してもGURUは…

パソコン界の今年のトレンドといえば、「TV付き」である。このTV付きのパソコンを発売している会社はすでに6社。しかし「とりあえずTVも見られるようにしました」的な安直なつくりのマシンもあって、「なんか本筋からはずれてやしない?」なんてことを思っていた矢先、アップルコンピュータからもTV付きのMacintoshが発表された。「うーむ、アップルよお前もか」どうせ他のパソコンと同じ様に単にTVも見られるMacなんじゃないかと思って臨んだ取材だったのだが、今回ばかりは様子が違うようである。

まず、TV機能がおざなりでない。アメリカ仕様のテレビ機能がバッチリ組み込まれている。単にTVチューナーが付いた、キャプチャーができるといったレベルのマシンとはべつものなのだ。チャンネルはアイコン化され、それに自由に名前をつけ、アダルト専用チャンネルにはロックをかけて世の性風俗の乱れを正し、クローズドキャプション仕様のLDにも対応する。それってナーニ?　と思った方は最後までこの原稿を読むように。とにかく、アメリカのケーブルテレビでは当たり前の機能なんだから。とにかく、半端じゃないTV機能、それがこの630の特色である。




### Macとしての基本機能はどうだろうか?

日本発売の仕様が決まってないので想像で書くしかないのだが、TVチューナーカードやモデムなどは専用の付属品をオプションで購入することになるだろう。今回、用意されたモニタは15インチとサイズも大きくなり、この2インチの差が使いやすさを大きく左右するはずだ。

CPUの性能もPerforma575と同程度、新製品として必要かつ十分なパワーを備えている。さらにPower PCへのアップグレードもアップルが保証しているし、この秋に買う人には最適なマシンだといえるだろう。

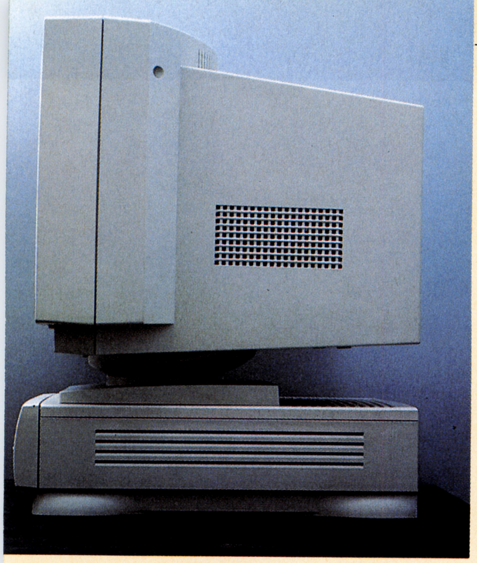
### 映像機能がてんこ盛り これがアメリカのTV

筐体のデザインは一新され、従来のモニタ一体型ではなく、セパレート型になった。同時に発表された15inchマルチシンクモニタを使えば800×600ドットで256色までを表示することができる。おまけに、このモニタはテレビの調整ツマミ付きだった。

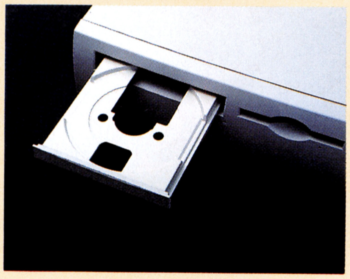
そして、TVチューナー。チューナーカードという部品が入っていて、こいつがTV映像・音声の受像を担当する。630のチューナーは普通のTV放送を受信できるほか、CATVにも対応している。もっともアメリカのテレビでは当たり前のことなのだが。TVチューナーを制御するソフトもタダモノではない。それぞれのチャンネルに、フジとかTBSとか、もっととんでもない名前を付けることができたり、チャンネルをロックして特定のチャンネルを見られなくするなんて機能も付いている。「カリフォルニアでは普通の契約で200チャンネル、オプション契約すると300チャンネルの番組をケーブルネットで見ることができます。日本でBSチューナー付きTVが売られているように、最近アメリカで売られているTVにはこれぐらいの機能はみんなついています」(カリフォルニア在住のGURUの読者・金子氏弁)といった環境の国のTVなのだ。毎日見るチャンネルに目印代わりに名前をつけたり、子どもがアダルト専門番組を見ないようにロックをかけたりする国のTVの最新機能ということらしい。

また、クローズドキャプションにも対応しているためクローズドキャプション使用のLDやビデオを接続すれば、字幕付きの映画を見ることもできる。クローズドキャプションと映像クリップの機能を使えば、Macと映画の字幕を使った語学学習をするなんてこともできるだろう。

そして、キャプチャーボード。映像クリップなどの機能はこのカードが担当している。これでTV放送や、パソコンのビデオ入力に接続したビデオ映像を保存することができる。保存の形には、スチール形式とムービー形式があり、ムービーはそのままQuickTimeムー



一見、PowerMacintosh6100/60と同じ筐体かと思ったのだが、勘違い。幅が狭い割に奥行きが深いボディー、置き場所には苦労するかも



トレー式の倍速CD-ROMドライブ。フロッピーがイジェクトするのを見てベロ出しといったやつがいたが、これは！



ついにリモコン起動もできるようになった。しかし、比例するかのように起動時間が長くなるのはナゼだろうか

ビーとして秒15コマの映像にデジタル化することができる。スチール保存で、宝くじの当たり番号や、F1の順位表示、インディの周回数を書きとめておくのもいいだろう。ビデオ入力した映像をデジタル化して、特撮映画を作ることだって理論的には可能である。しかし、ギガクラスの容量を持つハードディスクが必要になってしまうことはお断りしておく。

## リモコン無くしてTVなし パソコン・カウチポテト

さてTVにとって無くてはならないアイテムといったら、やっぱりリモコンだ。実は630には、このリモコンも付いている（リモコンだったら、去年アメリカで「Macintosh TV」という製品に付いていたが、日本では未発表）。リモコンで操作できるのは、TVのオン・オフやチャンネルの切替といった普通の機能プラス、Macの電源のオン・オフ、それにCD-ROMの制御もできる。このCD-ROMドライブで普通の音楽CDも演奏できるのはご存じの通り。この630はマルチメディアタイトルを見るだけではあきたらない、でもマシンの構成を考えたりハードの増設をするのもイヤだ、もっとお手軽にマルチメディアしたいなんていうチャラチャラした志向の人には最良の選択となるハズだ。

日本では未定だがアメリカ仕様では、モデムまで初期装備するマシンも発売されるという。マシンを買ったら、自宅で電源を差し込みTVアンテナをつないでやるとセットアップが終わり、などというマニュアルがつくのだろうか。もし、そうならいままでのコンピュータとはまるで違った機械となるだろう。楽しみなことである。

アップルには、アンテナのつなぎ方がわからないという電話がかかることもあるだろうし、ケーブル会社とMacが結ばれていることを知らない人からは、送られてくる映像の写りが悪いとかいう見当はずれの苦情が持ち込まれたりするかもしれない。その苦情がパソコン通信で送られてきたり、なんか楽しそうな気もする。

最後に、気になる価格の方だが、残念ながら取材した7月下旬の段階ではまだ何もまったく決まっておらず、バンドルされるアプリケーションについてもまだ最終決定されていないという話であった。ただアップルでもあまり高くしたくないようだ。それにしても円高はいつまで続くのだろうか。

（戌野速太朗＋広野忠敏＋GURU）

**使用感**　お目当てのビデオ、TVまわりの機能を使っていたあいだ中、ストレスなく動作してくれた。ウリの機能がせっかくあっても、マシンの性能が追い付けなければ役に立たない。そういう意味では、十分な性能をそなえたマシンに仕上っている。

一見、PowerMacintosh 6100/60と同じ筐体かと思ったのだが、勘違い。幅が狭い割に奥行きが深いボディーだから、正面から見たときの圧迫感は少ないが、実際の置き場所には意外と苦労するかもしれない。

- ●モデル：未定
- ●CPU：Motorola 68LC040/33MHz
- ●メモリ：8MB(最大36MB)
- ●ハードディスク：250MB
- ●CD-ROM：Apple CD300iPlus(倍速・マルチセッション)
- ●800×600ドット(256色)
  640×480ドット(3万2000色)

専用オプション
- ●アップル　ビデオ／テレビシステム
- ●プログラマブルリモコン
- ●標準価格：未定

（ここに掲載したスペックは米国で発表された記事にもとづく予定スペックであり、日本で販売される製品とは異なる可能性があります。）

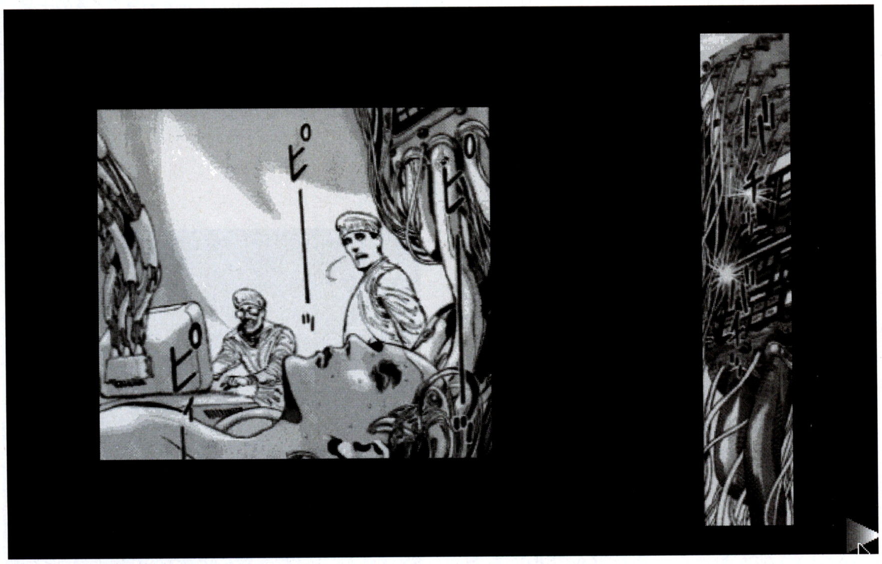


# 接続する社会



## 今日からマンガもエキスパンドブックに

●問合せ　ボイジャー・ジャパン　TEL03-5467-4646



一介のサラリーマンが一念発起、インターネットとMacintoshを駆使して編纂した、自費出版によるエキスパンド・ブック文集。「僕たちの未来は絶対、面白い！」の前向きな信念に拍手。

Mac用1,800円




### ブルース・スターリングだけじゃないこの本の真の見所

この作品集を評価する切り口としては、世間に向けて個人が自分を表現するツールとしてのデジタル・データ、エキスパンド・ブック、そしてインターネットがあるだろう。しかしこのテーマを語るのは他の方々に任せ、ここでは作品集中、唯一のマンガ作品である「CALLING」を誉めたいと思う。

この作品は、ただ今業界中がウの目タカの目で狙ってる「マンガをCD-ROM化する移植法の確立」という宿題に、今のところ一番有効に回答し得た作品と言えるのではないか。

ここで採られた移植法は、ごく単純に言えばマンガを部分的に映画として構成し直すということだ。横長の黒いスクリーン上に、1シーンごと次々にコマや文字をさまざまな効果で出したり消したり重ねたりして見せていく。ただしシーンの変わり目では、画面右下隅で回転灯のアイコンが明滅し、これをクリックしないと次の画面へ変わらない。

マンガをパソコンの画面というまったく異質なメディアに移植する場合、最大のキーポイントはマンガの〈時間〉をいかにしてインタラクティブに移植できるかではないか。

例えばマンガ作品で〈①屋上で無表情にたたずむ女　②角が丸いコマ。楽しそうな女と男　③女の表情アップ。ハッと何かに気付く〉という3つのコマがあれば、現在→過去→現在と〈時間〉が移っており、③は新たなシーンの始まりだと読者はすぐさま了解する。

これをパソコンの画面に移植する時、1コマずつアイコンで読者に読み進めさせるのではなく、かといって自動的にコマを出して消すのでもない。例えば①を出しておいて②とジワリと入れ替わり、ワンテンポおいてサッと②が消え、すぐさま③が現わたところで画面が止まり、アイコンが出て次の画面へと促す、といった演出法をこの作品の作者ならばするだろう。この「内容に立ち入った演出」と「インタラクティブの匙加減」こそがこの作品で称揚されるべき点だ。

ただし、作者たちが見落としているマンガの技法がないでもない。もしも彼らが本誌前号、前々号の今は亡き「夏目房之介のマンガ解剖教室」を読んでいればと、この企画を本誌に持ち込んだ私は残念でならない。例えば「圧縮／開放」、「視線の引き付け」などの原理は少なからず参考になったはず。

実はこの作品のようなマルチメディア・タイトル作成のためにこそ、あの連載の意義があったのだが、どこかの雑誌で拾っていただけないものでしょうか？　お安くしときます。　（小形克宏）

こぼれ話●ポラロイド写真で作る女子高生マガジンが創刊。タイトル募集中！　写真・手紙・イラストを送ってみよう。　〒150東京都渋谷区恵比寿2-2-13オークスリー401『編集部』なんか怪しいけどGURU周辺の人たちで話題中。編集も女子高生が担当とか

# 布施英利の「死体CD-ROM」

## 「死体に対する感性が高まる」死体ブームの旗手布施英利の初CD-ROM

●問合せ　翔泳社　TEL 03-5467-0361

生の死体にはぼくも慣れてないけど、CD-ROMならばと「気味わるいなあ」と言いながらも死体の観察をしてしまいました。怖いものみたさの、女の子が買うんだろうなあ。



Windows/Mac 両用
5,800 円（税込）

### 興味本位だけでは終わらないメメント・モリ

自社本を取り上げるというのも変なんだけど『死体を探せ！』『図説・死体論』などの著者で知られる布施英利氏の初の CD-ROM ブック。死体の医学史、死体の医学、死体観の文化史、美術の中の死体、現代の死体と死体のオンパレード。布施さんが懐かしの「ウゴウゴルーガ」で「したいのえらいひと」として出演したフィルムも集録しました。

ダ・ヴィンチの解剖図、チベットの鳥葬、プラスティネーションと古今の死体にまつわる図像約 150 点を集録。特に死体の医学では、解剖学教室で行われている作業の一端が紹介されます。解剖の様子、死体の並ぶ部屋、死体の保存処理、解剖標本、最新技術で作られた標本プラスティネーションまで衝撃的な写真がいっぱい。

著者のプロフィールを見て発見したんだけど、布施さんって東京芸術大学で美術・美術史を選考していたんです、ぼくは解剖学がずっと専門だと思っていましたからビックリしました。

都市から消えた死体を問題にすることで、現代文明を批評する布施さんにとって、CD-ROM により視覚化された死体の意義はどうあるのか。CD-ROM のメディアとしての位置づけや、死体アートが気になる人には必読の本といえるでしょう。ぜひ、GURU とともにお買い上げください。　(藤井政登)

# メサージュ

## 送信機能を持ったポケベル???

●問合せ　日本シティメディア　TEL0120-600301

1.5mの高さのテーブルからピータイルの床へ落下。メッキははげたが、メサージュは無事だった。象が踏んでも…

価格
現在半年間の無料レンタル中
パケットのIDを郵政省に申請するため、
15,554 円が別に必要
月々の基本料 2,400 円




### 電波で FAX 送れますか 最強の形態端末

ZAURUS が旅先から FAX を送れると CM などでさわいでいるが、幼稚園や保育園に通う幼児がこの機能を使えるほど操作は簡単ではない。しかし、このメサージュなら幼児だろうと FAX 送信ができる。あなたがかなりの機械音痴だとしても、初めてこの端末を手にして 30 秒後には、別の端末へ、あるいは FAX へと送信している自分を見ることができるだろう。メサージュにできることは本当に少ない。キャラクターベースの文字を書くためのインターフェースもすごくできが悪い。しかし、その機能の単純さがこのマシンを恐ろしいものに仕上げている。

手のひらサイズの液晶画面に、ペン入力した文字あるいは絵を、別の端末、あるいは FAX できる。できることはこれだけ、しかし、電波を発信するメサージュには公衆電話回線も ISDN 電話ボックスも不必要なのだ。このマシンを手に渋谷を歩く女子高生の姿が目に見えるようである。(藤井政登)

こぼれ話●キーボードと本体のあいだにこれをつければあなたのモニタもたちまちエコロジーなグリーン PC に。結構、アイデア商品ののりで、5 分キー入力がないと電源をプチっと切っちゃう恐ろしいヤツ。DOS/V 用　アテイン 03-3255-4721

# NEC　PC-98シリーズに新製品を大挙投入

## すぐに手が届く高性能　98新シリーズはお買得?

●問合せ　日本電気　03-3452-8000

最近のパソコン市場はMacintoshやDOS/Vマシンの人気が高くなっているが、7月にNECから相次いで新製品が発表された。98MULTiの新モデル、カラーノートパソコンのラインナップ充実、そして普及型MATEのフルモデルチェンジと、怒涛の3連発である。

モデル
PC9821Ce2 model T2
標準価格(税別)
358,000円
CPU
i486SX/25MHz
メモリ
5.6MB(最大37.6MB)
ハードディスク
170MB
フロッピーディスク
3.5インチ(3モード)ドライブ
CD-ROM
倍速、photoCD対応マルチセッション
最大解像度および最大発色数
640×480ドット(256色)
モニタ
15インチ　TV機能、モノラルスピーカー内蔵　ビデオ入力2系統(S端子付き)/ビデオ出力1系統
寸法
370(W)×416(D)×458(H)mm(本体+モニター)
重量
23.5Kg(本体+モニター)
リモコン付属
インストール済みソフトウェア
Windows3.1



新しいMULTiはリモコンも装備した

### 98MULTiにも テレビ付モデル登場!!

今年に入ってから登場したパソコンには、テレビ付のものが多い。日本アイ・ビー・エムのPS/V Vision、PanasonicのWOODY、富士通のFM-Towns Fresh-TVと続き、いよいよNECの98MULTiシリーズにもテレビ付モデルが追加された。

他社のテレビ付パソコンと大きく違う点は、「パソコンの電源を入れなくてもテレビが見れる」というNECのコメントからもわかるように、パソコンの中にテレビ機能を取り込んだのではなく、パソコンのモニタ部分にテレビ機能を取り込んだものとなっていること。つまり、従来モデルの98MULTiをベースに、NECが数年前まで販売していたPC-TVという型番のモニタをリファインして組み合わせているのだ。

このモニタ、パソコン用としては並みの製品だが、テレビとしてみると、ビデオ入力は2系統で、片方はS端子を採用するなど、AV機器を意識した装備を持っている。また、入力端子の片方はスルー(素通し)して外部に出力できるなど、将来、マルチメディア周辺機器を拡張したときにも対応できる。もちろん、リモコンも標準装備だ。

パソコンとしての性能は、CPUにi486SX/33MHz、メモリを5.6MB、HDDを170MB、倍速CD-ROMを搭載と、最近のマルチメディアマシンとしては標準的なものだ。フルカラー表示もできるし、MS-DOSとWindowsもインストール済み。拡張性に乏しいのは残念な点だが、買ってきてすぐに使える手軽さは初心者にとっても大きなメリットだ。

パソコンでどれだけのことができるのかわからないけど、とりあえずCD-ROMタイトルなどから楽しんでみたいというユーザーにお勧めできるマシンと言えるだろう。

### クオリティのNe2、Nsか お手軽カラーのNdか

世間ではやれサブノートだ、PDAだと騒がしいが、何も持ち歩くばかりがノートパソコンではない。NECの新カラー液晶ノートパソコンは、その考えを前面に押し出したモデルだ。

ノートパソコンがこの世に出たばかりの頃は、入門機として持てはやされたが、最近では移動可能なプレゼンテーションマシン、パソコン専用モニタを必要としない省スペースマシンとして人気を集めている。今回、発表されたマシンは、高品質なTFTカラー液晶を採用したPC-9821Ne2とPC-9821Ns、安価なデュアルスキャンSTNカラー液晶を採用したPC-9821Ndの3シリーズで、いずれも従来の98ノートシリーズと同じA4ファイルサイズの筐体に収められている。

この3機種はマシンの外観やスペックなどは似通っているが、液晶パネルと拡張性の違いが価格にはっきりと表われている。

こぼれ話●本文にも登場するフルカラー液晶プロジェクターは、最大150インチの巨大画面を表示できるが、120万円と価格もすごい。



ノートタイプの上位機種 Ne2 は TFT カラー液晶を採用

よく大画面テレビの話をするとき、「3年後には、みんな大画面テレビはプロジェクターが主流になって、ブラウン管式テレビはジリ貧になると思うよ」なんてことが言われるが、「TFT カラー液晶 vs デュアルスキャン STN 液晶」の対決ではそれ以上に短い時間で差が縮まりつつある。

たしかに、TFT カラー液晶はきれいなのだが、最近ではデュアルスキャン STN カラー液晶の品質向上が著しく、TFT カラー液晶と並べてはじめて「ああ、やっぱりデュアルスキャン STNって暗いのね」と感じる程度まで向上している。視野角が狭いなんてことも言われるけど、プレゼンテーションにでも使わない限り、不自由を感じることはない。いざとなれば、もっと大画面のプロジェクター(同じ日に最大150インチまで表示可能な投影型フルカラー液晶プロジェクターが発表されている)を使えばいいわけで、そういう意味から考えれば、パーソナルユースではPC-9821Ndが最もお勧めできるマシンということになる。

ただ、いずれの機種もトラックボールの操作性だけは今ひとつ。快適に使いたいのであれば、外付けタイプのマウスを用意することをお勧めしたい。

## X-MATEはこれからの98シリーズの本命か?

現在の98シリーズの主力は、やはりデスクトップの PC-9821Ap2/As2、通称「A-MATE」である。これに対し、MS-DOS動作時の640×480 (400) ドット時256色表示、PCM 音源などを省略した廉価版モデルの PC-9821Bp/Bs/Beは、通称「B-MATE」と呼ばれている。

今回発表されたPC-9821Xa/Xt/Xn/Xp/Xs/Xeは、B-MATEの事実上の後継機に相当するもので、さらにコストパフォーマンスの高いマシンとなっている。通称「X-MATE」と呼ばれることになるだろう。X-MATEでは従来のB-MATEで採用されていなかった MS-DOS動作時の640×400ドット/256色表示がサポートされ、PCM音源も搭載されている。つまり、A-MATEに近い機能を持っているわけだ。

X-MATEは大きく分けて、2つのシリーズに分かれている。ひとつは業界標準のPCIバスを採用したPC-9821Xa/Xtで、もうひとつは98標準バスを装備したPC-9821Xn/Xp/Xs/Xeだ。PCIバスはIBM PC/AT互換機などで使われ始めた新しいローカルバスで、将来的にはMacintoshでも採用されることが決まっている。面倒なハードウェアの設定が不要なことと高速なデータ転送が可能なことがメリットと言われているが、まだ若干互換性に問題が残されている。

そんな中でNECがPCIバスを採用したことは驚きだが、実際にはこの98版PCIで世界中のビデオカードやSCSIカードがそのまま使えるわけではなく、付属ソフトが必要だったり、ビデオカード側に多少の細工が必要だ。つまり、今回のモデルで採用されたPCIバスは「世界標準のPCIバス」ではなく、「世界標準のPCIバスに限りなく近付いたNEC版PCIバス」といったところだ。



Pentium 搭載機種もますます低価格化が進む

現にNECの価格設定もまだまだ様子見の気配が強く、シリーズ全体から見れば、標準バスを搭載したXn/Xp/Xs/Xeがメインの機種、つまり「個人ユーザーが実際に買うマシン」という位置付けになる。

Xn/Xp/Xs/Xeの4モデルはコストパフォーマンスも高く、従来のB-MATEでの指摘された不満点を解消している。HDDを内蔵したWindowsインストール済みのPentium90MHzマシンが実売価格40万円前後で買えるのはユーザーにとってもうれしい。今後はこのX-MATEシリーズが98の主力になることが予想できる。NECもさすがに定番どころは作り間違えないようだ。



98にもタワー型が登場した

もうひとつ注目したいのが最上位機種のXtのデザインだ。98シリーズ初のミニタワー型を採用し、不利と言われた拡張性を解消している。このモデルが好評であれば、次期MATEでもミニタワーモデルがさらに増える可能性もある。

今回発表された新しい98は、多少モデルによって差があるが、いずれも「お手軽に高性能マシンが手に入る」ことには違いない。特に、X-MATEシリーズのメイン4機種はコストパフォーマンスも高く、幅広いユーザー層にお勧めできるものだ。

DOS/VマシンやMacintoshも面白いけど、98は手軽に買えるし、しかも日本語環境が絶対的に安定しているというメリットは大きい。DOS/VマシンやMacintoshの良さを貪欲に取り入れた98は、やっぱり強いなと感じさせてくれる。　(法林　岳之)

こぼれ話●同じ日に発表されたPC-9821Esは、Energy Starに対応した異色のマシン。フルカラー液晶、PCカードスロット採用で奥行き21cmの縦型デスクトップ。

# Micron 433/466VLVALUE Line

## 目指すはパソコン相場師。¥/$レート直結で購入できるDOS/Vマシン登場

●問合せ　パワーユーザー　TEL0268-25-7101

**輸入価格って何だろう。原油のレートに追随して電気料金が下がるのは当然だと思うのに、パソコンの値段が変わらないのを不満に思わなかった自分がふしぎではないかな**

モデル
433VL Value Line　／　466VL Value Line
標準価格
時価
CPU
i486SX/33MHz　／
i486DX2/66MHz
メモリ
4MB(最大20MB)
ハードディスク
210MB
フロッピーディスク
3.5インチ
CD-ROM
標準装備(倍速)



端正で精悍なデザイン。アイダホの土の香りが漂うフォルム、ではなくて少々残念だが

### 個人輸入も検討したがトラブルが怖くてという人、集合

米マイクロン社はマイクロン・セミコンダクターという大手半導体メーカーの系列会社。高性能低価格DOS/Vパソコンを次々と投入してくることで一躍脚光を浴びている。同社の製品はPC MagazineのEditor's Choiceも授賞した。このマイクロン社製品に目を付けたのが、長野県上田市にできたパワーユーザー。関係ないだろうが羽田元首相の地元である。

この会社が、地方の強み坪○円という事務所の家賃にモノをいわせ、限りなく現地価格に近い値段、さらには対円ドルレートに直結した変動相場制価格設定で輸入代理店業を敢行中だ。

じつは私、この近所に暮らしていたことがある。千曲川のほとりの何にもないところだ。アイダホ産のパソコンを信州上田のメーカーが売る。うぅむ、がんばって欲しい。マハポーシャに負けるな。

ちなみに為替レートが1ドル＝100〜105円のとき、433VLモデルが219,458円也。機器構成が異なるため単純比較はできないが、ほぼ現地価格ベースである。

### オーダーの自由度は75点更なる充実を望む

DOS/Vの強みは拡張性。パワーユーザーでもその辺は当然考慮していて、標準のセット以外にも、メモリ、ハードディスクはもちろん、モニタやケースの変更といったオプションを用意している。せっかく一緒にオーダーできるなら、ボディカラーとサイズにあわせたラックなんかあると便利だ。

ところで、同社がMPC対応モデルをリリース(FamilyMPC)するという情報があるので続報を待て。マシンの性能評価をろくに書かなかったことは謝ります。　(上野英紀)

# NEW SWIFT

## 小型でも妥協のない強力装備。ほとんどMPC対応マシンだ

●問合せ　鈴木製作所 エスエスケーベル コンピュータ事業部　TEL 0292-85-8956

**サブノートパソコンとしては異例のインターフェース充実度。SCSI-2をはじめ側面と背面にところせましとポートが並ぶ。密度コンクールでもあれば第一シードだ**

モデル
NSW150　／　NSW130
標準価格(税別)
468,000円　／　398,000円
CPU
i486DX2/50MHz　／　SX/33MHz
メモリ
8MB(最大20MB)
ハードディスク
340MB　／　250MB
フロッピーディスク
3.5(1.44MB/1.2MB/720KB)外付け1ドライブ
ディスプレー・最大解像度および最大発色数
9.5inchDSTNカラー液晶・640×480ドット(256色)
インターフェース
シリアル×1、パラレル×1、VGAモニタ、スピーカー、マイク、オーディオ入力、SCSI-2
寸法
266(W)×207(D)×43(H)mm
重量
1.9Kg

### カラーでしょ。フツー

ここ半年あまりの間に、ノートパソコンの画面は圧倒的にカラー化した。今や「カラーでしょ。フツー」というノリである。「モノクロの液晶はゲームボーイのためだけに残る」なんてことを言う人もいるくらいだ。こうなってくると、カラーであること以外の差別化ポイントを要求されるのが各メーカー。NEW SWIFTは、SCSI-2を搭載して、この差別化ポイントの突破を図ったサブノートタイプのパソコンである。

### インターフェースが充実1台目のマシンにしても大丈夫

ノートパソコンの弱点として、拡張性の低さがあげられることが多かった。それはそうだろう、いかに軽く小さくするかに腐心したボディに、これ以上何か詰め込もうというほうが無理な話だ。



正面外観はいたってシンプル。背面と側面に密集するポート群は実物をご覧あれ

しかし、NEW SWIFTに関しては、この点もかなり克服されている。写真ではお伝えできないが、SCSI-2以外にも各種インターフェースのポートを標準装備して、デスクトップマシンとほぼ同じ周辺装置を接続することができる。もちろん、画面をCRTモニタに表示させることもできるから、事情によっては1台目のマシンとして使用することも不可能ではない。　(上野英紀)

こぼれ話●エスベルダイレクトなる直販会社がスタート予定。DX4/75サブノートやコピー・スキャナ機能付きFAXなど意欲的な製品が目白押しだ。問い合せ先はNEW SWIFTと同じ

# Latitude XP 4100CX

## 100MHzのノートパソコンついに発売

●問合せ　デル　コンピュータ TEL0120-1984-86

なんとバッテリーに基盤がついていた。この基盤でインテリジェントに電源の消費量を調整するそうで、最大14時間持つというんだから驚き。でも、早く規格を統一できないものだろうか。

**価格**
598,000円
**プロセッサー**
DX4100MHz
**メモリ**
8MB
**ハードディスク**
524MB
**拡張スロット**
PCMCIA スロット（Type3 ×1
Type2 ×2）
**重量**
2.79Kg（バッテリ、ハードディスク含む）
他に DX2 50MHx/8MB/200MB/TFT
DX4 75MHz/8MB/340MB/DSTN
DX2 50MHz/8MB/200MB/DSTN
などのモデルも同時発売




### 見栄じゃなく、本当に出張に使うのならこのモデルが現在最高

翔泳社の編集部で使っているDOS/V機は、実はほとんどがDELLのマシンなんです。DELLという会社は、店頭での販売はなくて直販のみ、注文を受けてから好みの仕様に仕上げるオーダーメイドシステムをとっている。DELLのマシンは、マザーボードにビデオカードも合体した独自仕様なので、互換機としては融通がきかない面もあるが、それでもなぜDELLを選んでいるかというと、サポートがスゴイからなんです。

24時間稼働のテクニカルサポート!!! ちょっと、電話するほうが心配してしまうようなこの体制。電話にでてくる人も、いかにもプロという感じの対応で信頼できる。

実際、ぼくも素性のわからないボードを入れて動かなくなったり、ハードディスクが逝ってしまったりと荒っぽい使い方をして、3度ほどお世話になったことがありますが、十分納得のいくサポートをしていただきました。ども、ありがとうございます。なんでも、電話で受けた質問はすべて英文にして世界中のDELLのサポートでそのデータを共有しているんだそうです。ぼくの、馬鹿な質問も世界中に回覧されているのでしょうか。

そのDELLが、初めてノートパソコンを作りました。4機種が発売されたけど、ねらいはただ1機種。「Latiudo XP 4100CX」のみ。スペックを紹介すると、CPUがDX4/100MHz・メモリ8M・ハードディスク524M・9.5インチカラー液晶ディスプレイ・サイズはA4でほぼGURUと同寸法・そして、バッテリーは最長14時間も持つ。

値段は、598,000円。直販のみだから、値引きなし。

まず、画面が広い。液晶ディスプレイは、TFT型といって解像度の高いヤツ。トラックボールもアップルのPowerBOOKなみの19mmサイズ。なんで、DOS/Vはいままで10mmほどのトラックボールしか付いてなかったんだろうと疑問に思えるほど。

それにこのバッテリーの耐久時間。このバッテリー、リチウムイオン・バッテリーとかで、従来のニッカド・バッテリーのように使っているうちにメモリ効果のせいでフル充電ができなくなるといった弊害を克服しているという、涙ものの機能も遂に実現している。それに、セキリュティ機能も付いているという仕事パソコンである。

ほんとに、出張が多くてノートパソコンを持っていなきゃ仕事ができないという人はこのマシンを買うべきだと思う。カッコで買うにはもったいないし、壊れてこそ本懐というものだろう。

最後に、買うときの注意だけど、DELLって独自仕様が多いし、サポートは純正のみなので、メモリやバッテリーの予備なんかをまとめ買いしておくこと。後で買いたそうとすると、電話で注文、確認書が郵送されてきて、銀行からお金を振り込んでやっと商品が到着。ノートパソコン持って仕事している忙しい人では、追加注文も大変な手間になってしまう。ここだけは、早くなんとかしてもらいたいんだけど。　（藤井政登）

こぼれ話●フォーバルクリエーティブのCHAMELEONは、インターネットにダイヤルアップIP接続できるソフト、でも77,000円と高い

# CV172J

## 大混戦・17インチモニタ市場のダークホース

●問合せ TOTOKU(東京特殊電線) TEL 03-5273-2022

**OEMの供給元であったTOTOKUの、自社ブランド製品。偏向ヨークというパーツから一貫して生産している。高解像度モニタのメーカーとして、ナナオのような存在になるか!?**

**標準価格（税別）**
198,000円
**ブラウン管**
17インチトリニトロン(SA)
**最大解像度**
1280×1024
**水平周波数**
30〜85kHz
**垂直周波数**
50〜120Hz
**AGピッチ**
0.25mm
**コネクタ**
D-Sub 15ピン(ミニ)／BNC
**付属品**
VGAケーブル

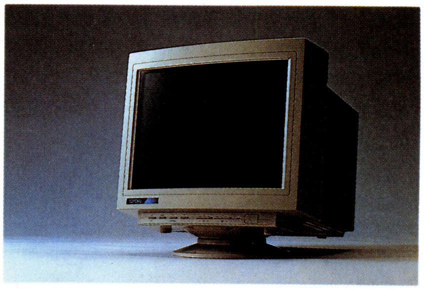
### OEMの供給元が激戦区に名乗りを挙げた

17インチのモニタの市場には数多くのメーカーが参入して、大混戦の状態が続いている。『GURU』でも第5号で各製品を比較したのだが、そのときのダークホース的な存在が、このTOTOKUのモニタだった。

TOTOKU（東京特殊電線）とは聞き慣れない名前だが、モニタの分野では長いあいだOEMの供給元であったという。また偏向ヨークという、電子ビームを制御するパーツから一貫製造している。海外に生産を委託するのではなく、生産をする側なのだ。

### 高解像度に的を絞った高級志向

そのTOTOKUが、自社ブランドでのモニタの販売を6月から開始した。機種は、14、17、21インチの3種類。これはそのうちの17インチだが、機能面で目立つのはOSD



（オンスクリーンディスプレイ）で、画面サイズなどを調整するとき、表示が画面上に出るというもの。ブラウン管は、SAタイプのトリニトロン管を使用している。ただ、PC-98シリーズのノーマルモード（解像度640×400、水平周波数24.8kHz、垂直周波数56.4Hz）には対応していない。14インチのCV142Jは対応しているだけに、ちょっと残念なところ。あくまでも高解像度用のモニタというスタンスなのだろう。（安藤健一郎）

# MT-8621

## リモコンで角度調整ができる、21インチの上位機種

●問合せ　飯山電機　TEL 03-3231-8401

**21インチというと、A4サイズがタテに入るので、デザインの仕事には適している。一般でも21インチが主流になるかもしれない。リモコンでモニタが首を振るのは楽しいぞ。**

**標準価格（税別）**
448,000円
**ブラウン管**
21インチアパーチャグリル
**最大解像度**
1280×1024
**水平周波数**
24.8〜92kHz
**垂直周波数**
50〜160Hz
**AGピッチ**
0.30mm
**コネクタ**
D-Sub 15ピン／BNC
**付属品**
98用ケーブル／アダプター(98→VGA)

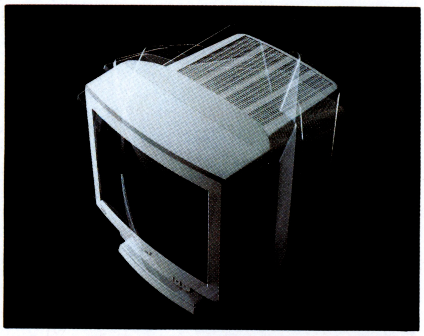
### リモコンで首を振るロボモニタ

このモニタ、なんと、首を振るのである。「パワーチルト＆スウィベル」といって、リモコン操作で左右にそれぞれ45度、上に15度、下に5度、電気仕掛けで動くのだ。これは「プレゼンテーション用」などというよりも、まずは動かすだけで楽しい。動く様子はメーカー担当者いわく「ロボコップみたい」。しばらくはこの機能で遊べそうだ。

リモコンでは画面調整もでき、そのときの操作メニューは画面に表示される。

### 21インチの時代に近づきつつある!?

飯山電機の21インチモニタには、定価が248,000円という超お買い得のMF-8221があるがMT-8621はそれよりも上位の機種。ブラウン管は三菱製のアパーチャグリル管「ダイヤモンドトロン」を採用している。



大乱戦のモニタ業界、「地球にやさしい機能つき」ではもはや差別化できない。見た目の付加価値をつけるのもひとつの方法だろう。リモコン操作によって角度調整と画面調整がでるという機能は、「早いものがち」の感はあるが、今後の方向を示している。

角度調整が手動式のMT-8521も428,000円で発売しているが、2万円違いなら、こちらのMT-8621を選ぼう。（安藤健一郎）

こぼれ話●「データベース'94 TOKYO」は9月7日から9日、池袋サンシャインシティ・コンベンションセンター。「'94 国際電子出版フェア」も同時、ワールドインポートマート。急げ。

# NSF-600CL

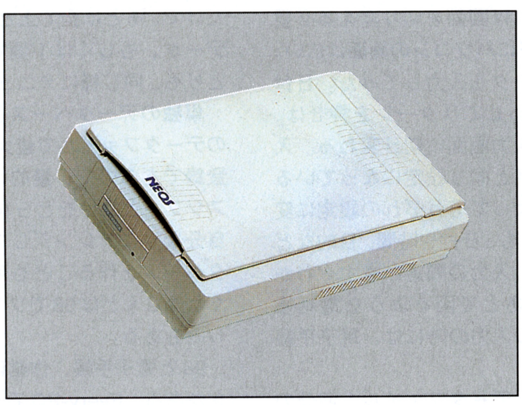
## オプションソフト充実のフルカラースキャナ

●問合せ　日本エレクトロニクス　TEL 03-5474-4181

600dpiの高解像度を誇る低価格フラットベッド型フルカラースキャナ。OCRなどのオプションソフトも充実して、Windowsユーザーには待望の製品登場だ。

モデル
NSF-600CL
**標準価格(税別)**
98,000円
**型式**
フラットベッド型カラーイメージスキャナ
**センサー**
縮小光学系CCDセンサー
**読み取り方式**
面順次方式(モノクロ1パス、カラー3パス)
**光学解像度**
(主走査方向)300dpi/(副走査方向)600dpi
**ソフトによる変換解像度**
72～1200dpi
**読み取り速度**
3.6ms/line
**カラーモード**
24bit 1,677万色フルカラー／白黒2値／(ハーフトーン・ラインアート)／256グレースケール
**最大原稿サイズ**
A4、USレターサイズ　216×356mm
**ガンマ補正機能**
32段階ハードウェア制御
**インターフェース**
内蔵型SCSI
**対応機種**
PC98シリーズ、IBM PC/AT互換機、Macintosh
**寸法**
551(D)×340 (W)×135(H)mm
**重量**
7Kg
**電源・消費電力**
AC100～250v(47～63Hz)・最大55w

別売品
インターフェースキット 各40,000円(DOS/V、PC98、Mac)ImageFolio(Windows用)または ColorIt!(Mac用)
付属
透過原稿読み取りユニット 78,000円
OCR事始(ことはじめ)45,000円
Windows3.xJ用
Picture Manager for Neoscan 35,000円
Windows3.xJ用



白いボディはスキャナーの定番カラーか。写真ではわからないが、上蓋は割合ふにゃふにゃしている

### 600dpiときては黙っていられない

日本エレクトロニクスから発売されたNSF-600CLは、600dpiの高解像度を誇りながら、10万円を切った魅力的な価格設定のスキャナ。ただし、別売りのインターフェースキットはDOS/V用、98用、Macintosh用各40,000円となっている。これがやや高めとは感じるが、ケーブルとドライバソフトに加えて、SCSIボードと画像取り込みソフト付きなのを考えあわせると、決してそんなこともない。そんなこともないのだが、本体価格が安いだけにやっぱり惜しいところだ。

### 接続・設定は簡単実力は予想通りだ

パソコンとのインターフェースはSCSIタイプ。今回はDOS/Vマシンに接続してみることにした。「接続してみることにした」などとえらそうに書いてあるが、実際にはインターフェースキットに添付のSCSIボードをパソコンに突っ込み、ケーブルをつなぐ程度の作業。Windowsからのドライバのインストールもあっけなく終わり、拍子抜けするほど簡単である。

TWAINという「業界標準」規格のドライバに対応しているので、キットに付属のImageFolio以外にも、Aldus PhotoStylerをはじめ多くのフォトレタッチソフトで使用できる。このへんは後発メーカーの工夫の見せどころといえよう。

試しに何点かスキャンしてみた。動作は速い。むやみと色使いの派手なGURUバックナンバーの表紙ロゴ集も、ご覧のように難無くパソコンのハードディスクの中に収まった。

一度取り込んでしまえば、あとは好き勝手に加工するのみである。グラフィックソフトで扱うのは当然として、BMPデータとしてWindowsの壁紙にするもよし、ワープロ文書に貼り込むもまた一興であろう。



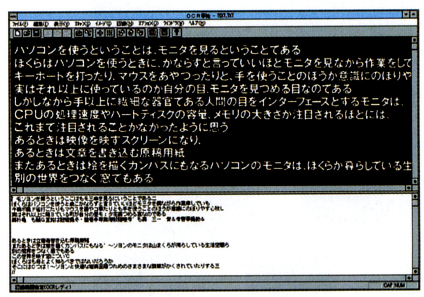

先代GURUのロゴ大全。ImageFolioで画像継ぎ合わせもしてみました

### OCRソフトの将来性に期待は大

さて、このNSF-600CLの特徴として、専用オプションソフトの充実をあげておきたい。いずれもWindows用だが、ひとつはイメージデータのファイリングソフト"Picture Manager for Neoscan"、イメージデータの数が多くなってきたときに威力を発揮する登録・検索ツールだ。

そしてもうひとつが"OCR事始"、スキャンした画像中の文字をテキストデータに変換するツールである。何回か挑戦してみたが、設定の方法が悪いのか、今ひとつ正確に認識してくれなかった。しかし、印刷物からの原稿取り込み手段としては、「目と手と努力」以外の唯一の手段だけに、大いに活用したいもの。この未知の可能性を秘めたソフトが35,000円は素直に歓迎したい。

(上野英紀)



原稿の内容を判断して処理しているため？　何度やってもハナモゲラ語認識されてしまう

こぼれ話●パイオニアのレーザーアクティブをパソコンと接続するコントロールパックは20,000円。RS-232Cまたは-422ポートを使う

# パソコン手帳　Every-PC

## これがあればノートパソコンを持ち歩かずにすみます

●問合せ　アンテナハウス　TEL 03-3234-9631

**電子手帳のようなメニューをもつ、98用データベースソフト。別売りのケーブルで電子手帳と98を接続すれば、Every-PC上でデータの相互交換が可能。**

PC-9800 シリーズ（VM 以降）
シャープ PA、カシオ DK、松下、日立製の電子手帳に対応
19,800 円（税別）
別売接続用ケーブル
PA-PC ケーブル（4 ピン）¥9,000（税別）
DBZ-PC ケーブル（15 ピン）¥10,000（税別）
発売中




### 電子手帳は確かに便利でも、入力が大変だ

アンテナハウスの「Every-PC」は、PC-9800 用の個人向けデータベースソフトだ。パソコン手帳と銘打っている通り、データベースの様式が電子手帳のメニューを踏襲しているのが特徴。また、電子手帳との通信機能もあり、別売のケーブルによってデータの相互交換と利用を可能にしている。

筆者自身も電子手帳が好きで、ごく初期の頃から使っているが、なんと言ってもいつでも大量の情報が手軽に持ち歩け、検索一発で捜し出せるという快感は紙のメモにはない。が、画面が狭くてキーが小さいのは致命的だ。一度に沢山の名刺のデータを入力すると肩がこってどうも具合が悪い。現在の電子手帳はデータビュアーとしては最高だが、入力機器には向いていないというのが筆者の持論である。何キロもあるノートパソコンは、便利なのは確かだが、いつも持ち歩きたくはない。…いっそ、電子手帳を出先での端末と考えて、家のホストマシンと接続するようにすれば、もっと割り切りがきいてお互いを生かせるというものだ。

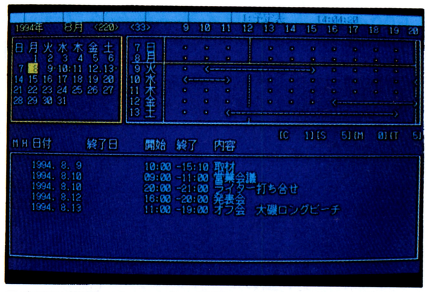
### ケーブルでつないでデータ交換　適材適所でそれぞれを生かそう

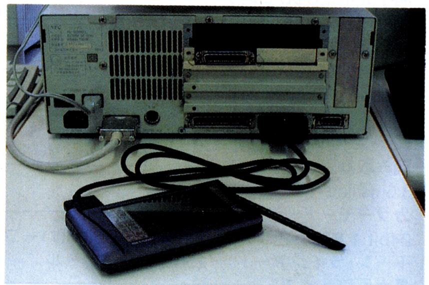
Every-PC の操作性について見てみよう。まず、98 本体単独で Every-PC を試してみた。予定表データファイルを開く。1 カ月分のカレンダーと、一週間分の時間割が画面の上半分、下半分に予定一覧表が出た。4 行位しか表示しない電子手帳だと、この 3 つの要素を見たければ画面を切り変える必要があるが、さすがにパソコンの画面は広い。続いて何件かデータを入力してみた。日付にカーソルを合わせてリターンを押せば、すぐに新規予定入力画面に切り変わる。入力項目はザウルスと同じ設定になっているが、使用機種によってそれぞれの設定に変更できる。ここでも、日付や時間、目的などを一気に見渡せ、入力の間違いもすぐわかる。間違えるとあとで困るような電話帳データファイルの入力の時には、電子手帳よりも確実だ。

これで作成したデータファイル 1 個分のデータを電子手帳に流し込んでみよう。とりあえず、ザウルスと編集部の 98 をつないでみた。といっても別売りのケーブルで電子手帳の外部接続端子と 98 の RS232C 端子とを接続するだけだ。あとは、送りたいデータファイルを呼び出して、Every-PC のメニューから「種別送信」を選べば、一気に電子手帳に流し込める。その際の受け側である電子手帳の操作については、種別送信コマンドを選んだ時点で 98 の画面にやり方が表示されているので、特別に使い方を調べるまでもない。転送のスピード自体も、10〜20 件程度のデータ送信なら 1 分もかからない。電子手帳からデータを受信するのも、「種別送信」のかわりに「種別受信」を選ぶだけで、あとは全て上と同じだ。他にも、全データ、もしくは 1 個ずつのデータのやりとりも、同じ様にメニューから選ぶだけだ。

単独のデータベースとして見ても、1 つのデータファイルで最大9,980件のデータを登録できるので、量的にも他のデータベースソフトとひけをとらない。それに、画面を自分なりにアレンジしてオリジナルのデータベースを作ることも可能だから、慣れてくればこんどは 98 でソフトを使いこなす楽しみもある。

98 と電子手帳、作業にはお互い向き不向きがある。Every-PC で、お互いの苦手な部分をうまくカバーできそうだ。98 ならではの土着ソフトといえる。　（及川　毅）


予定表の画面。やはり広い画面はいい。


ケーブルで接続してみたところ。当然だが工具はいらない。

こぼれ話●マイクロソフトオフィスの発表会では、一太郎のデモンストレーターと WORD6 の実演を戦わせて、ひとつひとつ優位点を誇示していた。…アメリカの流儀という訳か。

# Laser Wind 1040W

## 今秋、600dpi低価格レーザープリンタの風が吹く？

●問合せ　Laser Wind Call TEL03-3219-7701

プリンタにそうそう予算は割けないが、どうせ買うならやっぱり高精度なレーザープリンタが欲しい。わがまなながらごもっとも

**モデル**
Laser Wind 1040W
**標準価格(税別)**
89,800円
**方式・解像度**
レーザー・ゼログラフィー・600dpi
**印刷速度・用紙種類**
4枚/分・A4〜A5/ハガキ/OHP/ラベル
**コントロールコード体系**
Windows対応GDI方式、ESC/P
**対応機種**
PC98シリーズ、IBM PC/AT互換機
**インターフェース**
セントロニクス準拠
**寸法**
W320×D235×H265(mm)
**重量**
6.5Kg
**電源・消費電力**
AC100V±10%、50〜60Hz(±3Hz)・400W以下


縦長のボディ。台所にあると絶滅寸前の自動パン焼き器のよう

### これも一種の価格破壊 中内さんダイエーで売らないかな

いきなり値段の話で恐縮だが、600dpiの高性能レーザープリンタが89,800円とはちょっと驚きである。偶然とはいえ、前ページでレビューしたスキャナも600dpiで10万円を切っていた。この秋のトレンドなんて軽口たたくつもりはないが、高品質低価格の動きは周辺機器でも着実に進行している。

簡単に600dpiというが、とんでもなく綺麗。低価格出版物の版下に使われたりするほどだからたいした精度だ。さらに、オプションのソフト+メモリ拡張セットを組み合わせれば、1200dpi相当の超高性能印刷も可能。

用紙カセットは備えていないが、本体上部の手差し兼用トレイに50枚まで置けるので、実際の使用上では不便を感じることの少ない現実的な設計も評価できる。

### 省スペース33.0×23.5cm

写真を見てもらえばわかるように、縦長に作られたボディの設置面積は、プリント用紙より一回り大きい程度。最大用紙サイズがA4だから、実際にはB4サイズほどの面積ということになる。なにかにつけてスペースが問題になる我が国の家庭ならびにオフィスの状況から考えて、このスペースファクターはポイントが高い。

ちなみに開発は富士ゼロックス、三井物産デジタルとスター精密から販売される。レーザープリンタの購入を検討するときは候補に入れておいて損はないだろう。

(上野英紀)

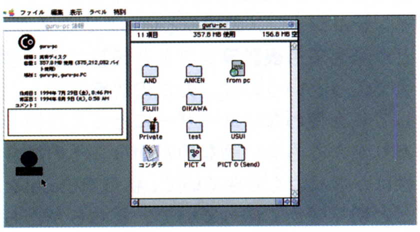
# Coactive Connector

## Apple TalkをMacユーザーの独占から奪取せよ

●問合せ　ソフトウェア・トゥー TEL03-3797-5778

原稿を書いた本人以上に、この製品を待ち望んでいた人間はいないかもしれないが…。こういう製品のレビューができてツイてます。

**モデル**
Coactive Connection Mac to PC
**標準価格(税別)**
30,000円
**対応機種**
IBM PC/AT互換機
**インターフェース**
パラレル(セントロニクス準拠)
**電源**
DC9V、300mA


証拠画面。○にCoのアイコンはWindowsにも現れる。フォルダ内のファイルは全てPCのハードディスク内にある

### 気合が入りすぎて うまく説明できないが

DOS/VマシンをApple Talkに接続するキットが登場した。「みんながそう思えば簡単なこと」(© 忌野清志郎)である。素晴しい。このレビュー記事において説明しなければならないことはこの1点のみ。したがって、あとは余談です。

試用したの英語版だったためと、編集部のMacがTimbuktuでつながっているため、製品本来の仕様通り使えていないかもしれないが、とにかくPCがApple Talkに接続できた。証拠の画面も掲載しておく。

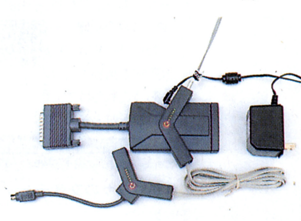
### 特定の環境にあるユーザーにしかメリットはないとはいえ

コネクタの接続は簡単だったので説明は省略。Macとのアクセスは延べ半日悩んだあげく、「セレクタ」上で見つけた。そう、PCがApple Talkのホストになるのである。このへんの話は、PCオンリーの読者にはわかりにくいかもしれない。申し訳ない。

とにかく、Apple Talkのもっともプリミティブな形態に近いようだ。これを選択してやると、めでたくデスクトップにマウントされる。ファイル転送のスピード(の遅さ)も、まさしくApple Talkそのままである。

余談だから書いてしまうが、マニュアルによるとApple Talkのプリンタから印刷もできるようになっている。残念ながらこれは実現しなかった。プリンタは認識しているのだが、実際のジョブは処理してくれないようだ。このあたりは日本語版のマニュアルを待って解明したい。

ともかく、実に心躍る製品であった。Ethernet環境が普及するまでは貴重なネットワーク構築ツールだ。(上野英紀)


コネクターのデザインも高級感があって好きです

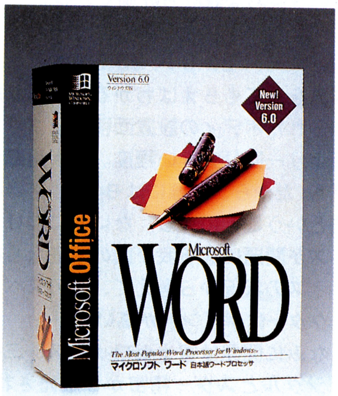
こぼれ話● PC-98をMacのようにキーボードで起動したかったら、システムサコムのACパワーコントローラーその名も「ぽん太」を使ってみよう。

# Microsoft Word for Windows Version 6.0

## 自分のアタマで文章を考える人にこそ使ってもらいたい！

●問合せ　マイクロソフト株式会社　TEL03-5454-2300

**縦書き/横書き混在のテキストボックスや文章チェックなどの機能を「よけいなおせっかい」にするかしないかは、アナタの文章に対する取り組み方次第なのだ。**




Windows対応
標準価格（税別）
58,000円（Microsoft Word for Windows Version 6.0）
78,000円（Microsoft Office for Windows Version 4.2）

### マス目の呪縛からのがれられなかった DOS 版ワープロ

私は仕事で職場で、あるいはシュミで家で、四六時中パソコンを使って文章を書いている人間だが、文章を書いていて一番頭を痛めるのは、書いた文章が規定のスペースを超えた場合の文字量の調整である。初めてWordを使ったとき、一太郎など従来のDOS版日本語ワープロソフトでは考えられなかった文字の詰め込み方が可能なことに、驚いた記憶がある。

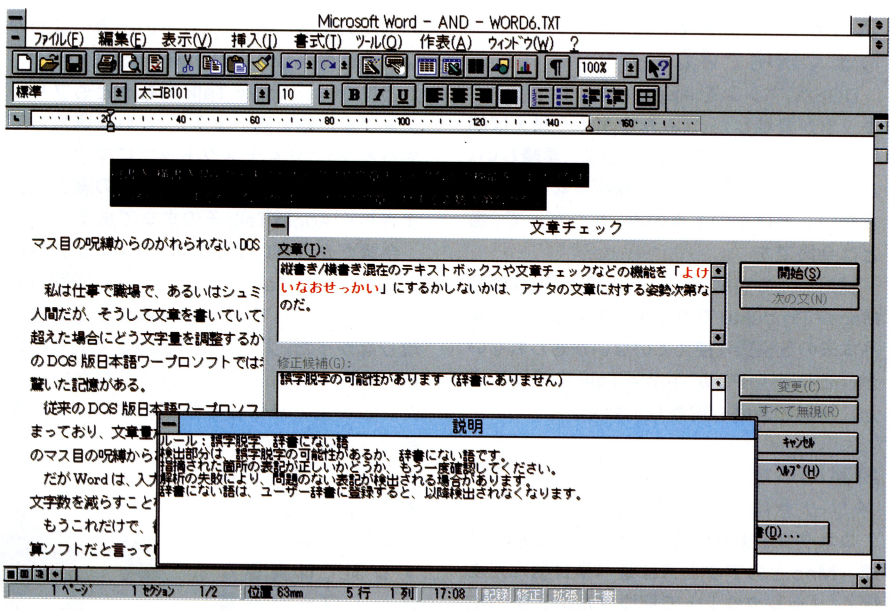
従来のDOS版日本語ワープロソフトは、スペースに詰め込める文字数がマス目単位で決まっており、文章量がそれを超えた場合には、文字数を減らすしかない。これでは原稿用紙のマス目の呪縛からさっぱりのがれられていないと言えよう。

だがWordは、入力した後でフォントサイズや文字間を小さめに設定することによって、文字数を減らすことなく詰め直すといったわざが、容易かつスマートにできる。

もうこれだけで、従来のDOS版日本語ワープロソフトがそろばんならば、Wordは表計算ソフトだと言っていいほどの開きがある。きっとこれらの「そろばん」も、Windowsに移植されればWordみたいな自由な文字詰めが可能になると思っていた。

ところが実際にそれらが移植されてみると、依然マス目単位の文字詰めがメインで、文字単位のフォントサイズや文字間の指定はオプション扱いだった。それは日本語書き言葉の伝統であることはわかるが、これでは開発する側の発想も手書き原稿の清書用の域を出ていないのではないだろうか。清書用ならば紙の原稿の上で文章ができ上がっており、詰め込むスペースもマス目単位で決まっている。あとは原稿をそのとおりキー入力して印刷するだけだ。

それらに比べればWordは、清書に留まらず自分でキー入力しながら文章を考えるユーザーに向けた、インテリジェントな発想がはるかに感じられるワープロソフトだ。残りのスペースを見ながらフォントサイズや文字間を調節していくのは、そのようなユーザーこそが求めるわざなのだ。




これがウワサの文章チェック機能。この機能を使って中上健次やセリーヌの文章をチェックしてみるのも面白いぞ！

### インテリジェントな機能か？よけいなおせっかいか？

さて、Wordも6.0にバージョンアップして、よりユーザーが恩恵を被るかたちでインテリジェントに進化を遂げている。

縦書き横書きを混在できるテキストボックス、文法上の誤りや不適切な表現をアドバイスする日本語文章チェック機能などがそうだ。単にアドバイスするだけでなく、望ましい文への置き換えまでやってくれる便利さは、自分でキーを叩いて文章を考えるユーザーにこそ価値があるのだ。ただの清書用ソフトならば、そんなアドバイスや文の置き換えなどただのおせっかいで、誰も求めやしないはずだ。

今回のWord 6.0は、単体で発売されるとともに、表計算ソフトのExcel 5.0やプレゼンテーションソフトのPowerPoint 4.0、電子メールのライセンスなどをパックにしたMicrosoft Office 4.2としても発売される。

このマイクロソフトの他のソフトと統合的に使うMicrosoft Office構想などは、そのインテリジェンスの極みといったところだ。どう考えても表計算ソフトと頻繁に切り替えて使うというのは、ただの清書ソフトとしてしか使わないユーザーにとっては何のありがたみもない話なのだから。その統合性はかなりよくできていて、私自身Excelなどと切り替えて使っていて、どちらがどちらか分からなくなるほどだ。　（汎田　礼）

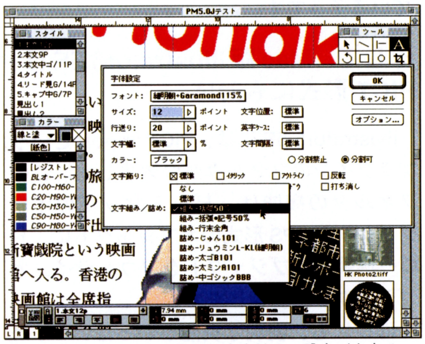
こぼれ話●ワープロ戦争はますます激化しそう。Word6.0の次は、一太郎Ver.6が年内にリリースされるとの情報が。さらにMac版一太郎も同時期にリリースの予定。

# PageMaker 5.0J

## 日本語の文字組と文字詰めを研究して大発展

●問合せ　アルダス　TEL 03-5458-6745

日本語の文字は､詰められるところは詰めろ､というわけにはいかない｡スカスカでもダメ｡こんどのPageMakerを使って研究しよう｡やればやるほどハマりそうだけど｡




フォントごとに、文字組や文字詰めの設定が出来る

Mac 対応
￥148,000（税別）
8 月下旬発売予定

### PageMaker に マニュアルはいらない

すっかり手垢のついてしまった感のある「DTP」だが、ここに来て DTP ソフトの両雄である PageMaker と QuarkXress の日本語版が新バージョンを発表した。ここでは PageMaker5.0J について紹介しよう。今回のバージョンアップでは、定評のある使いやすさはそのままに、ハイエンドのプロユーザーからの難儀な注文にも出来るだけ応えるという見事な発展を遂げたぞ。

DTP なんてものは外部に依頼していたものを内部生産するシステムだから、当然作業者ひとりあたりの負担は非常に大きくなる。そのために製作物のクオリティがガクンと下がるのが普通だ。デザイナーは今まで知らなくても済んだ印刷や製版・スキャンなどの知識、さらにはコンピュータの知識まで要求されるようになってしまった。

それでも何故 DTP なのか。それはやっぱり「自分でやるのは楽しい」からだ。それだけである。この「楽しい」というのは、何かをやりたいときにいちいちマニュアルを開かなくてはいけないようなインターフェイスでは実現出来ないのだ。この部分で PageMaker はライバルの追随を許さない。イカシたソフトウェアである。

### 複数ウィンドウの同時オープン、直接の 4 色分解などなど

新しいPageMakerに採用された機能を挙げてみよう。複数ウィンドウの同時オープンやドキュメント間でのドラッグ＆ドロップ。日本語と欧文や記号を自由に組み合わせる合成フォント機能。文字・画像の自由回転。EPS ファイルのリンクによる外部保存。直接の4色分解。Apple純正プリンタドライバの採用。などなど、プロの DTP ユーザからウイークポイントとされてきた大部分が解消されている。欲を言えばマスターページやノンブル（ページ番号）の扱いにもう少し自由度がほしかったが。

これだけの新機能にもかかわらず、インターフェイスが以前とほとんど変わっていないのはウレシイ。「やれば出来るじゃないか」という気分にさせてくれたぞ。心配されたスピードもそれほど遅くなっていないし。

### 多彩な新機能と 文字組・文字詰めの研究

また、日本語の「文字組」と「文字詰め」をきちんと分けて研究し、それをソフトに活かしている部分も見逃せない。

最近「組」と「詰め」の区別がきちんと出来ているデザイナーが少ないけれど、今の日本語 DTP に抜け落ちているのは、欧文や句読点、括弧などを処理する「文字組」の部分なのだ。大量の文章の文字を「詰める」のは読みにくいだけである。PageMaker5.0J がこの部分を処理したことは、今までの写植のマネゴトとは違う、一歩進んだ日本語 DTP の道を開くものだ。偉いぞ！と私は思うのであった。

私は PageMaker が好きだ。こいつが世に出ていなかったら私は今頃まったく別の人生を送っていただろう。最近は DTP ディレクターなどというやくざな肩書きで Quark やサイテックスなどと日々格闘しているが、やはり PageMaker を使っていると古巣に戻った気がする。仕事はもちろんだが、突発的に個人新聞でも作って友人にファックスで送っちゃえという気分にさせてくれるソフトなのだ。　（深沢英次）




一目見て大きく変わったところといえば、コントロールパレットの充実と、新しく採用されたライブラリパレットだろう

# Illustrator 5.5、Dimensions 2.0、Photoshop 3.0、Premier 4.0

## PowerApplication対応ソフト4種、発売スケジュールなど

●問合せ　アドビシステムジャパン TEL03-3437-8950

Photoshop 3.0Eのレイヤーを何枚も重ねられる機能には発表会でも「スゲェ」の声が！年内中に発売予定とあるものは「たぶん11月には発売」ということでした。

Photoshop 3.0
英語版９月出荷　135,000円
日本語版年内出荷 155,000円

Illustrator5.5E
発売中　100,000円
（日本語版は年内発売予定）

Dimensions2.0
英語版発売中　30,000円
日本語版発売中　40,000円

Premiere4.0
英語版発売中　100,000円
日本語版９月出荷　120,000円

ATM 3.8
英語版発売中　9,000円
日本語版９月出荷　40,000円

### まずは、Photoshop 3.0Eの新機能から紹介を！

3.0Eでは、Mac版とWindows版のPhotoshopが、まったく同じ機能を持つことになります。しかも、ファイルの互換性が完全に保たれているとのことで、Windowsユーザーにはスゴイありがたいことです。

今回のバージョンでは、レイヤーパレットに作成したオブジェクトをレイヤーごとに保存。このレイヤーを何枚も重ねあわせてイメージの合成ができる！　また、各レイヤーごとにマスクを作ったり、フィルターを掛けたりもできて、あの絵とこの絵を重ねて、そこへこの写真をのせてといった作業を、ドラッグ＆ドロップで行えるわけです。

また、４色分解のプレビュー機能もつきました。作品をＣＭＹＫに変換する前に、RBGモードでＣＭＹＫ変換後のイメージを見られます。特色印刷用に作られたデータを４色分解に対応するように色分解を調節してくれたり、印刷のプロたちにはホントありがたい機能が追加されています。

これまでの部分を読んでも、何にもワカリマセンという人もいるでしょう。しかし、そんな人でも楽しめるのが、ライトニングエフェクト3D機能。用意したテクスチャにライトをあてる加減を調整して平面を立体に見せてくれる機能です。これで、あなたにも、3Dのイメージが作れます。

ほかにも、Dust & Scratchesという機能もつきました。スキャナで取り込んだイメージのごみを取り除き、レタッチの修復もある程度やってくれます。

また、おまけとしてデラックスCD-ROMが付属します。このCD-ROMには，アプリ本体・Adobe Acrobat Reader・チュートリアル・サンプル写真・デジタルアートショウなどが入っているそうです。

### そして、Mac版Illustrator5.5EはPICT形式にも対応

Illustrator5.5Eには、PICT importというプラグインのフィルタがつきました。このフィルタの機能は、ビットマップのオブジェクトをEPS形式のオブジェクトに、ドロー形式のオブジェクトをアウトラインオブジェクトに変換します。

ほかにも、便利な機能がいっぱいついたのですが、ぜひ覚えておいてもらいたいなという機能が「Adobe Acrobat」です。このアクロバットとという機能は、PDFというファイルが必要になります。QuarkXpress、PageMaker、ExcelなどのファイルをPDFという形式で保存するとIllustratorに呼び込んで簡単な編集が行えます。

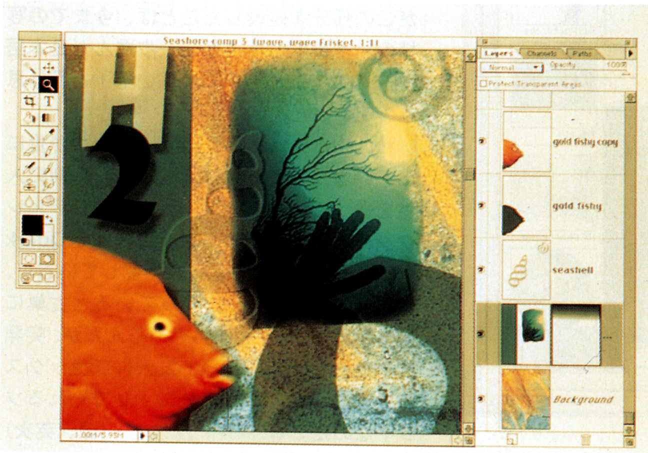
しかも、割り付けたTIFFやEPSのイメージや、使われているフォントがなくても表示や、プリントができるようになりました。関連付けられたファイルがなくても大丈夫なので必要なファイルサイズも小さくなります。ぜひ、覚えておいてください。

### 他にも、Dimensions2.0E・J Premiere4.0E・J、ATM3.8も

さわりだけでも１ページではたりませんでした。他にも、3Dオブジェクトを作成・編集できるDimensions2.0やQuickTimeムビー作りにはかかせないPremiere4.0。それに、新しいATMも発売されます。

詳細は、そのうち本誌で、お楽しみに。

（藤井政登）





こぼれ話し●CD-ROMの焼き付けサービスの案内がきました。Mac1枚7,800円、Windows1枚9,800円。インディーズのCD-ROMを作ろう　ノバック　03-3817-8711

# Director4.0日本語版

## QuickTimeムービーや、多くのCD-ROMはこのソフトで作られてます

●問合せ　サムシンググッド03-3232-0803/メディアビジョン03-3263-0630
アスキー03-5351-8111/システムソフト092-722-4857

年内にはこのDirectorで作ったデータを、3DOなどの現在C言語で開発している環境にも移植できるようになるという話もでている。ホントなら、スゴイ。

Director4.0 日本語版
Mac用188,000円

SoundEdit16 日本語版
Mac用56,000円

### QuickTime ムービー作りは Director で

Macを持っている人なら必ずといっていいほど知っているのが、QuickTimeムービーです。しかし、このムービがどうやって作られているかは知らない人が多いと思います。主に使われるソフトが2つあって、一つがPremiere、もう一つがこのDirectorです。

Directorというと20数万円もして、プロの使うものといったイメージがあったんですが、4.0日本語版の発表ではユーザーをもう少し広く考えたいという発表もあり、価格も下がりました。でも、188,000円ですが。

どちらにしても、CD-ROMや特撮映像を作ろうとする人にはDirectorを避けて通るわけにはいきません。位置的には、PhotoshopやIllustratorのようなソフトになってきたようです。秋には、Windows対応版も発売され、Windows・Mac間でデータを完全に互換できるようにもなるというんですから。

それでは、簡単にDirectorがどんなソフトなのかを書いてみましょう。テキストやグラフィック、アニメーション、デジタルビデオ映像、サウンドなどの素材をキャストと呼ばれるフレームに保存します。

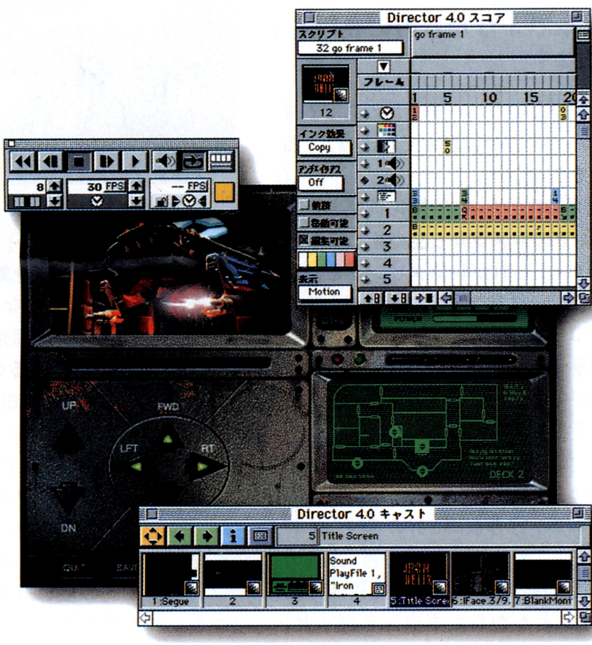
このキャストに読み込まれたデータを、スコアと呼ばれる表計算のようなセル組みに配列すればいいわけです。

スコアは、縦に48チャンネルもあり、この各チャンネルがそれぞれのデータの配置場所です。横軸が、時間の流れを制御します。これに用意されているエフェクトを組み込むと、QuickTimeムービーが完成しました。

意外に簡単だし、4.0からはスコアからキャストに直接データをドラック＆ドロップできるようにもなりました。

難しい機能としては、Lingoの機能が強化されました。Lingoとは、CD-ROMドライブや、ビデオディスクプレーヤーなどの外部ハードウェアにMacアプリケーションで作成されたファイルデータを読み込ませたりするためのスプリクト言語なのです。

この秋続々と出されていくサターンなどのCD-ROMゲーム機などに、この機能を使ってDirectorのデータを移植することも可能になります。




### QuickTimeのサウンドも扱える SoundEdit16も発売に

最後に、姉妹品ともいえるSoundEdit16のお話をしましょう。SoundEdit16を使うと、ハードディスクに直接レコーディングができ、マルチトラックでサウンドの製作が行えます。また、QuickTimeのサウンド形式を直接読み込むことができるので動画の再生を行いながら、サウンドの位置あわせ、特殊効果の挿入といった作業が行えます。また、WAV、QuickTime for Windowsのデータを直接扱うこともできて、Mac-Windows間の音声ファイルの互換にも大変役に立ちます。この原稿が掲載されるころには、日本語版も発売されているでしょう。

（藤井政登）




こぼれ話●ディスクユニオンのCDレーベルDIW/SYUNの「Desk Top Hard Lock」をお勧めします…

# キッド CAD for Windows　日本語版

## 創造性を養うエデュテイメントCADソフト

●問合せ　誠和システムズ　TEL03-3247-6363

こんなソフトで想像力を養ったヤツとは友だちになりたくない。ただただ、恐ろしい。2週間いじったが、未だ家1軒が完成していない。恐竜キャラは、ヒット！

価格:14,800円(税別)
Windows用
RAM: 4MB以上
サウンドカード対応
開発元:Davidson & Associates,Inc.

### 子ども用ソフトとなめていると　ひどい目に会います

■子供がすぐに使えるビジュアルでわかりやすいインターフェース■建物、外装、家具、ペットなどの豊富でかわいいライブラリからドラッグ＆ドロップ■でき上がった建物に好きな色やパターンでペイント■完成した3Dの町の中を歩き回れるパース機能■一つ一つの動作に愉快な効果音で楽しく作業■自分で町を作ることを通して、子どもの無限の創造性を伸ばします
というのがカタログに書かれた商品の解説である。作家・宮沢章夫氏から連絡を受けた（本誌143ページを見てください）我々編集部は、ついにKID CADを発見した。

しかも、今度日本語版が発売されることになっているという。牛の声を聴きたいという一念でソフトに挑戦を開始した。

カタログに書かれていた通りのソフトであり、要は積み木である。ブロックを積み上げ、家具や人、恐竜などを家の中や周辺に配置して色を塗る。でき上がった見本の家を配置して、これに家具や人を置いていってもいいのだが、屋根を取り払い家具を置いてペンキを塗るのは達人の技が必要のようである。




たしかに、建築も作業が高度になると、技が必要になる。このソフトはそんなとこまでシュミレーションしているのだろうか？

ピーとか、モーとか時折鳴る不可解な音がひたすら建築作業を続けるぼくの耳に心地よかった。このソフト開発者に、ぜひインタビューしてみたい。（藤井政登）

# KPT Bryce

## レンダリング入門用というよりゲーム？

●問合せ　ビーピーエス　TEL045-475-3718

インストールして3分でレンダリングまでたどり着けるインターフェースのよさ。プロ気分が簡単に味わえるが、自前のワイヤーフレームなどのオブジェクトを読み込みできないのは残念。

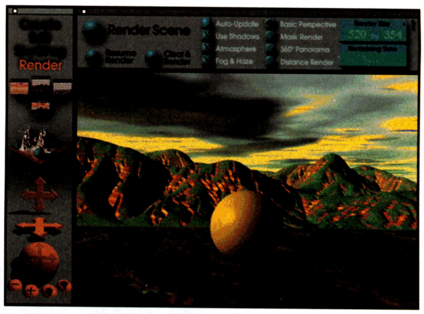
Mac用
MacII以上の機種
メモリ5MB以上
FPU必須
英語版　24,800円（税別）
日本語版　32,800円（税別）

### バーチャルで3Dなものに免疫をつけるには？

レンダリングというバーチャルで高度でスゴイ技術をバカの遊びに変えてしまった、わけのわからないソフト。

メモリ空間に作った3D空間に仮想のカメラを置いて、そのカメラから見た画像を計算で求め作成する、これがレンダリングという技術。普通のレンダリングソフトでは、この空間を自分で一から作るのだが、このソフトでは、空・海・山の3つの要素として用意されたいくつかのオブジェクトの中から好きなものを選んで空間を作る。

用意された山のオブジェクトは、ワイヤーフレームでできていてマウスでひっぱると形が変わる、好きな山、好みの空、それに海を選んで、これに太陽光線の色、太陽の位置、霧などの要素をぶち込んで設定は終り。RENDERとかかれたボタンを押すと、マシンが計算を始める。




待つこと約10分。計算が終わって、3Dの風景ができ上がった。なんか、簡単すぎてありがたみがない。太陽光線の角度を変えて同じ風景を作ってみるのもいいだろうし、できあがった風景は360度回転させて鑑賞することもできる。

レンダリングソフトというと10万円以上するし、ジュラッシクパークこそできないが、8mmカメラやスチールカメラを使っても光りの回し方がわからない人、レンダリングでライトの使い方を勉強するには最適かもしれませんね。（藤井政登）

こぼれ話●ついに登場フロッピーヘアヌード「RED CARD」。まだ、見てないけどメディアカイトさん見せて

# 「天地無用！ 魎皇鬼」

## 現在開発進行中!!まずは画面をご紹介します

●問合せ パイオニアLDC TEL 03-5721-9876

この手の原作付きのソフトは固定客がいる分、客層を絞りやすい。そういった人々は評価眼が厳しいものだが、作り手がそれにどう応えているか、を見て欲しい。

PC-9800 シリーズ（VM 以降）
12,800 円（税抜）
10 月中旬発売予定

### 16色でも見やすいCGでファンの期待に応えます

アニメファンの間で熱狂的な支持者が多いオリジナルアニメビデオ「天地無用！魎皇鬼」が、今度はパソコンゲームとして登場。現在開発が進められている。アニメに強いパイオニアLDCらしい作品だ。

このアニメ、一言で言うと主人公の柾木天地と、彼につきまとう（異星の）女性達のSFラブコメアクションなのであるが、ゲームではプレイヤーが主人公となって、「天地無用!」の世界を作っていくアドベンチャーになっている。一回のプレイ時間は約3〜4時間。エンディングも12通り用意されていて、何回もプレイできる。

さて、原作付きのゲームとなれば、ファンの作画や作品世界の再現度に対する注文も厳しいものだが、ゲームのストーリーがビデオの第7話からの続きとなっていて、その点も抜かりはない。3人の新キャラクターが出てくるというのもファンにとっては嬉しい要素だろう。グラフィック的にも、256色以上のビットマップが多いMacやWindowsのゲームに比べ最大同時発色数16色の98はスペック的に見劣りすると思いがちだが、一般的なアニメの様に色のフラットなセル画的表現には必要にして十分。画面ポジを見る限り、アニメの絵と比べて大きな違和感はない。上に載せた写真がそれだが、まずはこの絵をよくご覧頂いて、発売をお待ち頂きたいと思う。（及川 毅）



作成中の画面。いわゆる98ゲーム、という絵柄。

# A列車で行こう4 for Windows

## 箱庭ウインドウで鉄道会社経営!!線路で築く町の発展

●問合せ アートディンク TEL 043-279-9392

不況の昨今。せめてゲームの中では社長気分でどでかいプロジェクトなぞ実現させてみたい、という貴方の夢を叶えるソフト。街を会社を生かすも荒らすも貴方次第。

Windows3.1 以降対応
16,800 円（税別）
発売中

### 地道な努力が発展の鍵 赤字を出さずに頑張ろう

アートディンクの「A列車で行こう4」が、ついにWindowsに移植。このゲーム、プレイヤーが鉄道会社の社長として、路線の拡大を中心に周辺の町作りをしてゆくシミュレーション。実際の鉄道会社経営と同じ様に、子会社経営や投機といった事までできるのだ。

いざやってみると鉄道経営というのもなかなか大変で、路線を新設するにも、駅周辺の人口増加を見込んで地道に発展させることを考えなくちゃいけない。かっこいいからといって意味もなくリニアモーターカーなんか設置してしまうと莫大な建造費ですぐに赤字になってしまう。じっくり腰をすえて、長期的な利益を考えて動かねばならないのは実際の会社と同じ。達成しなきゃいけない目標も期日も無いかわりに、周辺事業を通じて自分の思い通りに街を発展させる楽しみはまた格別。短期決戦はこのソフトには向いていないから、1カ月くらいかけるつもりでじっくり楽しんで欲しい。

同時に発売された「A列車で行こう復刻版」は、1985年発売のA列車シリーズ最初の作品を再発売したもの。アメリカ大統領専用列車を期日までに西海岸に送り届けるというストーリーで、こちらはDOSの98専用。のどかなアメリカ開拓時の気分で線路を引いて行こう。せっかくだから2つとも買って、やり比べてみてはいかが？（及川 毅）



街を好きなようにデザインできるのが魅力。

こぼれ話●もう一つマイクロソフトの発表会ネタ。「Macへの移植はないのか？」と言う質問に、「X68000用に移植中です」との恐るべき返事。…680X0、って言いたかったんだろうな。

# キネマ旬報シネマデータベース（アメリカ編）

## プロ用として、あるいは楽しみのためにどこまで使えるか？

●問合せ NECホームエレクトロニクス　TEL 044-844-8988

1919年からの映画の資料というのは、とにかく圧巻。録音、編集などのスタッフ名からも映画を検索できる。著作権うんぬんはあるだろうが、映画批評は入れてほしかった。

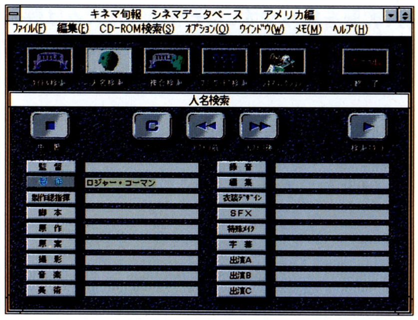



Windows 対応
15,000 円（税別）

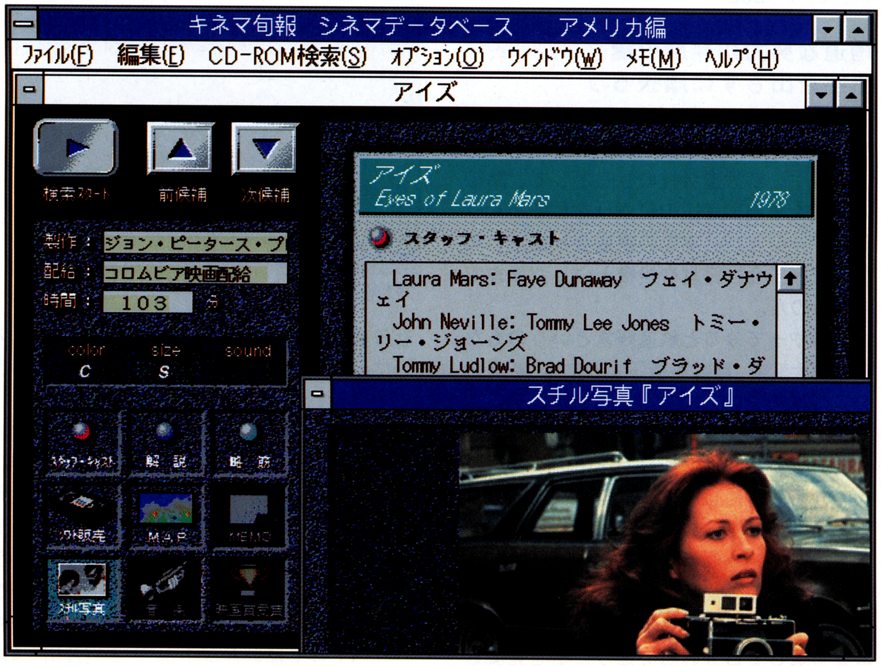
### スタッフ名からの検索に威力を発揮

1919年から93年までの間に日本で公開されたアメリカ映画について、キネマ旬報の新作紹介欄の解説とストーリーとクレジット、それに場面スチルが入った映画データベース。ほかに、その年のニュースと公開作を比較する年表や興行成績ベストテン、映画賞受賞リスト、代表作の主題曲などがついているが、それらはあくまでもオマケ程度。つまり、純粋にキネマ旬報の超コンパクトな合本としての性格が強いソフトである。

よほどのマニアや映像資料館でないかぎり、1919年からのキネ旬を揃えているところはないし、作品全集の紹介では詳しい情報は分からない。したがって、英語入りのクレジットやエンディングまで書かれたストーリーなど、個々の作品の記録的資料としての価値は、かなり高い。画期的なのは、製作、撮影、編集などの人名で検索すると、その人が過去にどんな作品に携わったかが分かるデータベースとしての基本的性格。これまでも俳優や監督についてはいくつかの文献は存在したが、その他のスタッフについて検索できるのはこれが初めてである。




録音、編集、字幕などのスタッフからも検索可能




これが一般の映画ファンにどれだけ重要かは分からないが、少なくともプロの映画関係者にとってはひじょうに有効である。

### キネ旬ならではの映画批評がほしいところ

ただし、BASELINE社などのオンラインのデータベースならいざ知らず、情報の早さよりも歴史的価値に重きを置くべきパッケージソフトのこのCD-ROMに、批評文がまったく入っていないのは重大な欠点と言わざるを得ない。たとえばマイクロソフトの『CINEMANIA'94』は、レオナルド・マーティンの「Movie and Video Guide 1994」はじめ、数多くの批評や記事、さらに代表的な映画のクリップ、主題曲、4000名の主要映画人バイオグラフィなど、細かなクレジットにはこだわらず多角的なデータをフォローして楽しませる内容になっている。映画ファンが昔の作品を調べるときに知りたいのは、その作品がどのように評価されている（いた）かだ。それも、できるだけ多くの意見を比べられればさらによい。ようするに、ただの情報だけでは楽しめないのだ。また、各種の合作が増加し、映画の国籍が不明瞭になる現在、アメリカ映画だけにカテゴライズするのもナンセンスかつ不便である。

たしかにこの手のソフトのパイオニアとして評価すべきだし、キネ旬資料の情報料としての料金価値（15,000円）は十分にある。しかし、ユーザーの利用法や楽しみ方をもっと考え、より面白く、使えるソフトにリニューアルできる余地は、まだだいぶ残されているようだ。　　（江戸木純）

こぼれ話●翔泳社の単行本でもおなじみのイラストレーター松川けんし氏の個展が9月19日〜24日まで港区南青山のスペース・ユイで行われる。問合せ TEL.03-3479-5889

# インカ帝国　黄金郷の復活

## 金粉男・エルドラドになってインカ帝国を復活させよ

●問合せ　カメオインタラクティブ　TEL 03-3371-6591

インカ帝国の伝説と歴史を題材にしたSFアドベンチャー。CD-ROMゲーム特有の待ち時間がないのがウレシイが、謎にはまると身動きが取れないのがつらい




Mac版／DOS/V版
各9,800円（税別）

### 史上最大の謎・インカ帝国の復活は宇宙時代に託された

「インカ帝国」と来て、いきなりステージが宇宙というのにまず面食らう。インカ文明にまつわる伝説をもとにしながらも、かなり作り込まれたストーリーだ。きちんと楽器を使って録ったフォルクローレ（あの「コンドルは飛んで行く」みたいなやつね）をBGMに使っているあたりも心憎いが、別にインカ帝国を知らなくても、純粋にゲームとして楽しめる。

史上最大の謎ともいわれるインカ帝国の皇帝は、スペイン人の来襲を予知し、帝国滅亡以前にインカの「パワー」を、なんと宇宙のどこかに隠したという。5世紀後、選ばれし者エルドラドが「時」「物質」「エネルギー」の3つの「パワー」を入手し、インカ復活に導くというオハナシ。さすが宇宙超文明人説もあるインカだ。

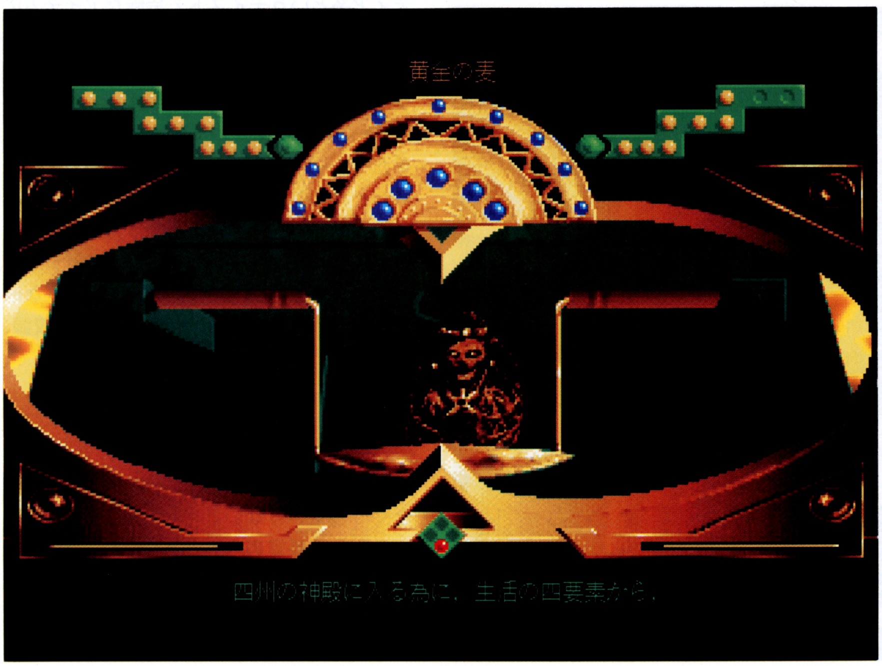
プレイヤーはシューティングと謎解きを交互に行うことになる。ハードディスクに余裕があれば、CD-ROMゲームの、嫌な待ち時間がまったくなくなる。35MBすべてをインストールしてしまえば、さらに速い速い。この速さは偉い、というか、やっぱりゲームはこうでなきゃダメよ。



宇宙空間を移動する黄金の戦闘機トゥミのコックピット

インディ・ジョーンズか一休さんか、というカンジの謎解きは、進んでるときはいいけど、行きづまるとストレス溜まりまくり。その謎を解けないと前にも後ろにも動けないのだ。ヤケになって画面じゅうクリックしたあげく何も起こらないひにゃ、ホント、暴れたくなるぞ。しかし、溜まったストレスを、単純で速い撃ちまくりの戦闘で「ばかやろうっ、死ね死ねっ！」なーんて叫びつつ晴らす、これが結構ハマるのだ。

行く手を阻むのはアギーレ率いるスペイン人たち。インカ人も粘るけど、敵もかなりシツコイと見た。迷路の中に隠れて、いつも同じようなパターンで攻撃して来るわ、宇宙空間でも追ってくるわ、いい加減にしろってカンジ。黒船に恨みはないけど、スペイン人ぎらいになりそう。キャラクターだって、敵はフードなんか被って眼光の鋭いオヤジ（セリフマワシが秀逸！）なのに、こっちは悲しい眼をした金粉男なんだぞう。関係ないけど。



### 30時間じゃもの足りないもうちょっと遊びたい！

グラフィックアニメーションもフル・フレームでよく動くし、音楽も雰囲気を盛り上げてくれて、総合的なポイントは高い。ちなみに、ゲームが苦手の筆者でも、30時間ほどのめり込んで遊び、クリアできた。せっかく面白いんだから、もうちょっとボリュームを楽しみたかった。クリア後のエンドタイトルが結構ヨイので、達成感もひとしおだ。検討を祈る。　（吉田 恵）

こぼれ話●9月19日（月）大阪市港区の「SAM MUSEUM」にてマイクロソフトアソシエイツのイベントが開催されます。AMIGAユーザーは要チェック。問合せ　03-5688-1411 伊澤まで

# XAXA MACHINE デスクトップドラッグwithサイコシンセサイザー

## 重厚長大なCD-ROMより、バカでお気軽なCD-ROMを

●問合せ　アスク　TEL 03-3267-7341

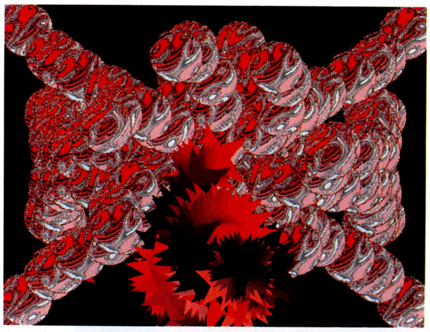
徹夜明けには効果てきめん。いつまでもぼけっとモニタ眺める自分がそこにはいる。3DOにも似たようなオプションがついているけど、自分でマウスで描けるのがいい。

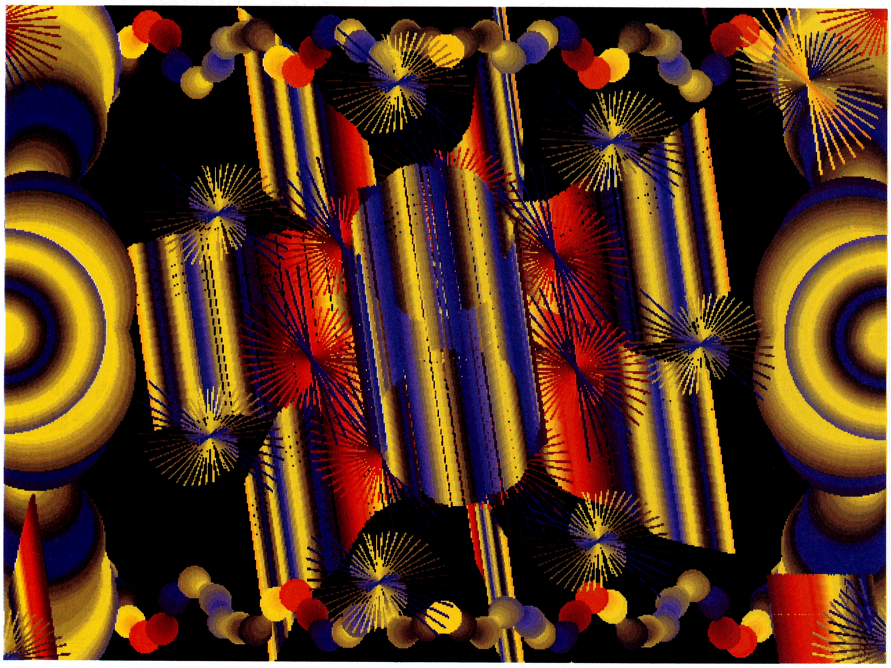



Mac版
7,800円（税別）
Windows版は10月に発売予定

### CD-ROMならではのインディーズ作品を見たい

はい。ここで提案。みんなCD-ROMのソフトごときでマルチメディア気取るのヤメにしない？　たとえばマルチとかインタラクティヴとかって、さも従来のロムとかラムとかカードリッジより便利そうに言うから買う方も期待しちゃうワケでさ、最初からダメらしくしてれば文句はない。やっぱり家庭で《ゲーム》やるならまだCD-ROMの読み込みスピードじゃ、アクションやシューティングはもちろんのこと、RPGでさえイライラを感じずにはいられない。だったら、CD-ROMならではの利点をいかしてマルチ気取りでないヤツを出してほしい。CD-ROMの最大の利点、それはなんといってもコストパフォーマンス。なおかつお手軽プレスで在庫を抱えずに作品が作れるってこと。そんな利点を踏まえて、ワタクシの考えるCD-ROMによる理想の世界とは、どんどんダメダメでお手軽なインディーズ感覚のカルトなCD-ROMがジャジャンしかも千円均一とかの低価格で出るってこと。もうイヤってほどクソゲー＆クソデータベースが転がってほしい（マジ）。かつての音楽や映画や文学がそうであるように次々とB級、C級の作品が産み出されてこそA級が輝くというモノ。まだまだタマの少ないCD-ROMの世界が、本当の意味でマルチやインタラクティヴだったりにするためにみんな思いつきでCD-ROMを作っちゃおう！


設定とマウスの動きで、パターンは無限大に作り出せる



### 中ザワヒデキ画伯のバカトリップモード

というワケで『XAXA MACHINEデスクトップwithサイコシンセサイザー』。タイトルだけだと、うさんくさい《ビデオドラック》か《流行りの精神世界モノ》のマルチメディア系というテイストで危険なアイテムのよう。だがジャケットの中ザワヒデキ画伯のテイストを見ればわかるように、これはワタクシの考えている「思いつき」CD-ROMソフトの好例。内容は、3DOについてきた（唯一）素晴らしい《カラーオルガン》とMacとかのスクリーンセーバー的な部分を、バカ＆サイバーで「÷」というカンジ。もう完全に昔なつかしいインディーズ・テイスト全開。もちろんちゃんとドラッギーな映像がCDの音源（オリジナルで12曲が収録、音楽CDにも合わせられる）とリンクして、マウスでコントロールできるのが嬉しい。

けどやっぱり、大事なのは《特製中ザワヒデキ先生のバカトリップモード》でしょう。こういうカルトな作品にはやっぱりオチがなくっちゃいけない。

こういう感覚のCD-ROMがゴロゴロでる時になったら、今はまだ姿の見えないマルチとかインタラクティヴとかの影が見えるようになるンじゃないかに。　（佐藤 大）

# RETURN TO ZORK [日本語版]

## 問題のあのゲームが帰ってきた!

●問合せ　バンダイ　03-5828-3028

約150時間楽しめるという、魅惑のアドベンチャー・ゲーム。画面のきれいさに惹かれて軽い気持ちで始めたはいいが、簡単に中毒になるので心してかかれ

Mac版
9月23日発売
14,800円(税別)
98版、TOWNS版、DOS/V版
10月発売予定(データウェスト)

### 本に書き記すという落とし穴

フリーシナリオなんて日本で宣伝しているメーカーは、このZORKを知っているのだろうか。前作では、ゲームを終えること以外に意味や生き甲斐を見つけだしてしまい、ハードディスクからZORKを永遠に削除できなくなると嘆いた超オタクの集団を作り出したソフトがまた帰ってきてしまった。

ZORKの目的は、2つ。ひとつは、地下帝国に住むモルフィウスを倒すこと。そしてもうひとつは、ゲームの軌跡を「ゾーク悪はよみがえる」という本に書き記すことである。この本に書き記すというところがくせ者で、キーボードを打っているだけで得点が得られるため最後には何をしてもいいとプレイヤーが思い始めてゲームは泥沼と化していく。プレイヤーは何でも行える、これがZORKの掟である。コマンドが増え、キーボードの重要性は下がったがZORKが訳の分からないソフトであることは少しも変わってない。



登場人物はほぼ全員が謎の人

あなたの中に、少しでも秩序を楽しむ心があるのなら、このゲームを避けたほうが賢明である。どうしようもない自由とそれに負けない混沌の世界に溺れる覚悟のある人だけがZORKを楽しむ資格を持っているのだから。

(藤井政登)

# DARKSEED

## 「あの」H.R.ギーガーの世界をゲームにすると…

●問合せ　ナムコ　TEL03-3756-8507

「頭が痛い」と喋り続ける男を操作するうちに、悪夢が迫ってくる。頭痛を消そうといったんヒントを読むと、ギーガー以上に怖い「ヒント中毒」が待っている!?

Mac対応
日本語版
¥9,800(税別)




### 頼むから頭痛を止めてくれ

アイ・ハブ・ア・ヘッデイク！　頭が痛くて死にそうだ。

この街に引っ越してからというもの、頭痛が止まらない。H.R.ギーガーの絵が夢に出てきたのだ。頭痛を消す方法は、Dark Hintという名前のファイルに入っているのだが、それを読むのも情けない。それにしても、ギーガーときいて「あのエイリアンの」と注釈を加えるのはやめてくれ。いくらなんでもそれはもう分かっている。

気晴らしに街に出よう。街は不気味なほど人通りがない。なに!?「シャワーを浴びなければ中に入れてもらえない」だと。大きなお世話だ。

Shift＋Clickという操作方法にはじめは戸惑ったが、慣れると理にかなっているのがわかる。原盤のぶつぶつ言い続けるモノローグを消さずに、日本語を字幕で入れるというのもいい手だ。おっと、「手は　店員に何の影響力も持たない」だと。誉めたとたんに直訳じゃないか。さらに、「とても美しい女性だ」と字幕には出たが、そのわりには変な顔だ。



そういえば「ギーガー・バー」なんてのもあったな

ああ、頭痛が止まらない。ヒントを読んでやれ。なるほどそういうことだったか。

そんなこんなで「3時間後に訪れる恐怖」とやらが迫ってきた…。

(安藤健一郎)

# Masuo per Masuo 池田満寿夫版画集

## 約100点の版画代表作品がオリジナル音楽とともに楽しめる

●問合せ　富士通　TEL 03-3646-0816／06-346-5415

版画家であり小説家であり、最近は陶芸もやっているマルチ・アーティスト、池田満寿夫氏のを知ってる人も知らない人もBGVとして楽しめる

TOWNS版
5,800円（税別）

### 余計な力みがない分 版画自体をじっくり鑑賞できる

このCD-ROMには約100点の池田氏の作品が年代順に収められている。その画像のバックには、このCD-ROMのために作れらたオリジナル曲が流れる。検索がどうの、全作品に本人による解説がつく、などいろいろセールスポイントはあるけれど、それはあくまでオマケ。絵と音楽だけで十分。ゆっくり浮かび上がってくる版画と音。美術に慣れ親しむなんて高尚（?）な趣味とは無縁の私にも、このテンポは気持ちいい。BGV（Back Ground Video）としてはほぼ完璧だ。

### 美術全集を買うより よっぽど安いし、お気軽だ

内容的には、本人いわく「私の作品の中で今でも一番いい値がついている（笑）」初期の作品（1960年代）から本人自身コンピュータ



作品ごとに制作年、寸法、版式、所蔵美術館などが検索できる

を使い出した最近のものまでほぼかたよりなく、収録されていて、値段は5,800円。こりゃ、美術全集にしたらオールカラーのハードカバー、10,000円くらいしてしまうのでは？　そういう風に考えると、本より安くて軽くてお手軽。これからいろんな作家がこういう形態でお気軽に全集を出版してくれるとありがたいよね。（臼井かおる）

# 恋はミラクルストーリー　美里真理

## 8:00までに美里ちゃんをホテルに連れ込め！

●問合せ　クリスタル映像　03-5994-3601

朝の10時からデートしてはいかん。けど、真理ちゃんは8時には家に帰りたい。結局、私は昼間の2時にホテルに連れて行ってしまった。

Mac版
12,800円（税別）





### テクニックを駆使して 真理ちゃんを絶頂に導こう

アダルトCD-ROMである。ストーリーとしては内田有紀カットに、スレンダーな体と大きな胸がウリの真理ちゃんとデートして、なんとかホテルに連れ込みヤッちゃう、というものだ。前半部分がデートゲーム、後半がFUCKゲームなんだけど、当然、デートゲームで真理ちゃんに好感を持ってもらわなくてはホテルへは行けない。でもその割にはデートの設定が何だかヘンなのよ。どういうわけか朝10時に待ち合わせして、所持金は18,000円（難易度を高くすると所持金はさらに下がる）。どうしろっていうの？

でもそこは安心して。趣味が合わず雲行きが怪しくなっても、所持金が残り5,000円になっても、ホテルへ行ける方法はある。

そして、うまいことホテルへ入ればもうあなたのしたいほうだい。バック、正常位、騎





ホテルに入ると急にエッチになる真理ちゃん

乗位、舐める、舐めさせるなどなどのコマンドを選んで真理ちゃんを玩べる。そして最後に2人でイケれば、めでたく昇天、ゲーム終了。真理ちゃんはかなりタフなので、20回くらいしないと、イカないが……。ウチの広告部の某Sにコメントを求めると、「本当にハメているかいないのか」の一点にひどくご執心。女の私にはようわかりまへんので、その辺はご自分の目でお確かめください。（臼井）

## CD-ROM リリース情報

### ●WORLD ENGINE FANTAZION
Mac版　9,800円　サイトロン
「南総里見八犬伝」「不思議の国のアリス」「シンドバッドの大航海」の3つの物語世界を楽しめる箱庭感覚のCD-ROM。プレイヤーの選択に合わせて物語を新しい展開で楽しむことができる。




### ●OCEANS BELOW［日本語版］
Mac版／Windows版　各7,800円
マルチソフト
世界のダイビング名所を疑似体験できる「OCEANS BELOW」が遂に日本語版になった。世界各地の海底映像はもちろん、ダイビングのノウハウ、海洋生物の生態なども学べる。

### ●SPACE SHUTTLE ［日本語版］
Mac版／Windows版　各7,800円
マルチソフト
NASAのオフィシャルデータをもとにスペースシャトル・プロジェクトを編集した「SPACE SHUTTLE」の日本語版。シャトルの構造、トレーニング風景など普通は見ることのできないシャトルの内部がわかる科学シュミレーション。

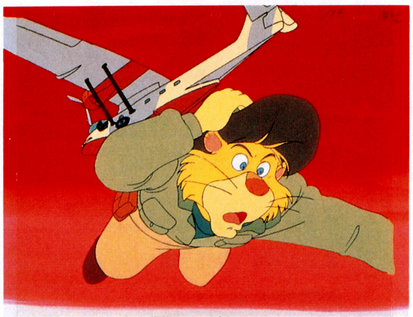
### ●DIG MAG
CD-ROMつき雑誌　2,300円
ソフトバンク
ソフトバンクが発行した『DIG MAG（デジタルマガジン・フォー・マッキントッシュ）』は通常のCD-ROM雑誌とはちょっと違う。付属のCD-ROMに広告が収録されていて、しかも雑誌やTVの広告をCD-ROMに焼き直したのではなく、すべてCD-ROM用に作られたオリジナル広告なのだ。出るべくして出た媒体？

### ●武内直子「美少女戦士セーラームーン」CD-ROM原画集
Mac版　4,800円　バンダイビジュアル
おじさんも子どもも巻き込んでの大人気、セーラームーンがCD-ROMに。これは講談社より発売されたセーラームーンの原画集（2冊同時発売）のCD-ROM版。連載開始以来の全カラーイラストに描きおろしを約10点加えた約120点をメインとし、ほかには各キャラクターの変身前〜変身後へのモーフィングなどが収録されている。

### ●ヴァーチャル未亡人
Mac版／Windows版　7,900円　KUKI
全編CGと実写の合成によるラブロマンス。もしあなたの隣の部屋に、若くて美しい未亡人が引っ越してきたら？

## CD-ROM リリース速報

### ●モンタナ・ジョーンズ
3DO　価格未定　1994年末発売予定
フューチャーパイレーツ
現在NHK総合テレビで土曜日18:10から送されている冒険スペクタクルアニメーション「モンタナ・ジョーンズ」がアドベンチャーゲームになって3DOに登場。


©NHKソフトウェア, REVER　©1994 電通, Future Pirates Inc.

### ●サドラ・マドラ
Mac／Windows版　9,800円　9月9日発売予定　KUKI
残虐なSMの世界をモチーフにした2枚組インタラクティブムービー超大作。

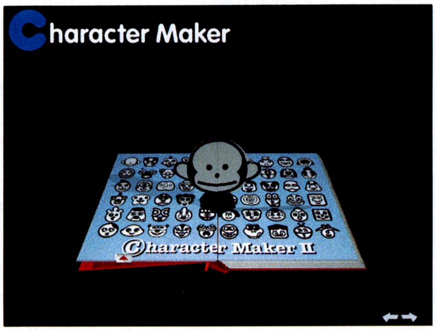
### ●WACKY RACES
Mac版　8,800円　10月7日発売予定
フューチャーパイレーツ
3DOで大好評のあの「チキチキマシン猛レース」がついにMac版CD-ROMに移植。

### ●Yellow Brick Road-II
Windows版　9,800円　11月3日発売予定　日本IBM
前作「Yellow Brick Road」の続編で前回同様「オズの魔法使い」のキャラクターが3Dコンピュータグラフィックで登場するアドベンチャー・ゲーム。

### ●The Days of Whales
Mac版　8,400円　発売中　日本IBM
Windows版　8,400円　9月30日発売予定
日本IBM
写真家・水口博也氏による約800枚のクジラの写真集。世界各地のクジラをスライドショーで鑑賞できる。

### ●TRANSMIGRATION
音楽CD　3,000円（通常盤2,200円）　10月21日発売　ソニーミュージック
佐藤理のCD-ROM『東脳』から音楽CDがリリース。『東脳』より2曲をカット、ほかにテーマ曲のリミックスバージョン、新曲2曲の計5曲収録。初回限定版にはCD-ROMが付属するが、それには佐藤理のビジュアルデータが収録される予定。

### ●POP UP COMPUTER
Mac版　7,800円　10月上旬発売予定
アスク
松本弦人プロデュースのとびだす絵本CD-ROM。アルファベットの26文字がそれぞれのキーワードで展開されている。特製ファイリングパッケージがつき、自分だけのポップアップコンピュータブックを作れるようになっている。




### ●Treasure In Coast & Ocean
Mac版／Windows版　7,800円　11月30日発売予定　日本IBM
人気アニメ「七つの海のティコ」を思い起こさせるアドベンチャー・ゲーム。海底写真が100点以上入っており、海洋学を学ぶこともできる。

# SE Books 翔泳

## 海外ゲーム傑作選シリーズ

## アメリカやイギリスの新作人気ゲームが攻略本とセットで、一般書店で購入できます。

アメリカなどでMacintoshやDOS/Vマシン用のCD-ROMとして発売されている人気ゲームや新作ゲームが攻略本とセットで、なおかつ秋葉原のショップよりも安く、書店で購入することができる新シリーズです。

いままでの添付ディスクといえばFreewareやSharewareといった時代はもう終わりを遂げました。これからは、添付ディスクは「モノホン」、まさにこれは「革命」です。

いまだにパソコンゲームの主流はアメリカです。発想のユニークさ、作り込みの細かさ、シナリオのオリジナリティ、凝ったサウンド。そのどれを取ってみても遥かに日本のレベルを凌駕しています。さらに最近話題のパソコンのインタラクティブ性を駆使したゲームとなるとなおさらです。その多くがいずれは日本語化されますが、残念なことにオリジナルが持っている独特の雰囲気やテンションの高さが失われてしまうケースが多く見受けられます。

「海外ゲーム傑作選」シリーズは、オリジナルゲームCD-ROM(もちろん英語版です)と攻略本(翻訳されています)を組み合わせることで、英語が苦手な人でも抵抗なくゲームをプレイすることができます。

わざわざパソコンショップまで足を運ばなくても近くの書店でゲームが購入できるのも大きな魅力です。

**第1回発売**

## The 7th Guest (Macintosh版)

**攻略本バンドル**




**定価9,800円** 化粧箱入り

- ●解説攻略本 :The 7th Guestシークレットブック(A5判　約380ページ)
- ●The 7th Guest　オリジナルCD-ROM2枚組

The 7th GuestはあのVirgin社のゲーム部門、VirginGAMESが満を持して発表し、アメリカで発売されるやいなやその完成度の高さでいきなり実売45万本というベストセラーになったゲームです。The 7th Guestの世界を一言で言い表すことは困難ですが、敢えて言えば、(ホラー+パズル+アドベンチャー)×インタラクティブ性といったところでしょうか。とにかく一軒家という閉ざされた空間で繰り広げられるドラマは一度見たら釘付け、ましてプレイなどしようものならハマることうけあいです。

**DOS/V版も順次発売予定です**

**第2回発売**

**予告!**

### The 11th Hour (Macintosh版)

- ●予価：9,800円 化粧箱入り
- ●'94年秋　発売予定
- ●解説攻略本：The 11th Hour シークレットブック (A5判　約400ページ)
- ●The 11th Hour オリジナルCD-ROM2枚組

# 話題のCD-ROMはこれで攻略!!




## The 7th Guestシークレットブック
### The 7th Guest:The Official Strategy Guide

好評発売中

Rusel DeMaria 著　丸本達也 訳

定価 **2,500**円

DOS/VマシンとMacintosh用にリリースされているホラータッチのパズルゲームCD-ROM“The 7th Guest”を徹底解説。“The 7th Guest”は発売と同時に大変な反響を呼び、すでに全世界で45万本のセールスを記録しています。役者を使ったQuick Timeムービーと3Dグラフィックによるリアルで滑らかな画像、次々に出題される22種類のパズル、これが“The 7th Guest”の世界です。本書は、前半で“The 7th Guest”のストーリーを、後半でパズルの解法と解答を解説しています。本書なしでは到底解くことのできないゲーム、それが“The 7th Guest”。本書は、日本で唯一の The 7th Guest 公式攻略本です。

secret book

The 7th Guest and MYST




## MYSTシークレットブック
### MYST:The Official Strategy Guide

好評発売中

Rick Barba & Rusel DeMaria 著

定価 **1,600**円

目の覚めるような美しいグラフィックがウリのCD-ROMアドベンチャーゲームの傑作、それが“MYST”です。日本語化され、ユーザー数も増え続けている“MYST”のすべてをここに明かします。日本で唯一の“MYST”公式攻略本です。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA　株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
〈資料請求番号SE〉

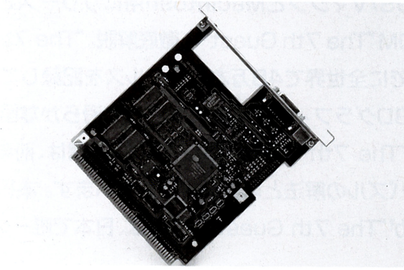
# メーカーから一言
【ひとこと】

ここに掲載されたレビュー原稿は、メーカーの広報担当者や営業の方々が自らの腕をふるった貴重な原稿です。とりあえず原稿執筆ありがとうございました。この欄に掲載された商品は、巻末のハガキを使って資料請求することができます。読者の方々は、原稿の裏の裏まで読みとって、資料を集め、納得のいく買い物をしてください。

## HARDWARE
### 豊富な拡張性を備えた低価格グラフィックボード

アイ・オー・データ機器は、PC－9800シリーズ用の抜群のハイコストパフォーマンスを誇るグラフィックアクセラレータボード『GA－98NBシリーズ』を開発し、販売を始めた。Cirrus Logic製の最新64ビットチップGD5434を搭載のモデルでは、1024×768ドットまでフルカラー1677万色表示が可能。

**●価格＝19,800円～／対応＝9800シリーズ（NOTE※も含む）、EPSON：286※、386※、486、486NOTE※※は条件付き**
**問・アイ・オー・データ機器 0762-60-1024**

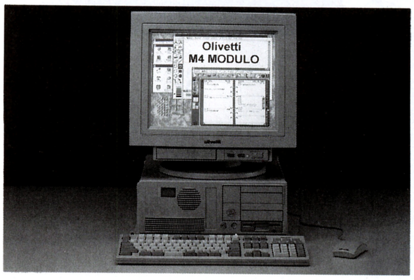


資料請求 NO.R01

## HARDWARE
### ヨーロピアン・デザインのDOS／V PC、『M4 MODULO』

モデュロシリーズはヨーロッパ生まれのスタンダードDOS／V PC。CPUはPentiumから486sxまで。筐体はペリフェラルベイが5つあるデスクトップとスリム・タイプの2種類です。ローカルバス、キャッシュメモリーで高速処理を実現するとともに、PLUG&PLAY、グリーンPCといった最新の要素も取り入れてます。オーガナイザーもインストール済。

**●価格＝165,000円～**
**問・日本オリベッティ 0120-045393**

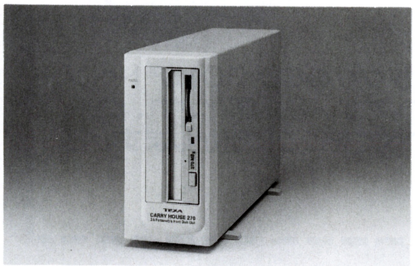



資料請求 NO.R02

## HARDWARE
### TEXAからリムーバブルハードディスク発売

機動力を備えたリムーバブルハードディスク『CARRYHOUSE270』なら、その利用方法は多彩です。また、信頼性に優れた実績をもつ、SyQuest社製ドライブを採用。データ転送レートは4MB/Sで、ハードディスクと同等の高速性を実現しています。

**●価格＝89,800円／対応＝9801シリーズ、Mac：Classic以後　問・製造元：日本テクサ　販売元：テクサインターナショナルコーポレーション 045-935-2560**

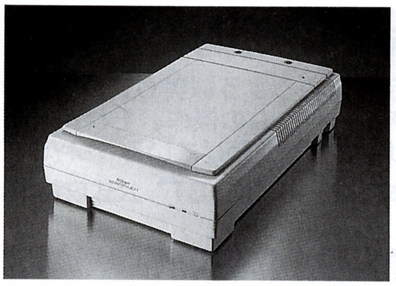


資料請求 NO.R03

## HARDWARE
### フラットなのに綺麗です

『ScanTouch』は、フィルムスキャナで培った当社のスキャン技術、光学技術、画像処理技術をベースに開発された、高品位のカラーフラッドヘッドスキャナです。デザイン／DTP、プレゼンテーション、マルチメディア制作等高品質な画像が求められる分野で広くお使いいただける製品です。

**●価格＝本体：138，000円　Macアクセサリセット：22，000円／対応＝Mac、PowerMac　問・Nikon 03-3216-1034**



資料請求 NO.R04

## HARDWARE
### 4倍速CD－ROMドライブ『DR－S104X』ついに発売

パイオニアから4倍速のCD－ROMドライブがついに登場しました。データの転送速度が1秒間に614KB、アクセスタイムは190msというまさに優れモノ。PC-98シリーズ、DOS/V、Macintosh、IBMのインターフェイスソフトも付いています。

**●価格＝98,000円／対応＝PC－98シリーズ、DOS／V、Mac、IBM、EPSON**
**問・パイオニア 03-5434-3211**



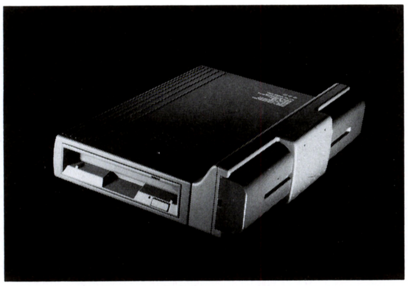
資料請求 NO.R05

# メーカーから一言【ひとこと】

HARDWARE

## 機動性重視3.5”MOドライブ『モビルシャトルS230MO』

システム手帳並の超小型、高密度3.5”MOディスクドライブ。バッテリーキット＜シャトルドック＞（￥30,000）を装着すれば電源のないところでも使用でき、優れたポータビリティを発揮します。2個のバッテリーを使用して完全充電時に連続リード・ライトで約1時間、アイドル時で約2時間の作動が可能。
**●価格＝168,000円（インターフェイスキット27,000円）／対応＝MAC、PowerMac　問・ヤノ電器 078-974-2931**



資料請求 NO.R06

HARDWARE

## HPのローコスト・デスクトップPC『HP VectraVL2シリーズ』

HPのデスクトップPC・Vectraシリーズのローエンド・マシンがさらに充実した仕様で低価格になりました。ローカルバス接続のビデオとIDEハードディスクによる高速化。EPAエナジースター規格準拠の低消費電力（パワーマネージメント機能）。ISA構成ユーティリティによる簡単な拡張ボードのインストール、などなど。**●価格＝210,000円、338,000円　問・横河ヒューレット・パッカード 03-3335-8333**



資料請求 NO.R07

HARDWARE

## 方位360°。ノートパソコンの為の画期的トラックボール

ノートパソコンの為に作られた画期的な自由度を持つ『トラックマン・ボイジャー』。そのまま机の上で使える他に手に握って操作したりアタッチメントを使ってキーボードに付けたり、付属の保護カバーを使って手のせ台にしたりすることも出来ます。ボタン位置や方向を設定し、3ボタンを自在に使いこなす為のソフトウェアが標準添付されています。
**●価格＝8,800円／対応＝IBMPC及び互換機　問・ロジテックパシフィック 03-3578-8688**



資料請求 NO.R08

SOFTWARE

## LAN構築で効率的なワープロ作業を実現

『ピア・ツー・ピア一太郎』はワープロ作業などをより効率的に行えるLAN構築キットです。株式会社ジャストシステムの日本語標準ワープロソフト「一太郎Ver.5」とピア・ツー・ピア　ネットワークOS「10NET」それにLANボードをパッケージ。今まで「LANを導入したいが難しい」とお考えの方にも簡単に構築できます。
**●価格＝39,800円（キャンペーン価格）／対応＝PC－9800、DOS／V**
**問・アライドテレシス 0427-21-8141**

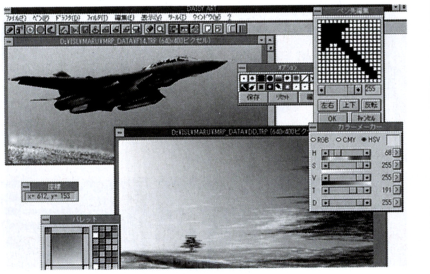


資料請求 NO.R09

SOFTWARE

## Win3.1用フルカラーグラフィックソフト『DAISY　ART』発売

市川ソフトは高性能・低価格のペイントツールを発売した。このソフトは画面の表示色数にかかわりなく常にフルカラー編集を行う。微妙な描き味の調整が自由で、最高レベルの作画機能を持つ。クレヨン、水彩、油彩などあらゆる画材の表現が可能。マスク、フィルター機能も強力でチャンネル指定も出来、高度なアルファ合成、レタッチも自在にこなす。
**●価格＝32,000円／対応＝Windows**
**問・市川ソフトラボラトリ 043-246-5700**

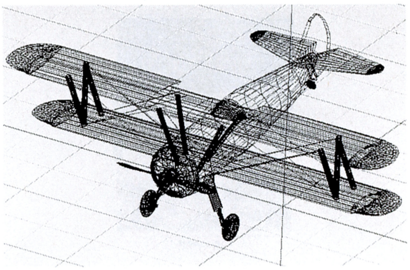


資料請求 NO.R10

SOFTWARE

## 3次元ソリッドモデリングソフトの最高峰!!『from・Z Ver.2.5』

3次元ソリッドモデラーとしては、すっかり定着したfrom・Z（フロムズィー）がこのたびVer2.5をリリースした。今回のアップデートにより、高速化・操作性の向上を格段に図り、建築物やCGオブジェクトのプロデュースを実に素早く仕上げることができ、アニメーションソフトとの組み合わせによりCGアニメーションの制作も手軽に行える。
**●価格＝288,000円／対応＝MAC 68K、PowerMac　問・イメージアンドメージャーメント 03-3365-3641**



資料請求 NO.R11

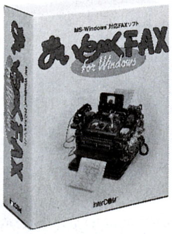
# メーカーから一言【ひとこと】

## SOFTWARE

### Windows対応FAXソフト『まいとーくFAX for Windows』

Windowsアプリケーションから編集中のデータを直接FAXへ送れるFAXソフト。ダイアラ、ポーリング、スマート・ビューア、クリーニング、通信料金を節約するLCR機能、OCRソフトとの連携、レターヘッドエディタなど機能を満載。さらに、CLASS1、CLASS2規格のFAXモデムに対応。サンプル送信状も豊富に添付。

**●価格＝19,000円（キャンペーン価格14,000円）／対応＝WindowsVer3.1で動作するPC－9800、PC－386・486、DOS／V問・インターコム03-3842-6022**



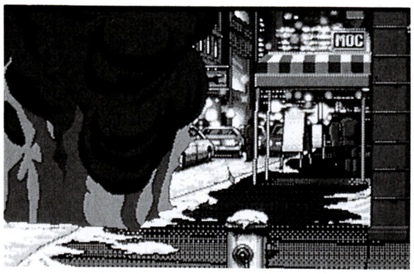

資料請求NO.R12

## SOFTWARE

### シネマティック・バーチャル・リアリティ　ソフト

『POLICENAUTS』、それはPOLICE（警察官）＋NAUTS（船乗り）の造語。宇宙時代を舞台にそれに付随する臓器移植や脳死問題に関して人類がどうなり、どうすればいいのかを科学的な裏付けと説得力をふまえて描いています。構想4年製作2年、98の限界を超えたリアル・タイム・アクションです。どうぞお楽しみください。

**●価格＝12,800円／対応＝PC9821
問・コナミ03-3432-5668**



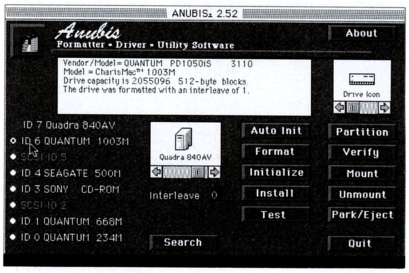

資料請求NO.R13

## SOFTWARE

### CIRCUIT－Linkage　SCSI Manager4.3対応SOFT発売

サーキットリンケージからSCSI MANAGER4.3対応のフォーマッターソフト『ANuBIS ver2.52q』を販売。フォーマットする事により約30%の速度アップができる。パーティーション別に、パスワード、ロック機能も標準装備する。

**●価格＝9,800円
／対応＝クアドラ840AV,PowerMac
問・サーキットリンケージ 0473-56-6342**




資料請求NO.R14

## SOFTWARE

### Quick ScreenのDOS／V版ようやく発売！

『Quick Screen for DOS／V version3.2』は98版で好評の画面／帳票出力支援ライブラリのV3.1とほぼ同機能を実現。High－Textに対応。SVGA（800×600）、VGAのカラーモードに対応して罫線、行間罫線（線種8種類、太さ2段階）をサポート。罫線と文字を重ね合わせるスーパーインポーズが可能。大好評のページ出力も装備。もちろんライセンスはフリー。

**●価格＝38,000円／対応＝DOS／V機
問・サンクエスト03-3902-1169**



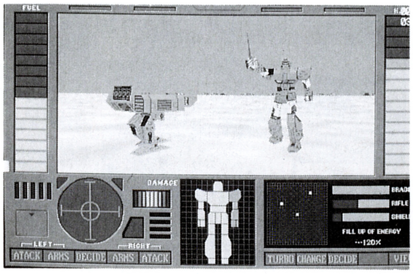

資料請求NO.R15

## SOFTWARE

### バーチャルロボット格闘ゲーム『メガトンアームズ』

新3Dエンジン「VirtualMappingEngine」搭載によりポリゴン映像の高速描画を実現。プレイヤーは、それぞれ必殺技や合体、変形などをするロボットにのり込みリアルかつダイナミックなバトルを繰り広げる。

**●価格＝10,800円／PC－9821シリーズ（Bシリーズは除く）CPU486以上
問・システムソフト092-722-4857**



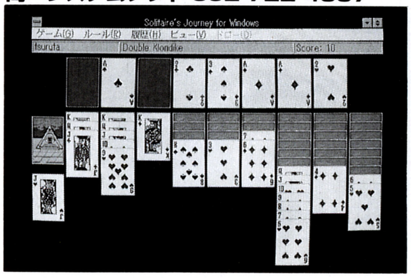

資料請求NO.R16

## SOFTWARE

### ずっと、楽しく、遊んでいたい。

誰でも思わずハマリこんでしまう不思議な魅力を持ったトランプの1人遊びの世界。そのスグレモノばかり105種類を詰め込んだ『ソリティアズジャーニー』。遊び方は通常モードに加え、高得点を競うトーナメントモードやアドベンチャー仕立ての冒険モードなどが用意され何度やっても飽きのこないおもしろさを演出している。

**●価格＝8,800円（予価）
／対応＝Windows3.1以上
問・システムソフト092-722-4857**



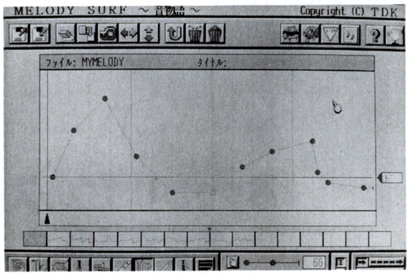

資料請求NO.R17

# メーカーから一言【ひとこと】

## SOFTWARE

### マウスで描いた波がそのままメロディーに

マウスで描いた波をメロディーに変換し、自動演奏。『メロディサーフ』は子どもに自由に試行錯誤させて感性を育む情操教育ソフトです。36の楽器の音色と15のリズムを収録。テンポ設定も自由です。最大64小節の曲が作れます。描いた波の修正、楽譜変換と印刷など豊富な編集機能を持っています。音をモチーフにした創作活動等、いろいろと使えます。
**●価格=9,800円／対応=FM－TOWNS 問・TDK 03-5201-7156**

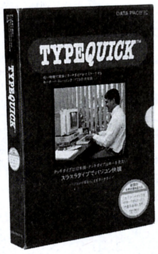



資料請求 NO.R18

## SOFTWARE

### 短い時間で簡単にタッチタイプがマスターできる

パソコン用キーボードトレーニングソフト『TYPEQUICK（タイプクイック）』。現在日本語を含む6ヶ国語に対応、世界で50万人以上、日本では約15万人の採用実績を持つ。毎日1時間の練習により10日間でタッチタイプがマスターできる。練習者個人の上達度にあわせて最適なコースを自動編成する機能、心理学を応用したモチベート機能が優れている。
**●価格＝14,000円／対応＝MS－DOS、DOS／V 問・日本データパシフィック 03-3499-5473**




資料請求 NO.R19

## SOFTWARE

### 瞬時に情報がリンクするスケジュール管理ソフト

『IN CONTROL 3.0日本語版』は使う人のスタイルに合わせて4種類のビュー（アウトライン、カレンダー、一日、コンボ）で、スケジュール管理をコントロール。情報をすべてリストアップしてからスケジュール整理。プロジェクトなどの全体管理から時間ごとに区切られた細かい予定管理までこれ一つでOK。リマインダー機能なども充実。
**●価格＝19,800円／対応＝MAC 問・ヒューリンクス 03-3590-2311**

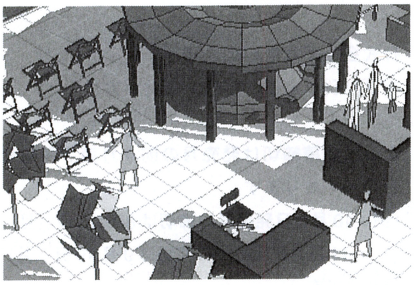



資料請求 NO.R20

## SOFTWARE

### 3Dパースペクティブデザインソフト『up FRONT2.0 日本語版』

立体空間の中に直接自由にモデリングが行え、日照条件（日時や場所）を特定すれば、現実の正確な影も自動的にシミュレーションします。オブジェクトの周りにカメラパスを設定すれば簡単にウォークスルーアニメーションが完成。インテリアデザインや建築などの構想段階にも対応できます。すぐに使える3Dクリップアート100種が付属。**●価格＝58,000円／対応＝Mac Color classic以上 問・フォーカルポイントコンピュータ 03-5484-0140**



資料請求 NO.R21

## SOFTWARE

### 驚異の機能・価格Winワープロ決定版・大ヒット中!!

Windowsでの効率的な使用を重点におき、スムーズな文章作成ができる軽快・実用的且つ高機能ワードプロセッサ、それが『PLASMA Ver1.0』です。容量もわずか1MBのHD容量ながら、縦書き編集もOK、線画機能や表組機能、OLEにも対応し、価格は驚きの￥5,980。エントリーユーザからパワーユーザまで幅広くご使用頂くことができます。
**●価格＝5,980円／対応＝Windows3.1 問・メッツ 03-5485-4042**

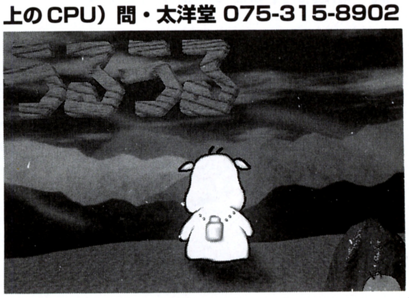



資料請求 NO.R22

## CD-ROM

### 今宵、愛は眠れない…

五目CD－ROM『うるうる』は、その名の通り五つのショートストーリーが入った絵本です。いわば、現代の紙芝居。ポスト飛び出す絵本！こんなにほのぼの、こんなにうるうるなお話がどこからともなく集まって、ひとつのCD－ROMになりました。
泣けます、笑えます、はまります！そ・し・て感じます、愛。大人気で絶賛発売中！
**●価格＝5,800円／対応＝Mac LC520以上を推奨（Macシリーズ共に68030以上のCPU）問・太洋堂 075-315-8902**



資料請求 NO.R23

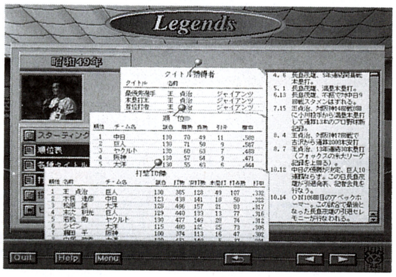
# メーカーから一言【ひとこと】

## CD-ROM

### 野球ファンには見逃せない保存版CD−ROM

平成5年5月に創部以来4000勝の偉業を達成した、東京読売巨人軍の足跡を綴った、記念版タイトル『Legend Of Heroes〜ジャイアンツ栄光の4000勝〜』。沢村、川上など往年の名選手たちの記録から、V9を支えた長嶋、王たちの現役時代の活躍等を各種データやムービーによって解説します。

**●価格=8,800円／対応=98Windows**
**問・日本電気ホームエレクトロニクス 044-844-8951**




資料請求 NO.R24

## OTHERS

### 東京・池袋にCD-ROMの専門店がオープン！

7月にオープンした『アイ信マルチメディア館』はビルがまるごとマルチメディア。2Fには国内外のCD-ROMを約500タイトル、3Fではアダルトものが600〜700タイトル用意されています。ほかにもスーファミをはじめとするエンターテイメント・ソフトが勢ぞろい。見やすいINDEX資料も用意してあるので、明るい店内でゆっくり探すことができます。

**●池袋駅下車、ロマンス通り、徒歩3分**
**問・アイ信 03-3985-0653**



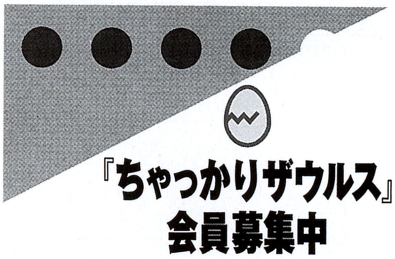

資料請求 NO.R25

## OTHERS

### さあ！！皆んでちゃっかり得しよう！！

☆もう『ちゃっかりザウルス』やってる！？NEC1号ベンチャー企業「ガジェット・インタラクティブ」主催の『ちゃっかりザウルス』皆さんご存知ですか！？1.アンケートに答えて、おこづかいが稼げる 2.バーゲン・新商品等の情報がぎっしり 3.イベント企画に対してのスポンサード制度有 その他、色々とにかく新しいネットです！！

**●価格＝入会金1,000円　月会費500円**
**問・ガジェット・インタラクティブ 03-3798-1811**



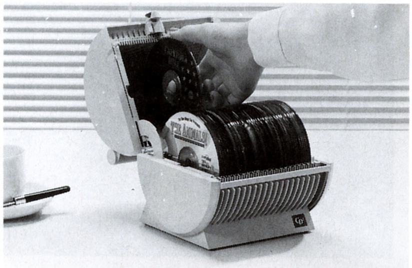

資料請求 NO.R26

## OTHERS

### 40枚ものCD−ROMをコンパクトに収納

『CD3　CDストレージシステム』は40枚ものCDをコンパクトに収納できる大容量ケース。しかも、単に収納するだけではなく、使いたい時に瞬時にCDが取り出せられるワンタッチセレクト、安全性を向上させるロック機構、また、キャリングハンドルが付いていますのでアウトドアでもインドアでも手軽に持ち運べることができます。

**●価格=9,800円**
**問・新進商会 03-3453-1974**



資料請求 NO.R27

## OTHERS

### HELLO! MUSIC!300に新シリーズが登場

MIDIに必要な機材やソフトを1パッケージにした「HELLO! MUSIC」に新シリーズが登場しました。新しい音源「トーン・ジェネレーターTG300G」を中心にしたセットで、音源・シーケンスソフト・アレンジソフト・接続ケーブル・電源・デモ集がすべて納められています。特に、Mac用セットについているビジュアルアレンジャーは出色。●価格／対応=98DOS用90,000円、Windows用80,000円、Mac用95,000円。問・YAMAHA03-5458-2484



資料請求 NO.R28

以上のようにお送りした”メーカーからの一言”のコーナーに各社様からの声を募集しております。
売り込みたい！、伝えたい！ことがございましたら、ぜひGURUの”メーカーからの一言”をご利用ください.

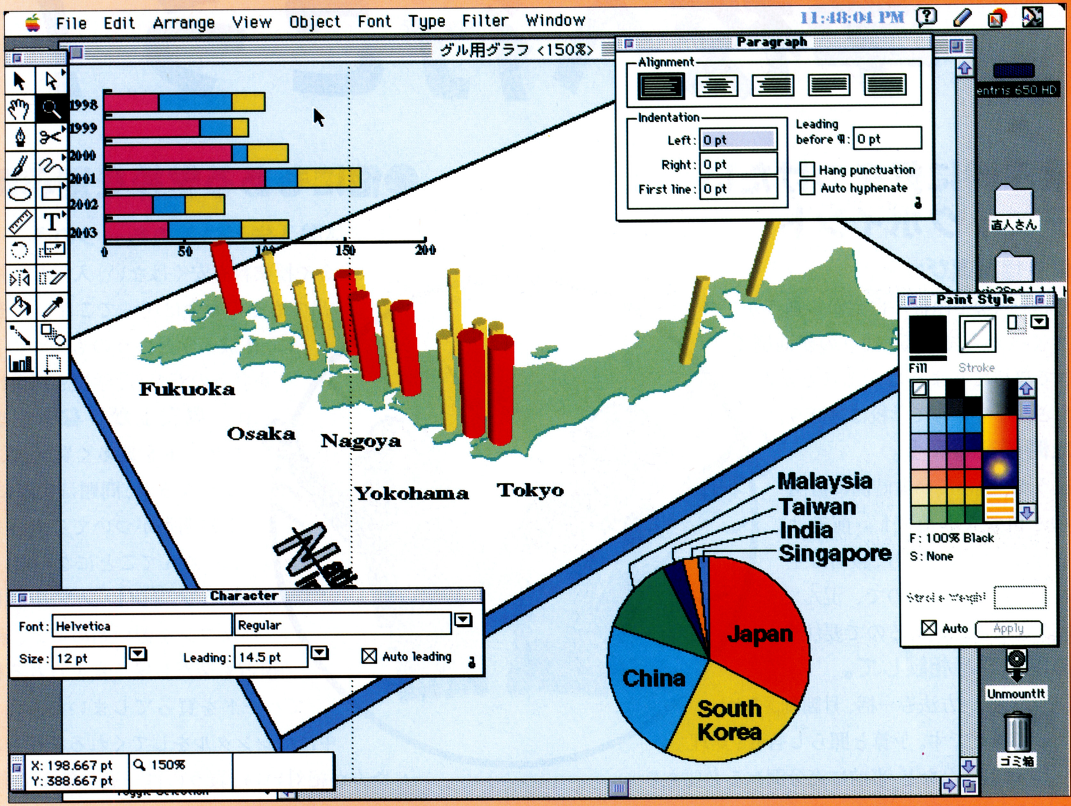
**応募方法**
専用用紙をお送りします.
下記の住所にご連絡下さい.

〒107　東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
TEL03-5467-3459
FAX03-5467-0360

株式会社翔泳社　広告課
パブリシティ係　担当／藤井（寿）

なお、原稿締切は発売月の前々月第3月曜日となっております。
（例：10月8日発売号の締切は8月15日（月）、
11月8日発売号の締切は9月19日（月）
となります。）

# 勉強の秋!!
# GURU流パソコンスクールガイド




★CONTENTS



より早く**出世**するにも、より良い**転職**するにも、より良い**就職**するにも、

これからは**パソコン**くらいできなきゃね。

●プレゼンテーションはより完成度高く、企画書もより綺麗に。●ＣＩや３ＤデザインのＣＧも自由自在。●最新機種やソフトもいち早く学べる。●データベース管理や表計算も簡単。●ただワープロが打てるだけでは、今の時代はキャリアにならない。●パソコン通信を利用すれば、ショッピングやチケットの予約、各種イベントへの参加もできます。そして音楽やニュース等の様々な最新情報も入手できる。●話題のＤＴＰやＣＡＤもマスターできる。

映画、ＴＶ、雑誌等のマスメディアはもちろん、今やほとんどの会社で当然の如く使われているパソコン。
けれどもそれを完璧に使いこなせる人がどれだけいるかというと…？
ものすごい速さで進歩しているだけに、ゆったり独学でという余裕はないが、
まだまだ今からでも覚えれば出世に、就職に、転職に強力な武器になるはずだ。
そんなパソコンを最短で学ぶにはやはり学校が一番。
ハード、ソフトが充実しているというのもあるが、
何よりも強いのは人脈ができるということ。きっとこれが後々あなたの助けになるはず。
まだ今から始めても遅くない、さぁ

# 学校へ行こう！

## ●学校を選ぶ時に気をつけたい 3つのチェックポイント

**★まずはやっぱり場所選びから。**

会社(大学)の帰りに行くか、休日に自宅から通うかでスクール選びは大きく変わってくる。通うのが面倒くさくなって、途中で辞めてしまうなんてことがないように通いやすさなどを考えて学校は選ぼう。

**★自分にあった時間を選ぼう。**

決まった時間に通うか、空いている時間に自由に通うかというのも重要なポイント。前者は仕事の都合などで行けなくなったり、後者は空いている時間は人と重複しがちなので、混んでいて受けられないなんてこともあるので要注意。

**★料金は自分のサイフと相談して。**

受講料金、そしてその支払い方法も一括、月謝制、チケット制と学校によって様々です。予算と照らし合せ、無理せず払えるか、ローンは可能かなど、事前に充分調べる必要あり。払えなくなったりして途中で辞めたりするのは馬鹿らしいからね。



## ●他にもある学校を選ぶ時の注目点！

**★まず体験入学というのも一つの手。**

入会金や授業料も安くはない。入学した後に、もし仮に不満が出てもそのお金は戻ってこない。そんなことのないように、体験入学というのも一つの手。やっぱり高いお金を払うのだから、学校も慎重に選ばないとね。

**★一見安上がりなチケット制に落し穴？**

チケットを数多く買えば、１回当たりの単価は安くなるが、問題は実際に何回通うか。チケットに期限がついてる場合もあるので、結局無効に…なんてことにならないように注意しよう。

**★パソコンレンタル制度を利用しよう。**

パソコンを習い始めると、家でも持っていた方が復習も楽だし早く覚えられる様な気がして、無理してハードを買ってしまいがちだけど、あせりは厳禁。中にはレンタルをしてくれる学校もあるから、そこで借りた方が絶対いい。買うのは一通り学んで自分の使用目的に合ったハードが分かるようになってからでも決して遅くはない。

イラスト：コトブキ タロウ

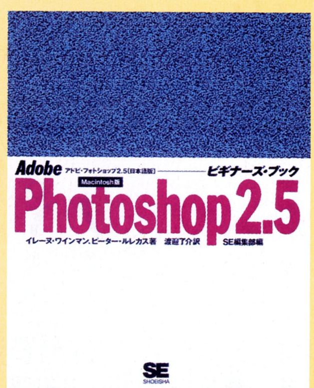
**例えばみんなは、こんな動機でパソコンスクールに行っている**
「仕事上、どうしてもやむをえず」(32歳男性・メーカー)
「なんとなく買ったんだけど、イマイチ使いこなせないような気がして」(21歳男性・大学生)
「上司に行けと言われて、でも行って良かった」(25歳男性・広告代理店)
「就職に有利と思ったから」(20歳女性・短大生)
「会社で肩身が狭くて」(26歳女性・出版社)
「友達が欲しくて」(24歳女性・メーカー)
「会社のお金です」(28歳女性・デザイン事務所)
「おもしろそうだったから」(23歳女性・イラストレーター)

## PRESENT
### 学校特集プレゼント




①オリジナルテレフォンカード（20名）

備え付けの共通ハガキのアンケートに必要事項を明記してご応募ください。抽選で①～④の商品をさしあげます。




②Adobe Photoshop2.5 ビギナーズブック（2名）

③The 7th Guest Macintosh版（2名）

④カラー図解 Excel 5.0 for Windows（2名）

NEC

# パソコン学ぼう。PCカレッジ

PCカレッジは、受講時間が自由に選べます。
わかるまでくり返し教えてくれます。




## 身につくまでチャレンジできるパソコン教習所

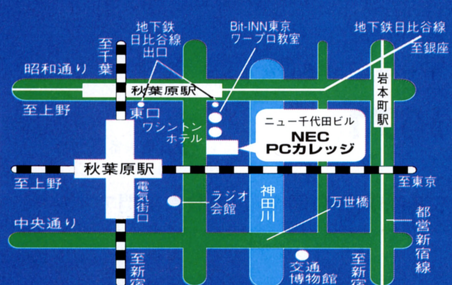
### 初心者も上級者も、カリキュラム充実！

パソコンは初めてという方のために、入門コースではワープロや表計算、パソコン基礎などをやさしくレッスン。また、実践コースでは、いま話題のWindowsや、通信、データベースなど、ビジネスや生活に役立つパソコン活用法をマスター。さらに、研究者向けにWindowsアプリケーション開発等の高度で専門的なコースも用意。

### システム充実で、忙しい方も大丈夫！

■平日9:15〜21:15、土・日・祝日も開講。■パソコン付き自習室(無料)●パソコンレンタル制度(有料)が利用可能。■企業・団体向けの出張講座、団体申し込みも受付。

NEC PCカレッジ




JR秋葉原駅より徒歩約3分

お問い合わせ・お申し込みは

**TEL03-3252-9821**

月曜日〜日曜日(毎日) 8:45〜17:00

《教室までの交通》
●JR秋葉原駅下車、電気街口(万世橋口)または東口徒歩約3分●都営新宿線岩本町駅下車、出口A3より徒歩約5分●地下鉄日比谷線秋葉原駅下車、出口3または出口5より徒歩約3分

※詳しい資料をご希望の場合は、ハガキに資料請求券を貼り、住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお書き添えの上〒101東京都千代田区神田佐久間町1-8-4ニュー千代田ビルNEC PCカレッジまでお送り下さい。
●WindowsはMicrosoft Corporationの商標です。

GURU 資料請求券

〈資料請求番号055〉

GAME CREATE＝JUST DO IT



# ゲーム業界の クリエイターを 育成します。

**for vantan career school**

**夜7:00からの学校**

**様々な分野のクリエイターを養成するバンタンキャリアスクール。**
**多数のコースの中で今注目を集めているのが、GAMEコース。**
**全くの素人の方が対象なので、まずは気軽にチャレンジしてみて下さい。**

## ゲームプログラミング科

ゲームづくりの要となるプログラミング技術を身につけるクラスです。実際にシステム構築を行いながら、オリジナルゲームを制作していきます。

| | |
|---|---|
| 期間 | 6ヵ月 |
| 開講日 | 10/18 |
| 授業日 | 毎週 火・木 |
| 授業時間 | PM7:00〜PM9:00 |

## 健部伸明ゲームシナリオ科

ゲームに関する著書は数知れない健部伸明氏による指導のもと、ゲームの人気を大きく左右するシナリオづくりのノウハウを実践的に学びます。

| | |
|---|---|
| 期間 | 6ヵ月 |
| 開講日 | 10/19 |
| 授業日 | 毎週 水 |
| 授業時間 | PM7:00〜PM9:00 |

■キャリアスクール10月生　申込み受付中

**GAME**
1）健部伸明ゲームシナリオ科
2）ゲームプログラミング科
**MACINTOSH**
3）Macintoshデザイナー科
**VISUAL**
4）グラフィックデザイナー科
5）デッサン科
6）久保幸造イラストレーション教室
7）写真科
8）上口睦人POPレタリング教室
9）コピーライター科
**FASHION**
10）ファッションデザイナー科
11）パタンナー科
12）ファッションコーディネーター科
13）ファッションスタイリスト科
14）アパレルCADパタンナー科
15）ニットデザイン研究室
16）ソーイング科
17）テキスタイルデザイン科
18）ファッショングッズデザイナー科
19）アクセサリーデザイン科
20）ファッションプレス科
21）ファッションイラストレーション科
**MAKE UP**
22）ヘア＆メイクアップアーチスト科
**INTERIOR**
23）インテリアデザイナー科
24）インテリアコーディネーター科
25）ディスプレイコーディネーター科
26）インテリアパース科
27）Macintoshスペースデザイン科
28）設計製図（トレース）科
29）照明プランニング科
30）家具デザイン科
**ZAKKA**
31）雑貨コーディネーター科
32）雑貨スタイリスト科
33）雑貨企画デザイン科
34）ラッピングコーディネーター科
**BRIDAL**
35）ブライダルプロデュース科
36）ブライダルスタイリスト科
**COLOR**
37）カラリスト科

全70コース
期間・回数・授業料はクラスによって異なります。詳しくは資料をご請求ください。

### キャリアスクール入学説明会

クラスの選択や授業内容、就職・転職に関することや、業界情報など専門のカウンセラーがあなたの質問に個別でお答えします。お気軽にご来校下さい。

日程：9月6日(火)・8日(木)・13日(火)・15日(祝)・17日(土)・19日(月)
21日(水)・25日(日)・27日(火)・29日(木)…以降も実施
時間：平　日　PM5:30〜PM8:30／土・日・祝　PM2:00〜PM5:00
会場：バンタンデザイン研究所・本館

※上記時間内で自由にお越し下さい。
※上記日時で都合のつかない場合は希望日時をご指定下さい。




詳しい資料のご請求（無料）、説明会のご予約はお電話でお願いします。

VANTAN CAREER SCHOOL

バンタンキャリアスクール
〒150　東京都渋谷区恵比寿南3-1-8-9G
TEL.03-5721-6511

# PC-PAGE GURU Vol.6
# パソコンスクール広告資料請求カード

**■以下の設問であてはまるものに×をご記入ください**

**Q1. あなたはパソコンに関して、学びたいことや修得したい資格はありますか**
□1.ある　□2.今のところは特にない

**Q2. □1で、あると答えた方にお聞きします。それは具体的にどのような目的のためでしょうか**
□1.パソコンを趣味的に使いたい
□2.コンピュータ関連の仕事に就くため　例：情報処理技術者、SE、プログラマ等
□3.現在の仕事をパソコンを使って効率化をはかりたい 例：ワープロ、秘書、簿記等

**Q3. □1.で、あると答えた方にお聞きします。そのためにどのような方法で身につけようと思っていますか.**
□1.スクールや学校に通う　□2.通信教育や教材を利用し独学で学ぶ　□3.その他

**Q4. 通学するとしたらどの時間帯がよろしいですか**
□1.平日の昼間　□2.平日の夜間　□3.土曜日　□4.日曜日

**Q5. どのくらいのペースで通おうとお考えですか**
□1.週1回　□2.～週2回　□3.～週3回　□4.週4回以内　□5.月2回以内
□6.月2回以上

**Q6. 学校を選ぶ基準はなんですか**
□1.講座の内容　□2.講座の種類の多さ　□3.受講料　□4.立地条件
□5.講座の時間設定　□6.講師　□7.施設・設備の充実度　□8.知名度　9.その他

**Q7. スクールや資格修得にどのくらい費用をかけようと思いますか**
□1.～5,000円　□2.～1万円　□3.～3万円　□4.～5万円　□5.5万円以上

**Q8. これから勉強をお考えの方はいつごろからの受講をお考えですか**
□1.今すぐ　□2.翌月から　□3.（　　）月頃

**Q9. 以下のスクールの授業見学または講座説明会への出席を希望する場合は，□に×をご記入ください**

A-01□055　NEC PCカレッジ
A-02□056　tdi 情報技術学院
A-03□057　中野OAスクール
A-04□058　バンタンキャリアスクール

**Q10. 以下のスクールに関する資料を希望する場合は，□に×をご記入ください**

B-01□055　NEC PCカレッジ
B-02□056　tdi 情報技術学院
B-03□057　中野OAスクール
B-04□058　バンタンキャリアスクール

料金受取人払

赤坂局承認

1643

差出有効期間
平成8年1月
31日まで

切手不要

郵便はがき

107 00

東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
株式会社 翔 泳 社
PC-PAGE GURU
広告資料請求係行

## PC-PAGE GURU Vol.6
## パソコンスクール広告資料請求カード

このカードの有効期限は1994年12月8日までです.

ふりがな
お名前

性別
1）男 2）女

年齢
歳

ご希望の資料送付先に○印をつけてください
1）ご自宅 2）会社

ご住所 〒

電話番号
- -

会社
（学校）名

所属部署
（学部）名




## 入門
# パソコン見栄講座
## スタイルから入るパソコン早わかりガイド



Photo：KANNO Hideo

# PERSONAL COMPUTER NEW STYLE GUIDE
# スタイルから入るパソコン早わかりガイド

「パソコンって、ちょっとカッコイイね」
そんな軽い気持ちでパソコンを買う人が増えてきた。
ごくふつうに、たとえばビデオやファミコンを買うのに近い感覚で。
だが、そこにはアブナイ落とし穴が待っている。

実はこのパソコンというやつ、つきあう相手としてはなかなか手ごわい。
ビデオやファミコンとちがって、電源をさしこんでスイッチを入れればソク楽しめるというふうにはなっていない。目的をはっきりさせて、それを実現するための知識、テクニックをマスターしてはじめて使いこなせる道具がパソコンなのだ。しかもその知識なりテクニックなりは、そうそう簡単には身につかないムズカシイもので、世のパソコンユーザーたちは、みなお金と労力をかけながら、修練を積みステップアップしていくが常だった。

だが、世界は変わりつつある。コマンドをキーボードから入力するキャラクタ・ユーザー・インターフェースから、画面に表示されるメニューをマウスで選んでいけばするグラフィック・ユーザー・インターフェースへと、ユーザー・インターフェースの主流が移り、また、本体とモニタとハードディスクをケーブルでつないでシステムをインストールして……と、非常に手間のかかるものだったセットアップも、買ってすぐに使えるオールインワンタイプやノートタイプのマシンに人気が集中するなど、時代の流れはハードウェア／ソフトウェアの両面で、「無理しなくてもラクに使える」方向に動いている。

パソコンの環境そのものがラクができる方向へ動いていることはわかった。では、実際に使う僕らのほうもラクをするためにはどうしたらいいのだろうか?
ものごとには流儀ってものがある。あるいはスタイルといってもいい。音楽にしてもファッションにしてもインテリアにしても、まずは他人のスタイルをまねることからはじまって、徐々に自分の好みのスタイルを作り上げていくものだ。バンドのレパートリーはピストルズのコピーからはじまり、モノ書きは村上春樹の文体にかぶれ、写真家はブレッソンのアングルを意識しながら街角に立つ。だれだって他人のスタイル模倣の時期を経て、しかるべき後にステップアップしていくのだ。

パソコンの使い方にしても同じことが言えるんじゃないだろうか。まわりにいるカッコイイ使い方をしているユーザーをお手本に、どんどんマネしていくのが、パソコンを早くマスターするための近道なのではないか。
これからお送りするのは、スタイルから入るパソコン入門、見た目のカッコよさにこだわるパソコン入門だ。パソコンのシステムのことを知っている人もよく知らない人も、バッチリソフトが使える人も使えない人も、いま一度見た目のスタイルにこだわるミーハー精神で、ステップアップに挑戦してみよう。
パソコンが使えるってことは、けっこうカッコよくて自慢できることなんだから。


NEC
ESC
STOP
TAB
CTRL
SHIFT
CAPS
GRPH
NFER
XFER

# 見栄パソコンユーザー5原則

見かけのスタイルにこだわり、お気楽お手軽にパソコンの上級者になろう
というのが見栄パソコンユーザー。その見栄パソコンユーザーのために、
「これだけは押さえておけ！」という5原則を教えよう。心して読むべし！

## 1■ハードウェアのインフラには金を惜しむな

パソコンには実用上最低限必要なスペックというものがある。いたずらに高級なハードウェア環境を求める必要はないが、最低限これだけは満たしていないと使いものにならないというラインが存在するのだ。ここで金をケチると、あとあと後悔することになるから要注意。では、その実用になる／ならないのボーダーラインとはどこか？

パソコン本体では、「CPUの速度」「メモリの大きさ」の２つを押さえることが絶対条件。Macだったら、CPUが68040以上、本体のメモリは最低8MBは必要。98やDOS/VマシンでMS-Windowsを使うなら、CPUは80486以上、メモリは8MB以上は必須と憶えておこう。もちろんそれ以上あるに越したことはないが、とりあえず不便じゃない程度に使える最低ラインがそのあたりだということだ。

では、その最低ライン以下だとどういうことになるか。たとえばMacのシステムである漢字Talk7は、ニュートラルな状態でも3MB近いメモリを占有する。ショップの安売り広告で「ColorClassic メモリ4MB/HD160MB」などと出ているのを目にするが、これだと起動した段階ですでに、4MBあるメモリのうち3MBがシステム用として使われるわけだから、使用可能なメモリはわずか1MB。これじゃワープロひとつ起ち上げるのがやっとで、メモリ不足で起動できないソフトが山のように出てくる。グラフィックを駆使するCD-ROMソフトとなると5MB程度の空きメモリを必要とするものもあるから、せっかく買ったCD-ROMが読めなくて途方に暮れることになる。

NECのPC-98シリーズでも、マシンによっては標準搭載のメモリが5.6MB程度だったりするから、購入するときに8MB程度までメモリを増設しておくのが賢いやり方だ。

## 2■浮気せずにひとつのソフトを使い込め

使いもしないソフトをやたらと集めて喜んでるヤツがいる。これはけっこう恥ずかしい。ギター、キーボード、シンセ、サックス……、楽器はやたらと持ってるんだけどモノになったのものは皆無。そんなありがちなパターンにはまってはいけない。

ここは１点集中主義でいこう。プロと呼ばれるパソコンの使い手は、特定の分野のソフトだけをじっくり使い込んでいるものだ。独特のタッチの書き文字で知られるブックデザイナーの平野甲賀氏は、Illustratorただ１本で、その書き文字を素晴らしい完成度で仕上げているという。こういう使い手こそ見栄ユーザーのオテホンといえる。

初級見栄ユーザーは、いろいろなソフトに浮気心をいだく前に、じっくり使い込んだソフトをひとつだけもつべきだ。一太郎だったら一太郎を徹底的に使い込む。ワープロはその気になればかなりいろいろな使い方ができるもので、住所録を普通の文書ファイルで作っておいて検索機能でデータを引き出す、といったデータベース的な使い方もできる。こんなふうにしてひとつのソフトのエキスパートになることが、見栄ユーザーの定石なのだ。



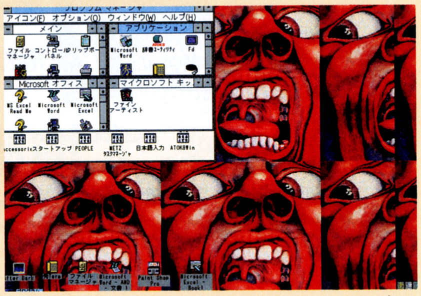

平野甲賀氏の最近の装丁作品は、生命の樹の番人ともいうべき片山健氏の初エッセイ集『わたしの遠足日記』(晶文社)

# 3■みかけのカッコよさにこだわれ

ファッションはその人を表す。部屋のインテリアにしても同じ。パソコンがパーソナルな道具であるゆえんは、使う人の個性が濃厚に反映される点にあるといっていい。ディレクトリのきり方、アイコンの並べ方ひとつにも、個性があらわれる。インストールされたままの「素の」システムで使い続けるようなぞんざいなマネはしてはならない。

パソコンの画面も、生活環境の一部である。そうであるならば、デスクトップを自分の好みのインテリアに仕上げるのがスジというものではないか。それも人に自慢できるくらいのレベルまでに。たとえば壁紙に凝ってみる。自分の好きなレコードジャケットをスキャナで取り込んで壁紙として使う。好きな絵やポスターをスキャンして壁紙として使う。スキャナがなければ写真撮影して、Photo-CDに焼いて使ってもいいだろう。

ここで問われるのは、その壁紙の題材を選ぶセンスである。そのセンスの良さを競い合いたいものだ。まちがっても自分の恋人やら赤ん坊やらの写真を壁紙にしたり、セーラームーンをアイコンにもってきたりするようなマネはしてはいけないのである。



こんなデスクトップならアピール度は高いぞ！　しかし毎日眺めていると、ちょっとうっとうしいかもしれない(笑)

# 4■タッチタイピングをマスターせよ

あまり注目されないが、キーボードに慣れることは、パソコンを使いこなすための非常に重要な要因なのだ。キーボードのどこにどの文字が配置されているかを指に憶えさせて、キーをまったく見ないでガンガン文字を入力する、いわゆるタッチタイピング。これをマスターすると、文字の入力のスピードが圧倒的に速くなるし、眼も疲れにくい、そしてなにより見た目の点でもカッコイイのだ。

カナ配列は憶える必要はない。日本語はローマ字入力に決めて、アルファベットの配列だけを憶える。ポイントは指のホームポジションを死守し、キーを打ったあとは常に指をこのポジションに戻すクセをつける。あとはただひたすら文章を入力する訓練を繰り返す。最初は思うようにいかなくてちょっとイライラするかもしれないが、でも一週間もあればすぐに憶えられる。こういうときは、自分の好きな作家の作品をひとつ決めて、写経よろしく書き写したり、お気に入りの歌を歌いながらその歌詞を入力したりといった訓練法が、楽しくやれていい。



グレン・グールドスタイルのキーボードタイピングなんてのも、習得するとポイントが高いかも？

# 5■なじみのパソコン通信ネットをもて

スピードが命のこの世の中。新しい情報に敏感なヤツが最終的に得をするのは言うまでもない。常に新しい情報を仕入れておくことが、見栄パソコンユーザーの使命なのである。

パソコンの最新情報を得るには、雑誌ではレスポンスが遅すぎる。いまあるパソコン雑誌は、ほとんどが月刊か、月2回刊。それも誌面を組んだり印刷したりといった工程に時間がかかるため、月刊誌ならばそこに載っている記事は、発売日の2～3週間前の情報がベースになっているのが実情だ。

だから、最新情報をタイムラグなしで得たいと考える人は、パソコン通信にアクセスすべきだ。パソコン通信こそは、24時間時々刻々とうつり変わるニュースをリアルタイムで追いかけることのできる、現状でもっともすぐれたメディアなのだ。

パソコンの新機種の情報がメーカーの発表前に流れたり、製品のバグ情報、バージョンアップ情報などもいちはやくキャッチできたりするなど、速報性という点では他のメディアの追随を許さない。また、いろんなハードやソフトの使い手たちが、使ってみて感じた長所、短所などを率直に書き込んでいたりするから、ヘタなパソコン雑誌のレビューなんかよりよほど身になる情報が得られたりする。

大事なのは、定点観測していられるネットワークをひとつでもいいからもつこと。ネットの情報は連続性があるものなので、ある程度時間をかけてつきあっていかないと、話の流れがつかめないからだ。その際、無理してまで書き込みをする必要はない。いわゆるROM（Read Only Member、つまり情報を読むだけで書き込みをしない会員のこと）でかまわない。それよりもひとつのネットに継続してアクセスすることほうが重要なのだ。

文＝桜井孝至
Text: SAKURAI Takashi
Illustration: SHICHINOHE Masaru

# CMに見る Mac/Win.な人の行動学

**ターゲットとなる人に共感を得るのがCMの使命とすると、Windowsもサクサク動く98マルチの大地康雄、PowerMacintoshの岸部一徳がそれぞれのユーザー像を代表することになる。独断と偏見だけで彼らを使ってWin.な人、Macな人の行動を追ってみた**

## 岸部一徳、大地康雄、江口洋介、筒井道隆が同じ酒場で出会ったなら

### Win.な丸地康雄さんとMacな大谷小次郎さん

Macな人、大谷小次郎。Mac歴1年。PowerMacintosh所有。書斎に置いてある。自分のことを庶民とはけして呼ばず、努力とか忍耐なんてするやつはバカだと思っている。東京出身。私立K大法律学部卒業、学生時代は映画研究サークルにたまに顔を出していた。

Win.な人、丸地康雄。Win歴1年。98マルチ所有。お茶の間に置いてある。小市民でけっこう、人の評価は努力の量と運で決まると思っている。九州出身。国立T大経済学部卒業、学生時代は軟式野球同好会の副主将をしていた。

＊

飯田橋から多摩センターに本社が移ってから丸地の通勤時間は2倍以上になってしまった。こんなことなら3年前に無理して千葉県若葉台なんかに建て売りなど買わず、下北沢の社宅住まいでよかったのに……と、つくづく思ってしまう。特に上司から業績のことでタップリ嫌味を言われた今日は、赤い夕陽に思わず涙しちゃうのだった。

「オヂサンやけ酒しちゃおうかな…」と呟きながら家路につく丸地は、背中をポンと叩かれた。技術開発部の大谷課長だった。

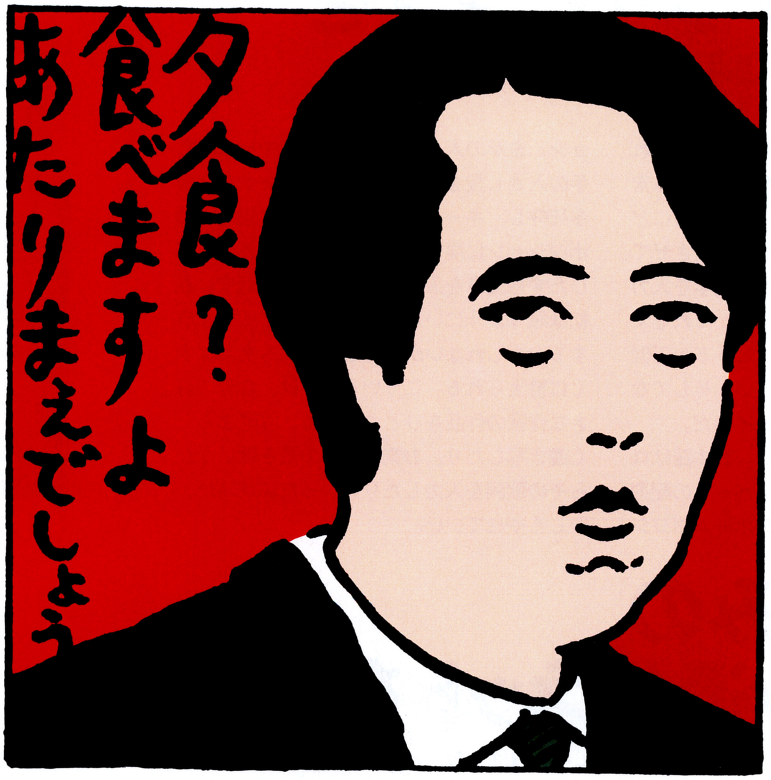
「どうしましたか、浮かない顔して。一杯どう？　付き合いませんか」

と口元でクイクイッと呑む仕草をする。

大谷は丸地とは同期入社であるが、丸地よりも3つ年上だ。技術畑では一、二を争うほどのキレ者と社内でも評判だが、その反面、かなりの変人であるとウワサされている。なぜか丸地には気がおけないらしく、帰り道で会うと時おりこうして呑みに誘うのである。

「いやぁ、失敬々々。つい考えごとをしてたものだから。じゃあ『渚』にでも？」

部長の嫌味に落ち込んで




**Apple PowerMacintoshのCMで変態ちっくな人を演じる岸部一徳**
ほかに石田えり、中村嘉葎雄も出演しているAppleの企業広告。これはスゴイ。なんたって彼らの名前はもちろんのこと、生年月日、趣味、住所（ちなみに東京・世田谷区羽根木）まで設定してあるという徹底ぶり。岸部一徳演じる大谷小次郎は43歳、誕生日は3月20日、家電メーカーの映像事業担当課長で年収900万円。妻が気になる義父と、金髪美人を家に連れ込む夫……。設定は凝っているけど、これがどうMacとつながるの？

●千葉県若葉台
Win.な人というのは何よりも実益を重んじますのでこの御時世で都内に家を建てようなどと思いません。ちょっと通勤時間をのばせば、猫の額ほどの庭のついた家が手にはいるのですから、都内で狭い2LDKのマンションに住むよりずっと幸せなわけです。これをWin./Mac首都圏分布図にしてみると、Windowsユーザーは千葉、埼玉。Macユーザーは東京、神奈川あたりという傾向が強くなります。

●建て売り
Win.な人というのは何にしても背伸びはしませんからパソコンも36回ローンにします。マイホームは誰もがローンで購入するものでしょうが、Win.な人々はさらに子どもに無断で2世代ローンを組んでしまいがちです。

●キレ者と社内でも評判
Macな人というのは人の目が自分を決定する重

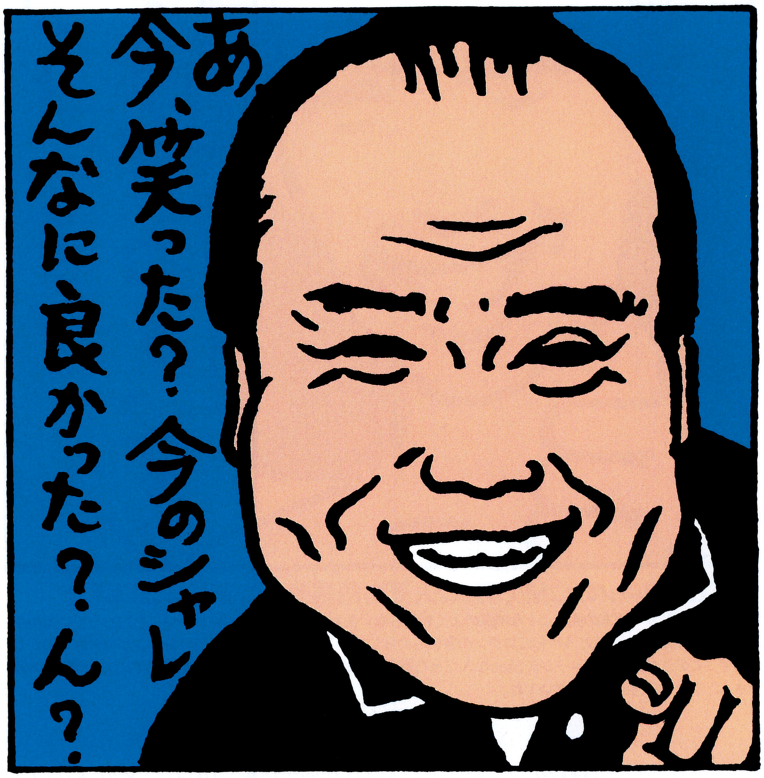
いたとは言えず何となくカッコつけた受け答えで丸地は、行きつけのスナックを提案した。異論なし、と大谷がうなづき店へ向かう。
　なんとなく定位置と決めているカウンターの奥の席に陣取ると大谷がビールを注文した。
「ときに、どうですかコッチのほうは」とキーボードを叩く真似をして大谷が聞いてくる。丸地がローンを組んでまで手に入れたWindowsマシンのことが、実は気になっているのだ。
「いやぁ、ボチボチってとこ。それにしても今の子どもは覚えが早くてさ。ウチの娘なんかまだ小学4年だけど、すっかり把握しちゃってるもの。この前なんかさ、おとうさん、わかんないことあったら教えたげる、なんて。マイッちゃうよ、ハハハ」
　社内でも晩婚の方だった丸地は、若い妻と幼いひとり娘が何よりの宝なのである。つい家族の自慢話になってしまう。
「いまどきのコドモは、パソコンぐらい使えないと友だちにバカにされるみたいですよ」と、つまらなそうな声で大谷が返す。父親との同居で妻とあつれきが増え、さらに反抗期の長男を抱える大谷には、丸地の家族自慢は神経に触るのだ。
「でも、アレ。学校でも教えてるんでしょ、パソコン。98が多いって聞くけど」
「98はお役所に強いから。使いやすさは断然アップルなんだけど」
　Power Macを手に入れてから大谷はすっかりエバンジョリストだ。
　いつの間にかビールからウイスキーの水割りへと変わって、話も熱くなる。
「でも、Macは遅いって。ウチのMULTiなんか早いよ。もうサクサクって動くよ、サクサクサクッて」
「それDOSの時はでしょ。Windowsじゃスクロール遅いって聞きますよ。それに本物のマルチタスクじゃないしWYSIWYGでもない。やっぱりMacのほうが気持ちいいですよ」
　なんかムキになる大谷。
「……会社じゃ98使ってるじゃないの、大谷さんも」
「会社のコンピュータはね、前から置いてあるものだし…、ボクの場合、Macは純然たる自分の楽しみだから。仕事場で使うんだったら、楽しくない98みたいなコンピュータのほうが、いかにも仕事って感じがするでしょ。私、98には必要以上に期待感、持たないから」
「……突然ですが、私、そろそろ帰ります…」
「あれ、私なにか気に触ること言いました？」

## Mac vs Win.の口論にトレンディ俳優が乱入

　Macな人その2・阿口洋輔。Mac歴5年。Macintosh Quadra所有。コンピュータはけっこう長く続いている趣味。私立A大学文学部卒業。卒業時は売り手市場だったため、何社からも内定をもらってチヤホヤされていたが、結局、それらの会社には入社せず、フリーでいろんな仕事に顔を突っ込んでいる。
　Win.な人その2・突井通隆。Win.歴半年。PS/V Vision所有。カメラを長年趣味としていたが、パソコンにもハマり始めている。そろそろ就職活動が左うちわでいかなくなったころに大学を卒業。解禁日に朝からならんだNTTで最終面接までいったのが自慢。

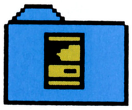
＊

　黙って、席を立ってドアに向かう丸地。と、店のドアが開いて部下の突井と友




**NEC98マルチのCMで頼りないけどいいパパを演じる大地康雄**
こちらは設定は「別にない」とのこと。出演はほかに「さんまのまんま」でおなじみのきいちゃん。大地康雄は98メイトのCMにも出演して、コンピュータに触ったこともないおやじ会社員を演じていたから、あの人があれからコンピュータにはまって、ついに家でも……という設定なのだろうか。それにしてもこの家族、普通の家ではテレビのある場所にパソコンを置いている。にしてはやっぱりお父さんがちょっと頼りない。

要な要素ですから、アメックスのCMかなんかに強烈に感動して、欧米の個人主義を取り入れようとプライベートと仕事を分けようなんて行動を取りがちです。が、それに対するこの日本の評価は「キレ者」=「付き合いにくい人」というネガティブ意見です。ま、勘違いしてその評価を喜ぶ人もいますが。
●晩婚
Win.な人というのは、晩婚か早婚の2極化がはっきりしています。学生時代から付き合っている人と社会に出てから1、2年で律儀に結婚するか、運悪く学生時代にそのようなガールフレンドができず社会に出ても縁がなく……まぁモンモンとした日々を送るのち、運よく付き合った相手と半年で結婚という2つです。Macな人は、適齢期に結婚する人、一生独身を通す人（ポリシーと本人は言う）の2タイプです。



人らしい青年・阿口が入ってくる。突井は、もうすっかりデキ上がっている様子である。
「あれぇ、丸地課長ぉ。お帰りですか、寂しいなぁ。たまには付き合ってくださいよぉ」
普段は普通のボンボン然としている突井なのだが、アルコールの血中濃度が上がると人に絡むクセがあるようだ。
「すみませんね、コイツもう酔っ払っちゃってるもんですから」と阿口が謝った。
「いやあ気にしないで。突井クン、付き合うよ。うン、付き合っちゃう！　ボクも飲み足りなかったし」
大谷の前で（酔った勢いとはいえ）部下に慕われた丸地はゴキゲンであった。
「へっ？　ホントですか。いやぁウレシイなぁ課長。飲みましょ飲みましょ。さあ阿口センパイもいっしょに。アノ〜すいません、キリンラガー、クダサイ」と突井はサッサと座ってしまった。
「僕はコイツの友人の阿口っていいます､初めまして」
礼儀正しく挨拶する阿口に、慌てて名刺をさし出す丸地。
「これはこれは初めまして丸地です。あっ、こちらウチの会社の大谷課長。一緒に飲んでんの」と大谷も紹介する。なんとなく会釈する大谷と阿口。と、フッと思い出したように「アレあなた、前にMacのショップでお会いしましたよね。PowerMacのこと詳しく教えてくれた」
「……あっ！　あのとき8100を衝動買いしていた人だ(笑)。どうです、その後調子は？」
「ウンウン、もう快調そのもの」

## 突井くんMacと間違えてPS/V Visionを買う

大谷と阿口が二人で盛り上がりはじめたので突井が割り込んできた。
「あっ、大谷課長。阿口センパイとお知り合いだったんですか。奇遇ですね」
「実はね、阿口さんは私のMacのセンセイなんですよ」
仲間外れにされた悔しさからスネる丸地。
「あれ、Macな人なわけ？　なんだぁ、それじゃ我々とはチョット、ノリが合わないかもなぁ。ね、突井君？」
突井も酔った勢いからか大袈裟に同意する。
「いやぁホントホント。やっぱりパソコンはWindowsじゃなくちゃ、ねぇ課長」
「おい突井｡お前､Windows手に入れたのか。機種は何だ、MATEかMULTiか」
チョット意外だ、とでもいうように阿口が尋ねる。
「いやいやIBMですよ｡PS/V Visonのテレビが見れるヤツです」




**日産ルキノのCMで男女7人夏物語現代版を演じる江口洋介**
サントリーのリザーブ友の会のような関係のよくわからない男女がなぜかいつもガレージにたむろしているルキノのCM。このガレージはどうやら江口クンの家のものらしいけど、もしかしたらこのガレージが彼の家なのかしらん？　この江口洋介のイメージがMacな人だったわけですが、独断と偏見で作った文章ですので、関係者のみなさん、ファンの方々、怒らないでね。

●家族の自慢
個人主義をきどるあまり崩壊寸前の家庭を持つMacな人に対して、Win.な人というのは家庭的で、犬の散歩はお父さんの仕事、なんていう役割をきちんと持っていますので、家庭崩壊の危険はあまりありません。ただ、定年後、妻にいきなり三行半を突き付けられるのはWin.な人が多いようです。

●親との同居
Macな人々というのは､自分の力では育った家と同ランクの場所に家を構えることができないような場合、いろいろな問題がうまれるとはわかっていても、２世代住居を提案し出したりします。どうせ面倒なことは妻がやってくれるんですから。

●エバンジョリスト（伝導者）
Macな人は当然Macの方が優れていると思っていますから、Win.な人に対しても何とかMacの優位性をわからせようとします。Win.な人も当然Windowsのほうが優れているとは思っていますが､Macな人ほど他人におせっかいをしません。

●ムキになる大谷
Win.な人というのは、会社のマシンと同じものがよかろうという判断で自分のパソコンを選びます。こういう物ごとの裏をかいたりしない人は、性格的には直情型のわかりやすい性格ですので、ムッとしたときはそのままムッとした表情になってくれます。

●なにか気に触ること
対してMacな人というのはうまく世の中を渡っていく術を身に付けていますから、感情に流されて衝動的に行動を起こすことはありません。ワンテンポ考えるというクセをつけています。この場合､「あ、負けそうだから帰るんですね」などと言っては、明日からの仕事に



「おお、なんとなく昔のMacに似ているやつだね」大谷が羨ましそうに言った。
「友人がPlusを持っていてね。あのカタチと大きさがね。けっこう好きだったんだよ」
「カラークラシックが出たときはガッカリだったもんな。なんか不格好で」阿口もしみじみと言った。
「カノジョもMacがいいんじゃないの、って言ってたんですよ。で、二人で買いに行って、あったあったコレじゃん、って」
「お前のカノジョってあの、前、銀座で会ったときの？ まだ付き合ってたんだ」
「そうっすよ。なんかいけないっすか」
　なぜか突然ムキになる突井であった。
「で、2人で買いに行って、あったあったコレじゃん、って。それがPS/Vだったんですよ」話を戻そうとする。
「ああ、そんじゃ何、お前Macだと思って買ったわけ？」
「ホラ、IBMとアップルってちょっと前に提携したでしょ。だから互換機なのかなって思って。見かけも似ていたし、画面もなんかキレイだったから」

## 老若を問わずヘアはお好き？

「それって邪道じゃん。ちゃんと調べてさ、買うんだよ。Mac欲しかったんならなんでオレに相談しないのッ？ 知ってるだろ、オレが詳しいって。オレに聞けよ、オレに」
「はぁ……すみません。でもWindowsも悪くないですよ。会社で作った書類とかもウチで直せるし。そーそー、センパイの好きなアダルト物のCD-ROMもけっこうあるし」
「へっ、その手のはMacのほうが充実してるんだよ。ねえ、そうですよね、大谷さん」
突然フラれて、慌てた大谷。飲みかけのウイスキーにむせて「私らの場合、そういうことにコンピュータ使ってないから。あんまり詳しくないんですよ。ね、丸地さん」
「まあね。ウチなんかまだ娘も小さいし。教育上、ホラ、あんまりよろしくないから。ああいうのってやっぱりあの、ヘアなんか丸出しなんでしょ？」全員で話題をたらい回しにする。
「そりゃもう、丸出しっ。ほとんど解禁状態スョ！」目むき出しにして大袈裟に阿口が叫ぶ。
「……ヘアが、丸出し……なんですよね」
カウンターに目を落として大谷がつぶやいた。




**三菱銀行のCMでやたらダッシュしまくってた筒井道隆**
平成6年生とかいってCMの中でやたらと走り回ってた筒井道隆は、銀行の中でも片足をあげて走った格好でPOPにされていた。新社会人になってがんばります！　ったってちょっとチカラ入り過ぎ。「あすなろ白書」の掛井くんは派手さもなくボクトツとしていたのになぜ？どうして？というほどモテまくっていた。これがWin.な人のイメージだったのですが、独断と偏見ですのでなにとぞ……。

差しつかえてちっとも得をしないし、ほかに友だちもいないし、ここは気がつかないフリをするほうが得策、などということを瞬時に考えられるのです。
●部下に慕われた丸地はゴキゲン
Win.な人の解かりやすさはこんなところにも現われます。Win.な人というのはたとえ社交辞令であっても先方がそう言うんだからと、好意として受け取りますが、Macな人は「いや、若い人は若い人どうしで」と、相手が本気で誘っていても軽く断ることが礼儀だと思っています。
●ガッカリだった
Macな人というのは、Macが自分の存在の一部ですので、Apple自体の歴史にも誇りを持ち、昔の機種がどーしたこーした、というような話を大変喜びます。まるで自分がAppleやMacを育てたとでも言いたいようです。
●カノジョ
Win.な人は、自分を男として過大評価しないので、女子高生の集団と目が合うと内心非常にびびります。そんなWin.な人のカノジョは、一言で言うとコンサバ。『JJ』『Cancam』『25ans』などを愛読し、浅野ゆう子をよしとします。ルックスは中の中、そこそこの家で育ち、休日のデートでもストッキングを履いてくるカノジョに、Win.な人は安らぎます。
　一方、自分を男として過大評価しているのはMacな人々。彼らは、自分のカノジョに対しても、なにか突出しているものを求めます。人より美人、が一番喜ばれますが、世の中そううまくは行かないので、仕方なく、個性的という要素を選びます。いきなり奇声を発したりするいわゆるプッツン系の女性を連れていると、その感性を理解するボクって個性的、と感じるわけでしょう。

見栄ユーザーの基礎知識

# このソフトを選べ!

**パソコンはソフトがなければただの箱だ。「Mac使ってる」ではなく、「Photoshop使ってるんだよね」というほうが今の時代のスタイルってもんだ。でもそんな発言をさりげなく使うには、各ジャンルのソフトの概略くらいは知っていたいもの。ほかにどんなものがあって、どう違うのか、知っているといないとでは大違い。見栄ユーザーならこれくらいは読んでおいてソンはない。**

## ワープロ編

文=法林岳之、広野忠敏、一ヶ谷兼乃
Text: HOURIN Takayuki, HIRONO Tadatoshi, ICHIGAYA Kenno
Illustration: NAKAO Koichi

### ギザギザ文字から出発したワープロソフトの努力

「ワープロ」はワードプロセッサ(Word Processor)の略。まあ単なる習慣でそういう名前になっているわけではあるが、現実のワープロソフトは本気で言語処理に取り組もうとしているように見える。

ともかく、文書を処理するのがワープロの機能。そのワープロの機能を無理矢理2つに分けると、「意味の連なりとしての文章の処理」と、「印刷物としての文字の処理」ということになる。前者は、アイデアを書きとめたり、構想を練ったり、語句を統一したりという、言葉のレベル担当、いっぽう後者は文字の大きさや形、配置などといった体裁レベル担当といったところだ。そして文章を作るうえで大前提となる日本語の処理は、日本語フロントエンドプロセッサ、いわゆるFEPが受け持っている。

さて、ワープロ専用機を使っていた人や、初めてパソコンに出会った人の中には、このへんの機能分担の話がいまひとつ通用しないことがある。つまりFEPこそをワープロだと理解しているケースが見受けられるのである。というよりワープロとFEPを同一視しているといった方が正確か。誤解のないように。

ワープロソフトは数あるパソコンソフトの中で最も人気があると同時に、最もよく使われているソフトだろう。事務処理機として普及してきたパソコンは、その昔、性能も今ほど豪勢でなくて、ムービーやサウンドはおろかグラフィックスも満足に扱えなかった。パソコンで何かを表現したり伝達しようとしたら、とにかく文字。有無をいわさず文字を使わざるを得なかったのは当然といえば当然だ。こうした歴史と遺産を引き継いで、ワープロソフトは発達してきた。

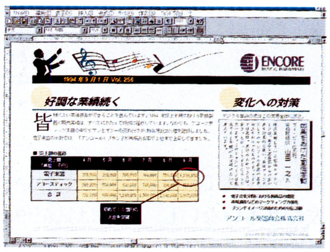
だから昔のワープロソフトは単純に文字を入力してそれらを印刷するという、単機能なものだった。使える文字の大きさも倍角や4倍角といった基本的なものだけしかなくて、見るからに不格好な文書でもガマンする以外どうしようもなかったのである。まあ、どのみちギザギザの文字でしかプリントできなかったのだから、体裁にこだわってもむなしいだけという事情が事情だが。

### 進化につぐ進化 はたしてそれは便利なのか

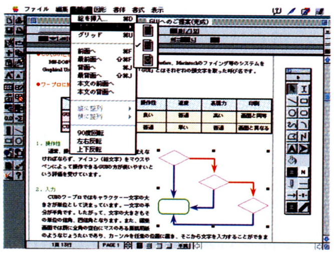
いまどきのワープロソフトでは、いかに美しく体裁の整った文書を作成できるのかということが重視されている。決まったサイズの文字だけではなく、自由なサイズの文字を使えるのはあたりまえ、さらに文字の書体、いわゆるフォントもゴシックや明朝などの他に色々な種類が標準で装備されているものがほとんどだ。装飾文字などを使った文字の飾り付けなどの機能ももちろんある。プリンタを



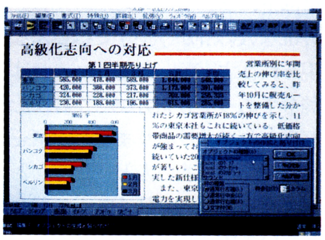

**Word Perfect 5.2J For Windows**
Windows版　¥58,000(日本ワードパーフェクト／A-①)
Mac版は「3.0 for Macintosh」。縦書き入力や編集が可能で、ページ中に縦書き、横書きを混在できる。ルーラー機能が搭載され、DTPソフト並の編集をすることができる




**Microsoft Word for Windows Ver6.0**
Windows版　¥58,000(マイクロソフト／A-②)
Windows用ワープロの定番。MSIME標準装備。Ver.6ではOLE2に対応。さらに、日本語・英語混在入力のときにそれぞれの入力フォントを指定できるようになったほか、日本語の文章チェック機能、図形編集機能が強化



**EG WORD Ver6.0 for Macintosh**
Mac版　¥59,800(エルゴソフト／A-③)
EG Bridge標準装備。Mac版ワープロの定番ソフト。縦書き印刷機能、英文スペルチェック、類義語チェック機能、目次・索引作成機能を搭載。ルーラー上に主要機能のボタンがあり、作業のほとんどはボタンで実行可能




**一太郎 Ver.5/R.2 for Windows**
Windows版　¥68,000(ジャストシステム／A-④)
国産ワープロのなかで最大のシェアを持つワープロソフト。ATOK8標準装備。DOS版の一太郎と同様な操作が可能。さらに、TrueTypeフォントやJS-Fontを使った高品位な印刷ができるのが特徴

筆頭とするハードウェアも進化して、WindowsやMacintoshなどで動作するワープロソフトであれば、ギザギザのない自由な大きさの文字を印刷できるようになった。

また、罫線や記号を使って表現力を高めることもできる。罫線の機能だったら大抵のワープロが持っている。たとえば一太郎ではカーソルを移動させて自由な罫線を引くことができるし、MS-WordやEGWordなどでは罫線を使った表を簡単に作れる。記号の方は、答案のプリントや図を含める文書には必須の機能。数学記号を編集するエディタが付属していて、このエディタを使って数学記号を自由に組み合わせて数式を作れるものもいくつかある。

もうひとつ。ワープロソフトだから文字関係しか扱うことができないなんてのも、もはや過去のこと。他のソフトで作った絵や図を文章と一緒にレイアウトして体裁の整ったものを作れたり、ワープロソフト自体に絵や図を描く機能を持つものも多い。もちろん専用のソフトに比べれば劣るとはいえ、あるとないとでは大違いだ。印刷イメージが画面に表示されていて、そこで絵や図を書いたり文章をレイアウトすることができる機能を持っていたりと、DTPソフト並みのこともどんどんできるようになっている。また、表計算ソフトさながらに表を作ってそこで簡単な集計を計算できるという機能も、ワープロソフトとは言え、もう普通の機能だ。

こうしてワープロソフトは肥大化し、すべての機能を使いこなしているのは開発したメーカーの人間と、マニュアル本を書いているライターだけという状況になりつつある。

## シェア争い その仁義なき戦い

数あるワープロソフトのなかでも、最も知名度が高くてたくさん使われているソフトは、なんといっても一太郎だろう。パソコンをあまり知らないビギナーでも、一太郎の名前は知っている、という人は多い。一太郎はMS-DOSワープロとして順調に育っていまやバージョン５。古くからのユーザーは五太郎と呼ぶこともある。「ごたろう」ならまだ幸せだ、バージョン４のときは「よたろう」だった。当然、Windows版もある。純国産のワープロソフトとして不動の地位を築いているといって良いであろう。ちなみに一太郎で使うFEPといえばATOK。借り物のFEPで済ませたりしている舶来のワープロソフトにはちょっと真似できない。一太郎の繁栄を陰ながら支えているのがこのATOKだ。最新版のATOK8はMacにも移植され、かなりの勢いで伸びている。

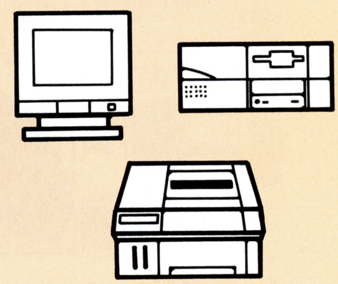
一方、外国産のワープロソフトも徐々にシェアを伸ばしつつある。その代表的なものがMS-Word。Windowsのご本家マイクロソフト謹製だ。作った人間、使う人間の発想がぜんぜん違うせいか、なかなか興味深い機能が装備されている。代表的なものが、入力した文章のチェックをして、間違った表現などを直してくれるスペルチェッカーやグラマーチェッカー。それぞれ、スペルの間違った単語をチェックして修正する機能、文法の誤りをチェックする機能だ。本来、英文ワープロソフトのための機能だったが、Windows版のMS-Word 6.0が日本語に移植されるにあたり、日本語の文章のチェック機能が搭載された。

文章の表現(ですます調、である調など)を判断して、ふさわしくない言い回しや、間違った熟語や送りかなを使っているとき、同音異義語を間違えて使っているときなどに警告を表示してくれる。さらに、読みやすさの指標となる値も計算してくれる。これがすごい。すごいというのは、文字通りすごいのだ。容赦ないのだ。この原稿みたいにぐだぐだした文章など、MS-Wordの検閲にひとたびかかれば真っ赤っ赤。編集部でもひそかに"BigBrother"と呼んでこの機能を恐れている。君子危うきに近寄らず、だ。一応誤解のないようにフォローしておくが、ビジネス文書や恥をかかないための文書を作るときには、強力な支援ツールになるだろう。

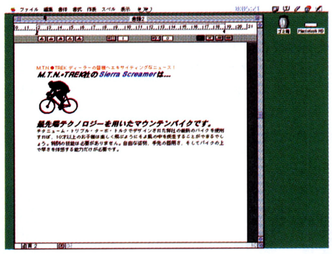
Macのワープロソフトに目を向けると、マックライトII、EGWord、MacWordといった大物３本に、個性派、軽量級がからんで混戦模様。PowerMacへの対応と、一太郎Mac版の登場という事態にそなえてしのぎをけずっている。

### 最適マシン環境はコレだ!

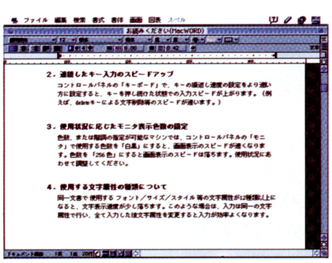
本体——NEC PC-9821Ap2/U8W
プリンタ——キヤノン LBP-A404GII
モニタ——NEC PC-KM172



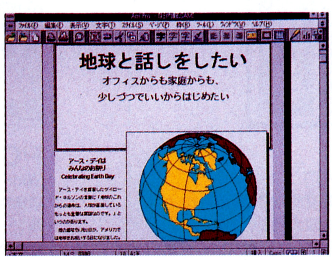
ワープロソフトを快適に使うためには比較的高速なCPUを持つパソコン本体、広い画面に表示することができるグラフィックボードとモニタ、それに文書を印刷するためのプリンタが必要となる。パソコン本体の処理速度よりも、文書編集のしやすさと印刷のことを考えて、広い画面のモニタと高品質な印字が可能なプリンタをチョイスしたい。グラフィックイメージを扱うわけではないので、画面の表示性能は1024×768ドット256色程度のもので十分だ。また高品質な印刷をしたいならばレーザープリンタがいい。



**マックライトII 1.5V2.**
Mac版 ¥58,000(クラリス/A-⑥)
MacVJE-II標準装備。文字飾りや罫線、段組など日本語ワープロに要求されるほとんどの要素を備えているのに加え、ワープロでありながらスピーディーに編集することができる



**MacWORD Ver3.0**
Mac版 ¥58,000(ダイナウェア/A-⑤)
MacVJE-II標準装備。作表機能、作図ツールなどを持ち、見開き2Pの編集が可能、高機能なレイアウト表示ができるなどDTPソフトを凌駕するレイアウト機能が特徴




**Lotus AMI PRO R3J**
Windows版 ¥58,000(ロータス/A-⑦)
数値データを含んだ表では、セルに計算式を登録して表計算が行えるなど作表機能やグラフ作成機能が充実しているワープロ。また文書のレイアウトもマウスを使って簡単に実行することができる。WX2-Win/LS標準装備

# グラフィック編

## 見た目にアピールするグラフィックスで差をつけろ

1984年、Macintoshがはじめてこの世に登場したとき、そこにはMacPaintという非常にシンプルな機能のペイントソフトがバンドルされていた。ワープロでもなく、表計算ソフトでもなく、ペイントソフトがバンドルされたのは、個人が持つコンピュータの使い道として、グラフィックスが重要な位置をしめると考えられたからだ。実際、パソコンを買った人がまずやってみたくなることの上位にグラフィックスはランキングされていて、かのフミヤにしても飯島愛にしても「パソコンでやりたいのはCG」派。なんでグラフィックスがモテるかというと、見た目にわかりやすい分、他人に対するアピール度が高いからだ。グラフィックソフトのひとつもマスターして、ちょいと気のきいたポストカードでも作っておくのが、見栄ユーザーのたしなみというもの。その際のポイントは、道具として何を選ぶか。

自分の目的にジャストフィットするソフトを選ぶコツを教えよう。

## グラフィックソフトの2つの系列をつかめ

そもそもグラフィックソフトにはどんな種類があるのだろうか。大きくわけて、グラフィックソフトにはPaint系とDraw系の２つの系列がある。もう一歩踏み込んで言うと、Draw系の発展形態ともいえるPostScript系というのもあるが、これはひとまずDraw系に含めて考えるとして、このPaint系とDraw系の２つについて話をすすめよう。

Paint系グラフィックソフトは、キャンバスに向って絵の具やクレヨンなどを塗りこんでいくのに近い感覚のソフトだ。キャンバスのかわりに画面に色を塗っていくようなもので、直感的にもわかりやすい。画像データはドット（点）の集合として処理されるから、絵を構成するドットが細かければ細かいほど、よりリアルな画像データができあがることになる。表現形態としては、写真や絵画の世界に近いと言えるだろう。

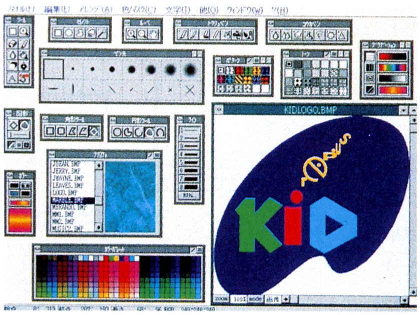
いっぽうDraw系グラフィックソフトは、画像の表現方法がロットリングやコンパス、雲形定規などで図形を描くような感覚に近い。ドットで画面を塗りつぶしていくPaint系のグラフィックソフトと違い、点と点とを結ぶ線のカーブを計算で処理して描画する方式だ。先ほど話に出ていたPostScript系グラフィックソフトとは、この「線のカーブ」を計算する精度が非常に高くなったものと、ごくおおざっぱに考えておいていい。いずれにしても、点と点の間を基本的に計算で処理して描画しているから、拡大・縮小しても画像データのクオリティは変わらないのが強みだ。形や大きさをいろいろ変えながらロゴタイプを仕上げたりするのに向いているソフトだといえる。

## ポップ派か、いぶし銀派か

グラフィックソフトの系列が理解できたところで、では具体的にどのソフトを選ぶべきかという話にいこう。

見栄ユーザーだったらばまずマスターしておきたいのが、Paint系ソフトのキッドピクス。価格も手ごろだし、Mac版とWindows版の両方がでているから環境も選ばない。

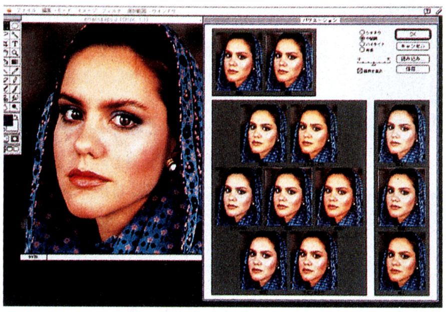
一般には「子ども用ソフト」とか「入門用



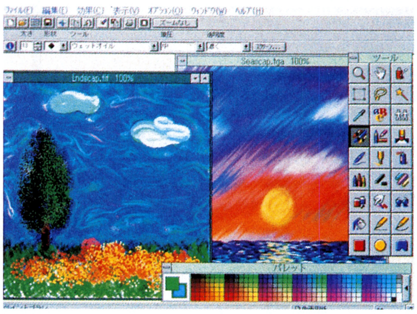
**SuperKiD** for Windows
Windows版　¥34,000 12月末まで¥15,000(アスキー／A-⑪)
PC98シリーズのZ's STUFF KiD98で有名なツァイトの製品。テクスチャやアニメなど各種データファイルが付属。基本的にDraw系のグラフィックソフトだが、Paint系ツールのフォトレタッチのような機能もある



**Adobe Illustlator** 3.2J
Mac版　¥120,000(システムソフト／A-⑨)
Windows版は「4.0J」(¥98,000)。本格派Draw系グラフィックソフト。文字をアウトライン化して、かつアレンジできるなどの機能を豊富に持つ。英語版ならMac対応はVer.5.5、Windows対応はVer.4.0になる



**Adobe Photoshop** 2.5J
Mac版/Win.版　各¥155,000(システムソフト／A-⑨)
本格派フォトレタッチソフト。プロのデザイナーや写真家の間で愛用されている。色の微調整やフィルターによる効果など、表現の幅広さは他の追従を許さない。また、多種類の画像フォーマットに対応している



**PC Paintbrush** Ver. 1.0J
Windows版　¥9,800(アスキー／A-⑪)
低価格ながら油絵、色鉛筆などの数十種類の画材を選ぶことのできるPaint系ツール。フルカラー対応で自然で細かいタッチが表現できる。簡単にゴッホ風の絵が描けるツールなども用意されている

ペイントソフト」とか言われるこのソフト、どうしてどうしてこれがよくできている。機能としてはごく基本的なものしか用意されていないが、「ペンキ」「えんぴつ」といった描画ツールにそれぞれカワイイ効果音が仕込まれていたりと、使うこと自体が楽しめるように遊びの仕掛けがちりばめられているのがうれしい。太いジャギジャギの線でラクガキをガシガシやりたくなる、ポップな雰囲気のペイントソフトだ。

次に、Macユーザーにぜひともオススメしたいのが Aldus SuperPaint。キッドピクスがポップなら、こちらはいぶし銀タイプ。歴史の長いソフトで、Paint系とDraw系の両方を扱えるはじめてのソフトとして、初期のMacユーザーの間では重宝されていた。その人気はいまだに根強いものがあり、良い意味で初期Macintoshの「文化」を感じさせるグラフィックソフトだ。もちろん最新バージョンの3.5Jでは機能面もアップされていて、フルカラーの画像データも扱える。

Windows用ソフトで注目したいのがSuperKiD。PC-98用グラフィックソフトのベストセラーZ's STUFF KiD98の流れをくむソフトだが、Windows対応版となって機能は格段に充実している。1つの画像に対して「画像」「下描き」「マスク画面」といった3種類の編集モードを持てることが特長。また、MPC規格に準拠したサウンドカードが組み込まれていれば、描いた絵に音も付けることができる。さらに画像内にテキストも表示でき、36ファイルまで連続で表示できるので、簡単な紙芝居やプレゼンテーションなどにも利用できる。

また、個性的なグラフィックソフトをという人には、Fractal Design Painterがある。Painterは、絵画シミュレーションソフトと言いたいほど、現実の絵画のタッチを再現することにエネルギーが注がれているソフトだ。ペン、木炭、クレヨン、フェルトペン、筆、油絵の具といった画材を精密に再現するブラシツールの多彩さにも驚かされるが、さらに描く紙の質感まで調整できる徹底ぶりには脱帽だ。こちらはMac版、Windows版の両方が発売されている。

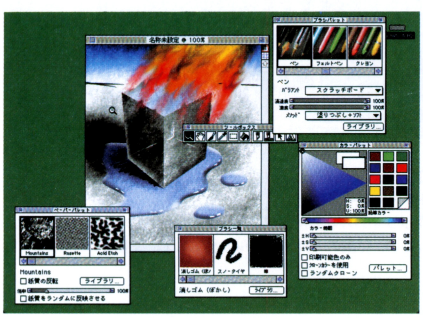
## グラフィックソフトの最高峰 PhotoshopとIllustrator

さて、プロ御用達のグラフィックソフトの代表選手と言えば、なんといってもPhotoshopとIllustrator。この2つのソフトを抜きにして、コンピュータのグラフィックスは語れないというくらい重要なソフトだ。Paint系ソフトの代表格Photoshopでは写真やイラストを扱い、Draw系（PostScript系）ソフトの代表格Illustratorでは図形や表組、文字を扱うといったように、印刷用原稿を作るために使われることが多い。Macで仕事をしているデザイナーは、まずまちがいなくこの2つのソフトを組み合わせて使っているといっていい。

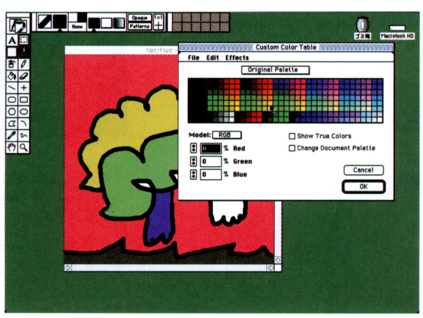
しかしこのPhotoshopとIllustrator、あまりにもプロの道具になりすぎてしまって、フツーの人間が使うには、ちょっと荷が重くなってしまった感がある。Photoshopでフォトレタッチを本当に快適にやろうと考えると、メモリは64MBでハードディスクは2ギガ、CPUはPowerPC、DX4、Pentiumクラスでないと……という話になるが、ここまでくるとまったくの仕事のための設備投資といった感じで、個人がシュミでやる範囲を超えている。本気で見栄のためだけに、PhotoshopとIllustratorがスイスイ動く環境を揃えたいという奇特な人であれば、月に1、2回エンジンをかけるだけのフェラーリオーナーみたいなもので、それもまたよしとすべきか。もっとも両ソフトとも、バージョンアップを重ねるごとに操作性が洗練され、万人向きの仕上がりになってはいるから、プロの雰囲気をちょっと味わってみたいくらいの気分でチャレンジするのも、悪くはないかもしれない。



**キッドピクス1.2J**
Mac版　¥12,800（インタープログ／A-⑩）
Windows版は「for Windows V1.2J」で¥15,800。初心者向けグラフィックソフト。操作に合わせて声が出る機能など楽しみながら、お絵描きができる。数々のアドオンソフトも発売されている



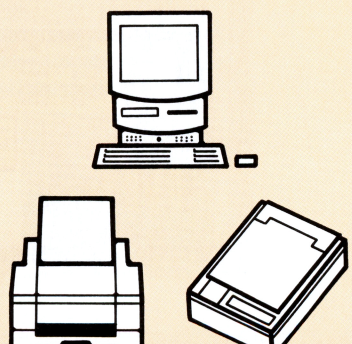
**Fractal Design Painter2.0日本語版**
Mac版／Windows版 各¥83,000（レトラセットジャパン／A-⑧）
絵に質感を出す高機能Paintソフト。ペンとブラシだけでなく、色鉛筆やほかの筆記具、紙質など、画材が豊富に存在し細かく設定できる。また、好みの画材で描いたように計算するシミュレート機能もある



**Aldus Superpaint3.5J**
Mac版　¥29,800（アルダス／A-㉓）
ひとつのワークシートでPaintとDrawの両方のモードが使えることで自由な線と正確な直線・円が描けるフルカラー対応のグラフィックソフト。グラフィックの入門ソフトとしても適当な機能と価格を持つ

### 最適マシン環境はコレだ!

本体――Apple Macintosh Performa 575
プリンタ――Apple Color StyleWriter Pro
スキャナ――GT-6500WIN2



Macintosh Performa575は、Mac本体にいろいろなアプリケーションがセットになった初心者向けの製品である。初めてのパソコンとしてだけでなく、CPUパワーも一年前の最上位機種と同程度で、充分な処理能力を持つ。付属ソフトの中に「キッドピクス」もあり、グラフィックを始めたい人の一台目としても満足できるだろう。インクジェットカラープリンタなら気に入った絵をプリントしてポスターにすることもできる。画像を取り込むことでグラフィックソフトを楽しむこともできるのでスキャナも揃えたい

# 表計算編

## あなたは何時間残業してますか

表計算なんてパーソナルでいったい何に使うの？　暗算できるくらいしか金は持ってないし、学校の先生じゃあるまいし平均点を計算することもない。することといったら皮算用くらいだ。こんな意見ももっともだろう。でもちょっと表計算ソフトでやってみれば、皮算用が成立することもあるってもんだ。

だいたい何も考えないで表計算ソフトを開いたら、縦横の足し算引き算くらいしかすることはないだろう。まずは目的をもつべし。たとえば、自分の残業手当と実際の残業時間から自分が実質時給いくらでコキ使われているのか、コンビニバイトの時給1000円といくら違うのか、など検討すべきことは身近にいくらでもある。

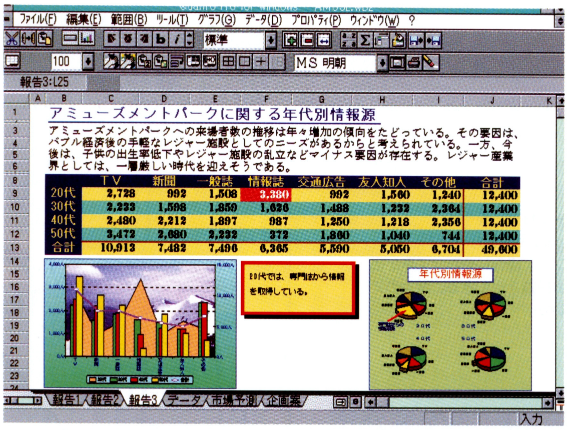
毎日の残業時間を入力していって、月の合計時間を出すなら合計値を出すSUM関数、平均時間を出すならAverage関数などを使えばいい。関数と聞いただけで「ダメ、苦手」と拒絶してしまっては元もこもない。この関数をうまく使いこなせるようになりさえすれば、表計算ソフトがかわいく見えてくる。いちいちセルを選んで「＋」を入力していたんじゃ、手で計算したほうが早いんだから。もちろん、参照しているセルの数値が変更になれば、その最終結果も自動的に再計算されるようになっている。

しかし、関数によって弾き出された数値は、あくまでも数字だ。これをよりビジュアル的に見せるためのツールがグラフ機能である。平面的な横棒グラフや縦棒グラフから、立体的な円グラフ、散布図、ドーナツグラフ、等高線グラフ、レーダーチャートなど、思わず遊びたくなるような数多くのグラフが用意されているのが、最近の表計算ソフトの傾向だ。

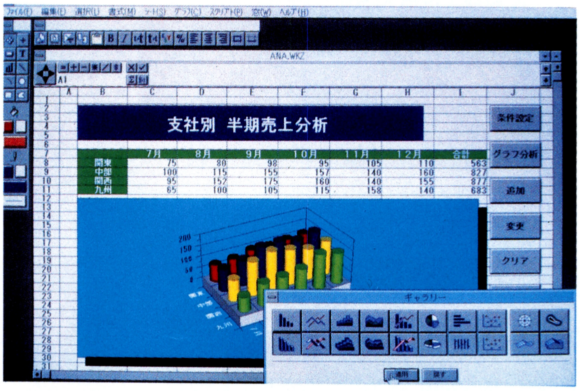
グラフにすると、当然、結果なり傾向がはっきり見える。自分で自分の劣悪な労働条件に憤怒するのもよし、上司なり社長に緊急レポートとして報告するもよし。つまり説得力のあるプレゼンテーションの題材としてグラフが使えるわけだ。そこで、最近の表計算ソフトでは、より手軽にプレゼンテーションをするための機能が注目されている。手軽に計算結果の分析ができるソルバー機能、できあがったグラフやデータを紙芝居のように見せるスライドショー機能などがサポートされ、待遇アップへと工作できるアプリケーションソフトに成長し続けている。

## 一番手軽で簡単な表計算ソフトの使い方

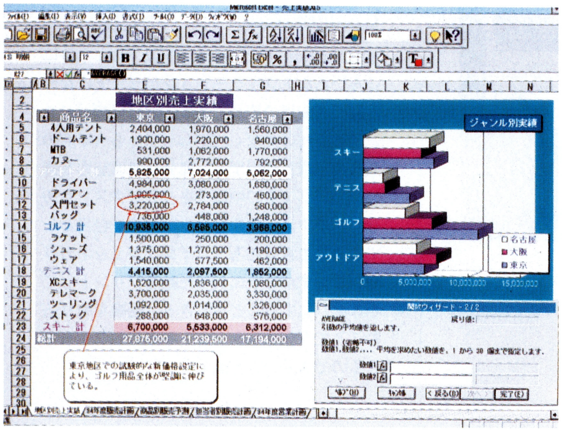
でもそれで解雇されてもGURUには責任はないので、あしからず。それほどの度胸はないという人にはこういう便利な使い方もある。単純に表組を作る場合だ。ま、たいていの場合「我社の社員労働条件の今年上半期の実態」なんてことより、「来週のテニス大会のグループ分けが決まりました」なんてレポートで表組を使うことのほうが多いだろう。この場合、ワープロソフトやドローソフトなどで線を引いて文字を入力するよりも、表計算ソフトでセルのサイズを調整しながら表組を作り上げる方がはるかに簡単だ。表計算ソフトなら同じ大きさの枠を作ったり、その枠を移動させたりすることがまず基本の機能として付いているのだから。まずはこのあたりから手をつけ、少しずつ表計算ソフトになじみ、関数やマクロを駆使したスプレッドシートを作るよ




**Quattro Pro** for Windows Ver1.02J
Windows版　¥58,000(ボーランド／A-⑬)
複数のシートを3次元的に関連づけて文書を作れるブック形式のスプレッドシートの先鞭をつけた表計算ソフト。ボーランド社のdBASEやParadoxとの連携も強力で、Borland C++で独自の関数も開発可能




**WINGZ** Ver2.0J for Windows
Windows版　¥98,000(アスキー／A-⑫)
Mac版は「Ver1.2J」。グラフィカルな表計算ソフトの先駆者的な存在。3次元グラフのデータをもとに、付属のドローツールで加工して、文書を作ることも可能




**Microsoft Excel** Ver5.0
Windows版　¥58,000(マイクロソフト／A-②)
Mac版は秋に「Ver.5.0」リリース予定。基本操作から、90種類のグラフ、ブック形式のスプレッドシート、VisualBasicのコードに変換可能なマクロ言語など、一歩先を行く高機能までをフォローした幅の広さが魅力

うにしたほうが、使いこなすには近道だ。

## Excelと1-2-3がこのジャンルの代表格

パソコンの表計算ソフトの中で、最も知名度が高かったものというと、まずLotus1-2-3とMicrosoft Multiplanの名前があがる。現在のパソコン用表計算ソフトは、すべてこれを基準として作られているというほど基本的なソフトだ。この２本のソフトは最初、MS-DOS版で人気を集め、バージョンアップが重ねられていった。またアプリケーションソフトに機能を追加するためのアドインソフトも、いくつもリリースされた。

しかし、最近はWindowsの普及に合わせて、表計算ソフトの分野も主力がWindows版に移ってきている。基本と言われたMultiplanはVer.4.11でバージョンアップがストップし、他のソフトもWindows版が先にリリースされるようになってきている。

このWindows時代の表計算ソフトの代表が、現在人気・実力ともに高い評価を受けているMicrosoft Excelである。Excelはもともと Mac用の表計算ソフトとして開発されていたが、Windows版をリリースするとMac版よりも圧倒的な支持を受けてしまい、現在ではMac用はVer.4.0J、Windows用はVer.5.0Jというように Windows版が一歩先にリリースされるようになってきた。今後もExcelはWindows版を中心に開発が進められることになりそうだ。

Excelは、MS-DOS上で動作していたMultiplanと違い、Windowsならではのグラフィカルなユーザーインターフェースはもちろん、90種類もの形式が用意されたグラフ機能、ブック形式のスプレッドシートなどが用意され、複雑な作表を手軽に処理できる。Wordなどマイクロソフトの他のアプリケーションと統合環境で使おうというMicrosoft Office構想に対応しているので、これからますます普及しそうないきおいである。

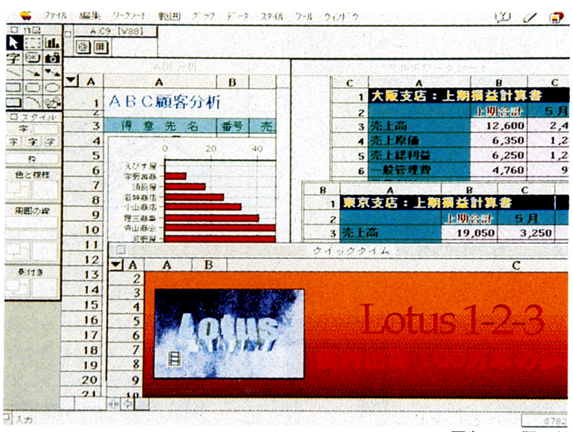
また、MS-DOS用表計算ソフトとして絶対的な定番と言われていたLotus1-2-3は、いまだに根強い人気を保ち、MS-DOS版のR2.4J、Windows版のR4Jがリリースされている。しかし、主力はやはりWindows版へ移行している。1-2-3も37種類を用意したグラフ機能、多彩な装飾機能をサポートし、Windows準拠のインターフェースの他、従来のMS-DOS版を引き継いだ操作環境も用意されている。

この他に、注目したい表計算ソフトと言えば、ボーランドのQuattroPro for Windowsだ。QuattroProはExcelや1-2-3に比べ、プレゼンテーション機能が充実している点が光る。無機的なイメージの強い表計算ソフトで作ったとは思えないようなグラフィカルなグラフやスライドショーを作ることができ、またParadox形式など他のアプリケーションソフトで作られたデータにアクセスして条件検索したり、抽出したりすることもできる。操作性は独特だが、斬新な考え方が新しいユーザーを獲得しているようだ。

また、最近は他の表計算ソフトに押され気味だが、グラフィカルな表計算ソフトの先鞭をつけたのがWingZだ。3Dグラフの光と影のつけかたまで設定できるようになっている。

## 新しい視点の表計算ソフト

でもやっぱり「計算」なんていうと近寄りがたい、という人には子ども用の計算ソフトからなじむというのはどうだろう。Davidsonという子どもソフトを開発している会社で、CRUNCHERと呼ばれる表計算ソフトを発売している。これはなんとラップ音楽をがなりたてながら計算を行うという子ども用のソフトなのだが、使っていて本当に楽しく仕事ができる。11月には日本語版も発売されるというから、期待したいところだ。

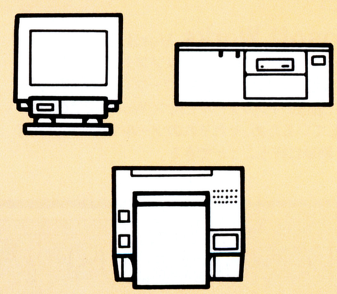



※写真はMac版です。

**Lotus1-2-3 R4J Windows対応**
Windows版　¥58,000(ロータス／A-⑦)
Mac版は「R1.1J」。MS-DOS用の表計算ソフトとしては絶対的な定番。数多くのアドインソフトが用意され、機能に不足は感じない。ノートパソコン用の「1-2-3 for Notebook」も発売されている

### 最適マシン環境はコレだ!

本体———エプソンダイレクトEndeavor AT-3550
モニタ———MAG MX-17S
プリンタ——エプソンLP-1000



大きなシートを扱うことを考えれば、高解像度で快適に処理できるマシンがいい。その点、ビデオカードにPowerWindow928II/VLBを標準搭載したエプソンEndeavorのAT-3550は描画処理が抜群に速く、最大1280×1024ドットまで表示可能だ。価格的にも安いうえ、サポート面もしっかりしているので安心できる。モニタもそれに対応して安価で高解像度表示が可能なMAG MX-17Sを選んだが、予算的に余裕があれば、ナナオの55Fや56Tなども選びたいところだ。プリンタはページプリンタLP-1000がお勧め。

# 統合ソフト・データベース編

## 統合ソフトを積んでキャンプに出よう

統合ソフトは十徳ナイフのようなソフトといえる。スプーン500円＋フォーク600円＋ナイフ1000円、などと買っていくといくらでもお金がかかってしまうが、十徳ナイフならば980円でＯＫという気分である。とにかく安いのだ！ しかし、家庭では十徳ナイフでご飯をたべないように、ワープロしか使わない人には統合ソフトの意味はない。キャンプに行くような目的がある人こそ統合ソフトを使いこなせるといえるだろう。統合ソフトをアマチュアっぽく考えて恥ずかしいなどと思っている人がいるとすれば、そう思っているあなたがアマチュアだということである。

では、統合ソフトの見栄えのいい使い方を伝授しよう。まずは、キャンプに行くことだ。アウトドアである。大半のノートパソコンは、メモリを4MBぐらいしか積んでいない。いくつものソフトを立ちあげるよりも当然、統合ソフトをひとつレジュームしておくほうがスマートだ。では、キャンプにいかない人はどうするのか。さりげなく「自宅のパソコンではゲームしかやらないからね」と不良っぽい気取りをみせよう。ハードディスクの中は、ゲームでいっぱい。しかし、サイズの小さい統合ソフトが隠れていて、サイズのデカイソフトを使っているやつと変わらない仕事をあっさりやってのける。これである。

統合ソフトの現在の定番は、WindowsではMicrosoft Works、Macではクラリスワークスにつきる。とくにWorksの使い心地はよく、企画書などを書いたり原価見積を作ったりするには十分である。

しかし、統合ソフトにも弱点がある。通信ソフトである。これだけは、Worksやクラリスワークスで通信をやっていますという人間を見たことがない。とにかく使いにくい。

さて、統合ソフトで簡単な住所録や、収支計算を行うときぜひとも知っておかなければならない知識がある。意外かもしれないが、データベースソフトに関する知識なのである。

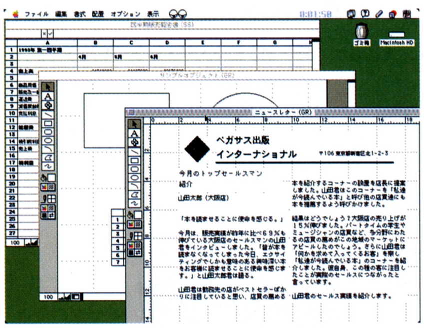
## データの量と使い方でデータベースへシフト

少量のデータを書き込み検索するのには統合ソフトで十分である。実際、設定項目が少なくかえって使いやすいという人もいる。しかし、データが極度に多くなってきたり、データを一定の形式に並び替えたり、住所をハガキにプリントアウトするなどという作業になると、あの便利だった統合ソフトが、諸悪の根源のように問題児として浮上してしまう。こんなときには、やっぱり専用のデータベースソフトを使うべきなのだ。

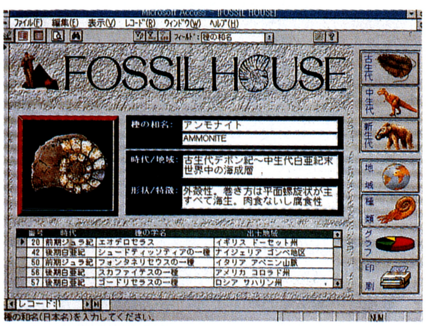
WindowsではAccess、Macではファイルメーカーあたりを選んでおけば問題がない。そして、統合ソフトで簡単な電話帳などを作るときには、データベースソフトへの移植を頭のほんのすみっこに置いておく。これが、プロというものなのである。




**Microsoft Works Ver3.0**
Windows版　¥29,800(マイクロソフト／A-②)
Windows用統合ソフトの定番。ワープロ、表計算、データベース、通信の4つのツールを持つ。WorksではOLE2.0に対応しているため、それぞれのツールでのデータ共有を素早く簡単に行うことができる



**クラリスワークス2.0**
Mac版　¥58,000(クラリス／A-⑥)
ワープロ、表計算、グラフィックス、データベース、通信の5つの機能を持つ統合ソフト。それぞれのツールでデータの連携が可能。また、ツールは切り替えなしで使うことができる



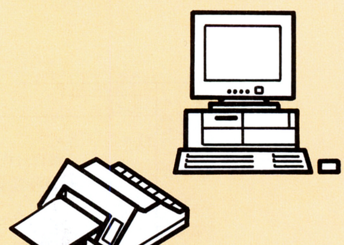

**Microsoft Access for Windows ver.1.1**
Windows版　¥58,000(マイクロソフト／A-②)
Windows用リレーショナル型データベースの定番。フォーム、クエリー、レポートなどを定義することで簡単にデータベースを作成することができる




**ファイルメーカーPro 1.0 V5**
Mac版　¥78,000(クラリス／A-⑥)
Macintosh版データベースの定番。カードを設計してデータを入力する形式のカード型データベース。カードのデザインは画面上にマウスでフィールドを配置するだけ

### 最適マシン環境はコレだ!

本体 ――― PS/V Master モデル2411R
プリンタ――EPSON MJ-700V2C



統合ソフト向けのマシン構成のキーワードはバランスだ。突出した性能を持つものをチョイスするよりは、バランスのとれたマシン構成を選択したい。さらに統合ソフトでは文字やグラフィックなど様々なものを扱うので、その主体とするソフトによってポイントも変わる。グラフィックを主体にするのならばフルカラー表示が可能なものを、ワープロやチャートを主体とするのならば、256色程度のものをチョイスしたい。データベースを主体にするのならばマシンの性能も大切だが、ハードディスクなどの記憶媒体にも気を付けたい

# 通信編

## 人気ソフトであっても設定はやはり不親切

名刺に大学生までがパソコン通信のネットワークIDを刷り込み始めた。パソコン通信がカッコよかったのは昔の話。いまでは、どのネットのIDを持っているかが話題になる。インターネットあたりを名刺に刷り込んでなければ、どの道ただの人である。

パソコン通信をするためにはモデムや電話回線の他に、通信ソフトが必要になる。この通信ソフトは大きく分けて、市販ソフトと、フリーウェア/シェアウェアがある。市販ソフトは文字通りお店に売ってるソフト、フリーウェアはパソコン通信経由で無料で配布されるソフト、さらにシェアウェアは同じようにパソコン通信などを経由して配布される「使ってみて気に入ったらお金を送ってね」タイプのソフトのことである。

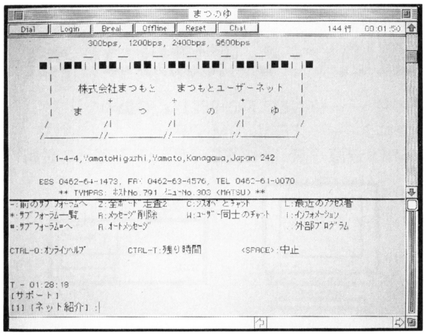
そして、市販ソフトの定番と言えば、やはり98用MS-DOS版のまいとーくである。「まいとーくは初心者に使いやすい操作性が特長の通信ソフトで、マニュアルやモデムの設定ファイルなども充実している」。何度この文章を読んだことだろう。じゃあ、上級者になると別のソフトを使うのかというと、これがずっとまいとーくを使うことになる。現在では操作性などを引き継いだまいとーく for Windowsも販売されている。そして、すべてのまいとーくユーザーが次のソフトは何にしようかと考えながらも、同じソフトを使い続けるのである。

そして、フリーウェアの王者がWTERM。Windows版がいまだ発表されず、現在はシェアウェアの秀TERMというソフトがこの地位につこうとしている。(P79参照)

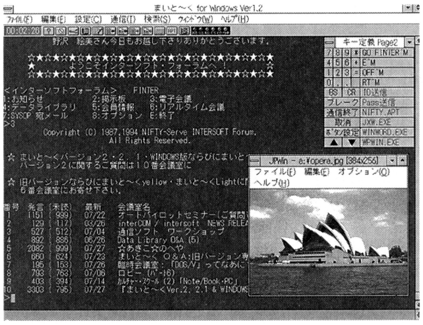
しかしである、だいたい、今のソフトに初心者も、上級者もない。でも、通信ソフトの設定は確かにスゴク難しい。これは、ソフトの出来が悪いのだ。MacintoshではJterm2.0の人気が最も高いが、設定の難易度は、まいとーくと変わらないレベルのようだ。大手のネットにアクセスできたあかつきには、ソフトの使い方がわからないという大量の書き込みを読むことができるだろう。上級者用には、CCTというソフトもあるが、マニュアルを読み設定方法を理解し、実際に接続するまでにはかなりのエネルギーを必要とする。通信ソフトは、いまだ完成度が低く、初心者には大変なソフトのままである。

## ファクシミリがなくてもFAXできる

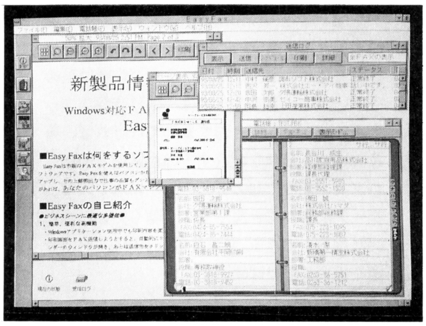
さて、通信ソフトの中でも、昨年あたりから増えてきたのがFAXソフトだ。データをいちいちプリントアウトしたりせず、パソコン上で直接、相手先のファクシミリへ送信できる。FAXソフトの定番としては、早くからFAXモデムを発売していたSTARFAXがあるが、最近はWindows版のEasyFaxの人気が特に高い。Macintosh用としては、数年前からFAXstfが定番とされている。



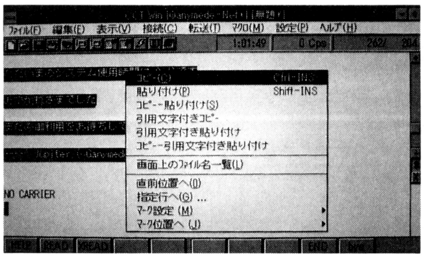
**Jterm 2.0**
Mac版　¥9,800(まつもと/A-⑭)
高速通信にも十分耐えられるスクロール速度を実現したMacintosh用通信ソフト。従来の68000系対応版に加え、PowerPC対応版も発売が開始されている。サポートは発売元の主催する「まつのゆ」というBBSでも受けられる



**まいとーく for Windows**
Windows版　¥28,000(インターソフト/A-⑯)
初心者もわかりやすい操作性が売り。オートログイン、オートダイアル、内蔵エディタなどの基本的な機能も網羅しており、初心者なら不足を感じることはまずないだろう。Windows版のほか98版MS-DOS用、J-3100用が発売されている



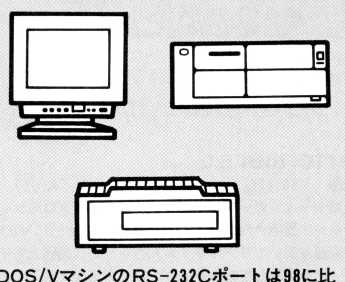
**Easy Fax Ver1.1**
Windows版　¥19,800(エー・アイ・ソフト/A-⑮)
日本語Windows対応FAXソフトでは最も動作が安定しており、システム手帳式の電話帳やカバーページエディタなどの機能も充実している。FAX情報サービスの受信に便利なダイヤラー機能も魅力



**CCT Win**
Windows版　¥20,000(技術評論社/A-⑰)
パソコン通信のパワーユーザーに鍛え上げられただけに、機能的にはもちろん、性能面でも他のどの通信ソフトにもヒケを取らない。Windows版は、98版、DOS/V版と作者が違うためか、まだ完成度は低い

### 最適マシン環境はコレだ!

本体――日本IBM PS/V Entryモデル2406W
モニタ――ナナオ55F
モデム――緑ヘイズOPTIMA 144+FAX



DOS/VマシンのRS-232Cポートは98に比べ、高速通信が安定して可能なため、パソコン通信をフルに活用したいのであれば、IBM PC/AT互換機がお勧めだ。なかでもPS/V Entryは初心者にも買いやすく使いやすい構成になっている。また、多行表示ができた方が快適であることは確か。モニタも17インチサイズのものを選びたい。省電力機能を持ったナナオ55Fがベストだが、もう少し安価なものでも問題はない。モデムはパソコン通信の性能を左右するが、品質と信頼性から考えれば、緑ヘイズのOPTIMA 144がお勧め。この安定性はほかにない。

# 音楽編

## いまやパソコンなしで音楽は成り立たない

ヒットチャートの上位を占める音楽には、洋楽邦楽を問わず、すべてMacとシーケンスソフトが使われていると思っていい。プロの現場では、数年前からMacを使った音楽製作が当然のようになっている。昔は高価だったコンピュータ制御が、今ではパソコンベースで安価に出来るようになったおかげだ。

もっとも、安いから普及したのかといえばそういうわけでもなさそうだ。楽器は得意でも機械は苦手なミュージシャンは多いが、その逆も多い。最初はスタジオ作業の効率化を狙って導入されたコンピュータが、今ではミュージシャン自身が作曲のために使うまでに一般化している。ミュージシャンのようなワガママな人種が喜んで使うというのも、要は「使ってて楽しい」からじゃないだろうか。

そういうプロたちが使うパソコンと我われ民間人が使うパソコンの間に違いはない。だから、ちょっと大きな楽器屋さんやパソコンショップに行けば置いてあるような機材で、まったく音楽などかじったことがないような人が、プロ顔負けの曲データを打ち込んで演奏させたりしている。逆に言えば、DTM(デスクトップミュージック)を究めれば、プロがスタジオで作る音楽以上の物を創り出せる可能性だってあるわけだ。

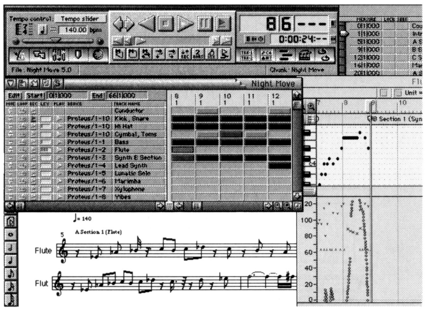
## 音楽ソフトの入力には2つの方法がある

さて、そんな音楽ソフトの使い方だが、データの入力方法によって大きく2種類に分かれる。ひとつはMIDI対応の楽器を演奏して、その情報をもとに作業を進める方式。もうひとつは楽器を使わずに、音を数値で入力していく方法。代表例としては前者にPerformer、後者にレコンポーザなどがある。

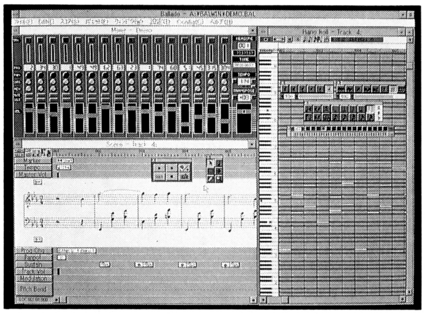
Performerはプロの世界で広く使われている音楽ソフトで、Macの画面をフルに使ったグラフィカルな操作性が、コンピュータにうといミュージシャンにも受け入れられて広く使われている。楽器ができる人にとってはこちらの方がいいだろう。

レコンポーザはPC98のDOSにしか対応していなかったが、最近Windows対応のレコンポーザfor Windowsが発売になった。今みたいにMacが安く買えるようになるまでは、日本のプロミュージシャンにもレコンポーザの愛用者は多かった。アマチュアにも広く普及していて、ネットワーク等で配布されているMIDI演奏ファイルは大抵この方式。ただこのソフト、慣れるまでは音符をいちいち数値に直して入力するのが大変。それでも達人になると楽譜では表現しきれない豊かな演奏データを作成できるというメリットもある。

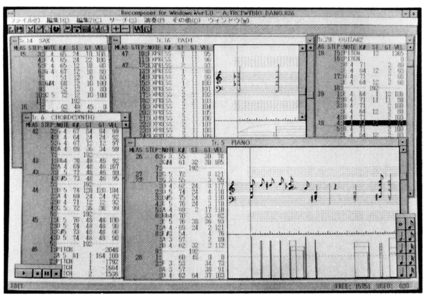
もっとお手軽にという向きには、音源やソフトがセットになったミュージ郎シリーズ、音源はセットされていないが、MIDIインターフェースやソフトがセットのEZ Vision-Jなどがある。



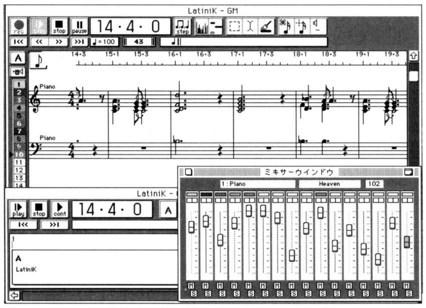
**Performer** 5.0
Mac版 ¥66,000(カメオインタラクティヴ/A-⑱)
Mac版シーケンサーソフトの代表格。多くのプロミュージシャンに愛用されていることでも有名。基本的にMIDI対応楽器を弾いてリアルタイム入力を行い、画面上でそのデータを編集して曲を仕上げていく方法をとる



**ミュージ郎** 55
Windows版/Mac版 各¥85,000(ローランド/A-⑳)
国内のパーソナル向けMIDIシステムの老舗。音源モジュールをはじめ、シーケンスソフト、音楽データ、各種ドライバソフトなどすべてがこのパッケージに含まれる。音源モジュールは国際的な標準機「SC-55mk2」が付属



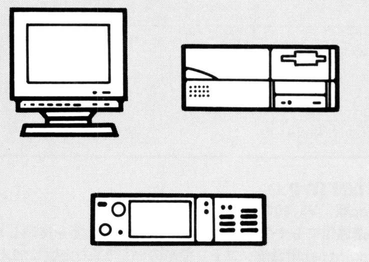
**レコンポーザ** Ver.1.0
Windows版 ¥53,000(カモンミュージック/A-⑲)
世界でも珍しい数値入力のできるシーケンスソフト。プロミュージシャンにもユーザーが多く、評価も高い。数値入力で楽器の引けない人でもテンキーを使った入力ができるため、効率よく曲データを作成できる




**EZ Vision** J マルチメディアサウンドパックII
Mac版 ¥59,000(カメオインタラクティヴ/A-⑱)
シーケンスソフトとMIDIインタフェイスの入ったMIDI入門者向けのパッケージ。通常のシーケンサー以外にも、フレーズを張っていくだけで作曲できるソフトなどもあり、MIDI入門者から中級者まで楽しむことができる

### 最適マシン環境はコレだ!

本体 ———NEC PC-9821Xs/C8W
モニタ———TEAC DM-71F
MIDI音源—Roland SC-55(ミュージ郎55に付属)



DTMをやるだけなら、それほどマシンパワーは必要としない。ただし、Windows版のソフトを選ぶなら、Windowsが安定して快適に動作する環境が最低限必要となる。画面に表示される譜面の情報量は多いほうが作業は進めやすいが、一番重要なのはやはり音源ユニットだ。曲はすべて自作するのでなければ、普及している音源を選択するのが賢い方法だ。パソコン通信で曲のデータが手に入るので、データが自作できなくても「聴く」といった楽しみ方もできる。音源ユニットはGS対応音源を揃えておけば間違いない

# DTP編

## 自分の机の上で出版物を作成するということ

かつてオーストラリアで動物（植物だったかもしれない）に関するそれはそれは斬新な論文が発表され、学会はいうまでもなくマスコミも交えて大騒ぎになったことがあった。ところがこれがまったくのジョーク、そのへんのおじさんがヒマにまかせてでっちあげた代物だったそうな。どうしてみんなコロッとだまされたのか。犯人はDesk Top Publishingである。学会が発表するのと見た目全く同じ出版物が、DTPの力によってズブの素人でも作れてしまったのだ。多分内容の水準も低くなかったんだろうけれど。DTP侮り難し。

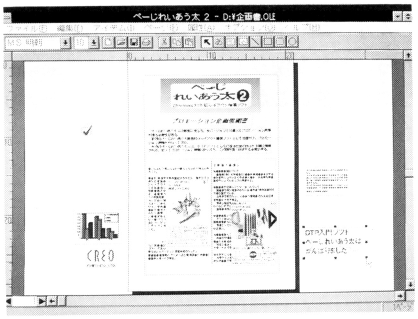
まあ、そんなわけで出版物の作成に必要な諸々の機能をパソコンでできるようにしたのがDTPソフトである。実際には、ソフトの他に高品位なフォントとプリンタが三位一体となって初めて完結したシステムになる。これが、かのAldus/ Adobe/ Apple 3 社によるDTPの提唱なわけだ。「元祖」DTPソフトのPageMakerの特長は、操作が比較的ワープロソフトに似ていて、ある程度直感的にページを作っていけることにある。1～数ページの出版物作成にはとても適している。画像の扱いも、文章を割り付けるのと変わらない手軽さで拡大縮小も容易。最新のバージョン5.0Jからは、課題とされていたカラーの分版出力にも対応し、プロユースにも十分こたえられるようになった。また、PageMakerはMac版、Windows版（ただし4.0J）と発売されていて、データの互換性を持っていることも見逃せないメリットだ。

## 「元祖」PageMakerと「製版」のQuarkXPress

DTPソフトでもう一つ忘れてはならないのがQuarkXPress。こちらは、印刷時の「製版」と呼ばれるプロセスで培われてきた技術が反映されて、印刷のトラブルが比較的起きにくいのが特徴である。機能的にも、ページ数の多い文書を仕上げようとするときはQuarkX-Pressに一日の長がある。最新バージョンは3.3J、今のところMac専用だ。

技術文書のように各ページのレイアウトがある程度定型化され、何より全体の構造が論理的に構築されている出版物には、TeXと呼ばれる一種のDTPシステムが使われることがある。もともと学者が論文作成用に開発したシステムだけに、誰にでも簡単に扱えるというものではないが、最近Windowsに対応したTeX for Windowsが発売されたので、チャレンジしてみるのも一興か。DTPのイメージとはちょっと違うが、場合によっては強力なツールとなってくれる。

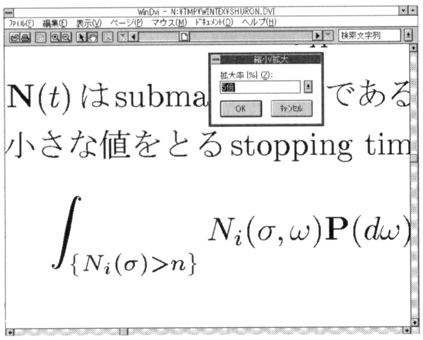
ちょっとした案内や告知を行う一枚ものののチラシやパンフレットを個人的にお気軽につくりたいのであれば、ページれいあう太2といった低価格のソフトでも充分対応できる。気軽に使えるぶん、のびのびとしたレイアウトができることもあるはずだ。



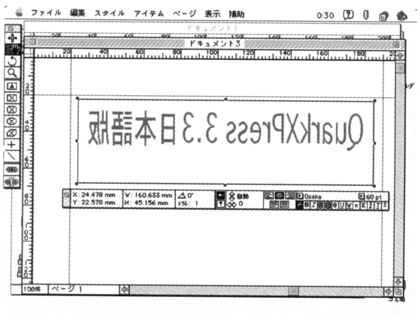
**ページれいあう太2**
Windows版 ¥14,800（クレオ／A-㉑）
ワープロ感覚でDTPができる入門者向けソフト。前バージョンに比べ処理速度が向上して快適な操作ができる。禁則処理や回り込み処理もでき、長文の流し込み処理も可能。画像もフルカラーデータに対応




**Aldus PageMaker 5.0J**
Mac版 ¥148,000（アルダス／A-㉓）
Windows版は「4.0J」。代表的なDTPソフト。操作がわかりやすく、初心者でも短時間で扱うことができるようになる。Macintosh版はバージョン5.0Jになって日本語を扱う機能が格段に向上している



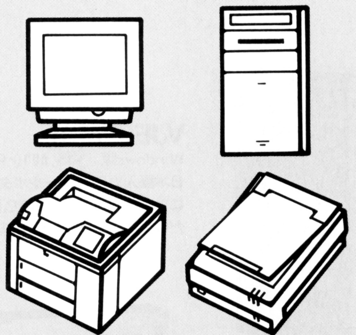

**TeX for Windows**
Windows版 ¥10,000（インプレス／A-㉒）
TeXはもともとUnix上で発明されたページ記述システム。複雑な数式を美しく割り付けられることから学者たちに愛用され、普及した。文字や割り付けなどの体裁はもちろん、文書の構造までコマンドで記述できる



**QuarkXPress 3.3J**
Mac版 ¥180,000（クオーク／A-㉔）
本格派DTPソフト。ページ物の制作に向いている。トラブルの多い製版フィルムの出力も、安定した出力を見込める。PhotoshopのEPS保存で、分版用5ファイル形式を使えば、作業時間が短くなり快適に処理ができる

### 最適マシン環境はコレだ!

本体――Apple Power Macintosh8100/80
モニタ――ナナオ76F
プリンタ――沖電気MICROLINE803PSⅡ
スキャナ――エプソンGT-8000ART



DTPは処理する情報量が莫大なモノとなるため、パワーのあるマシンが絶対必要だ。写真や絵を取り込むスキャナーも精度の低いハンディタイプではなく、据え置きタイプを選ぼう。モニタも全体のレイアウトがスクロールさせなくても見渡すことのできる大型モニタを選択すること。カラーの原稿を分版する必要がある場合には出力サービスをやっている業者にまかせることが多いが、この場合ほとんどがMac環境を対象としているため、Win-dowsだと出力できない場合もある。真剣にDTPをやるならMacを選ぶべきだ。

# ユーティリティ編

## ユーティリティはパソコンの整備士

ワープロや表計算、グラフィックといったソフトなら何をするものかはおわかりだと思うが、ユーティリティとは何のためのソフトなのか、いまいちわかりにくい人も多いのではないだろうか。

ユーティリティとは、パソコンの操作環境をより使いやすく整えるためのソフトのことで、特定の用途をさす言葉ではなく、広い意味で使われる。普段お世話になるユーティリティとしてはまず、かな漢字変換のためのもの、ハードディスクのファイル整理、アプリケーションやプログラムの実行とシステムの操作環境を改善するためのものがあげられる。他にもたくさんのユーティリティがあるのだが、ここでは上記にあげたタイプについて、どんなものを揃えればよいのかを解説しよう。

まず一番使用頻度が高い漢字変換のためのもの。一般にFEP(フェップ)と呼ばれる物だ。最近のパソコンのシステムには、WindowsのMS-IMEやMacのことえりなど、最初からFEPが付属しているが、これらはお世辞にも使いやすいとはいいがたい。もともとシステムに付属しているものなんだからそれで十分なんじゃないか、と思うかもしれないが、なにせFEPは毎日頻繁に利用するものだけに、高機能なものを使えばそれだけ以前よりも使いやすいシステムにすることができるのだ。市販のFEPにはATOK8やVJE-Deltaといったものがあるが、これらはシステム付属のFEPに比べてはるかに高機能で使いやすいので、あとから購入するだけの価値は十分にある。

## わがままなニーズに合わせてセレクション

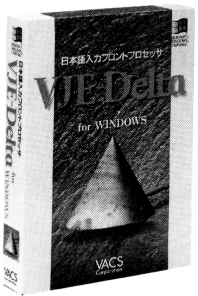
次にハードディスクにまつわるトラブルを救ってくれるハードディスクユーティリティ。大切なファイルを誤って消してしまった、ハードディスクの読み書きができなくなってしまったなどの非常事態も、症状に合ったユーティリティさえあればなんとかなることもある。これらは、間違って削除したファイルの復活や、ファイルの情報を自動的にディスクの適正な位置に配置し直してハードディスクから効率的にファイルを読み出せるようにするなどの機能を持つ。このタイプの中ではもっとも有名なNorton Utilitiesには、ファイルの復活やアンフォーマット、ファイルの再配置などハードディスクに関するツールがたくさん含まれているので、保険として備えておくことをお勧めする。

ある程度パソコンを使いこなせるようになってくると、自分のパソコンの操作環境を自分好みに整理したくなってくる。そんな時に環境整備用のユーティリティが役に立つのだ。

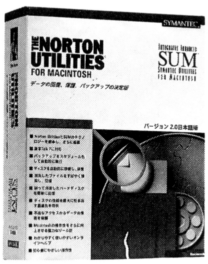
具体的には他のユーティリティの起動を簡単にするユーティリティや、パソコンの操作環境などをより使いやすくするユーティリティなどを使って、最初にシステムをインストールしたままの状態よりもパソコンを使いやすくしてやろう、ということである。

環境整備のためのユーティリティには、Windowsのプログラムマネージャの代わりにプログラムの起動等を簡単にするNorton Desktop for Windowsや、Macのメニューや漢字TALK7の機能を強化してより使いやすいFinderを構築するナウユーティリティなどがある。これらは、持っていないと困る、という類のものではないのだが、一度使うともう手放せないほど操作環境を改善してくれるので、使用しているユーザーが多い。

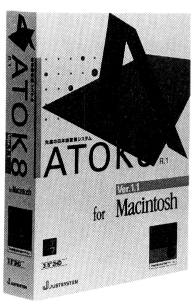
パソコンは、本来は使い手にかなりの努力を強いるものだ。昔は使いこなすためにハンパじゃない努力を強いられたものだが、今はこんなにユーティリティ群が充実してるのだから、それを使ってちょっとの努力で楽にパソコンを使いこなそう。そうすれば、今よりもっと楽しくなるはずだ。



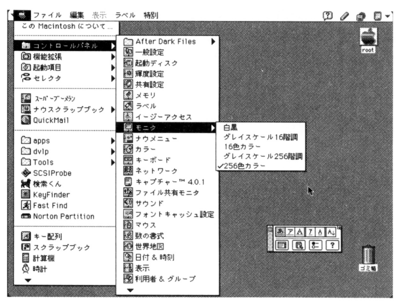

**VJE-Delta**
Windows版 ¥15,000(バックス/A-㉖)
日本語入力FP。キーやボタンのカスタマイズも可能。常にデスクトップ上にツールバーが出ているので、辞書登録の際など楽に作業できる。またWindowsだけではなくDOS-BOXの中でもVJE-Deltaで日本語変換が可能




**The norton utilities** Ver2.0
Mac版 ¥28,000(システムソフト/A-⑨)
ディスクユーティリティーの定番ソフト。削除したファイルの復活、ファイルの再配置、読み書きができなくなったファイルの復旧などハードディスクに関するたくさんのツールからなるユーティリテー




**ATOK8** for Macintosh Ver1.1/R.1
Mac版 ¥15,000(ジャストシステム/A-④)
Windows版は「Ver1.0/R.2」。語彙が豊富な辞書とAI変換による変換が可能な日本語入力FP。文語体だけではなく口語体表現もスムーズに変換することができる。また、キーアサインなどもカスタマイズすることが可能



**ナウユーティリティ** 日本語版
Mac版 ¥24,800(誠和システムズ/A-㉕)
スタートアップマネージャ、スーパーブーメラン、ナウメニューなどからなるユーティリティー集。起動時に読み込むINITなどの制御やアップルメニューやファイルオープンダイアログなどを拡張することができる

# フリーウェア・シェアウェア編

## かゆいところに手が届くソフトの数々

個人でパソコンを使う楽しみのひとつに、「フリーウェアやシェアウェアを集める」というのがある。「個人的に作ったソフトなんで、他に使いたい人がいたらタダで分けてあげるよ」という趣旨のもと、善意で配布されているのがフリーウェア。シェアウェアは、流通経路はフリーウェアと同じだが、作者の考えで有料（大抵2000円～5000円ほど）になっているソフトのこと。商業ベースでないという意味ではどちらも同じであり、主にネットワークで配布されることからこの2つを総称して「オンラインソフト」と呼ぶこともある。

市販品のソフトだけでは、なかなかパソコン環境の細かいところまで設定できるものは少ないし、あってもそれなりの値段がする。オンラインソフトは、もともと作者が市販ソフトに不満を感じていたり、市販品にないからといった理由で作ったものが多いから、ソフト会社が「あると便利なんだけど商売にならないから作ってない」ところまでサポートしてくれる。「かゆいところに手が届く」ありがたさが使い込むほど身にしみてくる。今や、パソコンを自分好みにカスタマイズする時にはなくてはならない存在なのだ。

さて、フリーウェアの中でも特にユーティリティでは「LHA」と「FD」が定番。LHAはMS-DOS用のファイル圧縮ツールで、圧縮効率のよさから定番となった。FDは全ファイルを表形式で並べてくれるファイル管理ツール。初心者からベテランまで愛用者が多い。このFDの操作感覚をWindowsに持ち込んだシェアウェアの「卓駆」も、Windowsのファイルマネージャ以上に使いやすいと評判だ。

シェアウェアには、パッケージソフトとしても販売できそうな優秀なソフトウェアがある。Windows用のエディタ、通信ソフトの「秀丸エディタ」「秀TERM」は市販ツール以上にヒットしたと言われ、今やWindows環境の定番ソフトとなっている。

Mac用のINITやCDEVは、日本でも外国のものが広く普及している。メニューバーの中でポインタの矢印を見守る「Eyeballs」や、アプリケーションをメニューバーから一発で起動できる「SpeedyFinder7」、アップルメニューを階層表示化してくれる「MenuChoice」などは利用者が多い。

## わずかなお金でパソコンが遊園地に

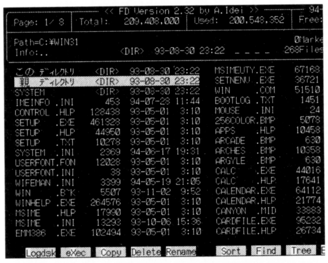
実用一辺倒だけでなく、市販品にはない発想のゲームが多いのも、オンラインソフトの魅力のひとつ。テトリスのような落ち物のゲームだけでも10種類以上のソフトがあるので、宝探しのような気分でパソコン通信ネットの中を探し回るという楽しみがある。

それに、ちょっとした息抜きにいい軽めのものが多いので、市販ゲームはどうも……という人なら一度はプレイしてしてみることをお勧めする。

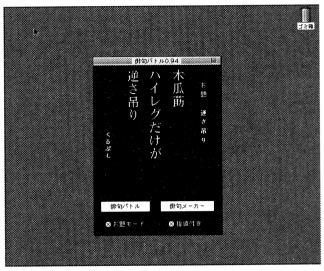
98用では、ジュースの缶を使ってポンジャンをする「JUICE98」がお茶目でよい。ブロック崩し「ぶろっくでぽん!」や、五者択一クイズゲーム「ごたく」などは有志が作成した面や問題のデータがネットに多数アップロードされていて、長く楽しめる。

Mac用には、Macがシュールで哲学的な文章を自動作成する「優美なる死体」、Macと俳句作成合戦をする「俳句バトル」など、HyperCard用のフリースタックに一風変わったアミューズメント物が多いのが特徴。また、お絵書きソフトの「キッドピクス」も、モノクロ専用の英語版ならフリーウェアで手に入る。

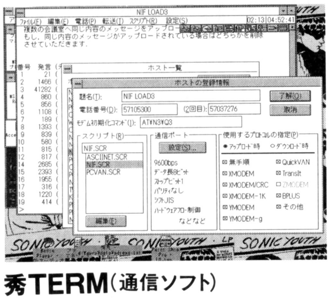
こんなに広いオンラインソフトの世界、ネットで地道に探すのもいいが、小社刊『Macの宝箱シリーズ』のような、フリーウェアをたくさん集めた書籍が数種類出ているので、まずはそれらを試されたし。



**FD**（ファイル管理ユーティリティ）
MS-DOS版（98.DOS/V） 出射 厚氏作
ご覧の通りMS-DOSの画面がきれいな表仕立てになっている。この画面に慣れるともう普通の暗いDOSのプロンプト画面には戻れない。表示色もカスタマイズできて、これさえあればWindowsはいらないという意見も



**俳句バトル**
Mac版 O.Hasuda氏作
Macと俳句を作り合って戦うのだが、Macがひねりだしてくる俳句はかなりシュールなものばかりで、思わずこちらも意味不明な句を詠んでしまう。伊集院光氏もこのソフトにはまったそうである



**秀TERM**（通信ソフト）
Windows版 斎藤秀夫氏作
MS-DOS版通信ソフトの定番がWTERMなら、Windowsでは秀TERM。通信の世界ではネームバリューがあり、そういう意味でこのソフトを選ぶ人も多い。人気のあるオンラインソフトはそんな形で普及してゆく



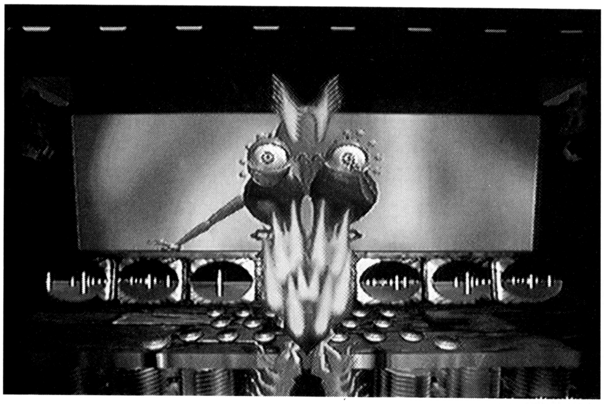
**ポリンキー劇場**
Mac版 内野製作所作
某スナック菓子のTVCFを力の抜けまくった線画でダイナミックに表現した意欲作。単に音付きの紙芝居といえばそれまでだが、こういう好き者にしか判らないソフトが多数あるというのもオンラインソフトの魅力

## 見栄ユーザーの基礎知識

# このソフトを選べ!
# CD-ROM編

**こうやって、CD-ROMの名作とか最新作とか言われるものを集めてみると、妙にカルトな世界を描いたものが多いと思いませんか。CD-ROMには、いままで閉ざされていた世界に光を当てる役目があるのではないでしょうか。一見悪趣味なものでも、CD-ROMだとなじんでくる。CD-ROMってほんとうにフシギ。**

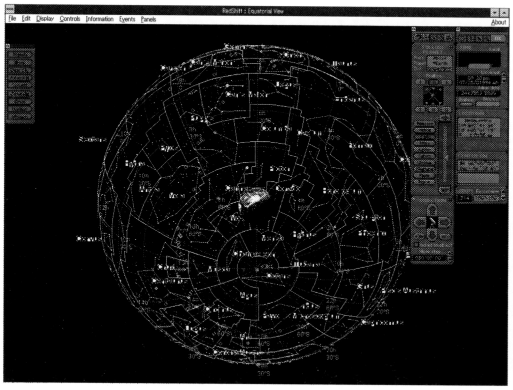
問い合わせ先はP122参照



### 芸術性とゲーム性の両立は可能か?『東脳』

Mac用
¥9,800(税別)
㊐ソニー・ミュージックエンタテインメント→C-①

ゲーム時間は約2時間。芸術性が高くなるのに比例してゲームが退屈になっていくのがCD-ROMの王道だが、これは珍しくゲームも楽しめる。作者の佐藤理は作曲も手がけ、10月には『東脳』の音楽CDも発売される。

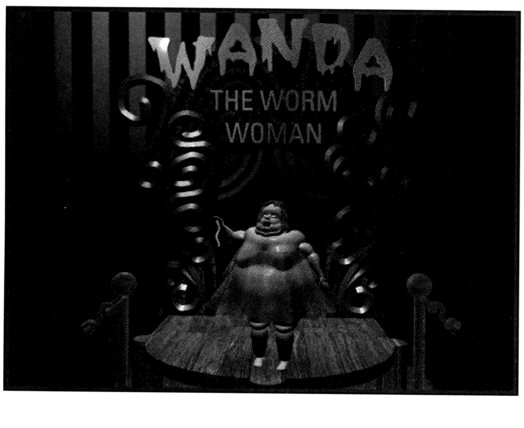


### "観測ツアー"つき天文シミュレーション『REDSHIFT』

かなり細かい設定までできる天文シミュレーション。初心者には、皆既日食などのおいしいイベントが見られる〝観測ツアー〞がある。「ペンギン天文辞典」やNASA提供のムービーつき。ver1.2は、はやくもPowerMac対応。

Windows/Mac/PowerMac共用(日本語解説つき)
¥9,800(税別)
㊐パシフィック・ハイテック→C-③

### 小屋の裏側にまわると面白い『THE RESIDENTS FREAK SHOW』




70年頃から音楽や映像などの分野で活動を続ける多目的集団〝レジデンツ〞の作品。実在したフリークたちの写真を集めた部屋が圧巻。解説によると、彼らフリークは見世物小屋での仕事に誇りを持ち、富と名声さえ得ていたという。

Mac用(日本語解説つき)
¥8,500(税別)
㊐ボイジャー・ジャパン→C-②

# テレビドラマ好き人種に購買層はあるか『誰にも言えない』




『高校教師』につづくTBSのドラマCD-ROM第2弾。全12章の全脚本とハイライトシーンを2枚のディスクに収録。そのほか、各舞台の間取り、ロケ地図など、テレビではわからなかったことも解説されている。

Mac用
¥7,800(税別)
問TBS→C-④

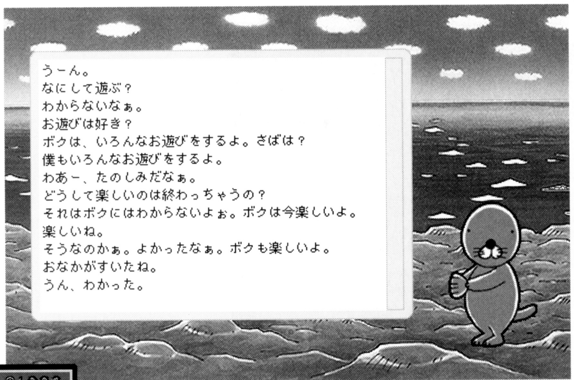
Windows用／Mac用
各¥9,800(税別)
問KUKI→C-⑤



# 180種類以上のストーリー作りが可能『お好み亜樹ちゃん』

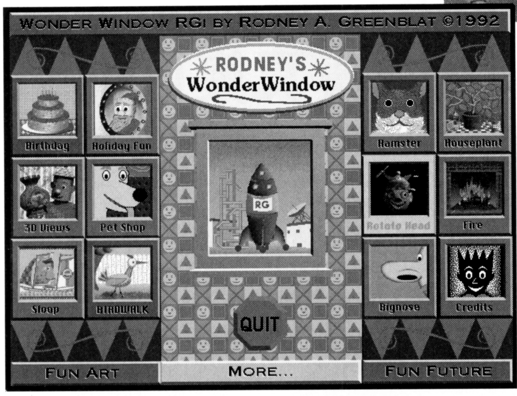
KUKIのCD-ROMレーベル「PISTON」第一弾作品。コマンドを選択することで180種類以上のストーリーが作れるアダルト・ムービー。「レイプする」の後は「オレがする」「部下にさせる」。両方とも見たい人は2回やれ。

いがらしみきおの「ぼのぼの」の映画がまるごと収まったCD-ROM。頭からでもよし、好きなキャラクターのところだけでもよしのリラクゼーション作品。ぼのぼのと、とりとめのないお話の楽しめる「会話モード」もアリ。




# CD-ROMで「いぢれる?」『ぼのいぢり』

Mac用
¥9,800(税別)
問バンダイビジュアル→C-⑥




# ポップ、カラフル、バラエティ『Rodney's Wonder Window』

『ウゴウゴ・ルーガ』にも出演していたRodneyの、アニメ、ペインティング、ゲームなどが楽しめる24のWindow。どの窓をクリックしてもポップな音楽とともにカラフルでバラエティに富んだ世界が展開される。

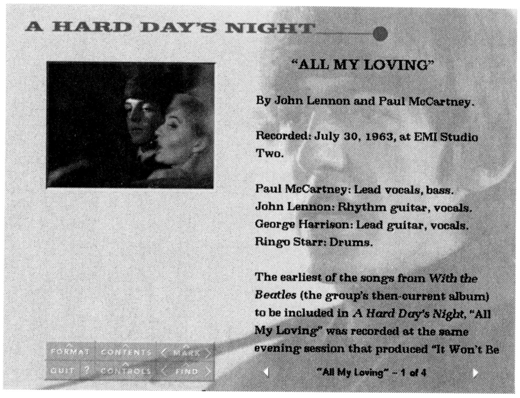
Mac用
¥6,500(税別)
問ボイジャー・ジャパン→C-②

ピーター・ガブリエルのこだわりの作品。彼の作品世界を探検したり、楽曲のリミックスが出来たりする。ピーター自らが現れていろいろアドバイスしてくれるのが、なんとなく嬉しい。ファンはマックごと買え。

Mac用(日本語版)
¥9,800(税別)
問東芝EMI→C-⑦



# 完全主義者の表現の冒険『XPLORA1 Peter Gabriel's Secret World』




## 子供からオジサンまで知ってます
# 『A HARD DAY'S NIGHT』

Mac用(日本語解説つき)
¥6,500(税別)
問ボイジャー・ジャパン→C-②
Windows用
¥6,500(税別)
問NECホームエレクトロニクス→C-⑧

エキスパンドブックの知名度アップに貢献したタイトルのひとつ。ビートルズの映画をそのままQuick Time Movieで収録。解説を読みながら楽しめるのがCD-ROM的。未公開フォトや曲の解説なども見ることができる。



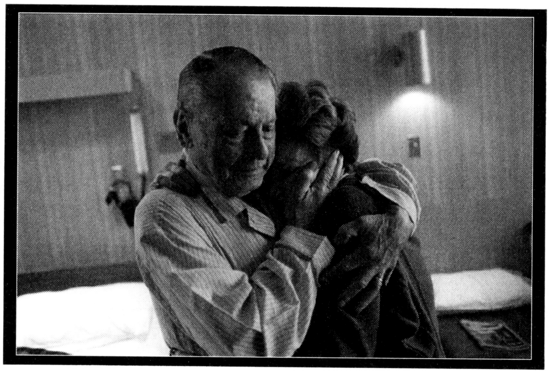
## グランジ系御用達イカレ疾走CD-ROM
# 『BLAM!』

Mac用
¥4,500
問ボイジャー・ジャパン→C-②

NYのイカレた２人組、KeithとEricが作ったパンクな五感刺激CD-ROM。マシンガンのように乱射されるモノクロ映像と音楽のシャワーの合間から、カゲキなメッセージを読みとるべし。BGMはSONIC YOUTHの〝Goo〟でキマリだ。

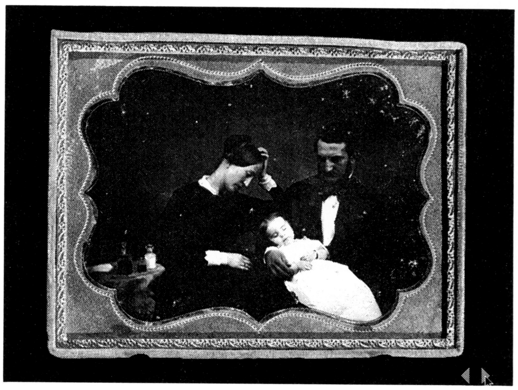
## 抑制された表現様式
# 『I Photograph to Remember』

写真家ペドロ・メイヤーによるCD-ROM写真集。友人マニュエル・ロカが弾くピアノをバックに、ガンに倒れた両親の思い出をメイヤー自身が語る。極度に抑制された表現様式は、美しさを超えて衝撃的ですらある。



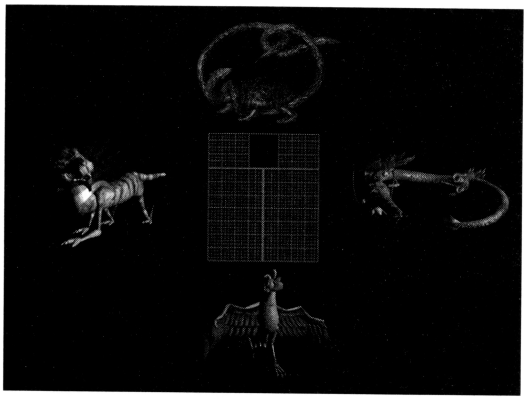
Mac用
¥6,500(税別)
問ボイジャー・ジャパン→C-②

## 淡々と流れる死のイメージ
# 『美麗死体写真集Lilly』



Mac用
¥8,700(送料込)
問トライアングル→C-⑨

高杉弾氏のコレクションで構成された「死体の写真集」。スライドショー形式で様々な死の形が静かに映し出されていく。１枚ずつ見ることも可能。デスマスクを撮ったりする習慣のない日本人には違和感があるかも。

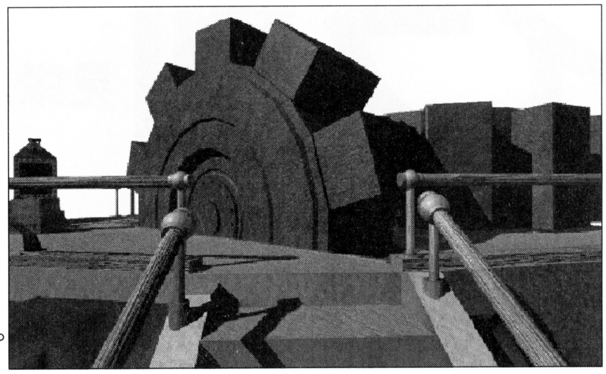


平安京に迷いこんだプレーヤーは、さまざまな人物や、「非」人物に遭遇する。運悪く盗賊や鬼に出くわせば殺されることもあり、死ねば輪廻転生へと導かれて行く。史実と伝説に基づく不思議な世界の疑似体験。

## あるようでなかった和風CD-ROM
# 『Cosmology of KYOTO 京都千年物語』

Mac用
¥14,800(税別)
問ヤノ電器→C-⑩

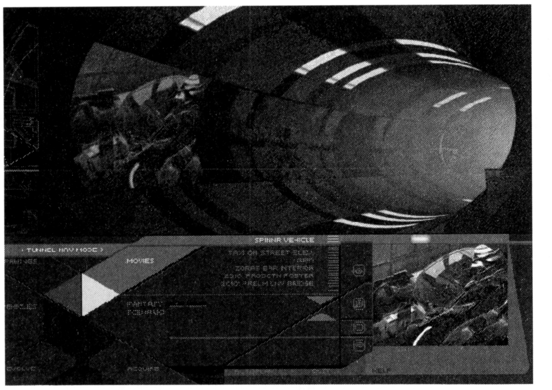
## セッショーな“禁断のヒントブック”つき『MYST』



Mac用(日本語版)
¥12,800(税別)
㊮インタープログ→ C-⑪

離れ小島で1冊の本を手にしたあなたは…。絵はハレーションが描かれていたりする高級志向。プレイの際は、ヘッドホンを着用しよう。海鳴りやそよ風などが聞こえてくる。すぐ読みたくなる〝禁断のヒントブック〟つき。

## オクラ入り映画ほど見たくなる『Syd Mead KRONOLOG II』

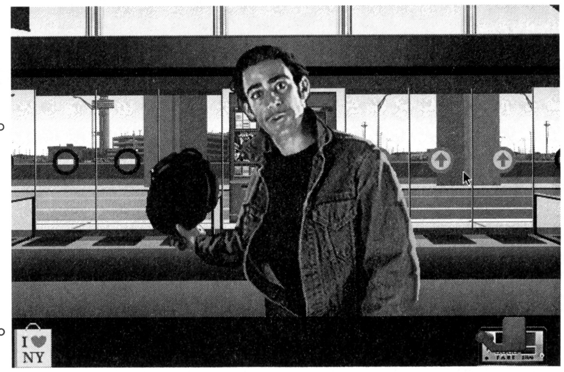


映画『ブレードランナー』などのデザイン担当、シド・ミードの作品集。実際には製作されなかった映画『グリッド』のデザイン画が入っていたりする。西暦3000年の計画都市を描いたものだそうで、こいつは見たかった!

Mac用(日本語版)
¥14,800(税別)
㊮バンダイビジュアル
→ C-⑥

## ニューヨークは地獄の1丁目『HELL CAB』

ニューヨークの街を〝いかにもいそう〟なタクシー運転手に案内される。連れて行かれるのは、ネロ皇帝治下のローマ、第1次大戦の戦場、ジュラ紀。求められるのは勇気と人間性。邪心を起こすと天罰が下るのがミソ。



Windows用(日本語版)
¥12,800(税別)
㊮NECホームエレクトロニクス
→ C-⑧

Mac用(日本語版)
¥14,800(税別)
㊮バンダイビジュアル
→ C-⑥

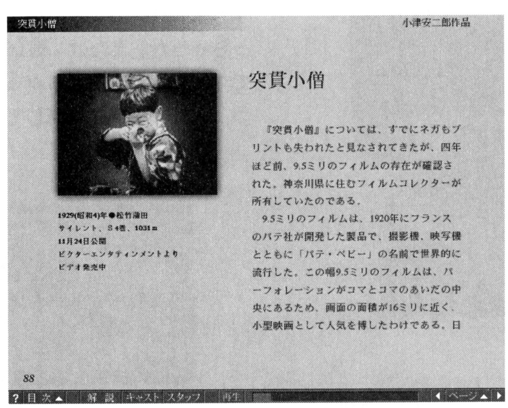
## やっぱり来たのねボウイ『JUMP THE DAVID BOWIE INTERACTIVE CD-ROM』

デヴィット・ボウイ自身からCD-ROMを作りたいと申し出たという、気合いの1枚。彼のインタビューを眺めたり、MTVクリップを編集したりできる。オーディオミキシングは8トラックで、ガブリエルの4トラックを超えた。




Mac用(日本語版)
¥7,800(税込)
㊮BMGビクター
→ C-⑫

## 映画監督の足跡をCD-ROMにすることの意味『The Complete OZU』




Mac用
¥7,800(税別)
㊮東芝EMI
→ C-⑦

ドナルド・リチー著『小津安二郎』がまるごと収録され、そのなかの引用部分が映像で出てくるのが第1の利点か。〝映画ダイジェスト〟のコーナーにフィルムを提供しなかった映画会社の意地に思いを馳せるのもよし。

# タイプ別 ハードウェア カタログ

## 見栄ユーザーの基礎知識

mac catalogues

# Macintosh編

**世の中、流行り廃りは必ずあるが、Macintoshこそ今まさに流行真っ最中である。
これぐらい流行ってしまうと、
色んな人がありとあらゆる評価を下したがる。
購入するからにはそれなりの決意と
モデルへの愛情が必要になってくるだろう。
そう、あなたの愛がMacintoshを救う。今こそ愛を。
(全てアップルコンピュータ/B-①P122参照)**

## パソコン生活を しっかり楽しみたい人に スタンダードマシン

スタンダードであることは難しい。突出せず、かといって決して妥協はしないというスタイルを守るためには、数々の困難を克服するだけの覚悟が必要だ。かくもハードボイルドな選択をあえてしようというあなたには素直に拍手を送り、このマシンをお薦めしたい。あとはあなたの決意次第だ。



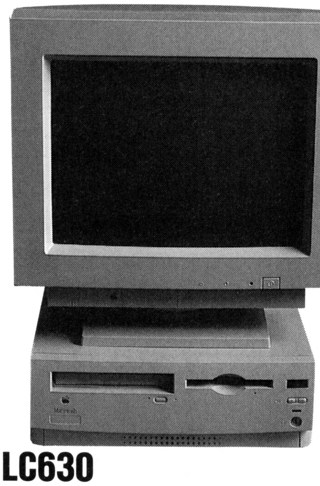
### Power Macintosh 6100/60

8MB/HD250MB/CD …………¥378,000

アップルの新ラインナップPower Macintoshシリーズ中、もっとも低価格で購入できるモデル。価格、性能、デザインのバランスの良さで評価は高い。評価は高いが、Power Applicationが登場するまでは高価な置物といえなくもない。「ソフトに予算をかけたいから」と唱えつつ、口さがない他モデルユーザーからの攻撃に耐えるべし。

## とにかく簡単に、 てっとりばやく、という人に エントリーマシン

買っただけで安心してしまうユーザーが多いのがこのマシンの特徴。しかし、置いておくだけでは見栄ユーザーの名が泣くというもの。「いやー彼女(カミさん)にせがまれてマック買っちゃった」または「彼(ダンナ)にせがまれてマック買ってあげちゃった」と苦笑いしつつ、夜な夜ないじり倒してモトをとろう。



### LC630

(詳細未発表)

Appleが発表したニューモデルのLC630は、AV関連の機能を大幅に強化したマシン。オプションのApple TV/ビデオシステムを追加するだけですぐ、ビデオやテレビと一緒に使えることがポイント。さらに正直に紹介してしまうと、630のリモコンは「遊べる」。超高級リモコンを買ったらMacと15インチTVが付いてくる、と考えれば1家に1台あっても可。



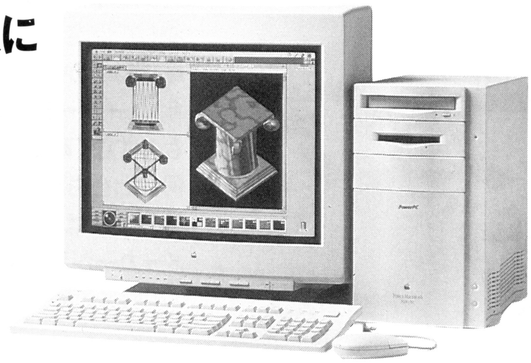

### Performa575

8MB/HD160MB/CD …………オープン価格

Performaシリーズは家電量販店で売っているだけに、電源を入れればすぐ使えるところがポイント。実勢価格は25～6万円台。この中には定価合計で10万円近いアプリケーションやCD-ROMタイトルも含まれていることを考えあわせると、いかにお買い得なマシンかがおわかりいただけよう。我が家または実家が中流だと思っているすべての国民向け。

# バリバリの
# パワーユーザーをめざす人に
# ハイエンドマシン

わが国で購入されたMacintoshのうち、約半数が在宅在庫であるという報告がある。そのうちのほぼ80%は、このクラスのマシンが占めているようだが、これは多くのデザイン会社が一種の保険として購入しているからではないかと言われている…というのはもちろん嘘だが、ある種の警告として覚えておこう。



## Power Macintosh 8100/80

16MB/HD1GB/CD ……………¥868,000

現行Macintoshの中でもっとも高価なモデル。もちろん性能も圧倒的である。このクラスになるとモニタやプリンタ、モデムといった周辺機器も「それなり」のクラスを揃えないとサマにならない。特にメモリを標準の16MBのままにしておくと、使いこなしていないことがばれて、誰にもほめてもらえないのでくれぐれも注意したい。

## Macitosh Quadra 840AV

8MB/HD500MB/CD …………¥778,000

Power Macintosh以外のモデル中もっとも高性能なモデル。店頭在庫も乏しくなってきているので新品を購入するのは難しいかも知れないが、運よく手に入ったら、「Power Applicationが出るまでは68040マシンの方が速いし安定している」とタンカを切って使いたおせば良い。アンチ巨人のプロ野球ファンならきっとこの状況はわかるだろう。





## Macintosh Centris 660AV

8MB/HD230MB/CD …………¥398,000

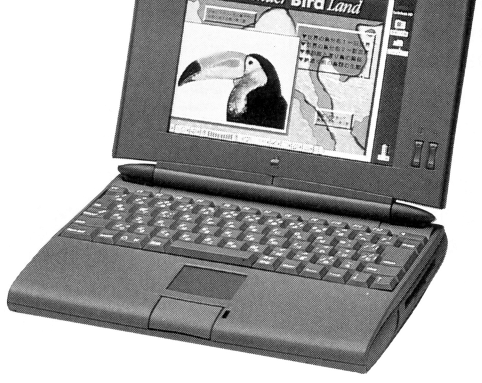
AVシリーズの先端的装備と、Power Macintoshへのアップグレードパスが魅力のミドルレンジマシン。実はこのモデル、在庫限りの旧型製品に属するのだが、あえて紹介しておこう。2台目やアップグレードを狙うユーザーは未だにこれを探している。Apple Audio Vision 14 Displayとセットで使うのが見栄ユーザーのお約束。

mac catalogues

# いつでもどこでも
# パソコンを使いたい人に
# ノートタイプマシン

Macintoshのハイエンドマシンがデザイン事務所のステータスなら、ノートタイプは広告代理店のシンボルみたいなものだ。某社では、ボーナスを過ぎるとこれを抱えた社員が一時期異様に増えるという。あくまで一時期というところが信憑性の高さである。






## PowerBook 540c

12MB/HD320MB ……………¥698,000

現行PowerBookシリーズ中の最高峰。デスクトップマシンの替わりに手元に置いて使うのもオツである。もちろんモービルコンピューティングが正しい用法なのだが、高性能が災い?して、あれもこれもできてしまうゆえに、ビジネスで使ったりすると一日中働かされることになりかねない。当然24時間闘いたい人向け。

## PowerBook Duo 280c

12MB/HD240MB/Expressモデム

……………………………………¥548,000

Duoシリーズの特長は、フロッピードライブすら外付けにして実現した、軽さ、薄さなどの可搬性にあるのだが、見栄ユーザーとしては、これをDuo Dockに合体させることを最大の喜びとするべきだろう。本体も比較的高価格であるが、合体メカに凝りはじめると更に高額マシンへと変身する。ガンダムファンからパトレイバーファンまで広くおすすめ。

# タイプ別 ハードウェア カタログ
## 98シリーズ編

98 catalogues

にっぽんのパソコン文化と市場を支えてきた功績は
決して否定できない98シリーズとその互換機たち。
最近はとかく話題からこぼれがちな面もあるとはいえ、
今、ユーザーになれば先輩たちから
ものすごく可愛がってもらえるはずだ。
何はともあれ累計800万台からの売り上げを誇る
その陰には、無数のユーザーと、ソフト、周辺機器
メーカーが潜んでいる。これは心強い。

( )内はメーカー名と問い合せ先番号。P122参照

## とにかく簡単に、てっとりばやく、という人に エントリーマシン

大地康雄とピーター・フランクルの間にどんな相関があるのかは不明だが、とにかく国民機にもマルチメディアパソコンと呼べるマシンがあることは喜ばしい。周辺機器の選択に悩まされることなく、簡単な接続だけで楽しめるのだ。

### PC-9821Ce2 model T2

5.6MB/HD170MB/CD/TVチューナー ……………………¥358,000

98MUTLiにもようやくテレビチューナー機能付きモデルが登場した。本体とセットの15インチカラーモニタは単体でテレビとして使用できる、つまり、パソコン本体の電源を入れなくてもテレビだけ見られるという一風変わった仕様だ。先行他機種に対して要望の多かったリモコンも装備している。もちろんステレオスピーカー内蔵。 (NEC／B-②)



## パソコン生活をしっかり楽しみたい人に スタンダードマシン

スタンダード中のスタンダード98の中で何をもってスタンダードとするかの選択は、きわめて難しい問題のような気もするが、ここはひとつ、価格も性能も中堅のマシンということで勘弁していただこう。ただし紹介するマシンのお買い得度は半端じゃない。安心して購入を検討されたし。



### PC-9821Xs

5.6MB/HD210MB ……………¥348,000
5.6MB/HD340MB/CD ………¥398,000

i486DX2/66MHzといえば、従来PC-9821Ap2(58～80まんえん！)のハイエンドに近いレンジなのだが、今や価格的にも性能的にも十分こなれた、もっともおいしい機種が投入される今日このごろである。そのうえ、PC98購入のメリットのひとつである、周辺機器や対応ソフトの豊富さと安さも加わって、こわいものなし。 (NEC／B-②)

### PC-486MU2

5.6MB/HD200MB/CD ………¥278,000
5.6MB/HD200MB/CD/14inch ¥338,000
5.6MB/HD300MB/CD/17inch ¥398,000

一体型ではないが、カラーモニタ、CD-ROMドライブ、ステレオスピーカーなどマルチメディアに欠かせないアイテムがセットされたマシン。予算と置き場所に余裕があれば17インチモニタのセットになったモデルが魅力的である。ただし重量は半端じゃないから購入するなら前もって腰を鍛えておくように。 (エプソン／B-③)



## バリバリの パワーユーザーをめざす人に
# ハイエンドマシン

ここには、98シリーズのフラッグシップを守るマシンが登場する。性能もさることながら、その価格設定は決して個人ユーザー向けのものではないはずだ。だが、あえてこれらマシンを購入する方もいるだろう。もし、個人の財布でこれを手に入れた方は編集部まで連絡されたい。あなたが何を考えているのかぜひ教えて欲しい。




### PC-486HA

3.6MB ……………………………¥368,000
7.6MB/HD320MB ……………¥528,000

いち早くIntelDX4/100MHzプロセッサを搭載したマシンとして話題を馳せた。最新のプロセッサPentiumの性能を、十全に引き出せるソフトウェアがまだ多くない現在のところ、現実的で手堅い選択肢としてDX4の存在価値は決して低くない。実を取り、なおかつ名を捨てない選択肢というものは、実生活の中でも得難いのである。 （エプソン／B-③）



### PC-9821Xt

15.6MB/HD1GB/CD …………¥1,000,000

98初のミニタワー型、Pentium/90MHz搭載のマシン、定価100万円也である。このくらいの性能になるとほとんどプロ向け、価格もちょっと個人で購入するのはためらわれる設定だが、何が何でも最高のモデルが欲しい場合は選択の余地はない。居間や書斎に置くと、公団の駐車場にベンツがあるような、一種異様な存在感が出るであろう。（NEC／B-②）

98 catalogues




### PC-486HX

3.6MB ……………………………¥268,000
7.6MB/HD200MB ……………¥398,000
7.6MB/HD320MB ……………¥468,000

98互換機市場を独占するエプソンは、常に本家NECより安くて高性能のマシンを出し続けなければならない宿命にある。PC-486HXは、i486DX2/66MHz、画像表示の速いPCIバスを採用したビデオカードながら定価268,000円、実勢価格は10万円台の格安モデルである。その上、Pentiumへのアップグレードもメーカー保証付きで、安心して装備強化に励むことができる。 （エプソン／B-③）

## いつでもどこでも パソコンを使いたい人に
# ノートタイプマシン

ノートタイプのパソコンも、すっかりカラー化が定着した。カラーのメリットはもちろんWindowsでの利用に代表されるマルチメディアだが、カラーでも快適に操作できるようにと性能全般が強化されていることも見逃せない。ただし、当然高い。そして今のところ重くて大きいのも否定できない。正しいノートユーザーは体も頑強でなければならないのだ。

### PC-9821 Ne2

5.6MB ……………………………¥458,000
5.6MB/340MB ………………¥578,000

Windowsの一般化に伴って、ノートパソコンのカラー化も一段と加速しつつある。このマシンもご他聞に漏れず、9.5インチTFTカラー液晶のディスプレイを搭載したうえ、ノートタイプながらちゃんとウィンドウアクセラレータも装備しているから、快適に使える。CD-ROMドライブの選択次第ではアウトドアマルチメディアも夢じゃない。（NEC／B-②）







### PC-486NOTE AU

3.6MB ……………………………¥458,000
5.6MB/HD320MB ……………¥658,000

ノートタイプには珍しくFM音源内蔵のマシン。屋外でもゲームソフトが満喫できる。もっとも、青い空の下でパソコンゲームに熱中すること自体の善し悪しは別問題だが……。モノクロ液晶タイプなら238,000円からあり、購入が比較的容易だ。後からカラーにアップグレードすることも可能なのはエプソンの得意技。 （エプソン／B-③）

# タイプ別 ハードウェア カタログ DOS/V編

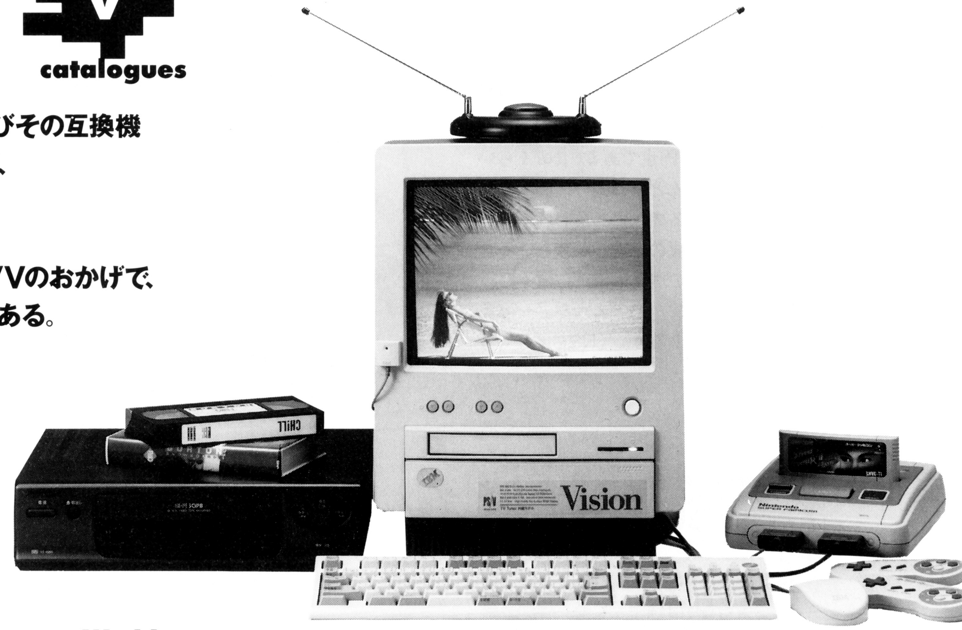
dos v catalogues

**以前はIBM PC/ATというパソコンおよびその互換機から成る製品のグループがあったわけだが、あくまで海の向こうの話しで、わが国にはあまり影響力がなかった。それが、日本語を簡単に扱える規格DOS/Vのおかげで、一躍メジャーの仲間入りを果たしたわけである。まさに黒船来襲といえよう。**

( )内はメーカー名と問い合せ先番号。P122参照

## とにかく簡単に、てっとりばやく、という人に エントリーマシン

DOS/Vがマニアの哀しい玩具だったのも過去のはなし。接続不要の一体型モデルが続々と登場し、ホームユースの主役を狙っている。その多くはTVチューナーを搭載し、家電とパソコンの融合を目指しているようだが、いずれも超大手メーカーの製品というところに一抹の淋しさも感じる。






### Woddy

8MB/HD170MB/CD/TVチューナー …………¥358,000
8MB/HD340MB/CD/TVチューナー …………¥398,000

こちらは国産、家電の王者松下電器が作ったTVチューナー付きパソコン。松下ご自慢のワープボタンで、テレビ、CD-ROM、Windowsの間を好き勝手に行ったり来たりできるほか、普通のCD-ROM以外にも電子ブックやカーナビCDも再生できるなど、一味ちがった仕上り。モニタ両サイドのドームスピーカーも見逃せない。（松下電器産業／B-⑤）

### PS/V Vision

8MB/HD212MB/CD/TVチューナー …………¥378,000
8MB/HD340MB/CD/TVチューナー …………¥438,000

ご本家アイビーエムが放つTVチューナー付きDOS/Vパソコン。もちろんWindowsマシンとしても必要十分な性能は確保している。ビデオ入力を2系統装備したり、サウンドカードもセットアップ済みと、家庭での使用を意識したつくりになっている。何よりも権威と安全を愛する日本人向け。貿易摩擦の解消にも一役買える。（日本アイビーエム／B-④）

## パソコン生活をしっかり楽しみたい人に スタンダードマシン

スタンダードマシン選択のポイントは、最新でこそないが、高性能のマシンを低価格で手に入れられることにある。特にDOS/Vパソコンの場合は技術の進歩が激しいので、半年前のハイエンドマシンクラスの製品を半額以下で購入できるケースも決して珍しくない。じっくり待って賢い選択を心掛けよう。




### FMV-466D2

4MB …………¥248,000
4MB/HD170MB …………¥298,000
4MB/HD340MB …………¥338,000
8MB/HD340MB/CD …………¥418,000

端正な外見から想像がつくかもしれないが、業界標準を踏まえたつくりの生真面目なマシン。過不足のない装備も好感度大なだけに、一歩間違うと「いい人なんだけど……」となりかねないモデル。ちなみに富士通特産「親指シフト」キーボードを接続することもできるという特技を持つ。本命はずして総流しで買ってしまうような方に。（富士通／B-⑥）

# バリバリの
# パワーユーザーをめざす人に
# ハイエンドマシン

**正直に申し上げよう。このクラスのマシンはエンドユーザーはおろか、並みのパワーユーザーでも手にあまる。これをあえて選択する理由があるとすればただ一点、テクノロジーへのあこがれあるのみだ。と、無責任なことを言いつつ紹介しておこう。**



## OmniPlex 590

8MB/HD210MB ………………¥436,000

CPUにPentiumプロセッサを採用しているのをはじめ、メモリアクセス、グラフィック、バス、SCSIなどあらゆる部分で最速のスペックを追求した文字通りのハイエンドマシン。素直にその高性能に驚こう。デルコンピュータは24時間電話サポート体制を敷き、ユーザーのトラブルに対処してくれるので夜型の人も安心。　　（デルコンピュータ／B-⑨）




## AT-5000

8MB/HD170MB ………………¥318,000

通販のみでの販売なので、表示価格以下では購入できないが、それにしても割安なマシン。当然ながら目一杯グレードアップしたくなるところであろう。エプソンは98互換機の独占に続いてIBM PC互換機市場にも参入したわけだ。これで、Macintosh互換機！を発売できれば、名実ともに世界の互換機王となれるのだが。　　（エプソンダイレクト／B-⑧）

dos v catalogues

## QUNDERNO 33

4MB/HD60MB/Faxモデム……¥248,000

巨匠ベリーニのデザインによるA5サイズのノートパソコン、というより逸品と呼びたいところだ。そのコンパクトさとあわせて、ぜひ実物をご覧いただきたい。テープレコーダとして使える機能も内蔵し、機能面でも個性的なマシン。スタイルを何よりも重視する人のためにある。まさにイタリア車オーナー向けだろう。　　（日本オリベッティ／B-⑩）

# いつでもどこでも
# パソコンを使いたい人に
# ノートタイプマシン

**DOS/Vパソコンの特徴の一つは、製造しているメーカー数が非常に多いということである。メーカーが多ければ、それだけ個性的なマシンが登場するチャンスもまた高くなる。似たようなマシンが増えたと御嘆きの貴君に、とっておきのノートパソコンをお教えしよう。人目にさらすものだけに、個性は重要だ。**








## ProLinea MT4/66

4MB/HD200MB …………………¥288,000
4MB/HD340MB/CD …………¥378,000

ミニタワーケースと呼ばれる縦長のボディを採用し、拡張性に富んだモデル。本体前面のドライブベイが空いたままだとさびしいので、少なくともCD-ROMドライブは追加しよう。MOドライブやテープストリーマも装備してすべてのドライブベイを埋めるとなおよろしい。オプション命、フル装備あたりまえのRVファンに捧ぐ。　　（コンパック／B-⑦）

## ThinkPad 230Cs

4MB/HD130MB ………………¥358,000
4MB/HD260MB ………………¥398,000

A5ファイルサイズ、7.8インチカラー液晶ディスプレイ搭載のノートパソコン。赤外線による通信ポートを備えているので、ケーブルなしで他のパソコンとデータをやりとりできる。持ち帰ったThinkPadから、接続もせずにデスクトップマシンへデータを転送しているシーンは絵になるかもしれない。愛車は当然BMW。　　（日本アイ・ビー・エム／B-④）

## ちょっと高度な業界話

# パソコン どっちが勝つか Mac/Win.の未来像

**1年前の技術が1年後には原始時代の遺物のように扱われてしまう秒進分歩のパソコン業界といえど長い目でみてMacintoshが優勢なのかWindowsが優勢なのかは、気になるところだ。コンピュータがどこへ行き、何に向かっているか、その将来をのぞいてみよう。**

## 見栄ユーザーは どちらを選ぶべきか

見栄で選ぶにせよ実用で選ぶにせよ、現時点でパソコンを選ぶとすると、MacintoshかWindowsのどちらかの選択を迫られる。見栄ユーザーとしてはどちらを選ぶべきなのだろうか？

ぶっちゃけた話、どっちでもよろしい。

冷戦は終わって、水と油の自社が連立するご時世である。世の中は多様化、何でもアリアリの時代なのだ。パソコンの世界だってMacintoshかWindowsかなんてのはもう古い。MacintoshとWindowsの両方を揃えて、どんな場面にも対処できるようにするのが最近のベテラン見栄ユーザーの傾向だ。

とはいうものの、これからMacintoshかWindowsを導入しようとしているユーザーにとって、両プラットフォームの行方は少々気になるところ。ここで簡単にMacintoshの世界とWindowsの世界を概観してみよう。

MacintoshとWindows、似ていると言えば似ている。そもそもWindowsはMacintoshをお手本として開発されたのだから、似ているのは当然かもしれないが、どちらも同じかというとそうでもない。だからこそ、ベテランユーザーは両方を持っているわけだ。それぞれに良さがあり、欠点がある。

たとえばマルチメディアのような新しい技術なら、やはりMacintosh。『Yellows』見たさにMacintoshを買った人は少なくない。

複雑なハードの設定が不要になるというPlug & Playだって、Macintoshの世界では常識。また、Chicagoというコードネームで呼ばれるWindowsの次期バージョンでは、CONFIG.SYSもAUTOEXEC.BATも不要になり、ネットワーク機能が標準装備されるというけれど、これにしてもMacintoshは最初から実現済みなのである。

この他にも、使いやすいユーザー・インターフェース、日本語をはじめとする各国語との相性の良さ、システムの柔軟性が高く、カスタマイズが容易であることなど、客観的に見ても、MacintoshはWindowsを一歩リードしている。

しかも、従来Macintoshの弱点とされてきたハードウェアも、ここ数年、劇的に価格は低下し、PowerPCを搭載するPowerMacは、Pentiumの性能も大幅に上回っている。

こうしてみると、Windowsはいいところがないじゃないか、という気になってくるかもしれない。まあ、技術的な土俵で真っ正面からMacintoshと勝負すると、あんまりWindowsに勝ち目はない。

## 技術のMacintosh 市場のWindows

だが、これがマーケットでの勝負となると、がぜんWindowsが有利なのだから面白い。

MacintoshはAppleが独占的に製造し、各種の情報を握っている。したがって、他社はMacintoshと互換性のあるパソコンを作れない。

ところがWindowsの主なプラットホームであるAT互換機は、すべての情報が公開されているため、世界中のパソコンメーカーによって製造されている。天下のIBMやDEC、日本ではNECや富士通といった大メーカーが束になってWindowsパソコンを作るのだから、いくらMacintoshが優れたシステムでも、話にならない。それでも、Macintoshが世界のパソコン市場で約15%のシェアを占めているというから、これは立派なものというべきだろう。

ともかく、マーケットは圧倒的にAT互換機の世界。メーカーにしてみれば、Windowsパソコンを対象として商売したほうが儲かるのは目に見えている。実際、世界中のメーカーがAT互換機をターゲットとして、互いにしのぎを削り、より便利で、より使いやすく、しかも量産効果による安価な製品を次々と市場に送り出しているのである。

しかも、AT互換機はオープンアーキテクチャなので、いくらでも改造ができる。ネットワークが必要なら、後から安いネットワークを組み込めばいい。マルチメディアが必要なら、そのときにCD-ROMドライブやサウンドカードを追加すればいい。WindowsのGUIが使いにくければ、サードパーティが開発したより高性能なGUIに載せかえればいい。

言ってみれば、Windowsは「メーカーに世話を焼いてもらわなくても結構、必要だと思ったら自分でやる」という心意気だ。ユーザーの身勝手とワガママで使える機械である。もちろん、そんなユーザーのワガママが技術的な面でWindowsの足を引っ張っているという面もある。だけど、いくら最先端の技術でも、ユーザーのワガママを許さない技術なんて、結局技術者の自己満足でしかないだろう。

## ChicagoとSystem8は いつリリースされるのか

さてパソコン業界は、やたら回転が速い。1年先の話でさえ、きちんと予測することができないぐらいだ。

たとえば、Windowsを開発するマイクロソ

# パソコン見栄講座

文＝安田幸弘
Text: YASUDA Yukihiro



フトは（ビル・ゲイツは、というべきかな？）、今年の後半にはChicagoと呼ばれる次期Windowsをリリースするとアナウンスしている。本格的なマルチタスク、並列処理、Plug ＆ Play、オブジェクト指向、ネットワーク機能といった、Appleも真っ青になる機能を満載した画期的なシステムだそうだ。もっとも、並列処理を除けば、すでにこれぐらいはOS/2が実現してしまっている機能なので、驚くには当たらない。

しかしパソコン業界人で、今年の後半に本当にChicagoがリリースされると信じている善人はそれほど多くない。昔からマイクロソフトは、この種のブラフが得意。そして記事のネタ探しに血眼のパソコン雑誌は、ハッタリとわかっていても記事にしちゃう。その結果、哀れな読者はその度に期待に胸を膨らませ、失望に身をよじってきた。

たとえばその昔のOS/2。当時OS/2はマイクロソフトが開発していたのだが、「OS/2が出ればDOSは滅びてOS/2一色になるから、286マシンとプロテクトメモリを用意して待ってろ」という話があった。DOSは滅びるどころか、いまだ健在である。最近ではWindows/NTのリリースが、アナウンスのたびに遅れ、パソコン雑誌はそのたびに記事に書き、結局、市場に現れたNTはドンくさいだけのOSだったという話は記憶に新しい。だからChicagoも、今からあわてる必要はない。実際の製品が登場してからゆっくり評価してやろうじゃないか。

ちなみに対するAppleは、近々QuickDraw GXを始めとする機能を搭載したSystem 7.5をリリースするという。ここまでは、まず信頼できそうだが、96年にはマイクロカーネルと、プリエンプティブ・マルチタスクに対応するSystem 8（コードネームはGershwin）をリリースするという。こうなると、やはり本当に実際の製品がどうなるのか、出てみないことにはわからない。まあ、Appleはマイクロソフトほど派手にブイブイ吹きまくらないだけ、まだカワイイというか、マスコミ対策がヘタクソだというか……。

要するにパソコンの世界では、実際に店頭に並んでいる現実の製品だけしか信じちゃいけないよ、ということ。

## 両者を脅かす OS/2の存在

ところで現実の製品と言えば、無視できないのがIBMのOS/2。現時点で、Chicagoに搭載されると言われている機能の大半を実現し、世界中で数百万本を売っている。日本語バージョンも、すでに10万本が売れたというからバカにできない。

なにしろ本格的なプリエンプティブ・マルチタスクとオブジェクト指向を搭載し、DOSのソフトもWindowsのソフトも、ばりばりと動かしてしまう。そして、パソコンのソフト業界に君臨するマイクロソフトを快く思わない米国の大手ソフトメーカーは、OS/2への対応を進めている。IBMといえば、Appleと共同でPowerPCを開発したメーカーだが、近い将来、さらに性能アップ、機能アップしたPowerPC版のOS/2がリリースされるのは確実だ。

OS/2のネイティブアプリケーションはまだ少ないが、ネイティブアプリケーションが増えれば、先進的な技術で売ってきたMacintoshはセールスポイントを失いかねない。また、WindowsアプリケーションがOS/2で使えるのだから、Windowsの存在意義も怪しくなってくる。最近、マイクロソフトがさかんにChicagoをブイブイと吹いているのも、そうでもしないとユーザーがOS/2に移行しかねない勢いでOS/2が売れているからだ。

その上、主にワークステーション陣営からWABIと呼ばれるWindows互換の規格を普及させようという動きがある。パソコンのソフトというやつは、一定の規格に合っていれば、ちゃんと動くようになっている。中身は別物でも、規格の部分だけを標準化すれば、ワークステーションでもWindowsアプリケーションが使えるようになるという仕掛け。

## 業界の動向に ふりまわされるな

ただ、OS/2やWABIといった動きの根っこには、これからの標準はWindowsという見方があることには注意しよう。Appleも、MacintoshでWindowsを動作させるカードを作って、Windowsアプリケーションへの対応は怠りない。つまり、機種やOSの種類を問わず、Windowsアプリケーションを業界標準にしてしまおうという業界ぐるみの陰謀が着々と進んでいるわけだ。

そうなれば、現在のOS/2がネイティブアプリケーションばかりでなくWindowsアプリケーションも使えるように、将来のMacintoshは、MacintoshアプリケーションもWindowsアプリケーションも使えるようになっても不思議はない。

要するに、冒頭にも書いた通り、これからのパソコン業界は何でもアリに向かっている。結局、MacintoshとWindows、どっちがいいかなんて悩んでいないで、気に入ったほうをさっさと買って楽しむのが正解なのである。

ちょっと一息コラム

文＝市川昌浩
Text: ICHIKAWA Masahiro

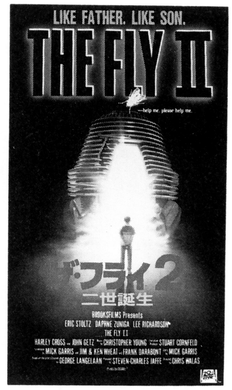
# 映画のなかのコンピュータ

**「映画的でない」と言われ続けて幾年月、
それでもコンピュータは映画に出演し続けるのだ。
ミョーな使いかたをされたり、重要なところで
とことん安い機械を使われたりと大笑いな場面が多いが、
けなげなコンピュータは、今日も真面目に働くのであった。**

大企業を舞台にした映画に登場するのは、大部分がAT互換機です。それはそれで現実を反映しているのですが、ほとんどがいまだにグリーンディスプレイ（あのモノクロの）つきなのは、日本人からするとちょっと驚きです。『ワーキング・ガール』なんかを見ていると、そのへんの雰囲気がよくわかります。

さて、映画のなかでは、AT互換機に対して、意外にもMacが健闘しています。「こんなところに何でMacが？」というほど、いろいろな映画の画面の中で、ちょこちょこと登場します。これは、アップルがメディアの中でMacを露出させるというキャンペーン（？）を展開したためで、テレビの『ツイン・ピークス』ではマック・ポータブルが、スティーブ・マーチン主演の『奇跡を呼ぶ男』では、走行中のトラックの中でパワーブックを使うというシーンさえ登場します。こういうのってホントに強引なんですが。そういうわけで、映画のなかのパソコンに乾杯！






## 物質転送機の制御はIBM互換機 『ザ・フライ2 二世誕生』

**マーティン・ブランドル（エリック・ストルツ）**
**監督：クリス・ウェイラス**

物質転送機で自分を転送中、紛れ込んだハエとDNAがごっちゃになってハエ男になってしまった科学者の息子（この子もハエ男になってしまう）が、ハエ男ならではの苦労を重ねてやがて真人間になる、涙の青春SFホラー。

クローネンバーグが監督した1作目の最後で壊れたテレポッドを再現し、大儲けしようとしている悪の研究所がこの映画の舞台。テレポッドを制御するプログラムを開発しているシーンが出てくるのだが、これがなかなかうまく動かない。で、映画の中では「うーむ、プログラムが難しいんだよねー」とか言っているのだが、映画を注意深く見ると、原因はほかにあることがわかる。

それは、テレポッドの制御用に使っているマシンがボロだということなのだ。このマシン、誰がどう見てもIBMの互換機で、ディスプレイなんか、筆者も持っているソニー製のテレビ兼用マルチスキャンモニタなのだ！

第1作では、「流石はクローネンバーグ！」という不気味なデザインのコンピュータを使っていた。それを安っぽいパソコンなんかに変えちゃったら、うまくいくモノだってダメになるってもんです。でもまあ、最後にはうまく動くようになるんですが。

フォックスビデオ　¥3,800（税込）




CIC・ビクタービデオ ¥3,800（税込）

## 『ウォー・ゲーム』で鍛えたワザを披露 『フェリスはある朝突然に』

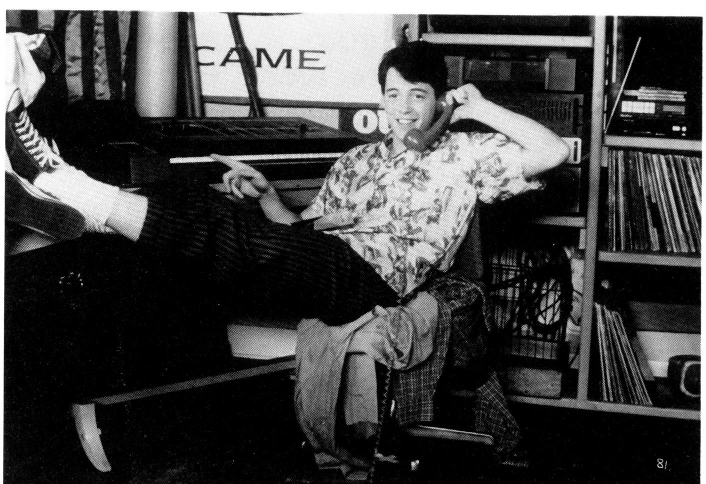
**フェリス・ビュエラー（マシュー・ブロデリック）**
**監督：ジョン・ヒューズ**

何をやってもうまくいく、お調子者かつ人気者の高校3年生が、朝から学校をサボって、友達と3人で楽しい1日を過ごすという青春コメディ。ガールフレンド役のミア・サラちゃんが可愛いぜ。

映画のはじめのほうで、マシュー・ブロデリック扮する主人公（サボりの常習犯）が、自宅のパソコン（IBM互換機）を使って学校のコンピュータに侵入し、9日ある病欠日を2日に改ざんするシーンがある。このシーンを見て、「オタクならともかく、普通の高校生にこんなことができるわけねーだろ！」と思ったアナタはまだまだ青い。

なぜなら、マシュー・ブロデリックは、『ウォー・ゲーム』という映画で、国防総省だか軍だかのコンピュータに侵入する、あのハッカー少年だったのである！　あの少年がしばらく見ないうちに成長して、フェリスという高校生になっていたというわけですヨ。ネッ、だから学校のコンピュータをハックするのなんて、チョチョイのチョイというわけ。いやあ、人生いろいろです。

ちなみに映画では「クルマが欲しかったのにパソコンでごまかされた」と言っています。うん、やっぱパソコンよりクルマだよね。





# 超リッチな医大生が使うのは 黒いNEXT

## 『フラットライナーズ』

**ネルソン（キーファー・サザーランド）**

**監督：ジョエル・シューマッチャー**

仲良し医大生グループが、好奇心と向学心に駆られて、夜ごと集まっては臨死体験をするというロクでもない遊びにふけるうちに、あっちの世界からシッペ返しをくらってアワワ…という、ホラー風味の男女７人夏物語。




ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
¥3,800（税抜）

この映画のポイントは、主人公が医大生だということで、つまり学生としてはリッチな連中が主人公なわけです（皆が皆そうなわけじゃないですけど）。で、なかでも飛びぬけて超リッチでニートな学生さんなのが、キーファー・サザーランド扮する主人公（の１人）。ちなみにこの人、この映画の後でジュリア・ロバーツと結婚するハズが、臨死体験で恐いもの見たのか、やめちゃいましたね（笑）。

さて、その彼がいかにリッチな学生かを如実に示すシーンに、実はコンピュータが登場するのだ。場所はサザーランドのだだっ広い部屋。そこにこれまたデカくて高そうな机がデーンと置いてある。極めつけはその上に鎮座ましますコンピュータ。そのコンピュータとは、なんと！ あの！ 黒いNEXTなのであります。そういうわけで、サザーランドが映画の中でどんなに悲惨な目にあっても、いっこうに同情心がわかなかったりする。ハッキリいって、これってヒガミなわけですが。

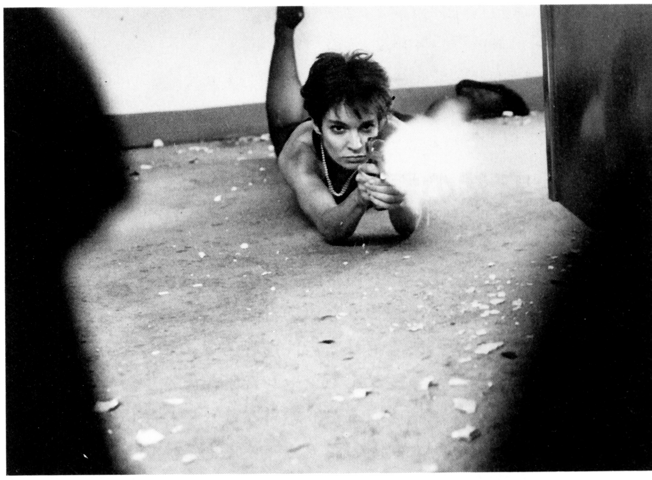
# フランスの諜報組織に 浸透しているWindows

## 『ニキータ』

**ニキータ（アンヌ・パリロー）**

**監督：リュック・ベッソン**

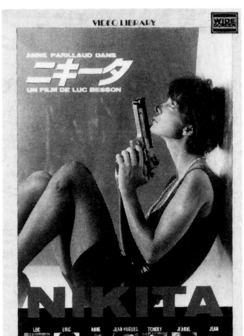
CIC・ビクタービデオ ¥3,800（税込）



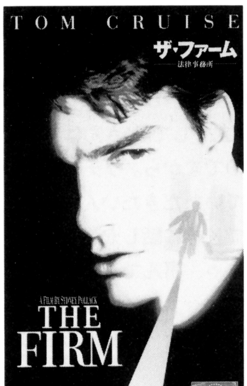
スナイパーになるための訓練所で、アンヌ・パリロー扮する主人公がコンピュータを習うシーンがある。ちょっとオタク風のコンピュータの講師が「これがマウスといって、こうやって動かして画面をポイントするんだ」とかなんとか言って、最初はお絵描きソフトなんかを教えてくれるわけですが、どうもこのパソコン、画面のデザインから察するにMS-Windowsなのである。

うーむ、フランスの諜報組織にまでWindowsが浸透していたとは、「Microsoft恐るべし！」である。やっぱ、こういうところでMacって負けてんだよなーなどと、妙な感慨にひたってしまいましたワタシは。

ほかにも、孤独な主人公が「アタシの友達はマウスだけよ」などと教官に言うシーンなどもあり、パソコン道の厳しさ、険しさを教えてくれます。ところで、フランスではパソコンのこと、何ていうんでしたっけ？




不良仲間と麻薬を求めてドラッグストアを襲って警官を殺しちゃったプッツン娘が、死刑になるかわりに国家保安のためのスナイパーに生まれ変わる“凶暴な恋愛映画”。監督は『グラン・ブルー』のリュック・ベッソン。




CIC・ビクタービデオ ¥16,480（税込）

# Macのある 家庭的な法律事務所

## 『ザ・ファーム／法律事務所』

**ミッチ・マクディーア（トム・クルーズ）**

**監督：シドニー・ポラック**

トム・クルーズ扮する新人弁護士が、とある法律事務所に破格の高給で雇われるが、次第にある陰謀に巻き込まれていく。原作は、『ペリカン文書』もジュリア・ロバーツ主演で映画化されたジョン・グリシャム。

弁護士モノの映画で欠かせない小道具といえばパソコン。アチラの一流法律事務所ともなれば、判例をはじめとする各種のデータは、すべてデータベース化されており、それをパソコンで検索して「コレだ！」ってんで、主人公が事件の核心に迫っちゃったりするパターンが多いんですよね。

そんな場面で注意してほしいのが、使われているパソコンの機種。たいがいはIBM互換機が出てくるのだが、この映画ではMacが出てくる。トム・クルーズはLC（IIIだと思う）、上司のジーン・ハックマンはハッキリ見えないのだがおそらくQuadra（650か？）を使っている。これは、舞台となる法律事務所が、大きくはないけどオシャレでファミリー的な雰囲気だということを、さりげなく示しているわけです。

しかしこの映画、データの検索時にフロッピーがまわっているような音がしたり、LBPで出力しているのにドットプリンタで印刷しているような音がするのはなぜなんだろう？ 気のせいかしらん。

見栄ユーザーのケーススタディ1

レポート=パソコンライフスタイル研究会
Illustration: MITOME Mayumi

# Macの達人は女優とム・フ・フ
## 零細代理店勤務K君の場合

**ケーススタディでは、パソコン周辺で生活する人々の生活スタイルを見てみることで、見栄ユーザーとしての知識を得てしまおう。知っていると役にたつ情報がいろいろ詰まっているので、なにげなく読んでるうちにしっかり知識が身につく自慢のケーススタディだ。まずは自称Macの達人、K君が登場。**

### 突然の電話は憧れのあの人からだった!

「K君、電話だ」と、向こうのデスクから、いつもの不機嫌そうな声で社長が叫ぶ。

K君が勤める零細広告代理店のJエージェンシーに社長室なんてシャレた部屋はない。

K君が電話を取ると、意外なことに相手はRという美人女優のジャーマネである。いくら広告代理店とはいえ、Jエージェンシーはテレビに出るような女優と仕事をするような会社ではなかったはずだが。

果たして電話の内容は仕事の話ではなかった。が、話を聞いてみると、これは仕事なんかよりよっぽど楽しそうである。どこから聞いたか、最近Macを購入してすっかりハマっているという女優のRが、Macの達人として有名な(?)K君を直々にご指名で、Macの使い方を教えて欲しいというのである。すっかり舞い上がってしまうK君である。電話口で声を張り上げて舞い上がっているK君を、社長が仏頂面で睨んでいるのも気が付かない。

「はい、それでは、今晩の7時、はい、場所は？　は、Rさんの自宅のマンションですか、ははっ、はい、もう、いえ別に、あはは、あの、全然異存ありませんです、ええ、西麻布、はい、あ、わかります、302号室ですか、あははは、はいはい、そりゃもう……」

まったく、夢のような話である。もしかすると、誰かのいたずら電話かもしれないが、とにかく行くしかないだろう。陰気を絵に描いたような古ぼけたオフィスで、K君は一人輝いていた。同僚の羨望に満ちた眼差しなど気にすることはない。今夜はRと2人、だもんねー、うっひゃあ!　ウソだろー、おい!

### マンションの一室で彼女と2人きり

K君は会社を早退して、ヨレヨレの背広を脱ぎ、一張羅のアルマーニを着込んで西麻布を目指した。Rのマンションは、西麻布の表通りから坂を上って3分ほどのところにあるシックな6階建ての高級マンションだ。入り口はオートロックになっている。インターホンで[3]、[0]、[2]、[呼出]のボタンを押す。ドキドキ。……出ない。やっぱり、かつがれたか？　もう一度、ボタンを押そうとしたとき、インターホンから紛れもなくRの声で「はい」と返事がある。ドキドキ。

「あ、えへん、あの、JエージェンシーのKですが」

ああ、なんだって会社名なんかと思っていると、「ああ、Kさんですね、お待ちしてました、どうぞお入りください」という声とともにオートロックが解除された。まだ信じられない。でも、入るしかない。ドキドキ。

小さなエレベーターで3階に上がり、左手の部屋が302号室。ドキドキ。扉の脇のボタンを押す。ドキドキ。ロックを外す音がする。ドキドキ。

出てきたのは本物のRだ。ひゃー。ウソ〜。

「すみません、お呼び立てして。KさんはMacに詳しいと聞いたものですから。ウチのMacの調子が悪くて、見ていただきたいんです」とテレビで見る笑顔でK君に話しかける。

「はいはい、もうそりゃ、喜んで。いやー、なんだか夢みたいっすよぉ」とK君は完全に舞い上がっている。その気持ちはわかる。しかし、話を先に進めよう。

まずRが困っているのは、システムエラーだそうだ。何かしようとすると、*爆弾も表示せずに*フリーズしてしまう。K君がまずチェックしたのは、定石通り、*システムエクステンションだ。Macは*System7になってから、いわゆる「*INITの*コンフリクト」にはかなり強くなり、*アイコンパレードの4段重ねぐらいではへこたれない。とはいうものの、*当たるものはやはり当たる。

「Macはすぐに止まるもんだ、って友達が言うんですよ」とR。

# Kくん(27歳)

零細広告代理店Jエージェンシー(池袋)勤務
年収約500万円
給料、ボーナスのほとんどはMacに消える

世田谷区経堂の1DKに一人暮らし

さいきんはマルチメディアで、アルバイト
(どっちが本業だかわからなくなりつつある)

自称:カイル・マクラクラン
その実体はジョン・ベルーシ



現在持ってるハード
SE/30
Quadra800、PowerMac8100、
PowerBook140、
Duo250
(以前はPC-9801FAのユーザーだった)

これらのマシンはワンルーム内LANでつながれているのだ




体型は大柄
そんでもって
太り気味→
このごろは少しだけ
ダイエットに心がけている

大学時代、写真サークルにいたことあり
当時から写真を撮るより
カメラをなぜてる方が好き
だった(つまり生まれながらの
ハード・フェチなのだ)

今もときどき自作の
写真をチラシなどに
使うことがある

デザイナーや印刷屋に
頼られている




好きな食べもの
納豆・米
夕飯(メシ)よりはやっぱり
どんぶりものだっ

性格:親しみやすい陽気な循環気質。楽天的であっさり
「あはは」のひと言で何でも解決
(これもひとつの才能である)

**用語をマスター** LocalTalk

Macには標準でAppleTalkというネットワーク方式が登載されているので、ケーブルでつなぐだけで一台のプリンタを複数のMacで使用したり、互いのハードディスクの内容を見たりすることが可能。AppleTalkを使用した通信方法にはLocalTalkとEtherTalkがある。

**ここを見よ** Duo

→P84「Macintoshカタログ」

**ちょっと一言** SE/30

えすいーさーてぃー。Macフェチにとって最後の砦。モノクロ画面一体型の中では最強の性能。スタイリッシュで人気があった。「アップルの理想主義はSE/30で終わった」と言うマニアは今でも現役で使ったりしている。

**ちょっと一言** リースバック

その昔、非常に高価だったMacを個人購入できた人は少なく、大抵のユーザーはリース利用者であった。そのため新機種が出たとき、旧機種をリース後にそのまま購入というのが当時は一番お得な手であった。

**用語をマスター** HyperCard

紙芝居方式のソフトウェア開発／閲覧ツールで、Macにはライト版が付属。しちめんどくさいプログラミングを、お絵書きソフト方式で一枚ごとに描けるようにしたところが画期的だった。これによって作成されたソフトは「スタック」と呼ばれる。

**ここを見よ** PageMaker

→P77「ソフト・DTP編」

**ここを見よ** Paint、Draw

→P70「ソフト・グラフィック編」

**ここを見よ** ポストスクリプト

→P104「グラフィックフォーマットのいろいろ」

**ちょっと一言** Windowsに似ている

Windowsは本当はもっとMacに似るはずだったのだが、アップルとの裁判で機能を制限するハメになった。この間、勝訴したので、次期バージョンからはかなり似るでしょう。ちなみに、Macの最初のシステムソフト開発にマイクロソフトが深く関わっていたことは今ではあまり知られていない。

一人で部屋中のMacをネットワークでつないで何をするのかと思われるかもしれない。もっともな疑問である。その答えは、Macはケーブルだけでネットワークを構築できるというところにある。次々と新しいMacが、格安で売り出され、次々と新型機を買い込んだユーザーは、古いマシンを次々とつなぐ。こうして1DKのアパートに立派なネットワークが張り巡らされ、K君が新しいMacを買うたびに、K君のネットワークは成長することになるのである。

## SE/30、20万円の入手先は怪しい企画屋

もともとK君はPC-98のユーザーだった。ちょうどWindows3.0が評判になっていた頃、PC-9801DAなんて機械を買ったのだが、これはK君には難しすぎた。K君はむしろ機械好きなほうである。しかし、PC-98はどうしても機械に振り回されるばかりで「使えている」という感覚を味わえない。K君は次第にコンピュータに対する興味を失いかけていた。

ところが、そんなある日、仕事で尋ねた怪しい企画屋、Y氏が突然、「Kさん、パソコン使ってる？」という。

「PC-98を少々、あはは」と答えると、怪しい企画屋は急に声をひそめて、やばいブツでも取引するような表情で「実はね、格安のMacがあるんだが」と言う。K君も、つられて声のトーンを急に落として「何ですか、それ」と尋ねる。

Y氏はいつも、なんとなく声をひそめてコソコソ話をする怪しい人物だ。

で、ブツは*リースバックのSE/30で（現在、トイレに置かれているもの）、ワンセット20万。怪しい品物ではないらしい。

「Macって、よく知らないんですけどねえ、Yさん、それ、お買い得なんですか？」という質問に、Y氏は突然、自分のデスクに置かれた小振りなパソコンを指して、急に大声で「いやー、これっきゃないよ」と叫ぶ。突然、怪しいY氏が子供のように嬉々としてマウスを振り回し始めたのには、K君も驚いた。

そしてY氏はしばらくの間、*HyperCardやら*PageMakerやら表計算やらワープロやら*Paintやら Drawやら*ポストスクリプトやらエッチやら、ありとあらゆるソフトを「ね、ここを押してごらん、ね、ここを押すとね、ほら、ね、ね、ね!!」「へー」、「ね!!」、「ほー」、「ねねね!!」、「うーん」……。

ワープロや表計算は、PC-98の一太郎や1-2-3とは全然違う。*Windowsに似てはいるけどまた違う。マウスを動かすたびに、K君はすっかり感心してしまった。

結局、Y氏の事務所を出るとき、K君はSE/30を抱えていたのである。

## 思い込んだら猪突猛進もう止らない

さて、K君の朝だが、K君は卓上のDuoでメッセージを読み終わり、メールの返事を書き終え、コーヒーをズズズとすすり終えると同時に「送信」のボタンをクリックする。これで、ベッドサイドのQuadraは自動的に必要な動作をはじめるはずだ。K君がDuoをドックから取り外し、でかける支度をしている間に、Quadraが先ほどのメッセージを送り出し、K君がバタンとドアを閉めるのとほぼ同時にQuadraは仕事を終えて自動的にシャットダウンする。

未来のビジネスマンの朝はかくやと思われるハイテクでマルチメディアなシステムに、K君はご満悦である。

なにしろ、SE/30を手に入れてからというもの、K君の生活はガラリと変わった。大してコンピュータの知識がなくても、自由にシステムを振り回せるような気がする。ちょっとしたトラブルがあっても、いじっているうちに試行錯誤で修復ができる。*小さなソフトを組み込めば、システム全体の雰囲気をガラリと変えることができる。周辺機器を追加すれば、それだけシステムの守備範囲は広がる。

この柔軟なシステムにK君はぞっこん惚れこんでしまった。こうなるともう一通りのシステムを構築するまでは止まらない。

しばらくは9インチのモノクロ画面一体型のSE/30を使っていたのだが、やはりカラーが欲しいよね、というのでカラー表示ができる*IIsiと、17インチディスプレイを購入した。

実は、K君は大学時代に、写真のサークルにいた。まあ、たいして写真の腕は良くない。どっちかというと、写真を撮るよりもカメラをなでまわしている時間のほうが長いカメラマニアだ。マミヤの6×7と交換レンズをガラガラとジュラルミンのケースに詰め込んで、絵ハガキめいた風景写真を撮っていたが、今でもちょっとしたチラシの写真ぐらいは自分で撮ってしまう。そんなこともあって、フルカラーMacのグラフィックスには大いにインスピレーションを刺激され、*イメージスキャナと、*Photoshopを買い込んだ。

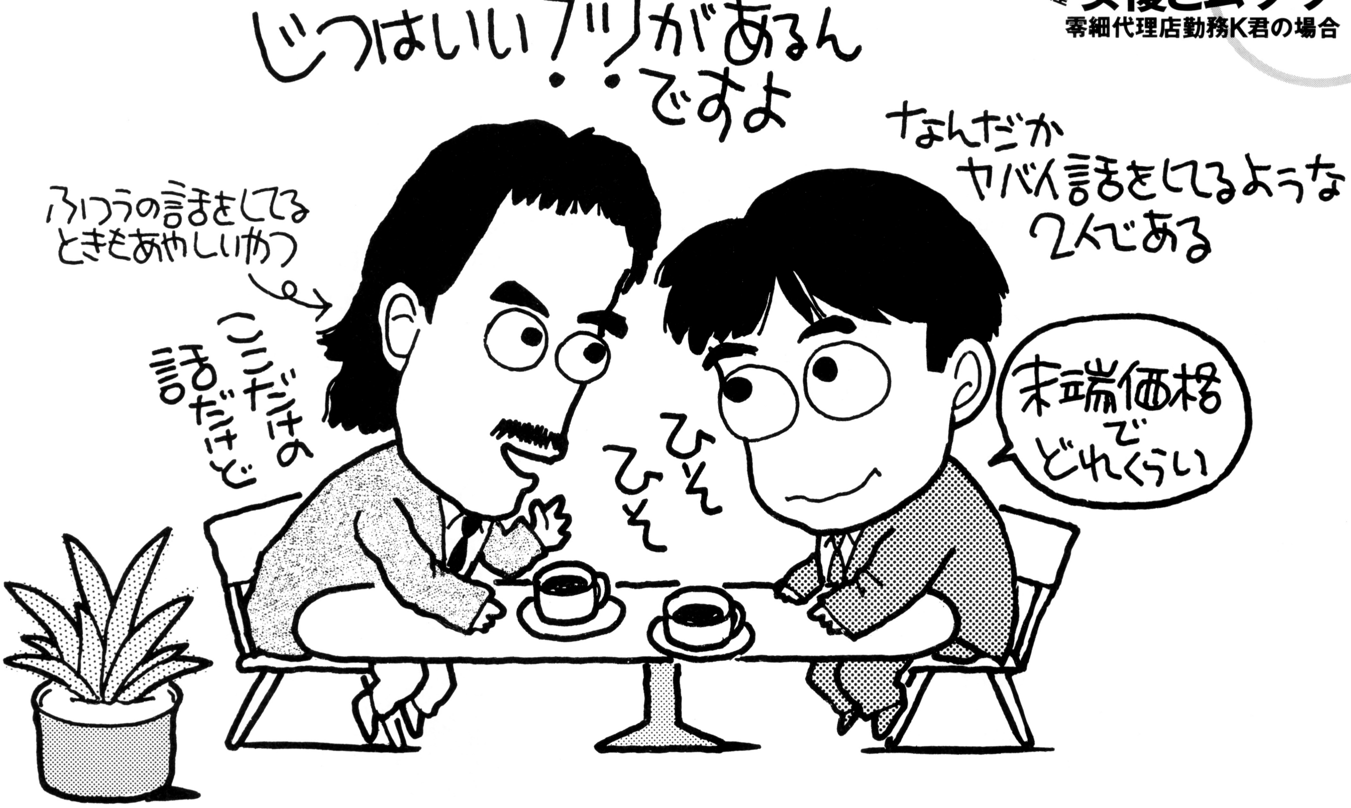
数日間、Photoshopと戯れたK君は感動した。トーンの修正、特殊効果、そして大胆な編集や写真の合成もPhotoshopを使えば思いのままだ。ある意味では写真というものの考え方を変える技術かもしれない。失敗した写

見栄ユーザーのケーススタディ1

パソコン見栄講座

# Macの達人は女優とム・フ・フ

## 零細代理店勤務K君の場合




真も、Photoshopで生き返らせることもできる。それが清く正しく美しい写真のあり方かどうかは議論のあるところではあるけれど。

### 薄給はすべてコンピュータに変わる…

こうなるとカラープリンタが欲しくなるのだが、さすがに写真のような画像のプリントには、*熱転写やカラーインクジェットでは少々役不足。しかし、写真のクオリティを再現できるようなカラープリンタは個人で買えるような値段じゃない。現在では、かなりきれいに印刷できるカラープリンタも、個人ユーザーが買えなくもない、という微妙な値段で売られているが、やはりこういう場合は、*出力ビューローが便利だ。

ところが新参ビューローの中には相当いい加減なところもある。出力ったって、ポストスクリプトやカラーになると、場合によってはかなり手こずる。レーザープリンタなら、ちゃんと出るファイルでも、*イメージセッタで出力しようとするとエラーになったり、カラーなら思った通りの画質で出力できなかったり、ということは決して少なくない。

そんなときに、適切なアドバイスができないビューローが何と多いことか。にこにこ笑いながら、「そういうときはね、こうするんですよ」と妙なパラメーターをいじって、「あれー、やっぱり出ませんねー、お客さん、これ、ファイルが壊れてますよ」なーんて平然と言ってのけるところもある。

ビューローを使う側がビギナーだと、「そんなもんかなあ」と思ってしまう。うまくいかなかった場合、手間をかけてファイルを作り直すよりも、さっさとビューローを変えたほうがいい。K君も、今はカラー出力に詳しいスタッフのいるビューローを愛用している。ビューロー選びもなかなか奥が深い。

さて、ビューローはともかく、フルカラーの大きな画像をPhotoshopなんぞで修正していると、どうにもIIsiではかったるい。もっと高速な機種が欲しくなって、IIsiを売り払って*Quadra 800を購入する。

さすがにQuadraは速い、Photoshopがストレスなく動く、と思っていたのもつかのま、画期的に速いという*PowerPCが出てくると、もういても立ってもいられない。

……というわけで、給料とボーナスはほとんどが右から左へとMac関係の品物やソフトに消えてしまうのである。

フリーランサーなら、Macがらみの仕事を見つけて投資を回収するという手法がある。最近、やたらあちこちで*「Macでやりました」

---

**ちょっと一言　小さなソフトを組み込めば～**

Macの場合、「食卓を飾る」がごときソフトがたくさん出ている。壁紙を張り替えたり、メニューバーの表示を書き換えたり、自作アイコンを並べたり、自分好みのMacを作ることにハマる人も多い。

**用語をマスター　IIsi**

つーえすあい。LCとciの間に挟まれて中途半端な存在となり、後継機が生まれなかった。

**用語をマスター　イメージスキャナ**

写真やイラストなどの画像をコンピュータにデータとして取り込む機械。

**ここを見よ　Photoshop**

→P70「ソフト・グラフィック編」

**用語をマスター　熱転写、インクジェット、レーザープリンタ**

プリンタのプリント方式。熱転写はワープロ機に多く見られる熱でインクリボンを転写するタイプ。インクジェットは、紙にインクを霧状に吹き付けるタイプ。レーザープリンタは、コピー機と同じようにトナーを紙に焼き付けるタイプ。

**用語をマスター** 爆弾

Macの場合、システムエラーが出ると、爆弾マークのウインドウが開く。

**用語をマスター** フリーズ

言葉のとおり、Macの画面が凍りついて動かなくなってしまうこと。再起動以外に復旧の方法はない。

**用語をマスター** システムエクステンション

日本語で「機能拡張書類」と呼ばれるもの。システム起動時に一緒に起動してシステムの一部となり、細かい機能を付け加えてくれる。たとえば、純正の日本語変換システム「ことえり」も、これ。

**用語をマスター** System7

現在、Macのシステムソフトウェアはバージョン7.1。日本語版は「漢字TALK7」と言っているが、実は漢字TALKという方式は先代のSystem6.0.7.1までで終わっているので、あくまで便宜上の呼び方である。アメリカではシステム7.5が先頃発表になり、日本語版である漢字TALK7.5も現在開発中。

**用語をマスター** INIT

いにっと。機能拡張書類のこと。純正品からサードパーティ製のもの、フリーウェアまでいろいろあるが、中には相性の悪い組合せもあり、エラーの原因になる。

**ここを見よ** コンフリクト

→P102「メモリとシステムのカスタマイズ」

**ちょっと一言** アイコンパレードの4段重ね

Mac起動時に画面にずらずら並ぶアイコンは、システムに付け加えられた機能拡張書類のもの。たくさん並ぶと気持ちがいいのはわかるが、あまりに機能拡張を入れるのは、エラーのもとになるだけだ。

**用語をマスター** 当たる

この場合、エクステンションの組み合わせが悪く、まずい状態のこと。「フグに当たる」と同じ使い方。

**ちょっと一言** Extension Managerと〜

ずらずらとソフト名が並んでいるが、平たく言うと、Macのシステムを使いやすく拡張したり、ハードディスクの破損箇所診断をしたりするようなソフトである。この手のソフトを一般的に「ユーティリティ」と総称する。→P78「ソフト・ユーティリティ編」

「そんなの迷信ですよ。エクステンションの組み合わせが悪いとそんなこともありますけど」とK君。

機能拡張フォルダをざっと見てみると、やはりあやしげなシステムエクステンションがいくつかあるようだ。聞いてみると、「何だかわからないけど、友達が勝手に入れたエクステンションがある」ということで、とりあえず、不要な機能拡張を外すことにする。*Extension Managerとナウ・ユーティリティのスタートアップマネージャや、Norton UtilitiesのDirectryAssistanceとSuperBoomerangが二重に入っていたりする。

「機能が同じようなエクステンションはダブらせないほうがいいですね」とか「バージョンが古いとコンフリクトが発生しやすくなりますから、できるだけ新しいバージョンを使うのが安定した動作のコツですよ」と説明しながら、いくつかの不要なエクステンションを取り外すK君。Rは「やっぱり、詳しいんですねえ、助かっちゃうなあ」と感心してくれる。嬉しいねえ。

## 頼りになるのね Kさんったら

再起動してみると、かなり安定したようだが、それでもいくつかのアプリケーションを




見栄ユーザーのケーススタディ1

パソコン見栄講座

# Macの達人は 女優とム・フ・フ

零細代理店勤務K君の場合

起動して、しばらく使っているとフリーズしたりエラーが発生する。
「システムエラーを繰り返していると、システム関連のファイルの内容が壊れて動作が不安定になることがあるんですよ。こういう場合、システムをインストールし直すのが一番確実なんですけど、*プレファレンスが悪さをしている可能性もありますから」と、K君は初期設定フォルダをクリアする。

さらに、K君はNortonUtilitiesでディスクを診断する。Norton先生はいくつかのエラーを報告したが、さほど重要な問題ではなさそうだ。自動でディスクを修復させることにする。

そして、持参のMacCheckで念のためにシステムの診断。Macの診断用ユーティリティには、Nortonをはじめ、いくつかのチェッカーがあるが、Apple純正のMacCheckはかなり細かいところまで調べてくれる。
「これは最新の機種にはシステムに付属しているんですけどね、古いシステムを持っている人でも販売店なんかでわけてくれますが」と、K君はまくしたてながらチェックを終了する。何かしゃべっていないと、どうにも落ち着かない。横で、Rは長い髪を指先でくるくると丸めたり伸ばしたりしながら神妙な表情でK君の講釈を聞いている。

ハードのチェックは問題なく終了した。あとは*Disinfectantでウィルスチェック。

例によってK君は、「Macのウィルスにはいくつかの種類がありまして、ああ、WDEFがいますねえ、これはデスクトップというファイルにとりつくウィルスで、あまり極端な被害はないんですがFinderの調子を悪くしますね、それから、ありゃ、INIT 29なんてのもいますねえ、あまり変なところから*ウィルスをもらってくるようなことはしないほうがいいですよ。データの交換だけならウィルスに感染することはめったにないんですけどね、得体の知れないソフトは避けるか、ちゃんとウィルスチェックをしないと……」などとDisinfectantの画面に表示されるメッセージを解説する。
「ウィルスに感染したファイルは、とりあえず捨てておきますね、ファイルを完全に修復できるとは限りませんから。もし必要なら正規のマスターディスクでインストールしなおしてください。あ、それから、フロッピーはWDEFが感染している可能性がありますから、*GateKeeperを入れておきます。これはウィルスを発見すると自動的に除去してくれます。でも、ソフトをインストールするときには、ここをこうして、GateKeeperを一時無効にしておいてくださいね。あ、それからこれは、フリーソフトっていって、タダで使えるソフトですから」とウィルス防止の基本を解説。

……とにかく、こんな調子でK君は3時間ほどでRのシステムを完璧にチューンアップすることができた。
「さあ、これでいいでしょう、では再起動してみましょう」と言いながら、K君はメニューから再起動を選んだ。

ジャ〜ン！ Macのスタートアップサウンドが鳴り、起動画面が表示され……

駆け出しモデルのY嬢が、元気な声で「今日も一日、頑張ろうネッ！」と呼びかける。

何なんだ!! どうしてYがここにいるんだ?? この声は、ウチのMacに入ってるはずの声じゃないか?? なんだなんだ、どうした??

## 朝が来て、また僕は ひとりになった…

K君は朝日の中で、自分のベッドから飛び起きた。
「ああああああ、夢、かあ……」

零細広告代理店のヒラリーマンに、そんな話があるわけないよねえ。

Y嬢の声は、*PowerKeyというタイマー付きテーブルタップが起動した、K君の*Quadraにつながった*ソニーのスピーカーから響くデジタルサウンドだった。*スタートアップフォルダにサウンドファイルを仕込んでおけば、寝床の中のK君に朝を告げるという仕掛けだ。
「うーむ……、Macのチューンアップなんて、後回しにすればよかった……」と半分夢の中でつぶやくK君であった。

さてさて、それはともかく、朝の一声のあとは、QuickTimeが奏でるWin ham Hillあたりの毒にも薬にもならないような無難なサウンドを聴きながら、K君の現実は始まる。

Quadraのデジタルサウンドで目を覚ましたK君は、ベッドから大柄な身を起こし、トーストとコーヒーをセットして顔を洗いはじめる。その間、愛すべきQuadraはNiftyServeに*自動的にアクセスし、K君が戻ってくる頃には、いくつかのフォーラムのメッセージと電子メールを拾って、スタンバイしているという仕掛け。残念ながらトーストとコーヒーはマニュアルである。

トーストをかじりながら、K君はDuoでメールと未読メッセージを読む。

ちなみに、K君が住む1DKのアパートには、*LocalTalkが張り巡らされ、ベッドサイドのQuadraとダイニングテーブル上の*Duo、およびトイレの*SE/30、ライティングデスクのPowerMac、その他が接続されている。これを便利と呼ぶかどうかは、その人次第である。

---

**用語をマスター　プレファレンス**
日本語では「初期設定」。ソフトウェアごとに、ソフトの使用者や使用状況などに関する設定が書いてある。システムフォルダの中にある。

**これは便利　Disinfectant**
外国のフリーソフトで、コンピュータウイルスチェック用として非常にポピュラーな存在。翔泳社刊の『ユーティリティコレクション1』（¥3,200）、『スペシャルセレクション2』（¥4,800）にもついている。

**ちょっと一言　ウィルスをもらう**
ウイルスの感染経路としては、友人からもらったフロッピーに入っていたとか、なんだかよくわからないソフトが入りっぱなしになっていた、というのが一番多い。とりあえず、常に自分のマシンの状況を把握して、怪しげなものは避けるというのが唯一の予防法。

**これは便利　GateKeeper**
NiftyServeのFMACPROで入手できる。

**これは便利　PowerKey**
タイマーをセットすると自動的に電源が入るMac専用電源タップ。Mac用の社外製品の中ではもっともポピュラーな存在。実売価格で1万円強程度。（内芝製作所）

**用語をマスター　Quadra**
機種名。以前68030というCPUが主力だった時代、ワンランク上の68040を搭載していたので、「4」＝Quadra。

**ちょっと一言　ソニーのスピーカー**
順当に考えればAppleDesignスピーカーだろうが、実はこの純正品はソニーの一番安いスピーカーを使っているので音が悪い。そのため普通はApple以外のものを購入するのだが、あくまで純正にこだわる人もいる。

**これは便利　スタートアップフォルダ**
「起動項目」フォルダのこと。システムフォルダの中にある。ここにファイルを入れておくと起動時に自動的にファイルは開かれる。

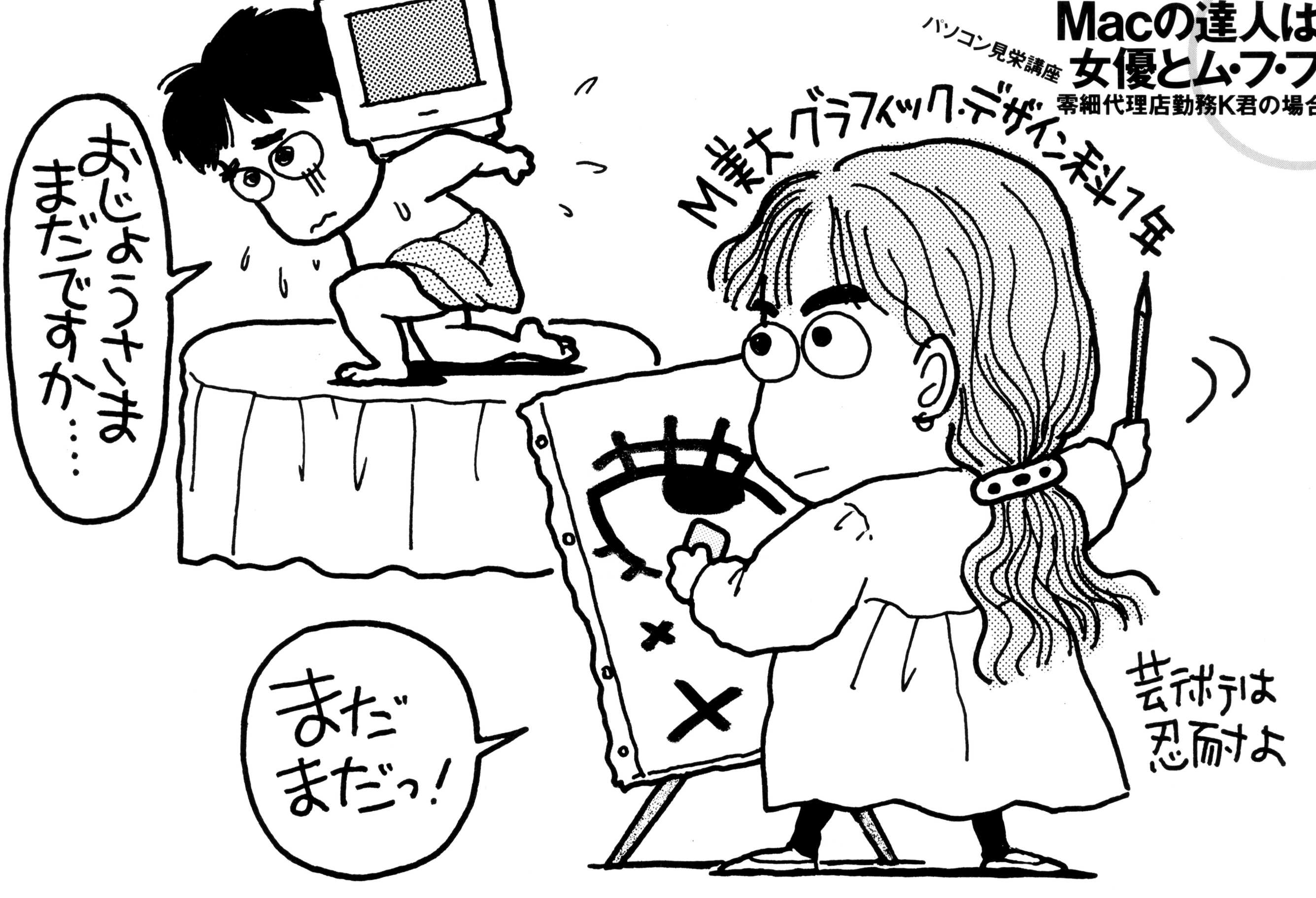
**これは便利　自動的にアクセス**
起動項目フォルダに入れた通信ソフトにオートログインやオートパイロット（ログインからログアウトまでを自動的に行なう）を設定しておけば、文中のような状況を作れる。

見栄ユーザーのケーススタディ1

パソコン見栄講座

# Macの達人は女優とム・フ・フ

零細代理店勤務K君の場合




という出版物、印刷物をみかけるが、Macの投資回収というのも、あえてMacで制作する理由のひとつだったりするらしい。制作意図なんて、あとからいくらでも説明は付く。

K君のようなサラリーマンの場合は、「必要な品物は、会社に買わせる」というのが正解なのだが、なかなかこれが難関なのである。

K君の勤務先、Jエージェンシーは池袋の外れにある、古ぼけた雑居ビルの1フロア。広告代理店とはいえ、J社は社長以下6人で切り回す零細企業だ。扱っている広告といえば、せいぜい新聞の折り込み、商店街の看板、大売り出しのチラシといった、きわめて庶民的な広告ばかりだったりする。

オフィスではワープロ機のOASYSがあるほか、*一太郎ver.2が走っているPC-9801VM21があるぐらいのものだ。一太郎はver.3を使っているところは今でも少なくないが、ver.2というのはちと珍しいかもしれない。それでも特に不満もないというのだから、要するに大して使っていないというだ。

事務所に出入りするデザイナーやらコピーライターやらというクリエイター連中に「いまどき*Macも入れてないんですかー」なんて言われたりもするのだが、社長にはまるで通じない。それ以上に、経理をがっちり監視している社長夫人というのが、これまたしっかりしている。2年ぐらい前、ワープロをリプレースしたときも、シビアなチェックが入ってしまった。

この1年ほど、いつもの笑顔で「ウチでもMac入れましょうよ」と言い続けるK君だが、そのたびに社長はハイライトをプワッとふかしながら「あのね、今月も売上げは伸びてないのよね」なんてセリフを、いかにも中小企業のオヤジ的なイントネーションで答える、という攻防が続いている。

## ついにマルチメディア作家にデビュー?

しかし、世の中、その気になれば道は開けるものである。先日、K君が*Directorで作ったマルチメディア作品もどきを、Mac仲間の同僚のF氏に見せたところ、「うーん、これ、実にヘンだねえ」とやけに気に入った様子。「あはは、これ、ここをこうするとね……、これが全然どうにもならないんだよねえ、ヘンでしょう、あはははは」とK君はデモして喜んでいる。しばらくこれをいじっていたF氏は、最後には「ちょっとコピーさせてよ」と持っていってしまった。

で、翌日、F氏がグッドニュースを持ってきてくれた。

**用語をマスター 出力ビューロー**

DTPには欠かせないお店。イメージセッタや各種のフォントを揃えていて、商業印刷にたえるクオリティでデータ出力をしてくれる。

**用語をマスター イメージセッタ**

高解像度出力ができるポストスクリプト出力機。いくら頻繁に使うといっても出力ビューローに持ち込んだほうが安い。それほどに高い機械である。

**ちょっと一言 Quadra800**

PowerMac8100/80やQuadra840AVのご先祖。発売後すぐにほぼ定価で購入した人は、その後一年たらずで実売価格が半値以下まで下落するという地獄を見た。

**用語をマスター PowerPC**

それまでの680X0に取って代わる次期主力CPU。RISCといって、内部構造を従来より単純にした分、処理がさらに早くなった。→P116

**ちょっと一言 「Macでやりました」**

「Macでやった」ということだけが目立って作品としての主張はなにもないものが多い。

「昨日のさ、あのヘンなマルチメディアだけどさ」、とF氏はサバの味噌煮をつつきながら切り出す。
「ああ、あれヘンでしょ」とK君は小鯵の空揚げをバリバリかみ砕きながら答える。
「つくづくヘンだ。でさ、知り合いのソフト屋に見せたら、これはヘンだから、もう一工夫すれば売れるんじゃないかって」とF氏。
持つべきものは良き同僚である。趣味で作ったものが売れるんだったらこれは嬉しい。結局、F氏の紹介で、ヘンな作品ばかり売っているヘンな会社が、K君の作品をCD-ROM化してくれることになった。
CD-ROMを作る手間や、そのために新しく買い揃えたソフトを考えると、それほど割のいいアルバイトとはいえないにしても、雑誌で紹介されたり店頭に並ぶ自作のCD-ROMをながめるのは悪いものではない。発売日の次の日曜日などは、K君はあちこちのソフトショップをハシゴしては、店頭で彼の作品を手に取った客に「これ、ヘンですよー、あのね、ぼくが作ったんです、買ってくださいよ」と頼まれもしないのにセールスしたものである。
店の主人らしき人物に、「作者の人でも、ウチの店でセールスはちょっと」なんて言われたりもするが、そんなことでメゲるK君ではない。逆に、店の主人にCD-ROMの感想を聞いたり、どうしたらもっとよくなるかと意見を聞いたり、なかなかタフである。
そんな努力のおかげか、アマチュアのK君にも、最近はボチボチ「こんなソフトを作ってくれないか」という注文も来るようになった。独立してマルチメディア作家を開業できるほどではないにしても、Mac関係の出費をある程度、埋められるようになったのだから、システムがリッチなのも当然かもしれない。

## 社員の連日の提案より愛娘の一言

そんなある日の朝、K君が出社すると社長が「やっ、おはよう」と、妙になれなれしい。不気味な顔で身構えるK君に、社長は唐突に「ウチのオフィスでもMacを入れようと思うんだ」と言うではないか。
K君は腰を抜かした。
「あ、あ、あの、社長、どうしたんですか??」
「いや、実はねえ」と社長が言うには、今年、*美大に進学した最愛の一人娘がMacが欲しいと言い始め、このところ毎晩のように、こんなことができる、あんなことができる、他のパソコンやワープロと比べてMacはここがカワイイ、ここがスゴい、すぐに使えるし安いし高性能だし、「だから、パパ、Mac買って」と攻めたてるのだそうだ。しかも、あろうことか「えー、パパの会社、いまどきMacも使ってないの!?　会社、つぶれるよぉ!」と脅されたという。
誰が何を言おうとも動かされなかった鋼鉄のハートを持つJ社の社長も、愛娘の言葉にはグサグサきたらしい。もうちょい、社員を信じてくれてもいいんじゃない？
もっとも、K君としては文句を言う筋合いではない。
「あはは、そうですね、それでは明日までに調べておきますよ」とK君。
「うむ、頼むよ」と社長はすっかりその気だ。

## K君がおかした重大なミス

……J社にMacが導入されてから3カ月が経過した今、K君はちょっと後悔している。
社長は、遅れてきた〝おたく〟だった。
6人の机には、それぞれMacが置かれ、*Ethernetのケーブルがそこらをのたうちまわっている。
朝、出社すると、社長からのメール。
「本日から、*TeamAgendaでスケジュールを管理することにした。ついては〝pub〟フォルダの〝運用規則〟を全員参照のこと」
社長はデスクでにやにやしながらオフィスを見回している。
あわててTeamAgendaのK君のファイルを開いてみると、なんとスケジュールが15分刻みでびっちりと指示されているではないか。
こないだは、*ARAが仕込まれていて、「3時間以上外出する場合は、必ず社のネットワークに報告を入れること」なんておふれが出たおかげで、出先でサボるのが難しくなった。
外出というと、*駅すぱあとで一番安上がりな経路を指示されるし、営業実績や売上げのグラフは毎日チェックされる。
こいつは、完全な労働強化である。
さらに悪いことに、最近、社長は創作意欲に燃えている。
「やはりこれからはマルチメディアだねえ。ところで、J社の紹介スタックを作ってみたんだがね、このアイコンにアニメーションをリンクしたいんだ。どうしたらいいかなあ」
「基本的なことを聞いて申し訳ないが、この場合、コンテナってのはどう使うのかね」
「悪いが君、イメージスキャナを持ってるそうだが、これをスキャンしてきてくれんかね」
「ちと、ここにグラフィックスを入れたいんだが、君、まあ、暇なときにでもサクサクっと作ってくれると嬉しいんだがねえ」
参ったなあ……。

**ちょっと一言　一太郎ver.2**

登場は86年。PC-9801VM21も86年登場。現在売られている98用ソフトのほとんどがまだこの機械でも動く。→P68.「ソフト・ワープロ編」

**ちょっと一言　Mac**

コンピュータ業界では「Mac」という単語は第一音節の「マ」にアクセントを置いて発音される。しかし最近、このへんのギョーカイの人たちの間では最終音節の「ク」にアクセントを置いて発音しなければ、トーシロということになっているらしい。

**ここを見よ　Director**

→P105「マルチメディアの立役者、MMD」

**ちょっと一言　美大に進学した最愛の一人娘が**

アップルが学生モニターを募集したところ、去年は美大系ばかりに偏ったため、今年はその比率を大きく下げることにしたらしい。

**用語をマスター　Ethernet**

最近のMac上位機種には標準で内蔵されている、Localtalkよりも格段に通信速度が早い接続用コネクタ。別にMac専用の規格ではないため、AT互換機など他機種とも簡単に接続出来るようになりつつある。

**これは便利　TeamAgenda**

Macで動く能率手帳のようなソフトウェア。夏休みの「一日の予定表」のようなものでスケジュールを管理できる。(日本ポラロイド　¥16,800)

**これは便利　ARA(AppleTalk Remote Access)**

AppleTalkを電話を使ってやってしまおうというソフト。それならパソコン通信と同じだろ、と思うかもしれないが、自宅や会社のMacにダイレクトにアクセスできて、操作形態が普通のAppleTalkとまったく同じだというところがすごい。(アップル　¥30,000)

**これは便利　駅すぱあと**

首都圏の電車交通網を使って、時間や料金などの条件によって目的地までどのように行けばよいかを決定してくれるソフト。ふざけた名前と裏腹に、企業で大変喜ばれる。(首都圏版　ヴァル研究所　¥19,800)

# 見栄ユーザーのケーススタディ1 ステップアップ講座

# ここまで解かれば完ペキだ!

広く浅く知識を吸収するのが見栄ユーザーの基本姿勢ではありますが、実際、コンピュータってのはそうそう簡単ではないようで……。ここではケーススタディ1からの2.3の要素についてちょっと突っ込んで解説いたしましょう。なにごともやはり地道な積み重ねが大切ってことでしょう。

文=保坂庸介
Text: HOSAKA Yosuke

## メモリとシステムのカスタマイズ

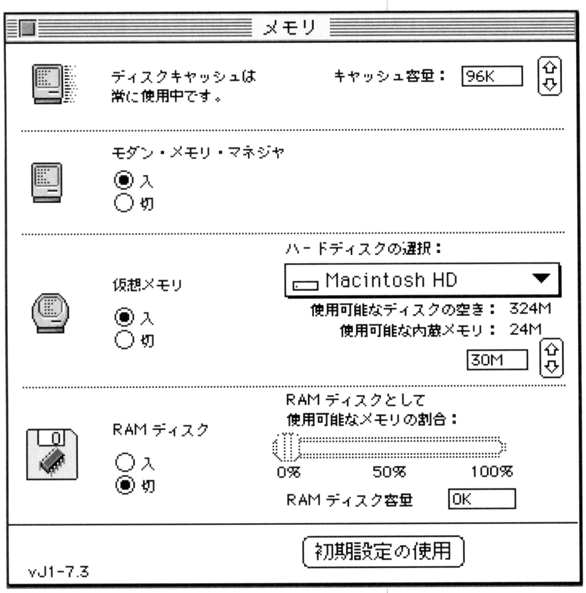
### ハードディスクと内蔵メモリは別もの

先日、中古のMacを導入したばかりだという友人のデザイナーから電話があって、1日に何度もシステムエラーが出て困るという相談を受けた。そこでシステム構成を聞いたら、なんとメモリを120MB搭載しているという。「なんてリッチな奴なんだ」と思ったら、120MBというのは本体内蔵メモリの話じゃなくハードディスクの容量のことだったのだ。

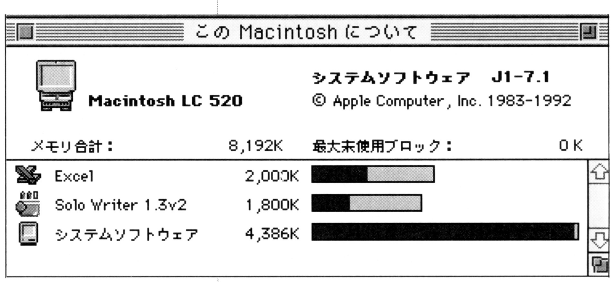
どうも初心者はハードディスクのメモリと本体の内蔵メモリとをゴッチャに考えがちのようだ。もっとも昔のMacだったら内蔵メモリは8MBまでしか増設できなかったから、常識的に聞き分けることができたけど、今じゃ64MBのシムを使って256MB以上も増設できるんだから区別もつかないわな、確かに。

システムエラーは、主に過度のシステム拡張が原因で、いろんなところから入手したありとあらゆる拡張機能やコントロールパネルを野放し状態でシステムフォルダにブチ込んだ結果、コンフリクトを起こしてエラーが生じるのである。彼の場合も、余計なものを全部取り除いたら、エラーは全然出なくなった。本体メモリが8MBのMacにFEPをふたつも入れりゃ、そりゃエラーもおきますよ。

とは言っても、システムのカスタマイズはMacの楽しみのひとつである。グラフィックとサウンドをふんだんに取り入れたスクリーンセーバーやカラフルなデスクトップなどは、ともすれば単調になりがちなコンピュータライフに潤いを与えてくれる。しかし、あまりに懲りすぎてしまうと、彼のような事態に陥ってしまうことも確かである。なぜならそこには、「メモリ」というコンピュータならでは




コントロールパネル内のメモリ・プログラム。「仮想メモリ」はここで設定する。ふつうは切っておいたほうがよい




内蔵メモリ(約8MB)がすでに満杯で未使用ブロックが0になっている。アップルメニューの「このMacintoshについて」でチェック

の壁が存在するからだ。そこで、なぜエラーが生じるかという問題の前にまず、メモリの概念をわかりやすく説明してみよう。

ある男がカミさんから、メモ帳を受け取り八百屋に買い物へ行ったとする。そこで大抵の人間はメモ帳をいちど読んでから、頭の中で「大根を買うのだな」と理解して「大根をください」と言うはずだ。まさかメモも見ないで無言のまま、「フン！」とメモ帳を突き出す人間はおるまい。

コンピュータも同様に一度メモ帳（ハードディスク）にかかれている内容（データもしくはプログラム）をメモリ（脳の記憶部分）に移転させCPU（脳の思考部分）で処理するという仕組みになっている。つまりメモリはコンピュータのCPUが直接アクセスできる記憶空間ということになる。最近のシステムには、ハードディスクを内蔵メモリの代わりに利用する「仮想メモリ」という機能が用意されているが、これと本体内蔵メモリでは、アクセススピードに差がでる。本来、メモリというのは一種の電子回路で、微弱な電気のやりとりによって情報を読んだり覚えさせたりするのだが、仮想メモリの場合、ハードディスクを利用するので、データの送信時間のほかに当然ハードディスクへのアクセス時間がかかる。作業時間は遅くなるし、ハードディスクのアクセスが頻繁に行われることによって物理的な負担も加わるので個人的にはあまりお薦めしたくない方法ではある。

## システムのカスタマイズは爆弾マークを呼ぶ？

ともあれ、起動させたアプリケーションは終了するまで内蔵メモリに常駐する。一方、コントロールパネルや拡張機能などはファインダーに依存するので、Macの電源を落とすまで常駐する。ところが、コントロールパネルや拡張機能などに納められている拡張プログラムは常に流動的で、起動したりしなかったりする場合が多い。するとどうなるか。

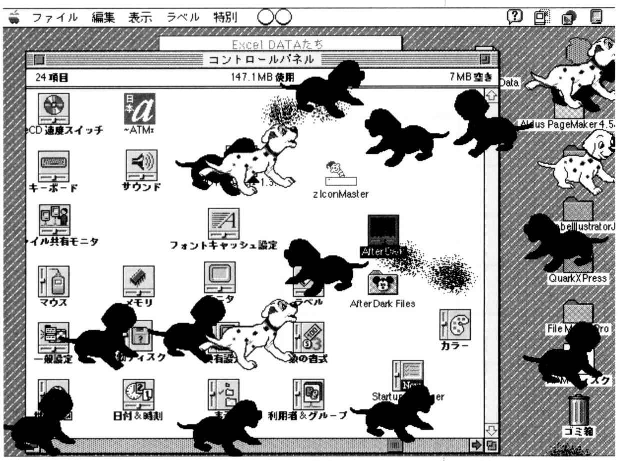
たとえば、本体メモリが8MBのMacでワープロソフトと表計算ソフトのふたつのアプリケーションを起動させたとしよう。ワープロに1.8MBを割り当て、表計算ソフトに2MBを割り当てたとする。その他にマッキントッシュの場合、ファインダーが必ず起動しているから、これが4.2MBだとすると1.8MB＋2MB＋4.2MB＝8MBで、すでに満杯の状態だ。ここでもしアフターダークのような時限作動式のユーティリティが起動すると、すでにメモリ上に置かれているプログラムの上に上書きをするような形になってしまう。すると、ファインダー上に置かれた正常なプログラムが破壊されてしまうわけだ。これがコンフリフトと呼ばれる現象で、すなわち爆弾マークの原因となるのである。

まぁこれは極端な例で、System7になってからというもの、メモリのマネージメントが強化されたので、スクリーンセーバーごときで爆弾はでないけど、それでもこのような割り込み型のユーティリティは、空いているメモリ空間を自分で見つけて割り込んでくるので、このケースのように割り込む隙間があまりにも少ないと、ときにはこのような現象が生じる。いつも搭載メモリぎりぎりまでアプリケーションを起動させている人は、余計なシステムのカスタマイズなどせずにシンプルなシステム設計をした方がいいだろう。

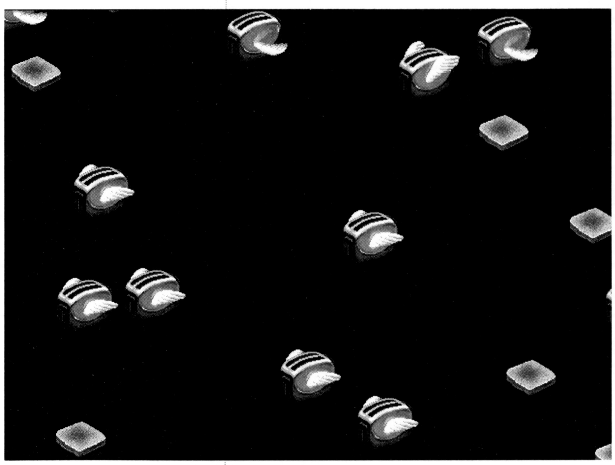
## メモリを2倍にしてくれるRAM Doubler

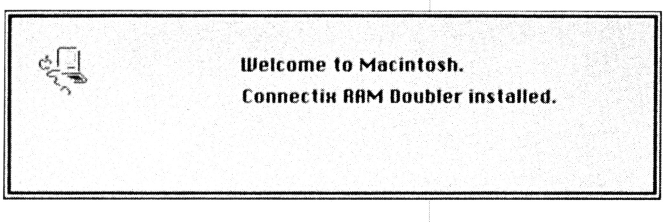
しかし、そのメモリ問題を一気に解決してくれるユーティリティが存在する。それが「RAM Doubler」だ。インストールするだけで内蔵メモリを倍にしてくれるという夢のようなユーティリティである。Quadra700のようにメモリ増設をしたくても、30pinのメモリを利用していてこれ以上拡張できないようなマシンには、まさに救世主的存在。実際にインストールしてみると、本当に倍になったから驚きだ。

その感動も冷めやらぬまま、CPUのスピードを倍にする「クロックダブラー」が発売になるという噂を聞き、即座に「それとRAM Doublerで中古のMacを2、3台買っていっちょ贅沢なシステムを構築するか」と考えていたら、実は「クロックダブラー」はまったくのデマだったのだ。世の中そんなに甘くはないってことっスね。トホホ。



スクリーンセーバーにはディズニーやスタートレックのものもある


代表的なスクリーンセーバー、AFTER DARKのFLYING TOASTERS



RAM Doublerをインストールしたマシンには起動時に表示が出る
（RAM Doubler日本語版　¥12,800　誠和システムズ　03-3247-6363）

# グラフィックフォーマットのいろいろ

## ビットマップとポストスクリプト

ホンの3年前まで、コンピュータといやぁワープロとファミコンしか見たこともなかったデザイン会社のオジサン達が、今じゃQuadraにフルカラープリンタなんぞを持って、「ATMフォントがさー」なんて話すようになった。まったくいい時代になったものだ。
でもその割にはIllustrator 3.2JでPICTファイルを直接開いて、「何もプリントアウトされないんだけれど、ひょっとしてウィルスかね？」とか言ったりしてる。そこで、そんなトンチンカンなオジサン達のために、いまひとつMacのグラフィックを解説しよう。

Macのグラフィックは、大別するとふたつの系列に分類できる。ひとつは画像を点（ピクセル)の集合体として扱い、1ピクセルごとに色の情報を持たせた「ビットマップ系」グラフィック。もうひとつはポイントや線にベクトル情報を持たせ、オブジェクト単位で絵の編集を可能にさせた「ポストスクリプト系」グラフィックである。大雑把に言ってしまえば、ビットマップがモニタ出力をメインとしたグラフィックで、ポストスクリプトが紙出力をメインとしたグラフィックということになる。

ビットマップによって作成されたグラフィックは画像として扱われ、後でビデオ信号に変換したり、ポジフィルムへ出力したりすることが容易であり、逆に紙への出力はあまり得意ではない。ポストスクリプトは印画紙や製版フィルムへの出力が容易になるが、モニタ上の出力は結構いい加減で、単なるプレビューでしかない。

## 互換性はデータフォーマットで決まる

このビットマップグラフィックで使用されるグラフィックフォーマットはTIFF、IFF、BMP、MacPaint、など数多くあるが、その中でも代表的なのが「PICT」フォーマットだ。これはMacのグラフィックサブルーチンのQuickDrawがサポートするもので、Macの標準グラフィックフォーマットとなっている。

一方、ポストスクリプト系グラフィックソフトは、基本的には他のグラフィックフォーマットとまったく互換性がないのだが、「EPS」というデータフォーマットを利用することによって、唯一互換性を持つ。

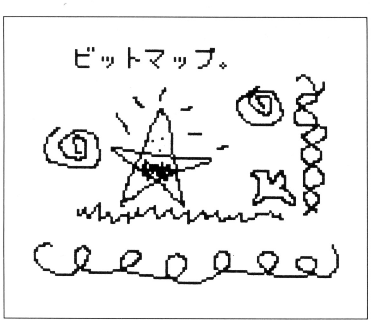
またポストスクリプトはマシンやアプリケーションに依存せず、出力機に依存するタイプのグラフィックフォーマットなので、もしプリンタで出力したい場合には、プリンタ側にもポストスクリプトを理解するための頭脳が必要となってくる。ポストスクリプト対応のプリンタと、対応でないプリンタの価格が大きく違うのもこのためだ。

現在のMacは、印刷から映像まで、ありとあらゆるメディアに対応するようになったが、その反面、もはや一台のMacで複数のメディアの処理を扱うことが難しくなってきたことも事実だ。使用目的を明確にし、それに合ったシステム環境を作ってやることが、Macをうまく利用する一番の秘訣なのだ。

## データ形式とアプリケーションの対応表

| | TIFF形式 | PICT形式 | EPS形式 | MacPaint形式 |
|---|---|---|---|---|
| KID PIX | × | ○ | × | × |
| Adobe Illustrator 3.2J | × | × | ○ | × |
| Adobe Photoshop 2.5J | ○ | ○ | ○ | ○ |
| Painter 2.0 | ○ | ○ | × | × |
| Aldus Freehand 4.01E | ○ | ○ | ○ | ○ |
| Color It! 2.0J | ○ | ○ | ○ | ○ |
| Aldus Superpaint 3.5J | × | ○ | × | ○ |
| Mac Paint 2.0 | × | × | × | ○ |

Macのグラフィック形式はソフトごとにさまざま。これはそのソフトで直接開くことのできるデータ形式を表わしている







ビットマップとポストスクリプトのプリントアウトの違い
左の方式は画面のドットの大きさを基準にした「点描」と同じ方式のため、いくらがんばっても画面で見るより繊細な絵は描けない。一方、右の方式は画面上での見えかたとは関係なく、線や図形ごとの形を計算して、その結果をプリンタに送って描かせている。
最近のプリンタは画面のドットよりはるかに細かい解像度で印刷できるためポストスクリプト方式の方が細かいところまで印刷することができる

# マルチメディアの立役者、MMD

## プロも愛用のオーサリングツール

マルチメディアだ、ニューメディアだと騒がれるようになって久しいけれど、はっきり言って、CD-ROMがここまでの大産業に発展するとは思わなかった。

その背景にはCD-ROMのアクセスが倍速化されたことと、「Macromedia Director」(通称MMD)の存在がある。特にMMDは、現在Mac用に発売されているCD-ROMのほとんどがこれによって作成されているほど重要なソフトである。

MMDの凄いところは、単に音とグラフィックを統合できるアニメーションツールということだけにとどまらず、BASICやPASCALなどのコンピュータ言語に程近い性質を持った「LINGO」というスクリプトを用意した点にある。このスクリプトによって、画像や映像、音声などを制御できるわけだ。

これがいわゆる「オーサリング」という作業になるのだけれど、いまじゃそれを専門にしたオーサリングディレクターだとか、オーサリングプロデューサーなんて職業もあるらしい。

すべてをMac上で処理できると何が便利かというと、まずプログラミングをする必要がないということが挙げられる。そうすると、いままで多くの費用を必要としてきたソフトウェア開発が低価格でしかも短時間で行えるようになるわけだ。ムツカシイC言語やアセンブラなんかに較べたら、LINGOなんて英語に毛がはえたようなものなのだ。

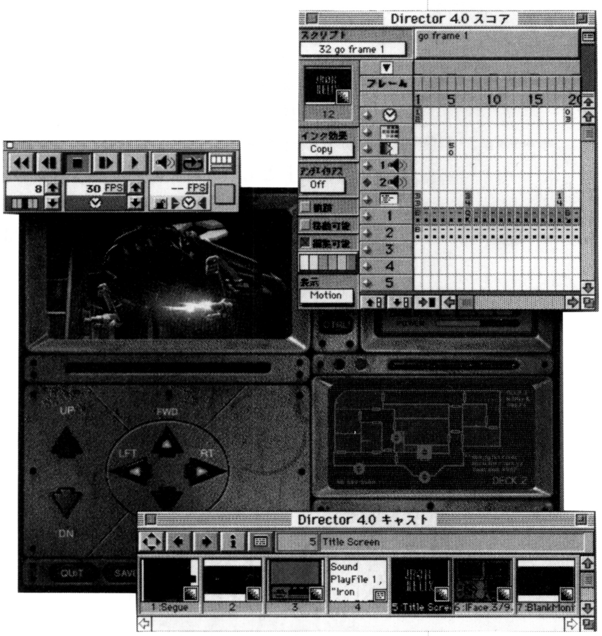
## エロ業界は常にパイオニアだが……

その利点と市場の大きさにいち早く対応したのは意外にもAV業界だったことは、秋葉原のCD-ROMショップを覗いてみれば一目瞭然。KUKIやクリスタル映像といったAV業界でも老舗と言われるメーカーが、こぞってMacのマルチメディアに参入して、今じゃMac専門誌に、スコラか投稿写真かと思うくらいに広告を掲載している。

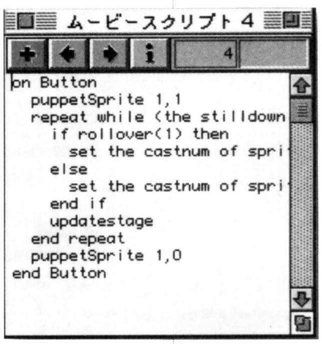
その反響の大きさから、今年のMacEXPOでは、開催場所からクレームが付いてエロブースが出展できないという噂まで流れたが、けっきょく一般ブースから隔離(?)するという、前代未聞の方式でなんとか決着をつけたようだ。

しかし、このエロCDってやつを何枚か見たけど、どれも見かけ倒しのモノばかり。大抵、背景にIndigoでレンダリングされた壮大なCGがババーンと映し出されたかと思うと、中央に配置されたQuickTime特有のちっちゃいムービーの中でネエチャンがちょこまか動くだけ。これじゃまるで東京ドームでやってる白黒ショーをオペラグラスで見るようなもんだ。

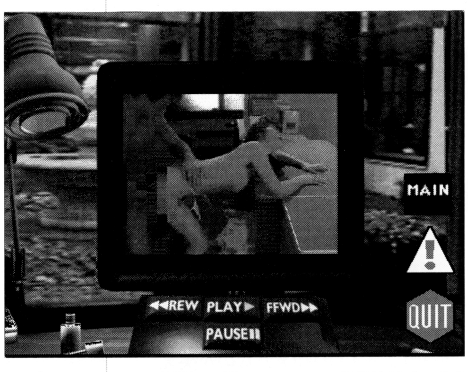
こんなんで興奮できるなら、望遠鏡買って500メートル先のマンションでも覗いた方がよっぽど興奮するよ。これがマルチメディアだってんなら、テレビなんか50年も前からマルチだし、AVビデオなんかできた時からバーチャルなんだから。




近ごろバージョンアップされたMacromedia Director4.0の画面。Directorを使えばテキストやグラフィックス、アニメーション、デジタルビデオ、サウンドなどさまざまなメディアを統合できる。CD-ROMの『IRON HELIX』もDirectorを使って制作されている。(Macintosh版 ¥188,000/詳細は巻頭レビューコーナーを参照)




Directorで使用しているスクリプト言語、LINGO。この言語がDirectorの機能をさらに拡張してくれる




アダルトCD-ROMの画面の一例。CD-ROMの画面は13インチでも、実際見る部分、お楽しみの部分は画面の中のさらにTVの中で、6インチくらいだったりする

文＝大森望
Text:OOMORI Nozomi
Illustration:KODAMA Hiromichi

# 小説のなかのコンピュータ

**映画『ゴジラ対メカゴジラ』のなかに出演したMacを見て喜んだ人も多いと思うけど、映像の世界だけでなく小説の世界にもコンピュータは登場し始めている。こいつ使ってるなという書き手の力量が伝わるような作品を集めてしまった。駄作もなく読んで楽しめる作品ということも保証します。**

史上初めてパソコンを登場させた小説は、意外なことに17世紀カザフスタンの農民作家スメトラフ・ドヴォーリョフの『赤い麦』である。などという新発見があれば笑えるんだけど、じっさいコンピュータ（らしきもの）自体は1930年代からさんざんＳＦで書かれてきた。もっともこの手の電子頭脳は人間を支配する超知性みたいなやつだったり、でなきゃなんでも教えてくれる先生(「よし、脱出方法があるかどうかぼくのコンピュータにきいてみよう」)だったりで、「道具」っていう視点はわりと欠落している。このへんのコンピュータ観が180度変わるにはTVゲームの爆発的普及を待たなきゃいけなくて、それから『ニューロマンサー』が出てWindowsが来てLC575で憂木瞳と密会するMacおやじの時代になるんだから、このスピードに小説がついてくのはたいへんだ。したがって実在の機種名やOS名、アプリ名が出てくる作品はほんとに少ない。だいいち小説書くパソコン選ぶ段階で途方に暮れるんだから多くを期待してはいけないのである。




## 蒸気駆動コンピュータ登場『ディファレンス・エンジン』

**ウィリアム・ギブスン/ブルース・スターリング**

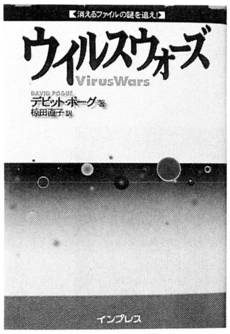
時は1885年、産業革命の渦中。英国の首相をバイロン卿が務め、蒸気機関の自動車やワープロが一般化したもうひとつのビクトリア朝を舞台に、「モーダス」と呼ばれるプログラムをめぐる陰謀の幕が切って落とされる。

角川書店　¥2,700(税込)



サイバーパンクの両雄による〝スチームパンク〟。サイバーパンク的なノリをビクトリア朝の舞台設定に持ち込んだタイプのＳＦにつけられた半分冗談のネーミングだけど、本書ではオルタネート・ヒストリー物とドッキング。蒸気駆動コンピュータという魅力的なガジェットを軸に、ありうべきもうひとつのイギリスが描き出される。

タイトルは、ケンブリッジ大学の教授を務めた数学者チャールズ・バベッジが考案した実在の計算機。多項式計算を主とする加算機械で、６桁までの計算ができたという。小説中では蒸気駆動コンピュータとして進化し、やがてニューロマンサーばりに自意識を持つことになる。登場場面は少ないものの重要な役割を果たすのが、「機関{エンジン}の女王」ことレイディ・エイダ・バイロン。「数学の女魔術師」とも言われる彼女はバベッジの愛弟子だが、競馬に狂って禁断のプログラムを開発するビクトリア朝の女ハッカーなのである。




## 戦慄のMacミステリー『ウィルス・ウォーズ』

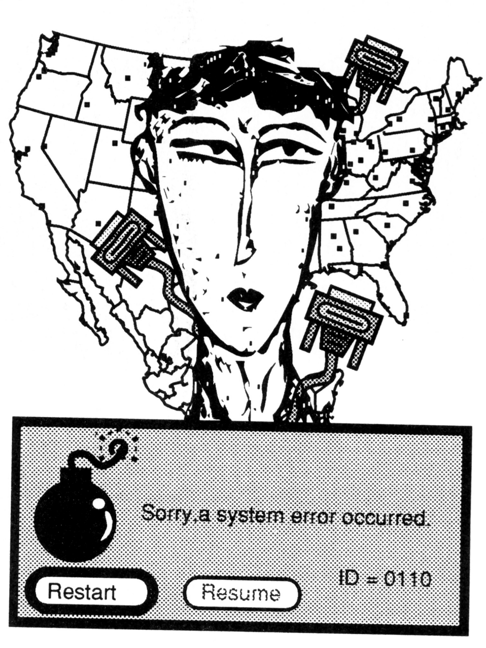
**デイヴィッド・ポーグ**

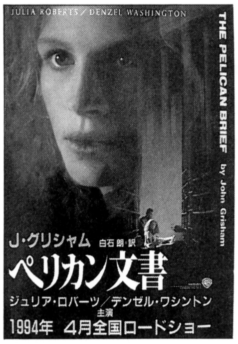
新興ソフトハウスのアーテリジェンス社は、日本企業の資金協力を得て画期的なMacintosh用音声認識ソフトを開発中。だが、出荷を目前に控えて、テスト用のベータ版からウイルスが発見される……。

インプレス　¥1,480(税込)

帯にいわく、〈戦慄のマッキントッシュ・ミステリー〉。原書は93年の刊行で、執筆時点からすれば一応近未来パニック物に分類できなくはないが、ソフトハウスの開発環境がメモリ８メガ増設のⅡvx＋HD80メガなのが笑える。Power Mac時代のいまとなっては前世紀の遺物的小説だが、フリーウェアゲームの裏ワザ投稿を伏線に使ったりするリアリティは抜群。それもそのはず、著者のデイヴィッド・ポーグは現役のコンピュータ・コンサルタントで、Macworld誌などでも活躍中。Macおたくは必読の一冊と申せましょう（漢字トークのダイアログボックスを駆使した日本語化も実に神経が行き届いていて楽しい)。

作中では、とことんいやな性格の悪役ながら、プログラミング言語を使わずアセンブラで考える天才プログラマのガムが強烈な印象を残す。まちがってWindowsを終了させてしまい途方に暮れる初心者にやさしく接して点数を稼ぎたい人の反面教師にうってつけ。





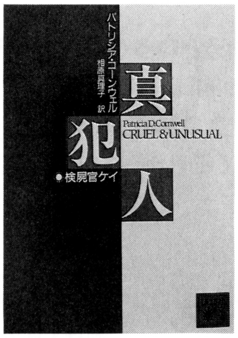

## インターネットに国家的陰謀
# 『ペリカン文書』
### ジョン・グリシャム

最高裁の陪席裁判官ふたりが一夜のうちに暗殺された。この事件に興味を持ったロースクールの女子学生ダービーは好奇心から調査を開始。その成果をレポートにまとめたのが仇になり、国家的な陰謀に巻き込まれる……。
新潮社 ¥2,200(税込)




『法律事務所』で全米を代表するベストセラー作家にのしあがったグリシャムの第３長編。アラン・パクラ監督、ジュリア・ロバーツ主演で映画化されたのはご存じの通り。図書室の個人用端末を駆使しデータベースから情報を引き出して事件の謎に迫る場面は映画のほうではけっこうかっこよくて、あたしもLC575買ってインターネットしちゃおかな（←無理だって）的コギャルが続出してもおかしくない気がしたんですが、あらためて原作を読み直してみるとパソコンがらみの具体的な描写は皆無に等しいのだった（笑）。もっとも情報収集にパソコンが最大の威力を発揮するのは歴然たる事実で、ホワイトハウス発のニュースリリースがほぼリアルタイムでインターネットに流れてたりするわけだし、新聞・雑誌記事のデータベースは不肖わたくしも雑誌の原稿書くときなんかべんりに使わせていただいております。不要な細部をばっさり切るのはベストセラー小説の常道か。






## CPUが386から486に
# 『真犯人』
### パトリシア・コーンウエル

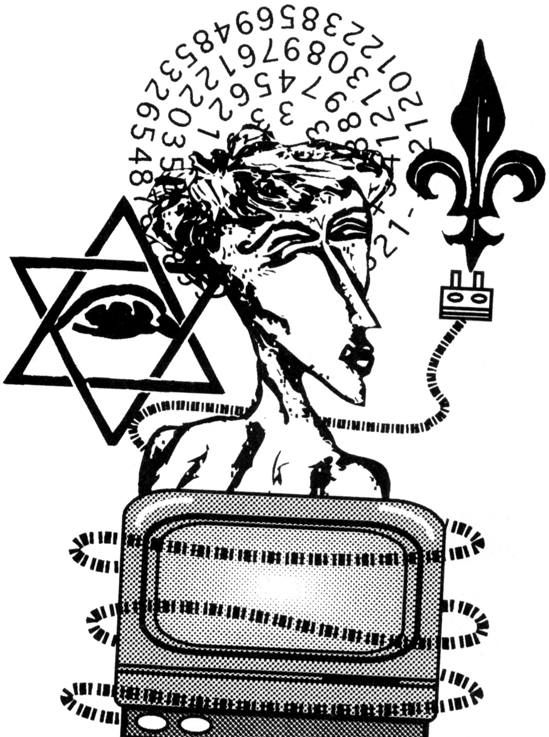
美人キャスター惨殺犯ワデルの死刑が執行された。その夜からリッチモンドの街を襲う連続殺人。現場からはワデルの指紋が発見され、やがて検屍局からも犠牲者が出る。女性検屍官ケイを狙う恐るべき罠とは……。
講談社 ¥720(税込)

日本でも80万部を越す大ヒットを記録した『検屍官』にはじまるパトリシア・コーンウエルの女性検屍官ケイ・シリーズの第４長編。ヒロインのケイは仕事場でAT互換の486マシン（クロックは不明）を使用。LANを張ってNCRのワークステーションにUNIX上でつないでいるのだが、コンピュータおたくにはほど遠いケイは、自分専用のディレクトリにLAN経由で何者かが侵入しているのを知り、姪のルーシーに救援を求める。386から486にCPUがちゃんとグレードアップする珍しいミステリで、この場面はパソコンおたくのあいだでも話題になった。トラブルが生じた場合、独力で解決しようとは考えず多少の犠牲を払っても専門家に来てもらうという圧倒的に正しい思考ルーチンは、全国一千万とほほユーザーの鑑といえよう。電話ごしにUNIXのコマンドを指示されてもたつくのもほほえましい。後半では、自動指紋照合システムのデータ改竄発見にルーシーが活躍。




## 神の名をBASICで
# 『フーコーの振子』
### ウンベルト・エコ

語り手の「私」はテンプル騎士団について研究をつづけるうち奇怪な事件に巻き込まれる。失踪した相棒がＦＤに残した手記が語る真相とは。12世紀から現代までを視野におさめた壮大なスケールの謎に素人探偵が挑む。
而立書房 ¥2,472(税込)



いきなり全15行のBASICプログラムが出てくるのには仰天。思わず98NOTEのROM BASICを初めて立ち上げて（笑）打ちこんでみましたが、N88では11行目のLPRINTをPRINTに訂正しないと動作しないっす。舞台設定が84年だから、ふだんワープロに使ってるパソコンに拡張BASIC入れてプログラム打ちこむ描写はこんなもんですか。目的はFDのセキュリティ（ディスクアクセスと同時にパスワードを要求する）はずしだし。しかし見習うべきはプログラミング技法ではなく、パソコンに深遠な思想を投影する大仰なやりかた。「ここでは時間の逆行も可能であり、文字はなんの心配もなくわきあがり、無の世界から顔を覗かせ、また無の世界へとおとなしく戻っていく。復元、合成、挿入、削除、命令のキーを押すだけで、心霊体のように現われては消え、まるで柔らかな結合と亀裂を繰り返す深海のシンフォニー、自分を食う彗星のゼラチン・ダンス」一太郎よ、きみは偉かった。

## 見栄ユーザーのケーススタディ2

レポート＝パソコンライフスタイル研究会
Illustration: MITOME Mayumi

# 新婚初夜はチャットでふける

## エンジニアT氏、ゲーマーU子夫妻の場合

**パソコン周辺で生活する人々の生活スタイルを見て、知識を盗んでしまおうというケーススタディ第2弾はMS-DOSも知らなかったゲーム好きの女性と、変態エンジニアとの恋の物語。Windows環境のこと、パソコン通信のこと、そしてパソ婚のこと……役立つ情報が満載だ。ミーハーユーザーとしては、色恋沙汰は気になるところ。恋愛をマスターしてこそミーハーの王道といえましょう。**

### 天才で、料理名人、知識人その人の名は……

T氏はメーカーに勤務するメカトロ系機器のエンジニアである。

設計の腕は一流で、彼が設計した機器は業界でも高く評価されているという。ただ、同僚に言わせると天才肌の性格――つまり少々変わり者だという評判。

話を聞けば、なるほど天才肌である。仕事を始めてしまえば、けた外れの集中力を発揮して完全に仕事に没頭してしまう。風呂にも入らず髭もそらず、何事かをぶつぶつとつぶやきながら設計に熱中する姿は、ほとんどSFに登場するマッド・サイエンティストを思わせるものがある。

だが、そんなT氏もふだんはジョークを愛する至って快活な人物である。ただし、彼のジョークは強烈にセンスが悪い。本人も、わかってはいるのだが、つい、妙なジョークを飛ばして、しばしば同僚を困惑させてしまう。何かで考え込んでいるときに、いきなりT氏のジョークの直撃を受けると、しばらくは立ち直れないだろう。

しかし、ジョークのセンスを除けば、彼はなかなかの教養人であり、センスも悪くない。

そして、料理の名人でもある。はっきり言って、これは半端ではない。確かに正統的な料理ではないかもしれないが、食べた人を「えっ!?」と言わせるような独特の創作料理なのだ。ユニークで、しかも美味。和食ではないが、洋食でもなく、うーん、たとえばセンスの悪いネーミングが少々残念だが「味噌味脳味噌地中海風味」。どこで入手するのかわからないが、フランス料理などでよく使う子羊の脳を使って、魚介類、オリーブ、味噌で作ったらしいソースをかけた不気味な料理だ。しかし、絶妙にウマい。

もちろん、パソコンの知識や技術にもズバ抜けたものを持っていることはいうまでもない。仕事柄、ソフト、ハードの両刀使いで、まだ*DOS/Vもない時代からAT互換機を使い続けてきた。

「パソコンを使うのに、何で日本語が必要なワケ？」が口癖で、ずっとオリジナルの*PC-DOS環境で使っていたのだが、DOS/Vが登場してからはもちろんDOS/Vのユーザー。

実はT氏、以前からパソコン通信には興味があった。DOS/VのおかげでAT互換機でも日本語が表示できるようになって、さっそく*某オンラインサービスに加入した。

そして、初めてログインした日に*チャットにハマり、それからというもの毎晩チャット三昧の日々を送ることになる。

---

**用語をマスター　DOS/V**

そもそもDOS/Vと呼ばれる機械は、「IBM-PC/ATと、その100%互換機」のこと。90年に日本IBMがIBM DOS/V4.0を開発するまで、AT互換機で日本語を扱うことはできなかった。現在ではDOS/Vという言葉はすっかり日本でのAT互換機の代名詞になっている。

**用語をマスター　PC-DOS**

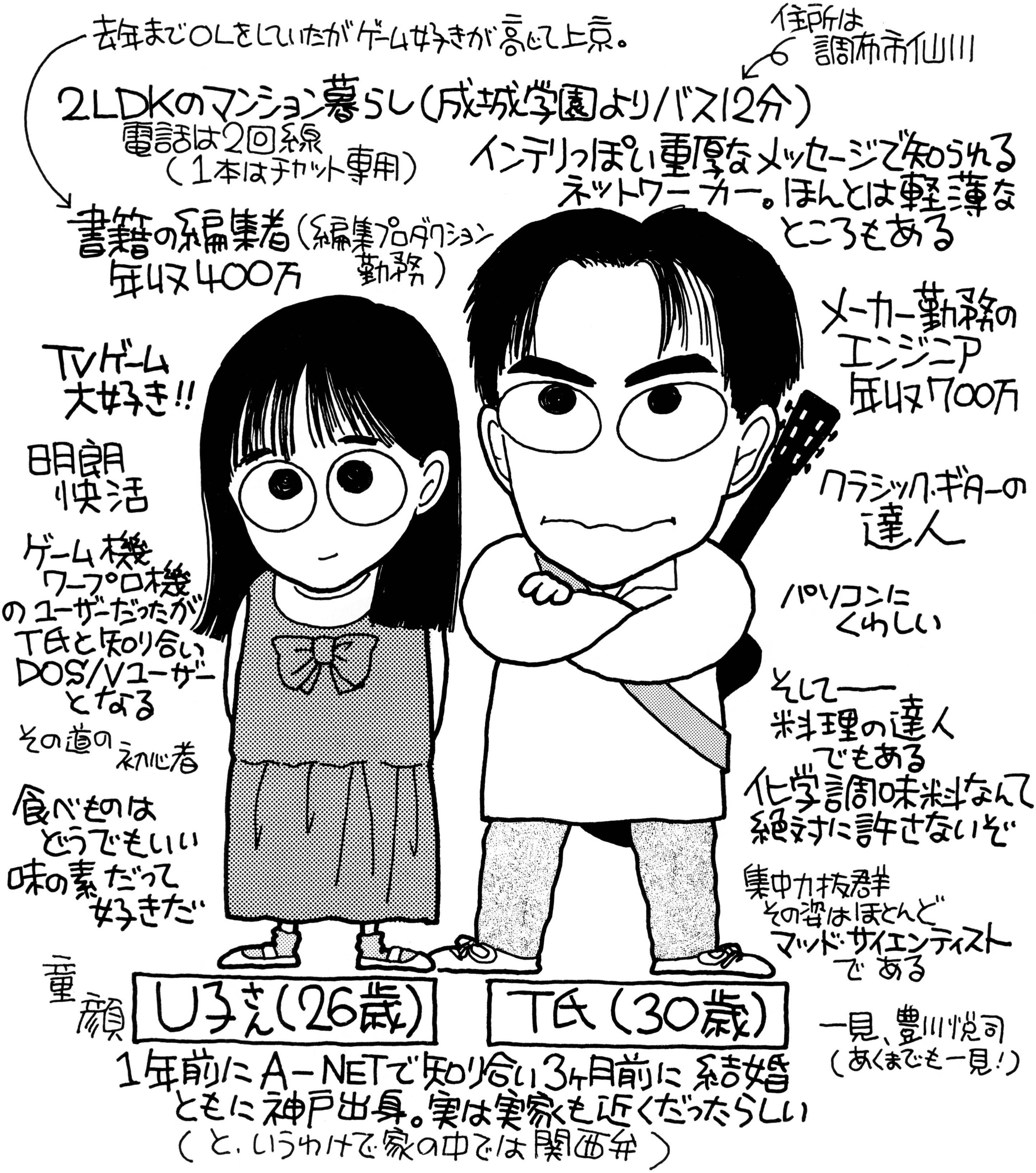
要するにIBMがマイクロソフトからライセンスを受けて販売していたMS-DOSのこと。だから中身はマイクロソフトのMS-DOS/Vと同じはずだと思いがちだが、現在のver.6では諸般の事情で若干の相違点がある。

**ちょっと一言　某オンラインサービス**

いわゆるパソコン通信。大規模な商用パソコン通信サービスをオンラインサービスという。俗にネットと呼ばれることもあるが、「ネット(the net)」というとツウの間ではInternetの意味になる。

**用語をマスター　チャット**

フジテレビの「Mr.ワトソン」で使われていたように、画面上で一度に複数の人と会話ができるパソコン通信のサービスの一つ。


去年までOLをしていたがゲーム好きが高じて上京。
住所は調布市仙川
2LDKのマンション暮らし(成城学園よりバス12分)
電話は2回線
(1本はチケット専用)
インテリっぽい重厚なメッセージで知られるネットワーカー。ほんとは軽薄なところもある
書籍の編集者(編集プロダクション勤務)
年収400万
メーカー勤務のエンジニア
年収700万
TVゲーム大好き!!
明朗快活
クラシックギターの達人
ゲーム機
ワープロ機
のユーザーだったが
T氏と知り合い
DOS/Vユーザー
となる
その道の初心者
パソコンにくわしい
そして――
料理の達人
でもある
化学調味料なんて
絶対に許さないぞ
食べものは
どうでもいい
味の素だって
好きだ
集中力抜群
その姿はほとんど
マッド・サイエンティスト
である
童顔
U子さん(26歳)
T氏(30歳)
一見、豊川悦司
(あくまでも一見!)
1年前にA-NETで知り合い3ヶ月前に結婚
ともに神戸出身。実は実家も近くだったらしい
(と、いうわけで家の中では関西弁)

**用語をマスター** **PC-9801ES**

当時の98シリーズの主力機種。とはいえ今となってはその存在を覚えている人は少ない。

**ここを見よ** **通信ソフト**

→P75「ソフト・通信編」

**用語をマスター** **モデム**

パソコン通信を行うためには、コンピュータの信号を電話線にのせて送受信するための機械が必要になる。その機械のこと。

**ここを見よ** **まいと〜く**

→P75「ソフト・通信編」

**用語をマスター** **14400bpsのV.32bis/V.42モデム**

データ送受信の時には送る信号を圧縮してやると効率がよいが、送り手受け手双方に共通の規格がないとデータ交換そのものが不可能になるため、V.32bisとかV.42とかいう名前の規格が国際的に定められ、一般に普及している。

## 嫁入り前の娘が夜な夜な一人でゲーム三昧

U子は小さな編集プロダクションに勤める編集者だ。仕事の割に、給料は安いが、仕事そのものは結構気に入っていたりする。

趣味はファミコン。神戸の出身で、名門お嬢様学校として知られるK女学院を卒業後、去年まで神戸でOLをやっていた。だが家でファミコンに夢中になっていると母親が「ええ歳した女がファミコンなんかせんと……」と、いちいちウッセーのである。で、25歳の誕生日が近づいたある日、東京で一人暮らしをすることに決めたのである。

家を離れて思う存分ゲームができるのは嬉しかったが、さすがにいい歳をした女が毎晩、狭いワンルームでゲームというのは寂しいものがある。知り合いと言えば、結婚して東京に住んでいる昔の友人ぐらいのものだが、日が暮れる頃になると「夕食の支度せなあかんから」と言って帰ってしまう。かといって、街のゲーセンでねばっていると、何やら変なオジサンが寄ってくるのはかなわない。

もともと外向的な明るい性格で、神戸にいた頃は毎日友人と出歩いていただけに、こういう状況はこたえる。

そんなとき、雑誌でパソコン通信の記事を読んだ。ひまつぶしにはよさそうだ。思い立ったら即実行という身の軽さは、U子の性格である。幸い、パソコン用のゲームのために何年か前に買った*PC-9801ESがある。ESは、3.5インチドライブが付いた386SX搭載モデルである。ハードディスクなんてシャレたものは付いていない。最近は、パソコン用のゲームも、どんどんファミコンに移植されるようになったので、全然使っていなかったのだが、こういう時にこそパソコンを使わなきゃ。

あとは*通信ソフトと*モデムというやつがあれば、パソコン通信ができる。そこで、世界一の電気街、秋葉原に出かけてソフトショップを見つけ、店員に「あのー、パソコン通信をやりたいんですが」と聞いてみる。

「はい、えーと、お持ちのパソコンの機種は？」と店員。

「NECのPC-9801なんですが」

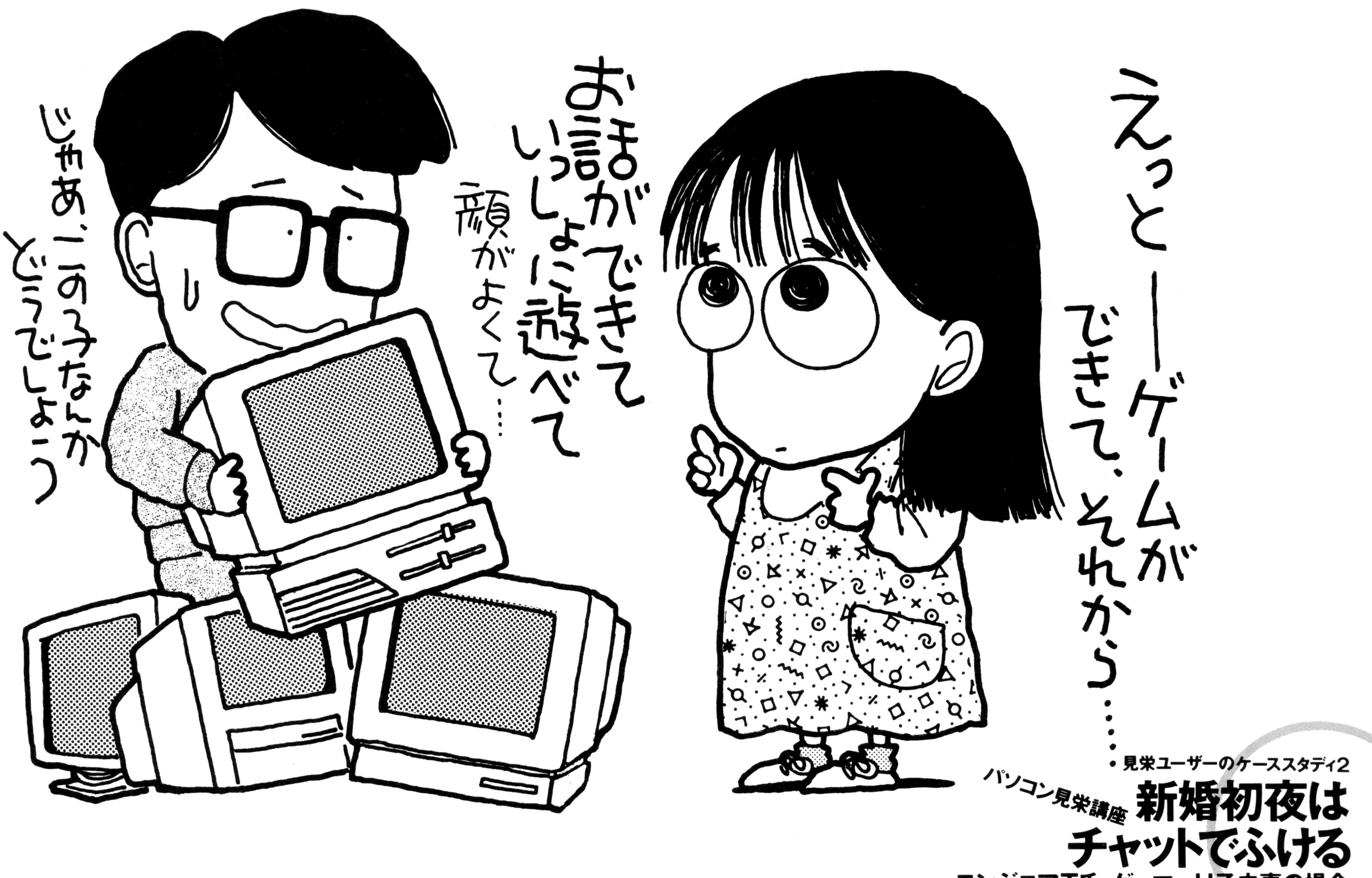
「Windowsでお使いですか？」

「ういんどうず……って、あの、よく知らないんですけど、PC-9801、ってやつなんです……」

「ははあ、キュウハチはMS-DOSで使っているわけですね」

「何ですか、その……エムエスって？」

一瞬、店員は絶句するが、これぐらいでメゲていては、世界一の電気街の労働者とは言




・見栄ユーザーのケーススタディ2

パソコン見栄講座

# 新婚初夜はチャットでふける

エンジニアT氏、ゲーマーU子夫妻の場合

えない。「それはですね、パソコンを使うときに必要なソフトで、ほら、ワープロなんかを使う前に、メニューを表示したり、コマンドをタイプしたりするんですが、そういうのでしょ？」と聞く。だが、ゲーマーにMS-DOSのことを聞くのは、野暮というものだ。これまでゲームソフトしか使ったことのないU子は、パソコンという奴は、フロッピーを差し込んでリセットすれば使えるもんだと思っていた。通信ソフトもフロッピーを差し込めばいいってわけじゃない。

## 諦めないでよかった チャットで大いにモテる

MS-DOSをめぐって店員とU子の間で交わされた珍問答は省略する。とにかく、店員は通信ソフトとモデムだけでなく、MS-DOSも必要であることを納得させ、U子はMS-DOSという謎がシュリンクラップされたパッケージと、「ま、初心者向けってことならこんなもんでしょ」という、*まいと〜くとかいう通信ソフト、そして「2400も14400も、大して値段は変わりませんから」という店員のありがたい忠告のおかげで、なんのことだか、さっぱりわからないのだが*14400bpsのV.32bis/V.42モデムとやらを、VISAカードの6回リボルビング払いで購入したのだった。

さて、アパートに帰り着いたU子は、MS-DOSを相手に悪戦苦闘することになった。何しろ、MS-DOSというものが何をするものかわからない。しかもU子の98にはハードディスクなどという気の利いた装置など付いているはずもない。マニュアルは、いくら読んでも何の解決の手がかりも与えてくれないばかりか、読めば読むほど謎が深まる。

一晩、MS-DOSと格闘した結果、U子は、自分はパソコンには向いていないと結論した。諦めよう。

そして翌日、U子は買ったばかりのパッケージを持って、昨日のショップに行き、訳を話して返品するから金を返してくれというと……なんたることか、ショップは返品は受け付けないという。U子は、ソフトの*封を切ったら返品不能という、ソフト業界の非常識な常識を知らなかったのだ。しかし、ソフトは使えない、返品はできないでは泣きっ面に蜂というやつである。U子はしつこく食い下がる。店員は頑として聞き入れない。

「金返せ」「返せない」という問答を1時間あまりも繰り返し、結局、店員がスイッチ・オンで通信ソフトが起動するフロッピーディスクを作ってくれて一件落着ということになった。ただし、店員が言うには「*フェップのドライバは入っていますが、辞書がないので漢字の入力はできません」とのこと。例によってよくわからないながら、通信ができればそれでいいと納得することにしたU子である。

さっそくモデムのオマケに付いていた*イントロパックで、Aネットというサービスに*サインアップ。

最初のうちは、何が何だかわからなかったのだが、そこはRPG感覚だ。片っ端からメニューを探検しているうちに発見したのがファミコンのフォーラムだ。何か書いてみたいのだが、どうやって書き込めばいいのかわからない。何しろ、パソコンのことは何も知らないU子である。日本語FPの組み込み方もわからないのだから、漢字で文章を書く方法もわからない。

だが、そうこうしているうちにチャットというものを見つけだした。パソコン通信を始めて1週間ほどたった頃だろうか。

これはハマった。ファミコン感覚の会話である。最近は女性のネットワーカーも珍しくもないとはいえ、やはり*女性がチャットに登場すると大いにモテる。もっとも、ときどき「おめー、*ネットオカマだろー」だとか「どーせブスなんだぜ、こいつ」などと、妙にからんでくるヘンな奴もいるのだが、*スケルチという必殺技も覚えた。ちなみに、U子はブスではない。念のため。

毎晩チャットに出没しているうちに、U子の取り巻きもでき、チャット仲間の間ではちょっとした有名人になってしまったのである。

## そして運命の出会いが 2人を導く

人生には、決して運命的な出会いなどは存在しない。すべての出会いは偶然である。あるいは、すべての出会いが運命的なのだ。

ある晩、チャットでT氏とU子が話しているうちに、お互いに実家がすぐ近くだったということが判明した。

T：実家は神戸やけど
U：うちもこうべやねん
T：海のほう？
U：やまのほう
T：ぼくも
U：ええー、ほんま*(?_?)
T：うん、学園都市
U：ちかてつの
T：そや。駅から北のほうに歩いて5分ぐらい
U：えー、うそー
T：うそとちゃうよ。角に電器屋があるやろ

---

**ちょっと一言　封を切ったら返品不能**

封を開けた＝使用した、という感覚はお判り頂けると思うが、そうするとさらに、使用した→違法コピー、という疑惑を100%払拭することは不可能なわけで、こういう決まりがある。本、雑誌、ビデオ、CDなども同様である。

**用語をマスター　フェップ**

日本語入力FP(フロントエンド・プロセッサ)、つまり日本語入力用ソフトを指す俗語。「フロント・エンド」だと思ってFEPと略す人が多く、それゆえ「フェップ」と呼ぶようになったとみられる。→P68「ソフト・ワープロ編」

**これは便利　イントロパック**

大手商業BBSの紹介、入会のしかたの説明や何千円か分のお試し使用権、そのための番号などが同封されている。新品のモデムなどに付いてくるが、GURU vol.2にも付いてる。

**用語をマスター　サインアップ**

入会手続きのこと。入会書類に必要事項を記入するような手続きを通信の場合は通信上で行なうようになっている。多くのBBSはIDなしのゲストモードでアクセスして手続きに移る。それを「オンラインサインアップ」という。

**ちょっと一言　女性がチャットに登場**

現在パソコン通信人口の中で女性が占める割合は極めて少ない。であるから、女性が参加すれば、非常に喜ばれる。

**用語をマスター　ネットオカマ**

実は男なのだが、女の名前で電子会議やチャットに出没し、チヤホヤされて喜ぶ変なヤツのこと。一部のネットワークを除き、大抵のネットでは実名公開の必要はないことになっているためこういうことができる。

**これは便利　スケルチ**

チャットは複数参加なので、中にはどうしても気にくわない奴がいることもある。で、そいつの発言を見ないですむようにすることも、大手ネットではできたりする。

**ここを見よ　(?_?)文字絵**

→P119「文字絵はパソコン通信の共通語」

**これは便利** **ロック**

基本的にチャットは不特定多数の人とコミュニケーションする場だが、固有の暗号を使って特定の個人とだけ話をすることもできる。「だったら会って話すか電話でもしろよ」と言われても、ついついこうなってしまうのがネットワーカー(笑)。

**用語をマスター** **ログ**

パソコン通信の掲示板やチャットの記録は、テキストファイルの形式で手元に残せる。そのファイルのことを「ログ」と呼ぶ。

**ちょっと一言** **486のマザーボード**

AT互換機の場合、電源、ハードディスク、メイン基盤、CPUなどを別々に買ってきて「合体ロボ」のようなマシンを組み立てる人も結構いる。だからそんな人の家には、使っていない基盤などがごろごろしている場合もある。

**ここを見よ** **486/66**

インテルの486DX2というCPUの66MHz動作版。→P116「パソコンはCPUを入れる箱」

**用語をマスター** **IDEハードディスク240MB**

IDEとはコネクタに関する規格。データ転送速度が早いうえ、面倒な回路がいらず安上がりなのが長所だが、拡張性が低く、同じ規格の周辺機器を複数個つなぐことができないのが欠点で、今はほとんどハードディスクにしか使われていない。

**用語をマスター** **VGA**

ぶいじーえー。AT互換機の画面表示の標準規格。横640ドット×縦480ライン(要はテレビのブラウン管ほぼいっぱい)。

**用語をマスター** **VL-Bus**

ぶいえるばす。VESAという団体が定めた、AT互換機用の高速なデータ転送方式の名称。IBMがPS/Vなどに採用している。従来のATバス(またはISAバス)は、16ビットCPU時代の規格の規格であり、転送速度の遅さがネックになっていたため改良されたもの。ライバルにインテルが提唱するPCIバスがある。

**用語をマスター** **ET4000/32**

AT互換機は画面表示をCPUで処理しない上に、ビデオ・グラフィック回路がマザーボードに積まれていないというのが普通。だから拡張バスに差し込んで使うビデオボードがたくさん出ている。ちなみにここで書かれている製品は、速度がそこそこ早い部類のボード。

U：もりぐち
T：そそ。あそこの息子と昔、一緒にギター習うとった。最近会うとらんけど、なにしとるんやろな
U：ぎたー、ひけるの
T：クラッシクギターだけどね
U：こんど、きかせて
T：ええよ。でね、うちはモリグチ電器の先
U：えー!! うちも
T：^_^;;; 住所は3-16-2やけど
U：げげー。ちかいわあ。うちは3-12-9
T：へぇ、偶然やねえ
U：そやったら、なかのさんのうちしっとるん？
T：うん。弟のたけしと中学で同級やった

ほとんど家出同然のような形で東京に出てきたものの、少々ホームシックっぽかったU子にとって、T氏とのチャットはジンと来るものがあった。

そして、夜な夜なのチャットを重ねるうちに、いつしか2人でチャットルームを*ロックして時を過ごすようになったのである。

2人の間で交換された電子メール、チャットの*ログがある。しかし、他人のラブレターというのは、まあ、第三者が読むと、実にバカバカしい。紹介するのは差し控えよう。

とにかく、2人は結婚したのである。

## 甘い新婚生活、そこにはパソコンという難題が

2人の新居は、成城学園前からバスで10分ほどのところにある。といっても実際には調布市仙川の2LDKである。

あたりまえの2LDKだが、電話回線が2本というのが彼ららしいところだろうか。いうまでもなく、1本はチャット専用回線である。北向きの6畳間はT氏が持ち込んだ何台ものコンピュータを置く部屋で、T氏用のマシンとU子用のマシンが仲良く並んでいるところがほほえましい(??)。

結婚するまで、U子はフロッピーベースの古い98でパソコン通信をやっていた。しかし、これでは漢字は入力できないし、ダウンロードするディスクの余裕もない。パソコンに詳しい人から見れば、快適な通信環境とはとても言えない。

そこで、T氏は、以前使っていた*486のマザーボードを掘り出してU子用にWindowsマシンを組み立てた。スペック的には一時代前のものとはいえ、*486/66、メモリ8M、*IDEハードディスク240MBと、まあそこそこ使える。ビデオカードはDOSのソフトや*VGAのゲームでは十分な速度を発揮する*VL-Bus用の*ET4000/32だ。

もちろん、チャットや通信ならこれで十分、さらにU子が好きなゲームやマルチメディアにも使えるように、CD-ROMとサウンドブラスターも仕込んである。CD-ROMはサウンドブラスターのSCSIインターフェースに接続。CD-ROMぐらいの速度なら専用のSCSIインターフェースは必要ないだろう。

ところでゲームマニアなら、最近のAT互換機は見逃せない。ファミコンをはじめとする家庭用ゲーム専用機とはひと味違ったパソコンならではのゲームが楽しめる。『7th Guest』や『MYST』、『DOOM』といったCD-ROMベースのゲームには、さすがのU子も目を見張った。最近ではマルチメディアというと、猫も杓子もMac一色だが、ゲーム性の強いマルチメディアソフトなら、やはりAT互換機といったところ。

それはともかく、T氏が組み立てた愛のWindowsマシンは、一年前、店員がセットアップしてくれたフロッピーを使っていたU子には、得体の知れないハイテクの固まりである。

T氏は起動の方法から教えなければならなかった。

「これがスイッチ。こっちはリセットスイッチ。ファミコンの電源スイッチとリセットスイッチと同じだけど、ソフトをつこてるときにリセットしたらあかんよ」とT氏は説明する。「スイッチを入れるだけで、パソコンが使えるようになってる。ソフトもこの中や」

U子は「スイッチ入れるときに、*システムディスクを入れんでえぇのん?」と聞く。忽然と現れたハイテク機器に困惑の表情である。

「全部ハードディスクに入ってるからスイッチ入れるだけで使える。フロッピーを入れたらあかんよ。スイッチ押してごらん」と優しく教える。

こわごわとスイッチを押すU子。ハードディスクが回りだし、14インチのディスプレイに起動メッセージが表示され、「パパーン!」というファンファーレとともにWindowsが立ちあがる。

「ふーん……。これがメニュー？」とU子。

「メニューとちゃうねん。プログラムマネージャちゅうて……メニューみたいなもんやけど」

Windowsのプログラムマネージャは、はからずもU子が喝破した通り、基本的にグラフィカルなメニューソフトを大きく超えるようなものではない。ソフトの起動に使うだけならともかく、システムを柔軟に操作するユーザーインターフェースとしては役不足。ツウは*NewWaveか、せめて*Norton Desktop

を使うものだ。
「何でもええわ。ワープロとか、通信とか、どうやって使うん？」
「えーとね、ここに『U子』ちゅうグループがあるやろ。このグループをマウスでちょんちょんとダブルクリックすると、ウィンドウが開いて……」ヒューッという効果音付きでウィンドウが開く。「この中の*Microsoft Wordがワープロ、*CCT for Windowsちゅうのが通信ソフト、それで、こっちには*秀丸エディタ……」と延々とアイコンの説明が始まる。U子の脳裏を、これからの半生、このわけのわからん機械とこの男とつき合っていくのかという思いがよぎる。もちろん、T氏はT氏で、このメカ音痴が……と思っている。

## 愛の言葉をささやく前に まずはこれをクリアしよう

「で、これがファイルマネージャ」
「何するの、これ」
「ディスクに作った*ディレクトリやファイルを、消したりコピーしたり……」
「ディレクトリって？」
「んんー、ディレクトリちゅうんはね、つまりファイルをしまっとく場所や。家の間仕切りみたいなもんを考えてごらん、間男やないで」と、相変わらずセンスの悪いジョークを交えつつ、必死に説明するT氏。
「ふう……、頭痛うなるわ」とU子はため息をつく。
「まあ、とにかくソフトを使うんやったら、*プログラムマネージャでアイコンをダブルクリックするだけやから」
さすがのU子も、プログラムマネージャはすぐに操作を覚えた。グラフィカルな操作は、ゲーマーと相性がいいのかもしれない。
「でも、前の98のほうが簡単やったなあ」
「慣れや。慣れてもたら何でも一緒やねん」と、乱暴なことを言うT氏。でも、当たってるかもしれない。どうせ、通信ソフトを起動してチャットをするためのマシンなんだから。
あえて違うところを探せば、Windows環境とゲーム環境を切り換えるために、*マルチCONFIGを組み込んであることぐらいだろうか。最近のAT互換機用ゲームは、*コンベンショナルメモリに600K以上の空き領域が必要なんてものが少なくない。*QEMMのようなメモリマネージャを使えば、それぐらいのメモリは空けられるのだが、ゲームによってはデバイスドライバがコンフリクトを起こすこともある。MS-DOSのver.6に付属するマルチCONFIGなら、自由にCONFIG.SYSを切り換えられるので、ゲームのために無理して普

**ちょっと一言** システムディスクを〜

パソコンにハードディスクが必須、という雰囲気になったのは実はここ2年ほどの間のことである。それまでは、システム関連のソフトはすべてフロッピーに納められ「起動フロッピー」という形をとっていた。

**ここを見よ** NewWave、NortonDesktop

→P78「ソフト・ユーティリティ編」
→P118「Windowsのデスクトップ環境」

**ここを見よ** Microsoft Word〜

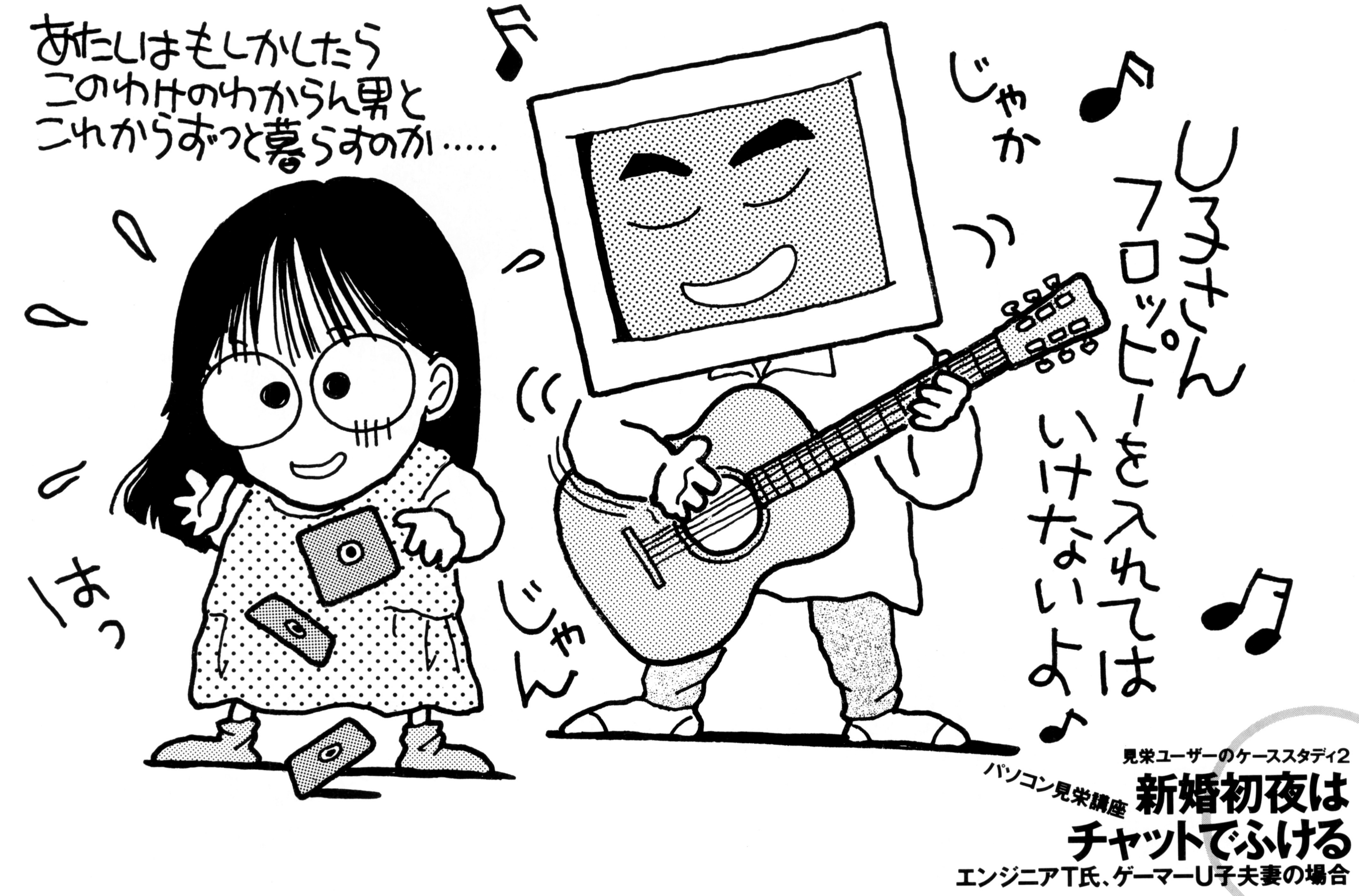
→P68〜「このソフトを選べ」

**用語をマスター** ディレクトリ

たくさんのファイルを管理するのに、全部が一つの机上にあったら何がなんだか解らなくなるので、固有の名前をつけたディレクトリという大きなくくりの中にファイルが収納されていることにして、FDDやHDDの中身を検索しやすくするのがDOSのお作法である。

**ここを見よ** プログラムマネージャ

→P118「Windowsのデスクトップ環境」



**用語をマスター** マルチCONFIG

MS-DOSでは、CONFIG.SYSというファイルに必要な事項を書き込んで使用環境を決めるが、MS-DOS Ver.6からは、このCONFIG.SYSに複数の環境設定を用意しておいて、用途に応じて設定を選べる機能がついた。それがマルチCONFIGである。

**用語をマスター** コンベンショナルメモリ

MS-DOSでEMSやXMSを利用せずに扱える640KBのメモリのこと。いくらEMSやXMSメモリを拡張しても、この部分が十分に確保されていないと使えないソフトが、特にゲームには多い。

**用語をマスター** QEMM

MS-DOS付属のメモリドライバHIMEM.SYSとEMM386.EXEよりも高性能であることをウリにしていたメモリ管理ソフト。AT互換機の世界ではかなりポピュラーな存在で、いわゆるメモリの最適化を行なう際には欠かせなかった。しかし、MS-DOS Ver.6になって、QEMMが持っていた機能が標準で付くことになり、その役割は終わった感がある。

段のコンベンショナルエリアを空けることもない。

メモリマネージメントといえば、QEMM、マルチCONFIGを使うほかに、OS/2を入れてしまうという手もある。これはなかなか強力である。実は、T氏が最近使っているマシンにはOS/2が走っているのだが、構成の異なるDOSボックスを自由に使えるのは便利。プレーンバニラの英語版PC-DOSと、いろんなドライバを組み込んだ日本語DOSでも、あるいはWindows、コマンドライン、といったさまざまな環境を、Workplace Shellから自由に呼び出して使えるのである。構成が違うDOSを起動するために、わざわざリセットする必要もない。一度使い始めると、Windowsがオモチャに見えてしまう。

ところでT氏のマシンは、最新の*Pentium/*PCI。Pentiumといえば初期にトラブルがあったチップセットも、最近ようやくバグが取れたのだが、思ったほどのパフォーマンスが出ない。巷では、アプリケーションを*Pentium用にコンパイルしていないから、などと言われるが、それもさることながら要するに古い486のマザーボードの設計をそのままPentiumに焼き直しただけで、マザーボードそのものがPentiumの性能を十分に発揮できないというのも問題だ。

パソコンというやつは、CPUさえ高速なら演算性能が上がるというものではない。メモリや周辺デバイスとの間で情報のやりとりがスムーズに行なわれなければ、内部でいくら演算が速くても意味がない。

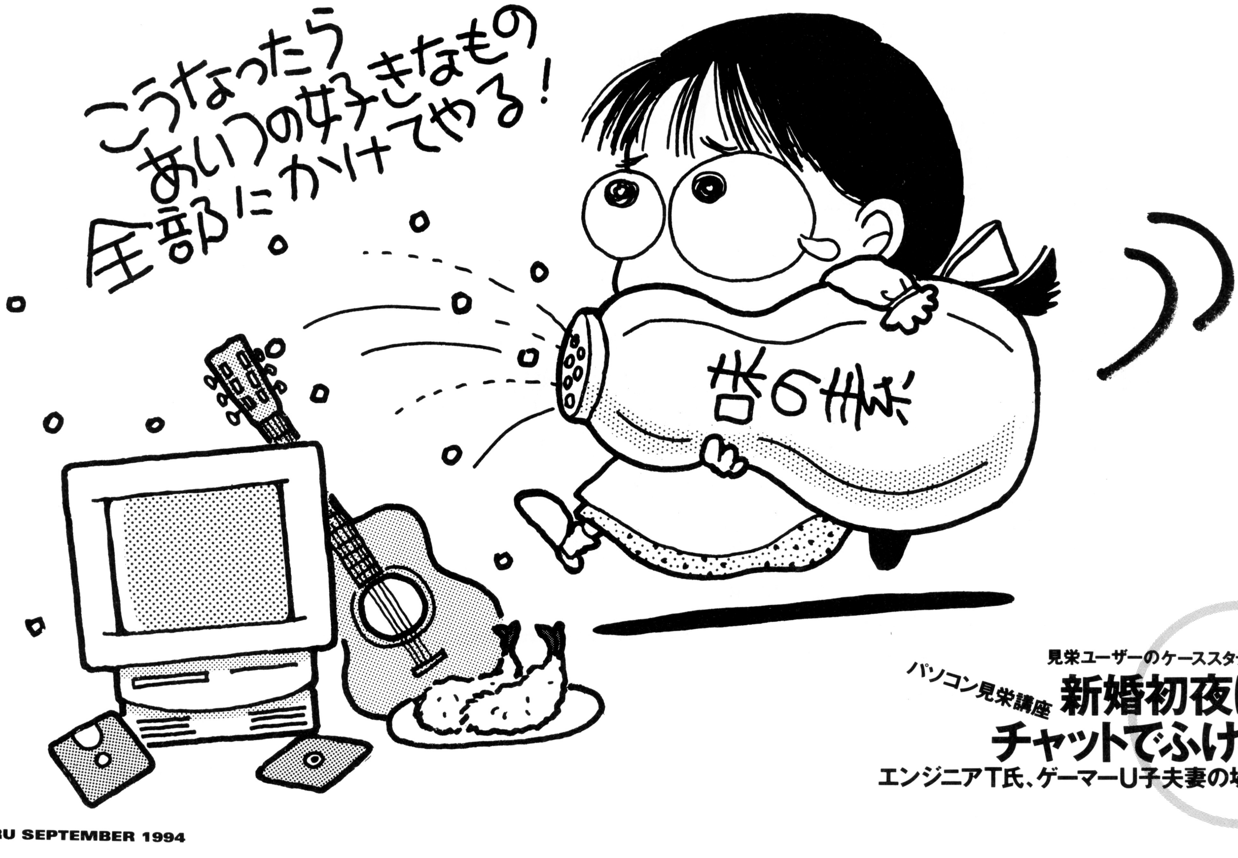
ところが、CPUが高性能になり、動作クロックが速くなればなるほど、スムーズに情報を転送する技術は高度になる。ただCPUを486からPentiumにのせ替えただけでは、本来の性能を発揮させることは不可能だ。

最近になって、ようやくそこそこの速度で動くPentiumマシンが売られるようになっているが、PCIもまだ不安定なのでもう少し様子を見た方がいいな、というのがT氏の意見である。

## のろけるやつに観客はいない

さて、最近のカップルにありがちなパターンで、彼らの場合も、結婚式の前から既成事実的に同居を始め、済ませるべきことは済ませてしまっていたりする。新婚旅行も後日に回すことにしたので、新婚初夜といっても特別ドキドキする夜でもない。

いろいろとやるべきことはあるのだが、すべてはU子の「明日にすればええやないの」




見栄ユーザーのケーススタディ2

パソコン見栄講座

# 新婚初夜はチャットでふける

エンジニアT氏、ゲーマーU子夫妻の場合

の一言で順延、「ほな寝る前にみんなに挨拶しとこか」ということになって、いつものチャットにアクセス。

*ハンドルを「新婚　T&U」に変えてチャットに入ると、馴染みのメンバーが待ちかまえていた。「こんばんわ(^_^)。やっと披露宴が済みました」と一言挨拶すると、「おめでとう＞新婚　T&U」というメッセージで画面がスルスルとスクロールする。ときどき元U子の取り巻き連中から、「許せん〜!(￣_￣メ＞T」だとか「えーん、U子を取られちゃった。かなぴー」といったメッセージも混ざる。

2人で画面をのぞき込んで、キャッキャと仲のいいことではあるが、そのうちT氏が「よーし、それじゃこっちからも入るぞ」と、隣のマシンを起動、音声用の回線をモデムに切り換えて「新婚　T/TU」というハンドルでチャットに乱入。「なんだか、オカシイねー」などと言いながら、2人で黙々とキーを打つ姿は……うむ、彼ららしいというべきなのだろうか。

新婚　T&U：もうねむとうなってきたわ
新婚　T/TU：そやね
*/U
Channel 1：新婚　T/TU　新婚　T&U
新婚　T&U：おい、ぼくたちだけしかおらんよ、このチャンネル
新婚　T/TU：え？ほんま？

顔を見合わせて苦笑いする2人である。

## お前のことは愛している でも、味の素だけは許せない

結婚生活というやつは、クソリアリズムの極致である。最初のうちこそ、ホンワカとそれなりに和やかだが、ホンワカといい加減にやっているうちに、少しずつ不満が鬱積していく。互いに自明の常識と思っていることが、必ずしも相手にとっては自明ではないことも少なくない。

たとえば、U子はすべての料理には味の素を入れるものだと思っている。しかし、T氏は化学調味料に批判的である。

ある日、夕食を作りながらU子が味噌汁に味の素を入れているのを見て、「化学調味料は体に悪いで」とT氏が何気なくつぶやいた。

U子はちょっとカチンときた。

「生まれたときから味の素食べとうけど、なんともあらへん」

「マスコミは書かんけど、そのうちガンになるよ」とT氏。

「味の素食べんかってもガンになる人はガンになる」

U子はプイと横を向いて味噌汁をかき回す。

「そんなにかき回したらあかん。だいたいやね、味の素が日本の食生活をダメにしたんや」

「そんなもんでダメになるぐらいやったら、さっさとダメになったらええわ」とU子は、味噌汁をバシャバシャと派手にかき回しながら刺のある声で答える。

「あのな、食は生活の基本やで。その基本に対して、あまりにも安易すぎるんちゃうか」と、T氏は評論家的言辞を連発する。

たまりかねてU子は「そんなんやったら、基本を大切にして自分で作ってちょうだい」と叫び、向こうに行ってしまった。

「そういう問題と違うやろ!」とU子の背中に向かってT氏が怒鳴る。

お互いに生活習慣が異なる者同士が、一緒に生活を始めようというのだから、こんなこともある。第三者の目から見ると、ばかばかしいケンカだが、問題は味の素ではない。まあ、こうした小衝突を何度も繰り返すことで、互いのやり方、考え方に慣れていくのである。

T氏はぐらぐらと煮立つ味噌汁の火を止め、憮然としながらビールを飲んで、そのまま寝てしまった。

## 雨降って地固まる T氏の憂鬱でハッピーな朝

T氏の会社はフレックスタイム制である。午前11時までに出社すればいいので、たいていぎりぎりまで寝ている。その翌日も、T氏が目を覚ました頃には、U子はすでに家を出ていた。

昨晩はかなり険悪なケンカ状態だったおかげで、どうも寝覚めが悪い。やはり、あんな言い方は良くなかったよなあと思う。本当は、昨日はごめん、と謝りたいところなのだが。

コーヒーメーカーをセットし、トーストを焼きながら、いつものようにコンピュータのスイッチを入れ、*メールボックスをチェック。今日の未読メールは1通だけだ。

トーストをかじりながらダウンロードしたメールを開いてみると、それはU子からの昨晩はごめんね、という内容のメールだった。

タイムスタンプを見てみると、朝、出かける前に書いたらしい。T氏はなんだか嬉しくなってしまった。時計を見ると、もう出かける時刻。まあ、少し遅れるかもしれないけれど、U子にメールで返事を書くことにしよう。

デジタルの世界で出会った2人にとって、やはり電子メールが一番素直なコミュニケーションのツールなのかもしれない。

ごちそうさまです。

---

**ここを見よ　Pentium**

→P116「パソコンはCPUを入れる箱」

**用語をマスター　PCI**

拡張バススロットの最新規格。前述のVL-Busより（データ転送が）速い。AT互換機だけでなく、NECの新しい98MATEにも採用されて、Windows界の次世代標準バス規格になりそうな雰囲気だ。

**ちょっと一言　Pentium用にコンパイル**

Pentiumは今のままでもそれなりに高速だが、その早さを引き出すためにはPentium専用の命令でソフトのプログラムを書いてやる必要がある。ところがそうすると、Pentium以前のCPUを積んだ機械ではそのソフトは走らなくなるため、今のところPentium用に最適化されたソフトはあまり出てきていない。

**用語をマスター　ハンドル**

パソコン通信内での名前。もちろん本名でもいいのだが、なぜか自分に自分であだ名を付ける人が多い。

**これは便利　/U**

通信内にはいろいろなコマンドがあるが、そのひとつ。これはその時、そのチャットにアクセスしている人を調べるコマンド。各BBSによってコマンドは違う。

**用語をマスター　メールボックス**

BBSに入ってIDをもらうと、そのID宛てに来た電子メールは、ホストのシステムが預かってくれる。自分のメールボックスをのぞいてなにかメールが届いている場合は、ホストのシステムからそれを引き出すことになる。

## 見栄ユーザーのケーススタディ2
## ステップアップ講座
# ここまで解かれば完ペキだ!

文＝後藤弘茂
Text: GOTO Hiroshige

**大特集もこの辺で終わりですが、広く浅く知識は吸収できたでしょうか？　ここではちょっとハードな部分をなるべくわかりやすく解説しましょう。これから長くコンピュータと付き合っていくなら、一度は通る道なのです。見栄ユーザーを目指すなら早めに通っておきましょう。**

# パソコンはCPUを入れる箱

## CPUがパソコンのすべてを決める

パソコン、といわれてモニタを思い浮かべてしまう人、多いと思う。正直に言おう、私もそうだった。けっこう長い間そう信じていた。今は違う。パソコンの本体はモニタの下や横にある四角い箱だということぐらいちゃんと知っている。そして、じつはこの箱の中もけっこう隙間だらけで、本当の本体というのは、その隅っこにちょこんとうずくまっているCPUというヤツなのだということも知っているのである。

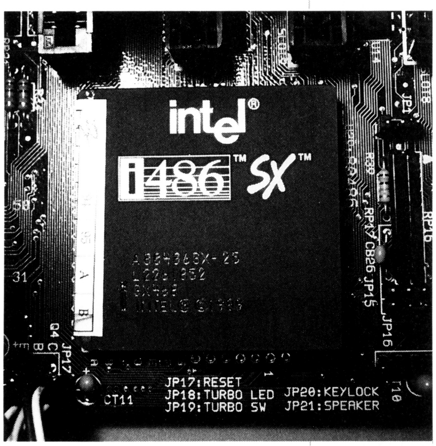
CPUは、パソコンのあらゆる機能をコントロールするという意味では脳だし、止まるとパソコンが死んでしまうという意味では心臓。パソコンはCPUがなくてはなにごとも始まらない。というより、本来パソコンの歴史をひもとけば、先にCPUがあり、パソコンの方がそれを収める便利な箱としてあとからスタートしたのだ。

CPUは色々なメーカーが作っているが、DOSやWindowsの使えるパソコンでは、ほとんどがインテルというシリコンバレーにある会社のものを使っている。そうそう、パソコンによくついている「intel inside」というロゴのあのインテルだ。「intel inside」というのはインテルの作ったCPUが入っているヨという意味なのだ。

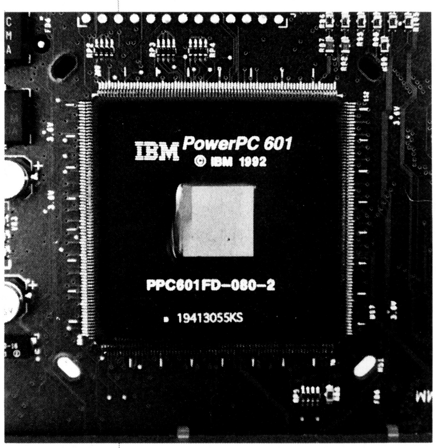
パソコンのCPUではもう一方の雄にモトローラ社の68000シリーズというのがあって、こちらはMacistoshに使われている。Macistoshの新しい機種ではPowerPCというCPUを使っているが、これは、RISCと呼ばれる新しい技術でずっと高速になり、画像の処理や音声の認識が簡単になった。

## スペックの暗号に隠された秘密

ところで、CPUの名前というのが、じつにわかりにくい。パソコンのカタログを見ると「i486DX2/66MHz」とか「68LC40/33MHz」などと暗号のように書いてあって、初めて見ると「何これ〜」ってことになってしまう。




これはIntelの486SX。POPなロゴがお茶目だが、実は世界のパソコンのCPU界で圧倒的なシェアを占めている。最近は低電力版のもっとこぢんまりした形のものが主流




これはIBM製のPowerPC601。実物は表面が七宝焼のように青くなっていてキレイだが、それも実はコストダウンの副産物。とはいえ性能的には次世代の主力CPUという実力の持ち主

まあ、これじゃあ確かにわけがわからなくても当然。でもここには結構重要な情報が詰まっている。そこでこの際、CPUのスペックの解読法をちょっと覚えておこう。

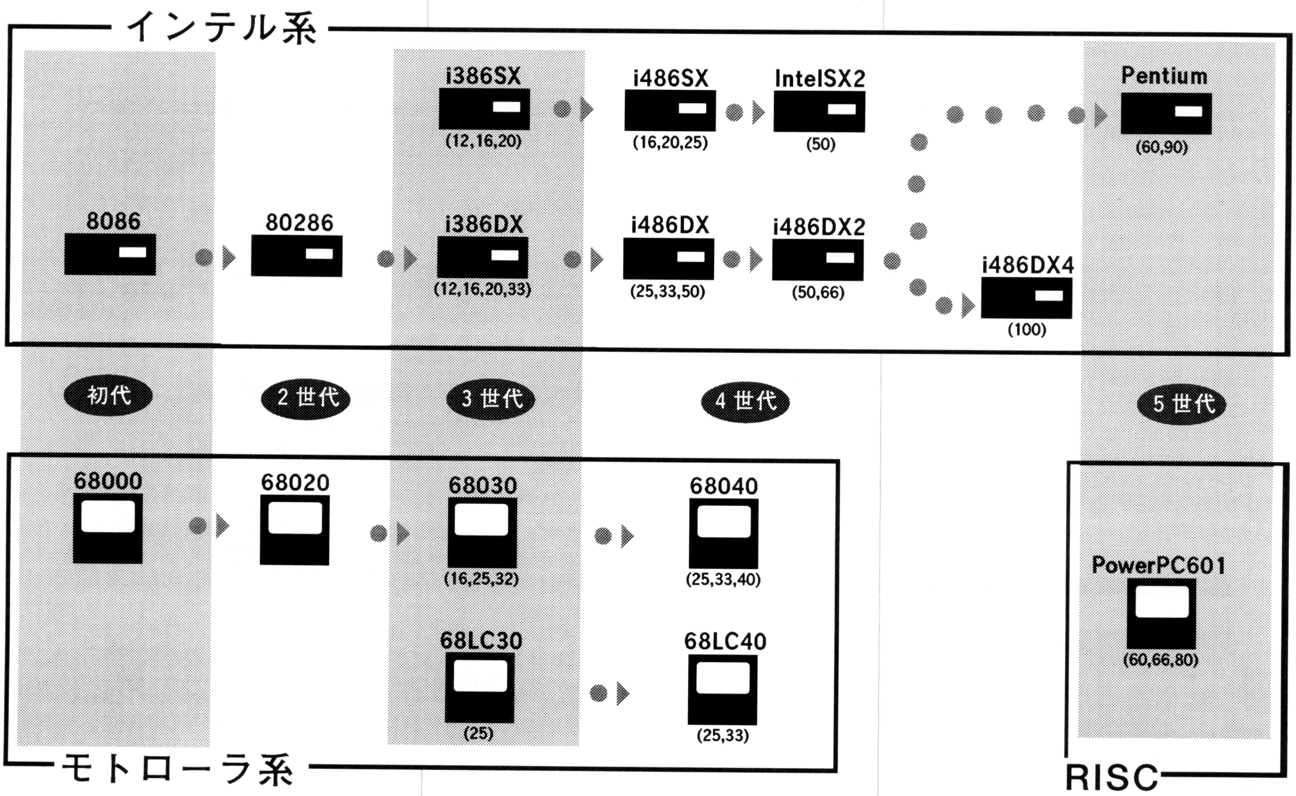
まず基本となるのは数字の大小。「486」とか「40」の部分だ。これはCPUの世代をあらわしている。インテルの場合なら、古い方からi386→i486→Pentiumプロセッサという順番で世代が変わる。Pentium(ペンティアム)の「ペンタ」は5という意味だ。とくれば勘のよい人はピンと来るだろう。そのと〜り、これはそれぞれ、インテルのベストセラーCPU「8086」から始まるファミリーの3、4、5世代目に当たる製品というわけだ。もちろんここで、なんだわかった、簡単じゃないかと早とちりするのは甘い(チッチッ)。そんなに簡単なら、わざわざ2ページも取って説明する必要なんてないんだし——でも、読めば必ずわかるはず。先を続けよう。

モトローラの場合は68030→68040の順。これもインテルと同じように、モトローラ「68000」ファミリーの3、4世代目にあたる。ところがモトローラの場合はここから68000ファミリーの後継モデルと、IBM、アップルとの合弁によるまったく新しいPowerPCファミリーへと製品系列が分岐して行くことになった。まあ、いずれにしても、PowerPCは68000ファミリーの次の世代に相当する。Pentium同様ご先祖から数えて5代目だ。PowerPCはまだ1種類しか製品化されていないが、より高性能な603や、ノートパソコン向けの省電力タイプ620などが次々と出てくる予定である。

## これが理解できればもうスペックも怖くない

次に、それぞれの世代のCPUには、それぞれ機能が異なるバージョンがあり、その違いも名前の中でわかるようになっている。インテルなら、世代の後ろにくっついている部分。今のパソコンの主流になっているi486を例にとると、i486DXというのが基本となるCPUで、この「DX」というのが機能を示している部分だ。DXの上にi486DX2という2倍エライ高性能版、さらにはIntelDX4という3倍エライ高性能版もある。また、その逆に、機能を落としたi486SXというのもある。そして、さらにこのi486SXの高性能版IntelSX2まであるときてるから話はかなりややこしい。でも、とりあえず法則性はあるので、気を落とさずに全体を整理するとi386SX→i386DX→i486SX→IntelSX2→i486DX→i486DX2→IntelDX4→Pentiumと並ぶことになるワケだ。モトローラにも機能の異なるバージョンは存在するが、68040に対して機能を落とした68LC40がある位だから、インテルの場合ほど頭を悩ませることはない。

と・こ・ろ・で、ここで別の方面から事態をややこしくしているものがある。それがCPUの内部でデータを処理する速度。CPU速度は、動作周波数と言って「MHz」という単位で表されている。同じ世代のCPUであってもこれが速くなればなるほどエライCPUということになる。たとえば、Pentiumでも60MHzと90MHzじゃあ、90MHzの方が1.5倍エライわけだ。また、i486の66MHzとPentiumの66MHzのように周波数が同じ場合は、世代があとのPentiumの方が、2倍くらいエライ。しかし、ここで複雑だなどと泣き言を言ってはいけない。ここまではまだわかりやすいのだ。問題は、じゃあ、同じ486シリーズの中でi486DXの33MHzとIntelSX2の50MHzとどっちがえらいのか。答えはほとんど差はないか、SX2の方がやや上といったところ。この問題はモトローラでも似たようなもの。68LC40の20MHzと68030の40MHzではどっちが速いかなんて聞かれると一瞬考え込んでしまう(実際は68030の方が少しだけ速い)。このあたりは、受験単語と同じで憶えるっきゃない。ほら習ったでしょ、There is no rule but an exception.(例外のない規則はない)のだよ。




この表の左から右に行くほどCPUの性能が高くなり、処理速度が上がっていく。i386SXとかいうのがCPUのチップの名前。マシンイラストの下にカッコ付きで入っている16とか、28とか90とかがクロック数である。表では上に描かれている「インテル系」というのがDOS系のチップ。98やDOS/Vなどにはこのインテルのチップが入っている。表下の「モトローラ系」というのがアップルやシャープのX68000などのマシンに組み込まれているもの。最近アップルが発売したPowerPCというのはRISCといわれるチップで、設計もまったく変わってしまった

# Windowsの
# デスクトップ環境

## Windowsの顔 プログラムマネージャ

Windowsを立ち上げると、まず初めにお目にかかるのがプログラムマネージャ。いわばWindowsの公式な顔だ。この中には、ハードディスクにインストールされているソフトがアイコンで表示されている。一見Macのデスクトップと似ているが、じつはぜーん然違う。何が違うかと言うと、Macではプログラムもデータも何でもアイコンで表示されるのに、Windowsのプログラムマネージャの場合は、表示されるのが原則としてプログラムだけなのだ。

だから、当然のことながら実際のファイルとは連動していない。そうすると何が起こるかというと、プログラムマネージャでこのソフトはいらないよと削除しても、実際のプログラムのファイルは残ってしまうのだ。このあたり、Macユーザーなら「ダッセー」と頭を抱えてしまうところだ。

そのために、Windowsでは別にファイルマネージャというものがわざわざ用意されている。これは、名前からもわかる通りファイルを管理するためのツール。DOSシェルのように左にディレクトリのツリー構造、右にファイルの一覧を表示する。見た目はとっつきが悪いが、便利な機能もいくつかある。

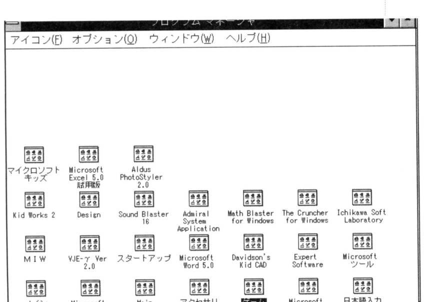
たとえば、ファイルマネージャでファイルをクリックすると、対応するアプリケーションがファイルを読み込んだ形で起動する。これは単に拡張子というファイル名の最後の3文字で判断しているだけなのだけど、結構便利だ。どの拡張子でどのアプリケーションが立ち上がるかも自由に変えることもできる。

## デスクトップは 好みに合わせて

Windowsが面白いのは、こうしたマネージャと呼ばれる基本ツールも入れ替えることができる点だ。その機能を利用して、「New Wave」、「Norton Desktop」といった市販ツールが発売されている。これらはプログラムマネージャに置き換わってしまい、自分が主役のように振る舞う。Windows環境を乗っ取るカンジだ。うっ、ソフトの世界は非情。

まあ、そこまでしてはプログラムマネージャがかわいそうと思う人には、プログラムマネージャやファイルマネージャの機能を拡張するユーティリティもある。ちなみに、Chicagoと呼ばれるWindowsの次期バージョンでは、プログラムマネージャとファイルマネージャは統合されて「エクスプローラ」という、今度こそMacみたいな顔になる。

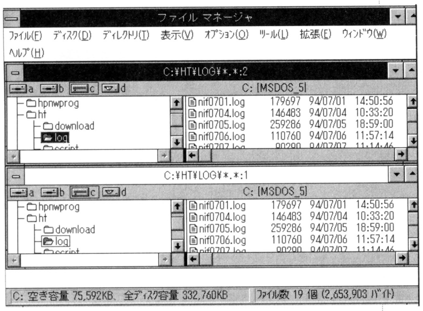
ところで、本文ではメモリ管理の話が出てくるが、これはDOSの話。Windows3.1はDOSの上で動いているので、DOSの環境でメモリをどう設定したかがけっこう重要な話になる。DOSの管理する基本の640KBのEMSメモリの配分があんまり多いと、Windows3.1が使用できるメモリが減ってしまう。やっぱりWindows3.1を使うにもDOSの設定が重要なわけだ。でも、バージョン6.X代のDOSにはメモリ管理ソフトがついているので、結構簡単に設定できるようになっている。




プログラムマネージャ
Windowsを立ち上げると、まず出てくる基本画面。「4辺のどこをつまんでも大きさを変えられるんだぞ」(Windowsユーザー談)。「デスクトップにファイルを置くことはできんのか」(Macユーザー談)




「Norton Desktop」の画面
Windowsのメイン画面からして変えてしまう強引なユーティリティだが、ハードディスクがブッ壊れたときなどの「まさか」の際には、じつにありがたい。ハードディスクを検査・修復するほか、ファイルをまとめてデータの読み書きを速くしたり、アイコンを修正したり、と至れり尽くせりの機能が満載されている。起動時のトラブルに対処する〝レスキューディスク〟も作れる




ファイルマネージャ
文字どおり、ファイルを管理するためのもの。ツリー構造で表示するため、ハードディスクの中身がどうなっているのか一目でわかる、という利点はある。それにしてもChicagoの登場が待ち遠しいなあ

# 文字絵はパソコン通信の共通語



## はじめまして文字絵です よろしくネ(^_－)

パソコン通信を始めると、すぐに出くわすのが、(^_^)とか (^_^;)とかの変な記号だ。よ〜く見ているうちに、( )内の記号がニタッとほほえみかけてくる。これが顔文字とか文字絵とかフェイスマークとか言われているもので、こいつを一目見たとたんに「おー、また会ったな、今日も元気か」みたいな気がするようになれば、あなたも立派なパソ通人の仲間入りだ。

パソ通では、画像データはあまり使えない。もちろん表情も声も使えず、コミュニケーション手段は文字だけの「電子筆談」の世界だ。そこで、シビアな発言のトーンをフォローして和らげたり、文字ばかりの場を明るくするために文字絵が発達したワケ。(^_^)は言わずもがなのニコニコ顔、(^_^;)はアセッと，「ちょっと困った」というニュアンスだ。上級編になると
＼(´_＼)ソノハナシハ (／_´)／コッチニオイトイテ
みたいな複雑なものもある。

これらは通信のごく初期から、先輩諸兄が創意工夫を凝らし、成長させてきたものだ。その偉業には頭が下がる…m(_ _)mペコ…けど、熟練したら自分でオリジナルを作り出す余地はまだまだある。自分の作ったものが、パソコン通信の共通文字絵になってゆくなんて、じつに夢があるじゃありませんか。

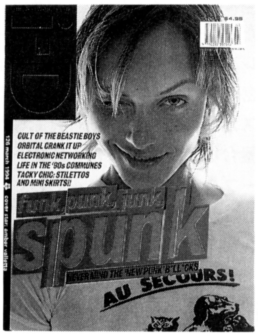
## 英語と日本語の文字絵の違い

バーチャル世界のキャラクターである文字絵は、今では外の世界にも進出して、一般コミュニケーションのツールになりつつある。たとえば最近、新聞でも新しい文化として顔文字を取り上げた例があるし、文字絵をコレクションした本が数冊出版され、さらにその本が英米の先端雑誌にも半ばアート扱いでデカデカと紹介された。こうなれば、日本の文字絵が海外で浮世絵を超える評価を得る日も近いというもの(!?)。日本でも文字絵をプリントしたTシャツが登場している。

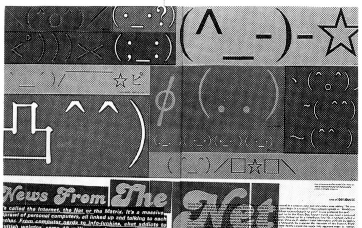
でも、日本よりパソコン通信がずっと発達している米国などでなぜ文字絵が珍しがられたかというと、実は米国の「顔」は日本の「顔」とは全然違うのだ。米国の顔文字はemoticon(感情アイコン)と呼ばれ、:-O(驚いた)、:-p(ベー)、:-) (ニコ) などが代表例だ。ニコ顔はsmileyという。

これを見て分かる通り、米国のはテン、マル、ナカグロなどを駆使した日本のマークの派手顔に比べ、英語のコロンが目、ハイフンが鼻という慎ましい顔立ち。使える文字や記号が少ない上に顔が横に寝ているためか、表情のバラエティにも乏しい。また、お目にかかること自体も少なくて、やっぱりこれは必要は発明の母というか、議論をしていても和を尊ぶ日本人と、そんなもの必要としない欧米人の差なのだろうなあ。

でもなかには力作もある。たとえば
:-)-{8 (ボイン)、=:-) (パンクロッカー)とかだ。でも、説明なしで英語に混じってたってわからないよね。




日本の文字絵を紹介していたイギリス版『i-D』のネットワーク特集号(1994年3月号)




カラーでお見せできないのが残念だが、誌面一面にカラフルなレイアウトをされている。これを見ると文字絵がいっそうかわいい存在に見えてくる




文字絵の本も何冊か出版されている。これは翔泳社の『にこっ! 楽しい文字絵コレクション』(¥580)、巻末には文字絵のポストカードも付いている。右の文字絵は『にこっ!』から

(^◇^)
わらう

(^O^)
わらう

φ(. .)
メモメモ

(－_－メ)
おこったぞ

(;_;)
なみだ

凸^^)
ふぁっく・ゆー

(>_<)
まいった

ちょっと一息コラム

# 有名人が使うコンピュータ

**近ごろ増えてるコンピュータ使いの有名人・芸能人。
使っているとさえ言えばわき出るパソコン誌のインタビューを
1本2本は受けるハメになり、相手が喜ぶように
コメントしちゃうサービス精神。けど、
ホントのところ、彼らにとってパソコンって何なんだろう?**

日本はまだまだパソコン後進国なのだ。確かに価格、利用価値から構えてしまうところもあるし、食わず嫌い的な国民性もあるのだろう。けれどワープロの普及を考えれば、一家に一台の日もそう遠くには感じられない。とはいうものの、まずパソコンを導入するのはその職業柄といった人が多い。

デザイナーやカメラマン、漫画家。ミュージシャンも主に作曲に使っている。それが高じてか、もともと好きなのかレピッシュの杉本恭一や佐野元春はツアーパンフまでも制作する。かと思えばパソコンに触ったがために作家になってしまった高村薫なんて人もいる。

それが本業になったり、副業になったり、通信でパソ婚カップルが増えたり、写真とCGアートの区別がつかなくなったり、もしかしたら頭がいいのかもなんて勘違いしたり、パソコンによる功罪があるかどうかはわからないが、使用法はその人の分だけ存在することは確かなようである。

## 『朝のガスパール』はワープロから生まれた!

## 筒井康隆

使用機種・「パソコンは使っていません」

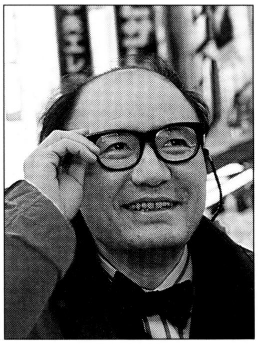


『朝のガスパール』や『電脳筒井線』での活動などから考えると、持っているか否かなどと問うのも失礼にあたりそう。だが、氏はワープロなのである。なんとパソコンは所有していない。ワープロを使おうがパソコンを使おうが、作品の質に関わりがあるわけじゃないから、たいした問題ではないとは言えるが、パソコン通信で文学賞まで主宰するのなら当然のごとくパソコンだろうと思っていた。アサヒパソコンの編集部は全力をあげて、氏をハマらせるべく努力すべし。

## おぢさんの夢は屋台の商売

## 神足裕司

使用機種・Macintosh Quadra800、Macintosh270c
使用用途・ゲーム、通信(インターネット)

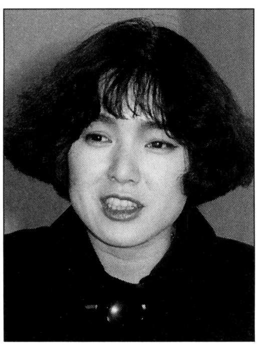


おぢさんはパソコンの夢を語ってくれた。それは「小説屋」だ。パソコンとプリンタを屋台に乗せて、有楽町あたりを歩き、お客さんの生活を聞いて小説にするのだ。3時間たったら来てください——と。屋台とパソコンという2大トレンド物をくっつける力技的な発想が憎い。密かな自費出版ブームも押さえているのもサスガだ。隣には製本屋台、CGカバーデザイン屋台などが並ぶかもしれない。でも普通のワープロを駅弁式に抱えてもできやしまいか? これなら。

## なぁんかおもしろそうじゃなぁい、パソコンってさぁ

## 桃井かおり

使用機種・ヒ・ミ・ツ
使用用途・原稿書き

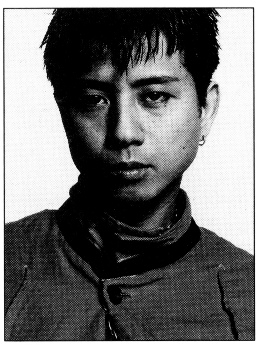


この人が? 疑問符が30個はついてしまいそうだ。別に彼女が不適性だというのではなく「あたし、いや。めんどくさいの」の代表格的なイメージだからだ。知人からもらったのがきっかけだそうだが、某雑誌のインタビューで、パソコンがなかったら「自殺してたかもしれない」と語っていたのにはギョッとさせられた。芝居や役者のシュミレーションなどに興味があるそうだが、パソコンがあれば「世の中のバカに会わなくてすむじゃない?」と考えたかどうかはさだかではない。

## 永遠の少年はパソコンでも悩む

## 藤井フミヤ

使用機種・Macintosh IIfx
使用用途・CG



バンド解散後の第一報は音楽でなくCGだった。CGなんてわからないけど、フミヤの作ったものなら、とばかりに展覧会は長蛇の列。が、音楽活動再開後はぱったりとその手の話は聞けなくなってしまった。流れの早い音楽業界のなか、再始動までの場つなぎと皮肉られるのも了承済みか。いかにもMacで作りました的CGはいただけないけど、もうすこし頑張ってパソコンってものをファンの人に浸透させてくれてもよかったのにね。



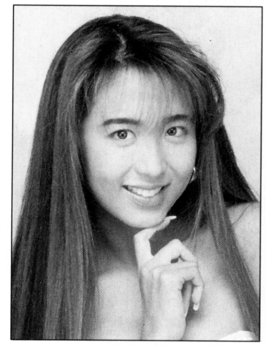
使用機種・個人的に使用するのはMacintosh Duo230
(仕事用も含めてほかに10台のMacを所有)
使用用途・ワープロ、子どもに絵本の入ったソフトを見せる
仕事では絵に色をつける

## 所有台数は技術に比例する
# 内田春菊

事務所にはなんと11台のMac。さぞ壮観であろう。しかし春菊さん自身はワープロ操作もあやしく、「Macは役に立ってるみたい」とまるで他人事なのだ。つまり、台数は技術ではなく収入に比例するということだろうか。仕事以外の用途は「子どもに絵本の入ったソフトを見せる」そうだが、おそらく春菊さんより先に息子さんがすったらたーとMacを操り「見せてもらう」立場になることだろう。やはり子どもは便利である。

## どうせバカだと思ってるんでしょ
# 飯島愛

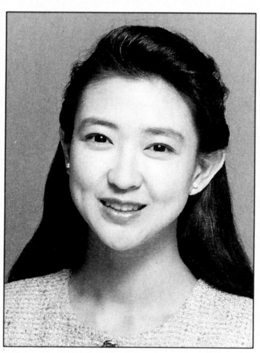
使用機種・Macintosh Quadra650、メモリ40M、HD500ぐらい
使用用途・CG(ソフトはPhotoshop、Illustrater)、最近は3Dも



すでに自作本の表紙でCGデザイナー・デビューも果たしている愛ちゃんは「NYに留学して美術の勉強をしたい」らしい。だったらべつにCGでなくたっていいじゃん、というのはイジワルすぎる見方か。Quadra650にメモリを40MB積んだシステムは、たしかに気合いがはいっている。AV女優からタレントへの転身も見事だったように、次はSEXで培った想像力を創造へと向けるのか。今度の転身がどこまで成功するかは疑問だが、彼女がコギャルたちに夢を与えているのは間違いない。

## すべては生活水準の問題か
# 紺野美沙子

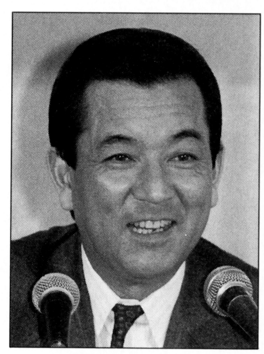
使用機種・MacintoshPowerBook160
使用用途・原稿書き



愛車はベンツ。愛機はPowerBook160。そして最愛のだんな様がひとり(まだ新婚)。しかも彼女は知的好奇心あふれ、十分に美しい。これはパソコンうんぬんではなく、生活水準の問題のような気がする。こんな幸せいっぱいの環境にいながらなぜパソコンなどに手をのばすのか？　たぶん彼女は純粋に邪心なくパソコンっておもしろそうだワと思ったのだ。しかし、こんなに愛と知性をふりまきながら彼女はどこへ行こうとしているのか。民放のお下品なドラマにはとても出られまい。

## やっぱりあんたが大将、よっ若大将
# 加山雄三

使用機種・不明
使用用途・CADで船の設計をしているというウワサ



やはりそうか、海がそんなに好きなのか。船の設計まで手掛けるとは……。世に知られたオールラウンドプレーヤーではあるが、コンピュータにまで手をのばしているとなると、この幅の広さはむしろちょっとコワイ。きっとすごく高いマシンを買いこんで(CADを動かすんだからワークステーションクラス？)、優雅にマウスをいじっているのだろう。庶民には想像できない世界がそこにはある。しかし、その設計した船というのは実際に海に出たのだろうか？

## カルトの栗本薫とポエムの彼女の相似性
# 谷山浩子

使用機種・H98 model70、ThinkPad220
使用用途・原稿書き、通信、ゲーム



構築されたひとり遊びの世界でカルトとマニアックをハイパワーにすると栗本薫が見え、ポエムとメルヘンで彩ると谷山浩子が見えてくる。ただしオタクと言われればミもフタもない。タイプも似ているが、ルックスもそっくりなのは偶然なのか？　シンガーとしての音楽誌露出よりパソコン誌での露出のほうが頻度が高い一人。長くつとめていた日経MIXのtravel会議議長（補佐）の座からは、最近はおりてしまったが、NIFTY-Serveの谷山浩子ホームパーティはまだ健在。

## アイドルがパソコンにハマるとき
# 田村英里子

使用機種・Power Macintosh6100/60
使用用途・作曲



オズの魔法使いをベースにしたファンタジックCD-ROM『OZ』のヒロインが彼女であると聞かされたとき「はぁ？」と思ったのはたしか。でもアイドルとも違うしオトナの女ともいいがたい、ちょいとピンボケ気味のムズカシイ位置にいる彼女が、パソコンの画面のなかでヴァーチャルなヒロインとして生まれ変わるというのは、考えてみれば悪くないシナリオか。作曲がやりたくて買ったColor-ClassicIIは、いまやPowerMac　6100/60に変身し、まずは順調にハマっているとみた。

# 大特集/入門 パソコン見栄講座
## 問い合わせ先リスト

| | | |
|---|---|---|
| | ●●●P60～71.このソフトを選べ!●●● | |
| A-① | 日本ワードパーフェクト | 03-3780-0515 |
| A-② | マイクロソフト | 03-5454-2300 |
| A-③ | エルゴソフト | 03-3797-5420 |
| A-④ | ジャストシステム | 03-5470-6006 |
| A-⑤ | ダイナウェア | 03-5449-3211 |
| A-⑥ | クラリス | 03-5210-9022(FAX) |
| A-⑦ | ロータス | 03-5496-3111 |
| A-⑧ | レトラセットジャパン | 03-5721-1644 |
| A-⑨ | システムソフト | 092-722-4857 |
| A-⑩ | インタープログ | 03-3288-1363 |
| A-⑪ | アスキー（マルチメディア事業促進部） | 03-5351-8080 |
| A-⑫ | アスキー（オフィスシステム事業促進部） | 044-989-9409 |
| A-⑬ | ボーランド | 03-5350-9380 |
| A-⑭ | まつもと | 0462-61-0070 |
| A-⑮ | エー・アイ・ソフト | 0424-85-7517 |
| A-⑯ | インターソフト | 03-3842-6022 |
| A-⑰ | 技術評論社 | 03-3225-3281 |
| A-⑱ | カメオインタラクティヴ | 03-3371-6156 |
| A-⑲ | カモンミュージック | 03-3258-1934 |
| A-⑳ | ローランド | 03-3251-5791/06-345-9785 |
| A-㉑ | クレオ | 045-475-1491 |
| A-㉒ | インプレス | 03-5275-2442 |
| A-㉓ | アルダス | 03-5458-6745 |
| A-㉔ | ソフトウェア・トゥー | 03-3797-5778 |
| A-㉕ | 誠和システムズ | 03-3247-6363 |
| A-㉖ | バックス | 0427-24-9200 |
| | ●●●P76～81.タイプ別ハードウェアカタログ●●● | |
| B-① | アップルコンピュータ | 03-5562-5600 |
| B-② | NEC(日本電気) | 03-3452-8000 |
| B-③ | エプソン | 0424-99-7122 |
| B-④ | 日本アイ・ビー・エム | 0120-04-1992 |
| B-⑤ | 松下電器産業 | 06-908-1151/03-5295-8721 |
| B-⑥ | 富士通 | 03-3646-0816 |
| B-⑦ | コンパック | 0120-101589 |
| B-⑧ | エプソンダイレクト | 0120-545-101 |
| B-⑨ | デルコンピュータ | 0120-1984-86 |
| B-⑩ | 日本オリベッティ | 0120-045-393 |
| | ●●●P72～75.このソフトを選べ!CD-ROM編●●● | |
| C-① | ソニー・ミュージックエンタテインメント | 03-3475-7350 |
| C-② | ボイジャー・ジャパン | 03-5467-4646 |
| C-③ | パシフィック・ハイテック | 03-5477-9675 |
| C-④ | TBS | 03-5571-2033(FAX) |
| C-⑤ | KUKI | 03-3476-8661 |
| C-⑥ | バンダイビジュアル | 03-5828-3028 |
| C-⑦ | 東芝EMI | 03-5461-1815 |
| C-⑧ | NECホームエレクトロニクス | 044-844-8951 |
| C-⑨ | トライアングル | 03-3715-0679(FAX) |
| C-⑩ | ヤノ電器 | 078-974-2931 |
| C-⑪ | インタープログ | 03-3288-1363 |
| C-⑫ | BMGビクター | 03-3797-9064 |

# SE Books 翔泳社の本

# 布施英利の死体CD-ROM



- ●布施英利　編著
- ●A5判ケース入り／120ページ
- ●CD-ROM付き
（Macintosh、Windows対応
ハイブリッドCD-ROM）

**定価 5,800 円**



## 都市から消えた死体はどこへ行った?
## 死体をテーマとして現代文明批判を展開する。
## 布施英利氏による「死体CD-ROM」ついに登場!!

**本書は、「死体を探せ！」「図説／死体論」（法蔵館刊）で知られる布施英利氏が企画した電子媒体による死体論です。布施氏は、デジタル技術の普及により仮想化が進む現代文明を死体＝「自然としての人間」をテーマにすることで鋭く批判してきました。電子メディアCD-ROMに「死体」を収録することは、究極の実験であるといえます。「視覚化された文明批評」として、注目を集める1冊です。**

**【内容】**

解剖学教室／解剖図／プラスチックになった死体／美術と死体／死体観の文化史／戦争、動乱と死体／災害、犯罪と死体など、未公開写真も含めた150点余りをCD-ROMに収録。
冊子には、「江戸から消えた死体」「死体がライバル」など、布施氏のエッセイを収録しました。

※定価はすべて消費税込みです。※翔泳社の本は全国どの書店でもお求めになれます。※図書目録をご希望の方は、官製はがきでお申し込みください。

SE SHOEISHA 株式会社 翔泳社　出版局販売課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-0361　FAX.03-5467-0360
〈資料請求番号SE〉

# 超パワーユーザーへの道

文+ビジュアル=太田孝
Text & Visiual: OTA Takay

## 第1回 スキャナーと生モノの微妙な関係



図版−1　フラットヘッド・スキャナーのガラス面にラップを敷き、その上に生卵を乗せてスキャニングしたもの。

【今回使用した主要機材】
- ●パソコン（Macintosh Quadra950）
- ●スキャナー（SHARP JX-325M）
- ●透過原稿ユニット（SHARP JX32F12）

【今回使用した素材】
●生卵　●食品包装用ラップフィルム　●クッキングホイル　●納豆　●油揚げ　●シラスボシ　●甘塩たらこ

**パソコンは〝誰にでも使える道具〟を目指しつつユーザーを拡大してきた。しかし、ハードウエアの高性能化とソフトウエアの高機能化に伴って、マニュアルはよりブ厚くなり、パワーユーザーと非パワーユーザーの乖離はより広がっている。この新連載では、〝パソコンを使いこなす〟とはどういうことなのか？という素朴なテーマに立ち返りつつ、パソコンの秘められた可能性を探ってみたい。**

## パワーユーザーを超える、とは?

『GURU』がリニューアルということなので、何か新しいことができればよいのですが、どうでしょうかねえ。まあ、そうそう新しいことなんてできないと思いますが、とりあえず「超パワーユーザーへの道」というなんのことやらようわからんタイトルで始まることになりました。

『GURU』リニューアル前の「南伸坊のフェイク・スクール」で、私は講師をさせていただいていたのですが、フェイク・スクールが掲げていた「面白い/インパクトが強い/ばかばかしい/わかりやすい/オメデタイ」という5つの教育方針をこの連載でも出来る限り引き継いでいきたいと考えています。なので「役に立つ」とか「ためになる」というような目で見られると困ってしまいますので、なにとぞご理解ください。

また、私が使っているパソコンはMacintoshなので、Macintoshの環境をもとに話を進めることになりますが、Windows等の環境とも共通したテーマを探っていきたいと考えています。

## スキャナーのひねくれた視覚

我が家にMacintoshが来たのは4年ほど前のことです。IIciという機種を買ったのですが、周辺機器のたぐいは一切ありませんでした。一番欲しかったのがスキャナーでした。幸いなことに、当時私が通っていた事務所にエプソンのGT-6000というスキャナーがあったので、たまにこれを使わせてもらいました。[図版-1]は、その頃スキャニングしたものです。見ればわかると思いますが、これは生卵です。

生卵ってベタベタしますし、電子機器に生モノを付着させるのは良くないと思ったので、スキャナーの上にはラップを敷き、蓋は閉めずにスキャニングしました。ふつうにスキャニングしてみたいという気持ちもありましたが、人様の機械ですからこのくらいの気配りは必要です。

[図版-1]はスキャニングしたままのデータなのですが、赤や緑や青の線模様が見られます。これは主にラップのシワが写り込んだものです。GT-6000は、RGB(レッド、グリーン、ブルー)それぞれの受光素子が順次スキャニングする3パスという方式のスキャナーです。そのため凹凸のある物をスキャニングすると、赤や緑や青が局所的に表われてしまうのです。ちなみにラップだけをクシャクシャにしてからスキャニングしてみると[図版-2]のようになります。同様にクッキングホイルの場合は[図版-3]になります。

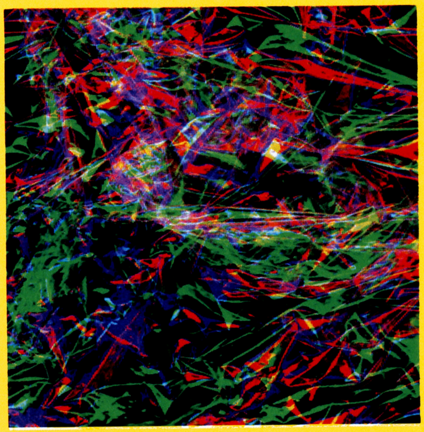
私達人間はラップやホイルがクシャクシャであろうと、このように見えたりはしませんが、スキャナーはこのあたりがちょっとひねくれています。で、このひねくれ具合が面白い。少し間違えるとアートになってしまいそうです。実際私は、[図版-1]などを昇華型プリンターで出力して、額縁に入れて、写真展に出したりしておりました。そんなことをして何が面白かったのか、いまとなっては思い出せません。

アートのことはさておきまして、[図版-1、2、3]のようにどことなくアナログなテクスチャーは、Photoshopのフィルターなど(つまり電子的な処理)ではなかなか得られません。また、当時はKPT(カイ・パワー・ツール)のような優れたテクスチャー・ツールがありませんでしたから、私はしばしばスキャナーでのテクスチャー作りに勤しんでいたのでした。

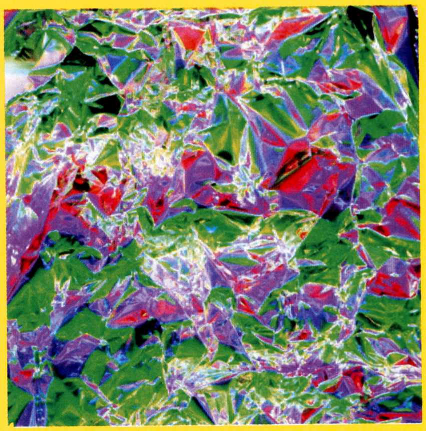
## まず、台所周りから始めよう

我が家には昨年末にやっとスキャナーが来ました。シャープのJX-325Mという機種です。JX-325Mも3パス方式なので、GT-6000と同様なひねくれ具合があります。JX-325MとPhotoshopを使ってこれからいろいろと実験してみようと思うのですが、誌面に限りもありますから、今回は冷蔵庫に残っていたありあわせの素材だけを使うことにします。

[図版-4]を見てください。JX-325Mにダイレクトに乗っている固形物、これは納豆です。納豆はそのイメージからしてミスマッチの帝王のような存在です。ここで納豆をスキャニングするにあたり、私はどうなることかと期待に胸を膨らませ、鼻をつまんで見守っていました。しかし、スキャニングした結果は驚くほどのものではありませんでした[図版-5]。でもこれに「階調の反転」を施しただけで[図版-6]のような綺麗なテクスチャーになり



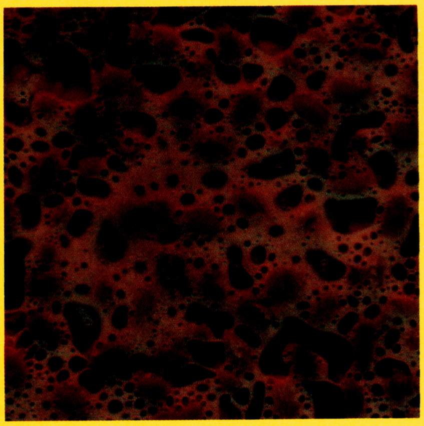
図版-2　ラップをクシャクシャにしてスキャニングしたもの。



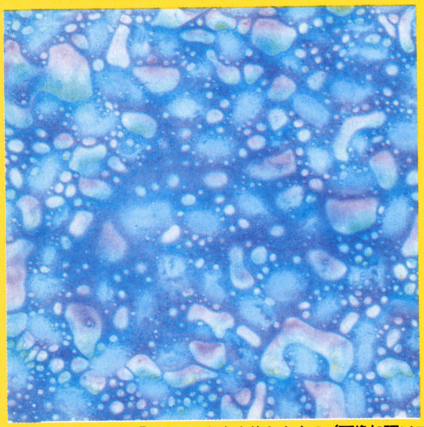
図版-3　クッキングホイルをクシャクシャにしてスキャニングしたもの。



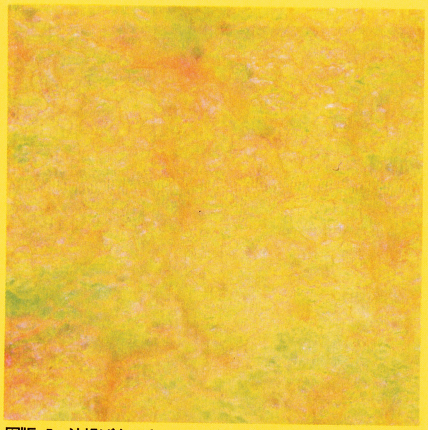
図版-4　フラットヘッド・スキャナーに納豆を乗せたところ。粘りのある物体をスキャニングする場合は、スキャナーの蓋は閉めないほうが後々都合がよい。



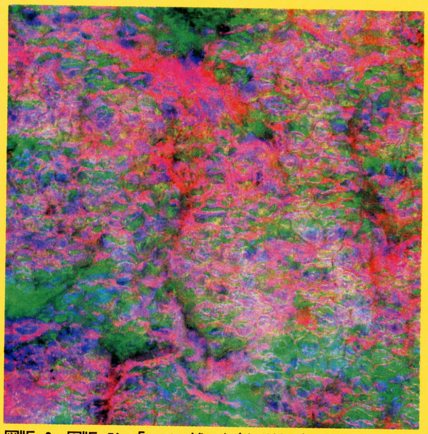
図版-5　納豆をスキャニングしたもの。



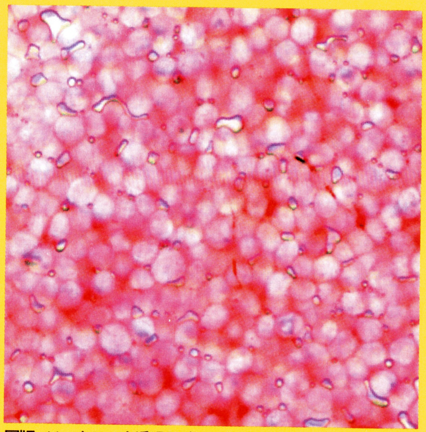
図版-6　図版-5に「階調の反転」を施したもの(画像処理ソフトはPhotoshop 2.5Jを使用)。



図版−7　油揚げをスキャニングしたもの。



図版−8　図版−7に「レベル補正」（自動補正）を施したもの。



図版−11　タラコを透過原稿ユニットでスキャニングし、「レベル補正」を施したもの。

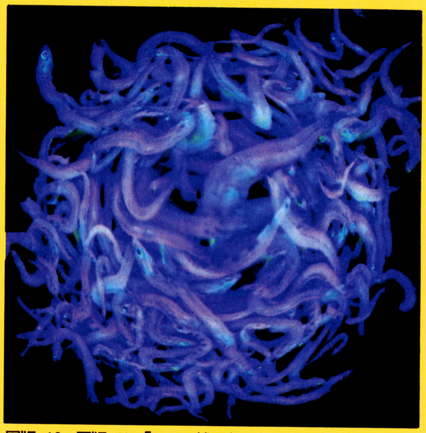
ます。さすが納豆ですね。

続いて油揚げにいきましょう。油揚げもスキャニングしただけでは［図版−7］のようになんの変哲もない状態ですが、「レベル補正」の「自動補正」を施すだけで［図版−8］のように色彩豊かになります。未知の細胞の電子顕微鏡写真みたいです。

ええと、タンパク質と穀物類だけではバランスが良くないので、次にカルシウム系をスキャニングしてみましょう。［図版−9］はシラスボシです。これもこのまんまでは、いかにもシラスボシなので「レベル補正」（この場合は「自動補正」ではなくマニュアル）を行ない、続いて「フィルター」の「つまむ」を施して［図版−10］のようにしてみました。「つまむ」っていうのはシラスボシっぽい処理ですが、結果は魔女ゴーゴンの髪の毛を思わせる不気味なビジュアルに変貌しています。



図版−9　シラスボシをスキャニングしたもの。



図版−10　図版−9に「レベル補正」とフィルターの「つまむ」を施したもの。

## タラコには透過原稿ユニットを

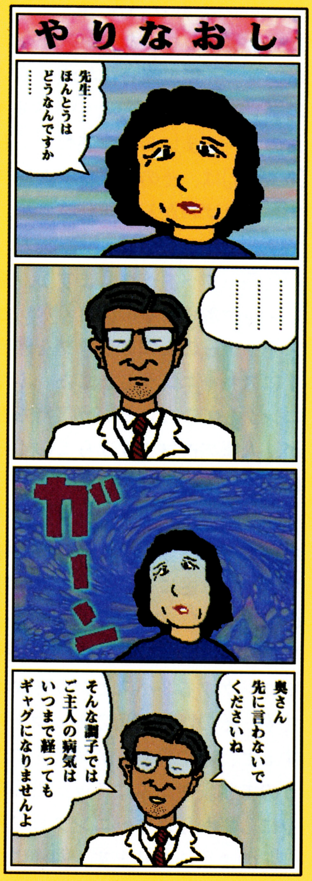
以上は全て反射原稿としてスキャニングしましたが、JX-325Mには透過原稿ユニットがオプションで用意されていますので、これも試してみましょう。透過原稿ユニットは通常ポジフィルムをスキャニングするためのものです。ですからポジフィルム以外の場合でも、透過度が高い物体が向いていると思われます。

ここではタラコを薄っぺらく敷いてスキャニングしてみました［図版−11］。JX-325Mの透過原稿ユニットは2400dpiという高解像度でのスキャニングが可能なので、見事にツブツブが表われています。反射原稿しか取り込めないスキャナーの場合は、ツブツブが大きいイクラをスキャニングすることで同様なテクスチャーが得られるかもしれません。

まだまだいろいろと紹介したいのですがきりがないので、スキャニング・データを使った作例［図版−12、13］にて締めくくりたいと思います。




▲図版−12　作例その1。装丁の地紋用にクッキングホイルを使ってみた。［図版−3］の状態から「緑（G）チャンネル」だけを「階調の反転」し、さらに「色相・彩度」を調整している。ちなみに『プロレス・トラブル・シューティング』という出版物は、いまのところ刊行されていない。




▶図版−13　作例その2。3コマ目の背景に凝ってみた。［図版−6］の納豆に「色相・彩度」の調整を行ない、「フィルター」の「回転」を施したものを張り込んだ。これによって平凡なマンガに粘りけのある臨場感が加わった。タイトルのバックには、さりげなくタラコ（図版−11）を使用している。

# GURU 美容形成外科

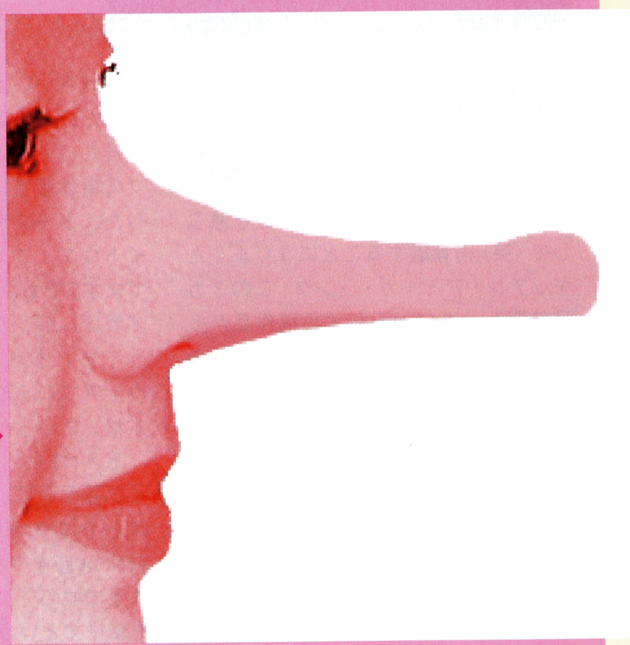
美しいすがた。
それは誰もが願う幸せ――

## 院長・南伸坊

皆さまに明るい未来をお約束する『GURU美容形成外科』が、
次号からいよいよスタートします。
最新鋭のパソコンのグラフィックソフトを使用することによって、
貴方は新しいご自分と出会うことができるのです。
当院の誇る優秀なスタッフ陣が、貴方のお望みを必ずやかなえることでしょう。



これは、ほんの一例です。



### 〈お写真大募集〉

貴方のお顔を拝見させてください。そして、貴方の理想とするお姿があれば、
お書き添えください(例: 口をまるで京唄子のように)。お写真は下記までお送りください。

●

港区北青山3－10－18 北青山本田ビル (〒107)
翔泳社『GURU』編集部
"GURU美容形成外科"係
TEL 03-5467-3777 FAX 03-5467-0187 NIFTY-Serve LDB00443

Kitchen Amiga Think 006

# キッチンアミーガシンク 台所で考える

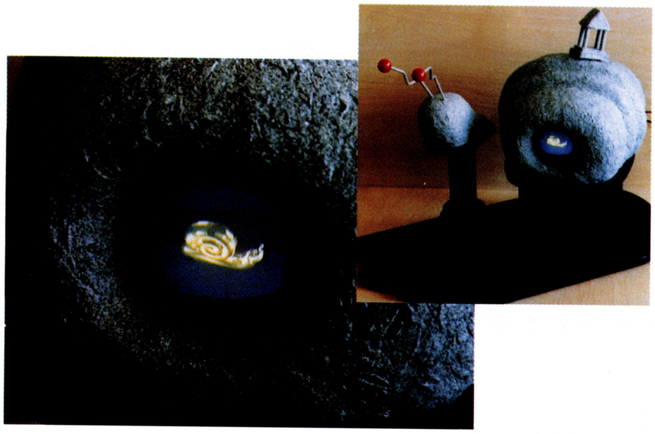
文：セシリア・シルヴァ

第6回

## レンダリング中のAMIGAは冷蔵庫の中へ？

（佐賀県27歳女性未婚）

Text : Cecilia SILVA
Photo : Paul ANDREW
Model : Jody NAKAJIMA
Hair Make : KUMANO Kensuke
Stylist : Joanna KWOK



オテホンズ006「生け阿弥伽」1994ゥSASAMARU　笹埜能史

さて、今回のオテホンズはささまるさんのAMIGAインスタレーション。生け花のように和風建築にあう作品を目指したそうです。こういった作品もありなのですね。あの白南準（ナムジュン・パイクの方が一般的ですね）やら、ビデオアーティストと呼ばれる方々の作品とはベクトルの違う感覚があってカッコイイ。サイバネティックとかハイパーとか、まあそういうことはおいといてAMIGAからどこへ向かうかですすね。

### お休みの間お元気でしたか？ AMIGAのごきげんは？

よそおいもあらたにページ数を減らして（笑）再登場することになりましたキッチン・アミーガ・シンク。この3カ月の間も、あいかわらず投稿作品が多く、コモドール・インターナショナルの倒産などもどこ吹く風という状況で、みなさまのおかげです。

そんな風の中、このGURUを出している翔泳社から『コモエスタ　アミーガ　ドス！』が発売されたらしく、先日、私も国際宅急便で送られてきたものを見てみましたが、参考になることがいっぱいあった上に、あまりにヘンなところも多くて面白かったのでありました。できれば、最低でも英語版がでてくれるともっといいのにとも思える昨今ですね。

昨今といえば、オテホンズを頼んでいる方々が忙しいみたいで、今回は投稿からのオテホンズへの登用1号ということで、ささまるさんのAMIGA使用によるオブジェ作品をひけらかしたいと思います。いいですねえ。じっくり見てください。ホンモノもそのうち拝んでみたいものです。

拝んでみたといえば、ライトウエイブの単体版を拝んで手をあわせてきました。トースターボードなしで動くライトウエイブですが、ドングルがついてます。でも、トースターボードが入ってれば、ドングルを挿さなくてよいそうです。あれ？どっちにせよハードウェアプロテクトは必要ということですね。まいった。まいった。

そう、まいったといえば、ライトウエイブもついに、シリコングラフィックスとＰＣの世界へも動くようです。AMIGA版をやめるというわけではないようですので、安心。プラットフォームを増やすということですね。そう、単体版のファイルフォーマットにTARGAとあった日、それまでの茫漠とした未来図が現実のモノとしてつきつけられ、ついにその発表がなされた模様。ちょっと辛いけど、ま、しょうがないかな、ってかんじでしょうか。どうやら、話によると、WindowsNT、シカゴ、SGIってかんじらしい。やはりグラフィックチップに力いれてるマシンに動くのですね。しょうがないけど。

これで、Windowsやら Macintoshやらの話とからめてAMIGAについて語ってもいいよベイビーということで、この連載も楽になるかもしれませんね。

楽になるといえば、コモドールインターナショナルの次の会社が決まらないのですが、この文章が世に出る頃には決まってるんじゃないか、という希望的観測が出ています。7月現在、ちょっとAMIGAは本体不足ぎみらしいですが、まあ、ヨーロッパもあるしね。おそらく、みなさんがこの文章を読んでいるだろう9月にはどっちにせよ楽になっていることでありましょう。

### 最近、AMIGAでいいことしてますか？

そういえば、最近はMacintoshとAMIGAのEtherNetによる接続（注1）がここブラジルでも話題です。企業ならばいざ知らず個人でもEtherは常識化してきてて、手の届くところにやってきたわけですね。やっぱりインターネットの影響ですか？。

とにかくもシーケンシャルファイル（連続するバラバラのファイル）などをマックに持っていて、QTにしたりする

## 台所からの投稿作品

場合は本当に有効なのでがんばってやってみてはどうでしょう。こういう異機種とつなげるのも、AMIGAの場合自力更正。自分で見つける楽しみがたくさんあるのです。まあ、製品でもAMIGAのNETWAERが出てますから、それ買ってもいいですよね。３００ドルくらいしますが。

あと、最近の話題はといえば、そうですねえ、(ちょっと、友達とシュラスコを食べに行ってました、すいません)。

やっぱりワープエンジン（注２）ですかねえ？これはいいですよね。ほんと。これが出たおかげでA4000がものすごくいいマシンへと変身したぞ、ってなもので、一家に一台ほしくなりますね。新婚家庭の必需品家財道具になるかもしれませんね。(な、わけはないです)

さて、今回のお話はここまで。原稿の依頼がインターネット経由で届いたのが、締め切りギリギリだったので、あまり細かなことは載せられなかったですが、来月書いてくれる人はきっともっと有益な話をぶちかましてくれるでしょうね。

なんといってもブラジルは今、真冬なので脳の活動も鈍りがちなんです。

あ、そうでした。これは書いておいてくれと言われていたのですが、KATからの、莫大募集新企画をふたつ発表します。と、行きたいのですが、このページの字数が残り少ないので、それは３ページ目に堂々と告知しますので、見てください。

というところで、久しぶりのKATでございましたが、これからもいろいろな話で百花繚乱継続していきますので、たくさんの投稿をお待ちしております。

あ、そっか。今になっていくつか思い出しちゃったです。ま、それは、次の号でということで、よろしくお願いします。



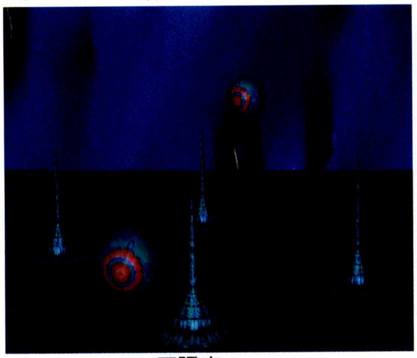

EXEL Clover 1994ｩ Hi8-bit　長江正生

長江さん。たしか、３回目の登場になりますね。２本送ってくれたのですが、なんだか、1MBを越える長いアニメのデータを消してしまったそうで。うーむ残念。それでも、今回のものは十分に楽しめる作品ですよね。快調であります。今度からはHi8-bitという名前で活動するそうです。



OKAME　1994ｩスガユカリ

これは、いい雰囲気ですねえ。おかめがほんとにおかめで、おちょぼ口までおかめです（当たり前か）。AMIGAでこういう作品を見るっていうのも、いいものです。そして両側のアイコン模様が渋い。ところどころPARNETの文字も見えるので、実際に使っているアイコンなんですね。



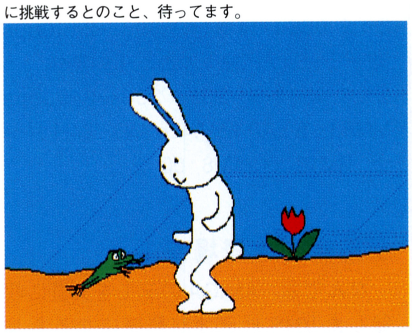
F-CITY I 1994ｩ原陽亮

カリガリ24、DP4、ADPro2.3、DCTVと使って、５本も作品を送ってくれたうちのひとつ。肩書きはヌルチメディアクリエイターです。カラーリングなど非常に美しくて、印刷でちゃんと出るかちょっと心配ではありますね。次回はアニメに挑戦するとのこと、待ってます。



ムームー娘　1994ｩマルガリータ・ヒロミ

掲載は９月になってしまいましたが夏に向けて、アロハな香りがなんともいえないです。こういう王道的アニメーション作品にAMIGAはもってこいであるという、見本のような作品ですな。フラダンスしてくれるのでうれしいです。はい。あ、ヒロミさん住所教えてくださいね、記念品でますから。



USAGI93 1994ｩ MAYDAY-O　太田亮夫

デラペ４と1200で作ったアニメーションという、K.A.T.における投稿の基本のような作品ですね。見ていて思わずにんまりしてしまう。ちゃんとアニメーションで見てもらったほうがいいんだけど、誌面では許してください。



benki2 1994ｩ羽生信之

AMIGA歴２年ですが、さすがにプロのイラストレータからの作品。絵のクオリティ高いですよね。なんかパソコンの知識は皆無でちゃんと圧縮できたかどうか心配と書いてありますがちゃんとできてましたですよ。今度はレンダリングに挑戦するとか。期待ですね。カリガリで困っているらしいので、その話は次回にでも。

## 今月の注釈

### 注１）AMIGAとMacintoshのEther

わたしのまわりではどうやってるかといえば、次のようなやり方をしているようです。１）マックのトランシーバを買う。１万円くらい。２）AMIGAのイーサボードを買う。３００ドルから５万円くらい３）それぞれインストールしてつなぐ。４）IP等設定してマックのFTPdを起動する。または、しておく５）AMIGAからFTPを起動してput、getする。

単純に言ってしまえばこれだけなんですが、細かなところはまあやってみてください。MacTCPがなかなか手に入りづらいですが、なんでもシステム7.5からは同梱されるという話もあります。当然イーサポートのないマックの場合はイーサボードが必要ですね。

また、４）AMIGAのFTPdを設定して起動する。５）マックのFetchを使ってput、getする。という方法もありますが、この場合はAMIGAは、FTPdaemonというソフトが必要です。Aminetに入ってますのでやってみてください。つなげるのは簡単ですが、ディレクトリー設定がちょっとわかりにくいかもしれませんね。でもマニュアル読めば出てます。がんばってください。

またAMIGAのイーサボードですが、あのADProを出してるASDG社のランローバはもう生産が止まってしまっていて、なかなか手に入りにくいらしいですが、HYDRA SYSTEMSという会社が出しているAMIGANETというイギリス製（！）ボードならあります。実は、ちょっと問題があるんですが、詳しいことが知りたければお便りください。4000、3000なら問題なしです。そうそう、コモドール純正のEtherボードも入手困難でしょうね。

さて、試しに、5.5MBのファイルをAMIGAからマックへ送ったら、126秒で送ることができました。けっこう楽です。

### 注）２　ワープエンジン

WarpEngine。40アクセラレータとメモリボードとSCSI2インターフェースがひとつになったボード。A4000のCPUスロットに挿す。つまり、A4000のCPUボードであるA3640を抜いて挿すことになる。28MHz、33MHz、40MHzの３種類あって、28MHz版はMPUがついていないので、A3640上の40/28MHzを載せ代えて使うことになる。メモリスロットは４スロット。SCSI2なので速い。もちろん40だから、速い。

また、A3000用のWarpEngineも発表になっていて、こちらはメモリソケットが２ヶになっているだけであとは同じらしい。ただし、A4000用のようにMPUなし版はない。

値段は40/40で1500ドル前後から25万円くらいまでだと思いますが。安い、でしょうね。これなら。

## 再刊記念莫大募集特別企画 No.1＜ヘンAMIGAコンテスト＞

世の中にはAMIGAの原型を留めずに改造しまくったり、あまりにムダだったりヘンな使い方をしている人がいらっしゃるかと思います。そういうアナタのおうちのそんなAMIGAを世の中に知らしめ、青春を謳歌したいと思いませんか（苦笑）？応募要項は以下の通り。送られてきた写真等は誌面にて堂々と発表します。ふるって、あなたのヘンなAMIGAの自慢をしてください。

要項：あなたのヘンなAMIGAの写真とその自慢できるヘンなところについてアピールする文章を送ってください。郵送でも、電子メールでも可能です。電子メールの場合は写真はJPEGかGIFで送ってください。宛先は投稿と同じですが、『KATヘンコン』係と明記してください。よろしくお願いします。

当然優秀者には賞品がでる予定です。決まったら発表しますので、関係各所の方、何か賞品いだけませんか？（笑）。

## 再刊記念莫大募集特別企画 No.2＜K.A.T.ROMへの道＞

このK.A.T.では今まで送られてき投稿を全部載せきれないという悩みがありました。多くの人がいくつもの作品を送ってくれる手前ひとりあたりひとつずつくらいしか掲載できないという辛い状況があったのです。しかし、もう大丈夫。ついにK.A.T.ROMの制作が決まってしまいました。今までのすべての投稿＋AMIGAな話題がてんこ盛りのCDROMになってしまう予定だそうです。

そのうえAmigaはもちろん、Macintosh やWindowsでもオーサリングされているという世界初のトリブリッドROMになるそうです。

でなぜ大募集かというと当然投稿された作品はすべて入ることになるのですが、締切というものがあるからですね。で、制作者側からの話によると、10月末日までに送られた作品はすべて掲載したいということらしいです。

ですから、CDROMも狙う方はそれまでに送るといいかもしれません。宛先などはいつもの通りです。

# 今月のお勝手口

## 東海地区のAmigaな話題はTGK-NETというnetも

AMIGAな話題のあるBBSへとアクセスすると情報も増えるというわけで、東海地区の方に良いBBSをご紹介しておきましょう。TGK-NET。AMIGA専門ネットというわけではないですが、AMIGAな話題が多い。AMIGA会議室は、「インターネットでささやかれる噂の真相から東海地方のAMIGA状況まで幅広く話題にする『AMIGAトーク』」と、「トラブル対策もプログラミングも懇切丁寧に対応、信頼の『AMIGAテック』」のふたつ。

また月に1度は、AMIGAの謎と最新状況がわかるお食事会を企画。前回のテーマは「あなたとフロッピーミュージック」、「どうなる北朝鮮情勢」。AMIGAユーザ以外の人の参加も多く、0～60代の幅広い年齢層が参加している。アクセス方法は以下の通り。

＜電話番号とアクセス条件＞

Ch.1 0564-84-3143 300～9600bps MNP3～5 LAP-M/V.42bis 年中無休

Ch.2 0564-84-3149 300～2400bps MNP3～5 LAP-M/V.42bis 年中無休

Ch.3 0564-84-2369 300～2400bps MNP3～5 LAP-M/V.42bis 日：24H 月～土：PM10：00-AM8：00

## デモビデオ登場だ！

なんでも、AMIGAのデモを大量に収録したVHSビデオが発売になるらしい。タイトルは『The Amiga Demo World』。有名なものからレアなデモまで、AMIGAユーザーはもちろんご家族の方や、業界関係の方々の支持を集めそうな勢い。そのうちCDROMにもなるらしいのでそっちも期待して待ちたいと思うのですね。値段は3980円。AMIGAショップやクラブ関係などで扱うそうだ。

セシリア・シルヴァ
ブラジル、バイーア州、サルバドール在住。AMIGAは女子校時代の先生が持っていて、その影響から。現在はカンドンブレのビデオ及びCDROM化に奔走する毎日である。

## 業界騒然（?）。次々登場。サボテン商品

例のサボテンブラザーズからですが、またまた新しい商品が発売になるらしい。

ひとつはAMIGAのFAQ Book。AMIGAに関しての決まりきった質問や疑問についてこたえるという（これだけは知っておいてね、お・ね・が・いという）本で、InternetのFAQのような存在になるらしい。すでにスペイン語圏では話題になっていて、現在日本語への翻訳がすすんでいるらしいです。

そしてA4000およびA2000用インタークーラーというハードが登場する模様。長時間レンダリングなどの時、熱対策が非常に問題になるAMIGAですが、このインタークーラを5インチベイの蓋の部分にセットすることで、的確なクーリングができるという代物らしい。なんでも立体成型でファンもついているという本格派。試作機はジャマイカで完成されていて、いよいよ本格生産に入るとか。

そういえばライトウエイブ3Dのチュートリアルビデオは1、2巻ともに品切れ寸前とか。そうそう『A1200と生きて』は、1200だけでなく4000ユーザにも有効な内容であることが確認されています。とくにHD Tool Boxのことはこれでバッチリでしょう。

また、AREXX集『小判鮫壱号GOLD』ですが、最初に少量発売されてすぐに売り切れた『小判鮫壱号』の強化版で、AREXXの数および解説が増えているもののようです。

なんか、イマジンのチュートリアルビデオもそろそろ発売になるようだし、いやはや次々とでますねえ。

**AMIGA情報求めています。よろしくお願いします。**

**投稿その他お問い合わせは以下のところまで**

〒107 東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
翔泳社 GURU編集部
「キッチン・アミーガ・シンク」
または「K. A. T.」係
NIFTY-Serve：LDB00443

# 世界迷画劇場

## 第一回 写楽の巻



［三代目大谷鬼次の奴江戸兵衛］

### 謎の絵師、写楽

――――東州斎写楽（生没年不詳）

美術の教科書からお茶づけパックの中にまで入っている浮世絵界の人気者。大胆にデフォルメされた作品は世界的に有名なのだが、じつはこの浮世絵師、生没年はおろかその存在すらも謎に包まれている。……写楽の全作品140点がわずか1年足らずの間に刷られたものであること。その爆発的な活躍のあと、ぱったりと消えてしまっていること……発見された文献資料や推測から、写楽斎という絵師が八丁堀に住んでいたとか役者絵を巧みに描けたのは能役者の斎藤十郎兵衛だったからとか、じつは葛飾北斎のペンネームだったとか（だいたい「しゃらくさい」なんてフザケタ名前だ）、さまざまな説がある。その真偽はともかく、写楽が好んで描いた役者絵や相撲絵は今で言うならロックスターやスポーツ選手。そう考えるとその作風はアンディ・ウォーホルと似ている。江戸時代の匿名のポップアーティスト！　案外ディズニーみたいな絵師のプロダクションだったのかもしれない。

（解説＝Dr. BeasTy）

**アシュラ先生は以前、スーファミのマリオペイントでピカソやスーラを描いたこともあるマウスの魔術師。写真で見ると気のいい近藤房之介、というカンジであるが、実際は豪快な長髪オジサンであった（ごめんなさい）。先生は、クラシカルなギターがところ狭しと並べられている事務所で新品のMac（この連載のために6100／60を購入。この意気込みを感じてね）に何ごとかどなりながらもマウスを走らせ、美しい線を生みだしてしまうのだった。**

美術指導＝伊藤アシュラ
Lecture: ITO Ashura

## 謎の絵師、写楽はアシュラ氏だった？

世界迷画劇場で使用するのはお手軽なお絵書きツールの代表格「KidPix」。KidPixは本来、お子様向けのお絵書きソフトということになっているが、子ども向けだからといってあなどってはいけない。前ページのような絵だって工夫次第で描けてしまうのだ。日々是精進である。

第一回目に題材としてアシュラ先生が選んだのは、浮世絵と言えば思い出す、役者が見栄をきっている大首絵でお馴染みの写楽だ。

「基本の線さえおさえられれば、あとはペイント機能でベタッと色を入れていけばいいんですよ、写楽はあんまり面倒臭い柄とか使っていませんから。歌麿やほかの浮世絵師の絵だと着物に細かい小紋の柄が多くてやりづらい。それはスタンプを応用すればいいんですけれど、一回目なんで基本からやりましょう」

ということで、まずはKidPixを立ち上げて描き始めてみよう。

「エンピツツールで好きな色を選んで、ラフに下絵をザクザクザクッっと描いていきます(図1)。この線はあとで消せるから思考錯誤しながらとにかく描いてみればいいんじゃないかな。ただ今回はあとで墨入れをしていくので、下絵の色は黒じゃないほうがいい。黒以外の色を選んで描く、と」

原画を横に置いて見よう見真似でいい。難しければ全体の構成を○や□で大まかに枠どりしてから線を入れる。とはいっても小学生時代に図工で平均点以上取ったことがないような絵の基本が出来ていない人間にはなかなか難しい。まぁでも、自分なりのモノが描ければいいんだから、そっくりじゃなくても……。私、担当編集も挑戦してみましたが、この段階では、どう見ても幼稚園生児以下のつたない絵だった。でも、仕上げてみれば、下手とはいえそれなりに写楽っぽくみえる（思ってるのは本人だけか）モノになったので、読者のみなさんもくれぐれもここで諦めないように。とにかく描いてみましょう。

「写楽の絵の特徴っていうのは、目尻の上がった目とへの字形の唇で見栄をきっていることと、首を前に出していることなんですよ。彼の絵っていうのは、今の常識で言うとほとんどデッサンが狂っているところがあるのね。バランスが変なんですよ。どの絵も頭ばかり異常に大きくて、手が小さいっていう。たぶんそれは役者の表情なんかを大袈裟にデフォルメしたかったからなんじゃないかって気がするんだけど。当時はほとんど売れなかったらしいですよ、写楽の版画は。なぜかって言うと、ほかの人達が描くものはマルベル堂のブロマイドみたいなもんで、実際の役者よりよく描いてあるんだよね。でも写楽は役者の欠点を、デフォルメしていたわけだから。

ま、そのあたりをふまえた上でラフを描きながら、もうちょっと手は上かな、とか思ったら、画像選択ツールを使って、ずらして全体的に帳尻を合わせる。だいたい出来上がったら、色を黒に変えて墨入れしていってみましょう」

画像選択ツールでは下ウィンドウの一番右、磁石のマークが入っているコマンドが、ほかのグラフィックソフトのカット＆ペースト機能にあたる。それ以外のコマンドは範囲が一定のものなので、用途によって使い分けるようにしよう。

下絵の上に描く黒い線は描きながらどんどん修正していく。線を足したり引いたりと、これこそ根気が必要な作業である。

「でもね、消しゴムツールが大き過ぎてほとんど使い物になりません！　全部消えてしまいます！　ですんで、微妙な線の修正は白エンピツでやることにしましょう。太さを場合によって使い分けていけば、だいたいこれで用が足りてしまいます。

線のエッジが細くなっていたり、終端が細くなっているというのも浮世絵の特徴ですから黒で描いた後に白でササッと削って(図2)」

全体の線がたとえ写楽っぽくなくても、こういう細かいところに気を配っていくと、ぽくなるから不思議だ。才能のない人は、せめて努力でカバー、ということだろうか。

## 下絵を消す魔法の術　何をするにも工夫次第

「だいたい基本的なラインを黒で押さえたら、ラフで描いた余計な線を消すわけですが、そういう場合は全体をラフで使った色でペイントしてしまうわけです。そうすると白く残ったりはみ出した部分が見えてきます。それを消すためにまた今度は白でペイントする、




KidPixのツールパレット。大きくてかわいいアイコンがついている。それぞれの機能のオプションが画面下のウィンドウにあらわれるので、線の太さなどはそこから選ぶ。
Mac版は¥12,800、Windows版は¥15,800。
問インタープログ　03-3288-1363



(図1) KidPix自体は横長の画面しか表示できないので、今回のように縦形のイラストの場合は、画面内を縦に仕切って描くしかない。図は下絵をピンクの線で描いているところ。エンピツは一番細いものだと描いていても弱すぎるので一段太めのものを選んでブイブイ描いていこう



(図2) 下絵より顔をシャープにするなど全体を見比べながら完成に近付ける。右下は手の部分の拡大図。細かい部分に消しゴムや白エンピツを使ってエッジを出しているのがわかる。こんなカンジに微妙なタッチが表現できるようになったら、あなたも一人前だ



(図3) ピンクの線を消すためにイラストをピンクでペイントしているところ。バケツツールは細いポイントをセレクトするのがなかなか難しいが、墨の線自体を着色してしまったときには、すかさず取消ツールを選ぼう。KidPixが「OH!NO!」と叫んで取り消してくれる

と。これは下書きを消すのに便利な機能で、無駄な線が消えて墨入れのどこがまずいかもよくわかるんだよね（図3、4）」

これが今回、覚えていただきたい一番のポイントである。ピンクの線で描いたなら、ピンク、白、ピンク、白とペイントしていけば下絵のピンクの線がどんどん消えていく。このときに、墨入れの線が閉じていなかったりすると顔もバックもピンクになってしまう。これではあとで顔とバックが塗り分けられないので、それぞれの部分で線を閉じることも忘れないように。さて、そうやってラフの線を消していくと墨のみの線になる（図5）。

「まず目の下に隈どりを入れて目の中を白で閉じから、肌の部分に肌色を塗るんですね。口は赤でへの字形に。目はいきなり描くと難しいし、失敗すると消すのが非常に細かくて大変なんで、横の余白部分で円ツールを使って描いてみて、出来たらトラック（画像選択ツール）で移動すると。私は目は淡いグレーの中に黒丸にしましたけど、寄り目にするのがポイントでしょうか（図6）」

## 仕上げはお好きなように水玉着用の役者でも

KidPixの画像選択ツールは白地に描いたものなら、移動しても移動先にある絵を消さないので、こういうことができる。

「着物には大まかに色を塗ります。髪の毛の部分は浮世絵の特徴ですね。細いペンで髪の勢いを出して描き込んでいけばいいんです。ハイ、これでもう完成（図7）」

P131の完成作では、さらに左右の余白部分に永谷園のお茶付け風に緞帳の色を塗って、役者のバックにバケツツールのウロコ柄を赤と青で重ね塗りして仕上げてある。この辺はKidPixのいろいろな機能を試しながらやってみよう。

さて、写楽になんとなく似ている人、似ても似つかない人、それぞれだろうが、今回は下絵の線の消し方をマスターできれば、それで十分。写楽に限らず、何にでも応用できるテクニックなので、気の向くままにマウスを動かしてみよう！

## イラストを絵ハガキにしてみよう

せっかく浮世絵を描いたのだから、これをデータのまま眠らせておくのはもったいない。外国人の友達にハガキにして渡すのが、あなたの絵が一番喜ばれる方法ではないだろうか。きっと「お〜、オリエンタル！」と感動してくれることだろう。

印刷屋さんに出せば簡単にハガキは作れる。でも100枚作ってもそんなに外人の友達はいないだろう、ふつう。そんなときにぴったりなのが、最近出回っているビデオプリンターだ。FUJIの『FOTOJOY』なら一枚あたり60円でオリジナルポストカードを作れてしまう（専用紙の裏がすでにポストカードになっている）。他社のものは専用紙のほかに4色のインクが必要になるが、『FOTOJOY』ならペーパー自体が感熱式なので、何枚刷ってもインクの交換も必要ない。

印刷するにはパソコンの本体にビデオキャプチャーボードが付いている必要があるが、その手のマシンならAV出力端子からモニタの画面をテレビに出力して、スイッチポンで出来上がりだ。プリントも1画面のほかに4画面、16画面を選ぶことができる。その他いろんな調整機能もあるので、ぜひお試しあれ。



FOTOJOY（富士写真フィルム）¥115,000（税別）
専用ペーパーは20枚入り¥1,200（税別）
㊂ 03-3406-2981



KidPixのデータをPhotoShopで読み込んで、スクリーン表示モードを「メニューなしフルスクリーンモード」に変えると、メニューバーや背景部分が写りこまない



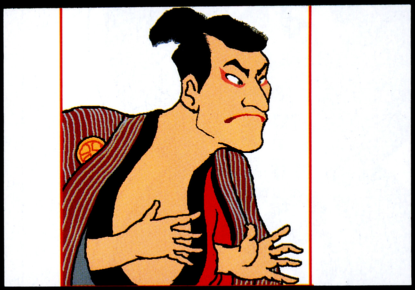
（図4）図3で荒さの目立った髪の部分を黒で塗りつぶしたり、少し修正を加えて白でペイントするとこうなる。一回で全部消すのは無理だが、何回か繰り返していけば、このように、バックと顔〜胸、手の下絵の線はすっかり消える



（図5）下絵を完全に消して、墨入れ完了。目の下には歌舞伎特有の隈どりを入れる。眉毛や目、口もとに筆で描いたように強弱がついていると、とても力強い絵になる。この絵をお手本に下絵と墨入れを進めてみよう。写楽の特徴である顔と手のバランスなどもこれで研究して



（図6）大まかに色を入れる。口はバケツツールを使って赤に変換すればOK。全体に少し枯れたような色を選ぶようにしよう。左側に汚れのようなものが付いているが、これが目の練習後だ。円ツールを使ってもここまで細かいと円なのか四角なのかよくわからないが……。もう完成も近い



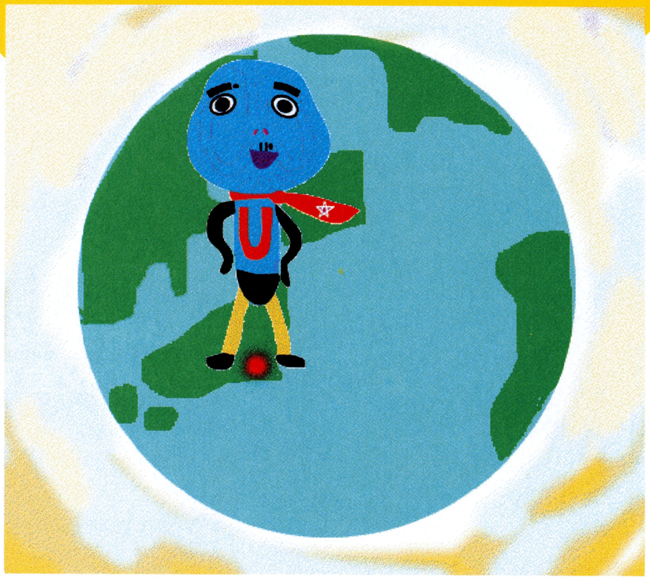
（図7）着物に柄を入れたり、髪の毛を細かく描き込んだりしてフィニッシュ。さらに緞帳、役者のバック、顔のシャドーを描き込むとp131のようになる。ちなみに、髭そり後も描き込もうとしたが、KidPixの水色はあざやか過ぎてこの絵には合わなかった

# 林檎之湯大人百圓猿無料

by モンキー王国

サルがMacをおぼえたら朝から晩までやっている
フロッピーのフロッピーによるフロッピーのためのMac講座
記念すべき第一回目は泣く子も黙るDirector

第一回



## ことの起こりは謎のフロッピー

我らがモンキー王国は、ある日突然送られてきた1枚のフロッピーがキッカケで〝DIRECTOR〟と出会ったのでありました。それはチェーンが巻いてあるだけのフロッピー（謎のフリーソフト？）、フォルダの中にはテキストデータとカメラの形をしたアイコンのファイルデータが入っておりました。早速中身を見てみると、突然画面が暗くなったと思ったら、いきなり「愛は全てを可能にする」なんてフレーズが、仰々しい音楽と共に飛び込んできた。これはちょっと怖いものかもしれない…と怯えながらも一通り見てしまいました。どうやらこのフロッピーを受け取った人は、「5枚のコピーを作り、それらをお友達や知人に送らなければなりません。そうすれば、4日以内に驚くことが起きるでしょう」という、昔流行したチェーンレターのフロッピー版らしいのでした。

なんだかとっても怪しい感じがしたのですが、無視するのもちょっと怖かったのと、もしかしたら幸福になれるかもしれない？なんてサル知恵を絞ったあげく、しっかりと5枚のコピーを送ってしまいました。そんなこんなで、このチェーンフロッピー（モンキー王国が命名。）を見ているうちに、これはどうやって作っているのだろうか？と気になり出してしまったのであります。

いろいろとお友達に聞いてみたところ、カメラの形をしたアイコンは〝DIRECTOR〟で作られたものだと判明し、めでたく我らは、〝DIRECTOR〟というものを知ってしまったのでありました。

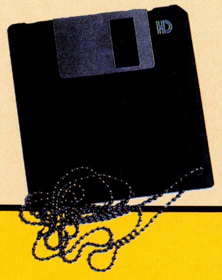
## 怖いもの知らずのモンキー野郎たち

「知ってしまったらもうモンキーちゃんのもの」というわけで、無謀にも次の日からオリジナルアニメーションの制作に取りかかってしまったのです。お話を梅星聖人（知る人ぞ知るフロッパル野郎）が考え、絵をとみぞうちゃん（CGお絵描き作家）に依頼して、いよいよ〝DIRECTOR〟に初挑戦。奮闘すること2日間、どうにかがんばってできたのが、上の『CLAP YOUR HANDS』モンキー王国初のオリジナルアニメーション。

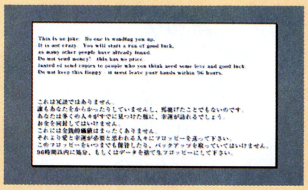
これは梅星聖人誕生の物語で、地球に梅星聖人が降りて来るところから始まる壮大な物語のほんの序の口部分なのです。完成したものを、フロッピーに圧縮してお友達に見せたりして、結構鼻高々、これからも調子に乗って続々とシリーズを作っていく気になっているのです。（本当か？）

〝DIRECTOR〟を使ってみての感想は、素直におもしろいって感じ。確かにマニュアルが多くて（4〜5冊くらいある）読むのがツライとか、インタラクティブなものを作ろうとすると、Lingoというコンピュータ言語を使わなきゃいけないとか、できることが多いだけに

### ●FLOPPY REVIEW001



名前　CHAIN FLOPPY
開発　？
販売　突然、送られてきた
価格　知らない。多分ただ



This is no joke. No one is winding you up.
It is not crazy. You will start a run of good luck,
as many other people have already found.
Do not send money! this has no price.
Insted of send copies to people who you think need some love and good luck.
Do not keep this floppy - it must leave your hands within 96 hours.

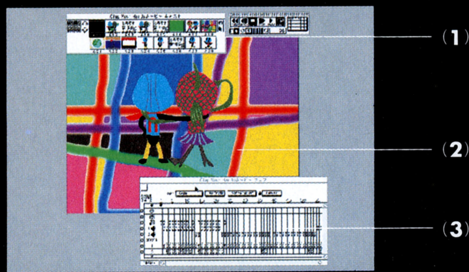
これは冗談ではありません。
誰もあなたをからかったりしていませんし、馬鹿げたことでもないのです。
あなたは多くの人々がすでに見つけた様に、幸運が訪れるでしょう。
お金を同封してはいけません。
これには金銭的価値はまったくありません。
それより愛と幸運が必要と思われる人々にフロッピーを送って下さい。
このフロッピーをいつまでも保管したり、バックアップを取っていてはいけません。
96時間以内に処分、もしくはデータを捨て生フロッピーにして下さい。




DIRECTORだからって立派なものを作らなきゃいけないという決まりはない。この程度の電気紙芝居なら圧縮してフロッピーに収めることだってできる。

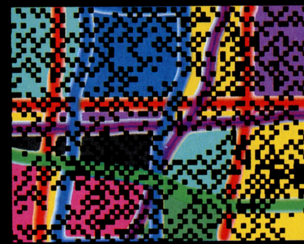
## ●"MACROMEDIA DIRECTOR"のスタジオとエフェクト（CLAP YOUR HANDS）

**エフェクトは約50種類もあり、それぞれ細かい設定ができるので、場面の切り替えパターンは、いくらでもできてしまう。**




1「キャスト」 2「ステージ」 3「スコア」

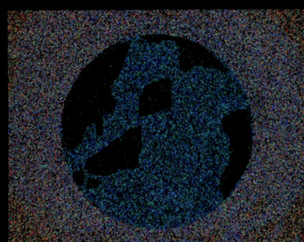
「スタジオ」のなかに、「キャスト」「ステージ」「スコア」がある。「キャスト」には、主人公、脇役、バックの美術、音楽や効果音まで素材となるものがすべて含まれる。「ステージ」は、舞台の大きさを決めるところ。自分の好きなサイズを設定したり、もしくは見せたいモニターの画面に合わせることもできる。「スコア」は、1コマずつ動かしたい「キャスト」を指定していくもので、監督であるあなたの腕の最大の見せどころとなる。どんなエフェクトを使うかもここで決められる。



1 正方形でにじむ



2 チェッカーボード



4 ピクセルごとににじむ しゅわしゅわしゅわっと全体が次の画面に変わってゆく




3 中央から四隅へ開く

奥がとっても深いので、つい敬遠しがちになってしまうのもわかるけど、手始めにまず簡単な4コママンガ（アニメ？）みたいなものを作るなら、Macを覚えたての人でも全然大丈夫！ 難しい機能を使わなくても十分おもしろいことができるし、やってるうちにへたなゲームよりも結構ハマッテしまうこともあるはず。

## サルが覚えたDIRECTOR

"DIRECTOR"を一言でいうと、自分が監督になって、映画が作れるソフト、まさにDIRECTORになれちゃうのである。

まず「スタジオ」で映画を作り、「オーバービュー」というところで、作ったものを組み合わせて番組がつくれるということになっている。「スタジオ」のなかで重要なのは「キャスト」「ステージ」「スコア」で、それぞれ「出演者」「舞台」「台本」の役目をしている。「キャスト」には、主人公はもちろん、脇役からバックの美術、音楽や効果音まで素材となるものがすべて含まれる。あらかじめ作ってある画像データやサウンドデータを入れておくのである（"DIRECTOR"の中でも絵を描くことができる）。「ステージ」は、舞台の大きさを決めるところで、自分の好きなサイズが設定可能、もしくは見せたいモニターの画面に合わせることもできる。「スコア」は、1コマずつ動かしたい「キャスト」を指定していくもので、これが一番面倒くさいかも（結構、地道な作業だったりするけど、慣れると快感になったりして？）。

## こうしてモンキー王国に幸せは訪れた

『CLAP YOUR HANDS』を作っていておもしろかったのは、場面転換のときにエフェクトが使えること、これがいろんな種類があってとても楽しい。極端なことをいえば1枚の絵に、いろんなエフェクトを使うだけでアニメができてしまうのである。単純だけれども、それだけでも本当に遊べてしまうのである。それとひとつ大事なことは、保存のしかた。自分が作った作品を人に見せる時に、完成したファイルを"MACROMEDIA PLAYER"というソフト（"DIRECTOR"に付いている）で保存をし直さないといけない。そうしないと"DIRECTOR"を持っていない人のMacでは見られないからね。みなさん、気をつけましょう。

とまあそんな感じで、第一回目をお送りしてみましたが、いかがでござったか？ みなさんも、"DIRECTOR"で何か作ってみてね。そしてフロッピーにでも入れて送ってくれると、モンキー王国はとてもうれしいので、楽しみに待っとります*。

P.S. チェーンフロッピーコピーを送ってからモンキー王国は、本当にちょっとだけだけど幸福になってしまいました（新しいMacが増えたし、それにこの連載も始まったしね）。そんじゃまた来月!!

—竹担当 笥 鉄也—

＊DIRECTORに限らず、フロッピーに何か入れて送ってくれた人には、もれなく『CLAP YOUR HANDS』をプレゼント。編集部で受け付けます。

### ●今月の用意するもの



**【材料】**

1.Macintosh：1台■もちろん賢い奴のほうがいいけど、基本的には何でもよい（まぁ、カラーで見られれば楽し）。／2.MACROMEDIA DIRECTOR：1本■もちろん、新鮮なほうがよい（最新版はバージョン4.0）。■問い合わせ先■㈱サムシンググッド（TEL03-3232-0803）、㈱メディアビジョン（TEL03-3263-0630）、㈱アスキー（03-5351-8111）、㈱システムソフト（092-722-4857）／3.かわいい？絵：あればあるほど■もちろん、あなたの作ったオリジナルのもの（写真とか使っても、おもしろいかも）。／4.おもしろい音：ほどほどに■もちろん、あなたの作ったオリジナルのものってわけにはいかない人には、音のサンプルCDとかを使うのも手かも。／5.フロッピー：配る枚数だけ■これがないとせっかく作っても見てもらえないので必ず。できるだけたくさん配るのが正解だ。

**【スパイス】**

CASIOのRAPMAN■楽器をひけない人の強ーい味方。ハンディタイプのラップマシン、10種類のサウンドパターンとスクラッチができる！マイク端子がついているから、直接Macに入力も可能。『CLAP YOUR HANDS』でも大活躍。（ちなみにモンキー王国では、ビックカメラで5000円くらいで購入）

# 縁の下のWindows

牧野武文
*Takefumi Makino*

## 第1話・これCD-ROM宣言

**機種から周辺機器まで、自由に選べるWindowsは自由の刑の処せられている！
Windowsの実存とは、いったいどこにあるのだろうか。**

一説によれば、コンピュータユーザの支払うお金の13%がマイクロソフト社のビル・ゲイツ氏のもとに流れ込んでいるそうだ。ゲイツ氏は世界一の金持ちになっても、Windowsの布教の手を緩めない。その証拠に最近のテレビではWindowsのコマーシャルがこれでもかというほど流されている。「Windowsは速い」「Windowsはすごい」とがなり立てているが、どこがすごいのかがよくわからないところがWindowsらしい。きっと「笑ってお仕事」しているビジネスマンには周知の事実であって、今さら誰も具体的な説明を求めて迫ったりしないのであろう。

ところがWindowsは、アーティストやクリエータからは今ひとつそっぽを向かれている。デザイン事務所でお目にかかることはほとんどないし、ステージに置かれているという話もついぞ耳にしたことはない。よく考えてみれば、決してWindowsも「ものを作るコンピュータ」として劣っているわけではない。まず、基本的なツール類が最初からついてくるのもありがたいし、なにしろ周辺機器の価格が圧倒的に安いのが魅力だ。さらに、Windowsマシンの処理速度は、確かにMacに比べて速いのだ。

その上、PhotoshopやIllustratorという必携ソフトもWindows版が発売され、バージョンアップもWindowsが先という状況になってきている。これだけのアドバンテージがありながら、どういうわけかWindowsはクリエータたちをあまり刺激しないらしい。なぜクリエータたちはMacに群がり、Amigaを偏愛し、Indyに色目を使うのだろうか。

## 自由の刑に処せられているWindows

Windowsがクリエータに敬遠される理由は明らかだ。明らかに選択肢が広すぎるのだ。本体で考えてみても、IBMマシンとそのクローンマシン、日本に渡ればおなじみの98やFM TownsでもWindowsは動く。本体だけでもこうなのだから、モニタやプリンタ、ボードなどの周辺機器にいたっては、無数の選択肢が用意されているといって良い。

この無数の選択肢のおかげで、軽い財布の持ち主でも高機能のWindowsが手に入るのではあるが、少なくとも普通の生活と神経の持ち主ならば、あまりの選択肢の多さに呆然としてしまうことだろう。ましてや相手はプライド高いクリエータである。この選択肢の広さのあまり、なにかをしようとすると、突然あのボードが必要だ、この機器が必要だ、互換性がどうのと、およそクリエイティブとは言えない話になってしまうのに耐えられるわけがないのだ。

くどいようだが、ほとんどの人は、Windowsのここに嫌気がさしてしまうのではないだろうか。まさにWindowsは、自由の刑に処せられているのである。ところが、サルトルは「実

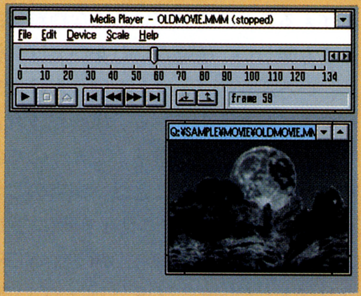



図1：メディア プレーヤー
再生できるメディアは多岐に渡り、Windowsのマルチメディア関係の仕事を一手に引き受けている。




図3：QuickTime for Windows
ムービー先進国Macから移植されたもの。機能的にはVideo for Windowsの3歩先を進んでいる。しかし、入手しづらいのが辛いところだ。




図2：Video for Windows
Windows標準のムービーシステム。しかし、実力のほどは情けないほどなので、がっかりしたくない人はバージョン1.1まで使わない方がいいかもしれない。



図4:Photo CD
フィルムの替わりにCD-ROMに写真を焼き付けるシステム。これはDOS/Vマシンのおまけで付いてきたサンプルの画面。詳しいことは次回から説明して行こうと思う。

存は本質に先立つ」とも言っている。要するに、人間は本質以前にとりあえず存在してしまっているということだ。Windowsもまったく同じことだ。Windowsの本質がなんであろうとも、とにかく目の前にWindowsは存在している。目の前のWindowsを使うには、あれこれ周辺機器のことやCPUパワーのことや互換性のことなど考える必要はないのだ。とにかく目の前のWindowsを使ってみよう！

## Windowsはブラックホールだ！

さきほどWindowsは自由の刑に処せられているということを話したが、自由であるがゆえに優れた点も少なくない。それは、どんな形式のデータでも扱えるということだ。たとえば、「メディアプレーヤー」などはその最たるものだろう（図1）。

外見が素気ないので、見くびられがちだが、ムービー、サウンド、MIDI、音楽CDの再生ができるという優れものだ。

また、ムービーにこだわりたい人には、Video for Windows（図2）やMacと互換性のあるQuickTime for Windows（図3）などがある。この2つのツールは、個人には負担が大きすぎるほど高価だが、ランタイム版（いわゆる再生専用のプレーヤ）は無料で入手できる。この連載でも、この3つについては、たびたび触れることがあるので今から手に入れておこう。

さらにWindowsでは、コダックのPhotoCD（写真をCD-ROMに焼きつけるサービス/図4）も読めるのだ。その他のデータについても、さまざまなコンバータが用意されているので、Windowsで扱えないデータというのはおそらくこの世に存在しないはずだ。文字、数値はいうに及ばず、静止画／動画、音声まで、全てデジタル化して取り込んでしまうブラックホール。このままつき進むうちに、匂い、触覚はおろか「情念」や「霊感」、「実存」などといった正体不明の事象まで取り込んで行くようになるのかと思うと心配である。

## Windowsでどこまでできる

さて、そんな事情を踏まえて、この連載ではWindowsでマルチメディア的な表現がどこまでできるかを探っていきたい。要するに、前途有望なWindowsに先につばを付けておこうというのが、この連載のねらいである（もちろん、つばをつけたまま腐り果ててしまう可能性は否定しませんが）。

それともうひとつ、この連載に縛りをかけたい。それは「原則としてWindowsの標準ツールでなんとかしてみる」ということだ。「マルチメディア」という言葉が飛び出すと、妙に高価なソフトや怪しげなボードに話が及んでしまう。これでは読者の財布はたまったものではないだろう（どうも、「マルチメディア」という言葉は、メーカーが商品を売りつけるための宣伝惹句に成り下がっている感じである）。

確かにWindowsの標準ツールは、「地味」とか「貧相」とかいった形容詞が似合うかもしれない。しかし、画家は粗末な筆一本で傑作を生みだし、作家はちびた鉛筆一本で名作をものにする。要は中身の問題であって、ツールの善し悪しはさほど重要ではないはずだ。コンピュータがクリエイティブツールのひとつとみなされるのはかまわないが、どうもツールの善し悪しに話が偏りすぎているように思う。重要なのは、紙ではできない表現、フィルムではできない表現がコンピュータではできるということなのだ。

## 己のすべてをCD-ROMに詰め込む

ひい。もう紙幅が尽きてしまう。2ページとはなんと少ないことよ（＞編集U）。

次回からは具体的な表現の対象として、過去の自分の人生を1枚のCD-ROMの中に詰め込んでいこう。自分の過去をCD-ROMの中に封印してみようと思うのだ。なんの意味があるかは私にもわからない。最終的にできあがった「己れCD-ROM」を海に放り投げて己の過去と決別するもよし、夜中密かに再生して自閉的な世界に浸るもよし、使い方はまったくあなたしだいだ。このCD-ROMを作る過程で、さまざまなツールや技法などを紹介していくので、それが読者の参考になれば幸いだ。

では、次号からは具体的な操作に入っていく。Windowsマシンをぴかぴかに磨きつつ、乞うご期待。



プレスされる日を待つ「プレ・己れCD-ROM」。今のところ、いうまでもなくタブラ・ラサの状態におかれているわけだが、ひとたびディジタルデータが封印されたなら、CD-ROM自体として破損しない限り、その記録は消滅することがない。

### キーワード

**マルチメディア**

「ムービー、サウンド、ミュージック、ピクチャ、テキストなどさまざまなメディアを組み合わせ、さらにインタラクティブ性を持たせた新しいメディア」と一応定義されている。しかし、その本質は誰もわからない。単なるTVの視聴者参加番組ともとれなくはないし、もっと我々の想像を超えたすごいメディアのような気もする。
いずれにしても、パソコンソフトのパッケージに「マルチメディア」の文字が印刷されると、定価が約27%ほど上がることが知られている。

**メディア プレーヤー**

Windowsに標準でついてくる再生ツール。みかけはいたってシンプルで味気ないが、WAVEファイル（サウンド）、MIDIファイル、CDオーディオ、AVIムービーなどあらゆるマルチメディア的データが再生できる有能なツールであることは意外に知られていない。グループアイコンの奥でほこりをかぶっているようなら、試しに使ってみよう。

**Video for Windows**

マイクロソフト社が開発したムービーシステム。現在発売されているバージョン1.0日本語版は、ムービーの再生速度が遅くてほとんど使いものにならない。486マシンでも切手ぐらいの大きさのムービーの再生がやっとこさだ。しかし、1.1（日本語版は未発売）では、MPEGやQuickTimeにも対応し、本格的な利用にも耐えうる、という噂だ…。なお、プレーヤのみであれば、パソコン通信などから無料で入手できる。（NIFTY-Serve/FWINMM/LIB02/#1）

**QuickTime for Windows**

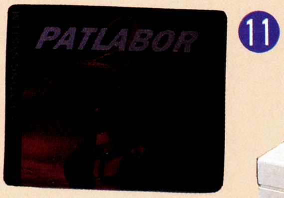
アップル社がMac用に開発したムービーシステムをWindowsに移植したもの。基本的なコンセプトはVideo for Windowsとまったく同じだ。ユーザにとっては、Video for Windows、QuickTimeと2つのムービーシステムがあって、困惑のもとだが、どちらが覇権を握るのか高みの見物を決め込むのも楽しい。しかし、WindowsでアップルのQuickTimeが標準になったら、マイクロソフトの面子はどうなるのだろう。現在市販はされていないが、ムービーの入ったCD-ROMにこっそり入っていることがある。見つけたらすかさずコピーしておこう。（NIFTY-Serve/FMACPRO/LIB9/#136・#137）

# Presents

## 新装刊でパソコンが登場

### GURU6号
### 読者プレゼント





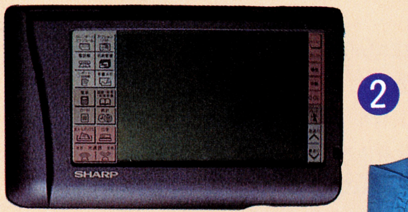


1. **PS/V VISION テレ・パソ・コンポ[1名]**
   日本アイ・ビー・エム
2. **ザウルスPI-3000[1名]**
   シャープ
3. **Quick Screen[1名]**
   (PC-9800用、VB他、複数の開発環境に対応した多目的ライブラリ)サンクエスト
4. **サンサーラ・ナーガ2[3名]**
   (スーパーファミコン用RPG)ビクター・エンタテインメント
5. **PageMaker5.0のトレーナー[5名]**
   アルダス
6. **トム・ソーヤ[1名]**
   (PC-9800用メディアミックスマガジン)rumup
7. **I・O DATA SELECTION vol.1[5名]**
   (PC-9800用、DOS用、Windows用などソフト毎に動作環境が異なります)I・O DATA
8. **EASY HUNTER[3名]**
   (Mac用)クリスタル映像
9. **天下御免[1名]**
   (FM-TOWNS用)ARTDINK
10. **GT-6500WIN2[1名]**
    EPSON
11. **PATOLABORマウスパッド[1名]**
    バンダイビジュアル
12. **FM-TOWNS Tシャツ[10名]**
    富士通
13. **MicrosoftOffice Tシャツ[2名]**
    Microsoft
14. **池田満寿夫 Tシャツ[1名]**
    富士通
15. **OS/2わくわくハンカチ[2名]**
    日本アイ・ビー・エム
16. **club DEP! ステッカー[5名]**
    ソニー・ミュージックエンタテインメント
17. **DARKSEEDテレカ[5名]**
    GAGA
18. **GURUテレカ[30名]**




























**応募要項**

本誌巻末にあるハガキ、あるいは官製ハガキに「GURUに対するご意見・ご希望」ご希望商品のプレゼント番号(第1・第2)を明記し、下記あて先までご応募下さい。
締め切りは'94年10月1日(当日消印有効)
応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

**あて先**

〒107 東京都港区北青山3-10-18
北青山本田ビル
(株)翔泳社 出版事業部
PC-PAGE GURUプレゼント6号

とり・みきの

# 大星雲ショー

THE MEGA-NEBULA SHOW



## 愛に時間を

作：とり・みき

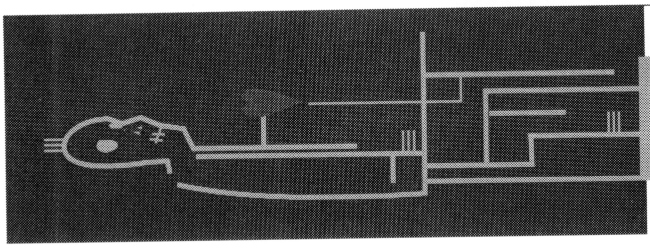



あ——
ぼくのおじいちゃんは
長生きで　今年でなんと
2360歳になる（らしい）
まったくどうして
時代劇ってのは
あんなに
リアリティが
ないのかのォ
なんだか最近はもう
あんまり人間の形をしてなくて
なんかドロドロしたものに
なちゃってるんで散歩には
乳母車が必要だ
おじいちゃんはまだまだ
元気でほんとは一人でも
自由に歩きまわれるんだけど
ずず　ずず
ゴミやら空き缶やらネコの死体
やらを巻き込んで帰ってくるので
ママが
いやがるんだ
おっ


おねェちゃん
おねェちゃん
あっ
カタン
ドロドロ
クスクス
!
クス クス
クス
もうっ
きらいだっ
おじいちゃん
なんてっ!!
あっ
まもる!?
ぼぼぼ
ぼーや
一人
かい？
かかか
かわいいね
ふふふ
おじさんと
ぐるぐる遊び
をしよう
ぐるぐる
ほら
ぐるぐるぐる
ぐるぐるぐる
ぐるぐるぐる
わーっ
!?
こら――っ !?
ザパーン


わしのかわいい
孫になんちゅう
ことを
ぐぐぐぐ
じいちゃん!?
近寄るな
まもる!!
もうわしの体は
水にふやけてしもうて
元には戻らん
2300年以上も
生きてきたが
ここらが潮時
じゃ
おとうさんと
おかあさんの
いうことを
よく聞くんだぞ
ひ——っ
じいちゃん⁉
じいちゃーーん!?
えー
では次に
気になる
台風情報
です
ひまわりの
写真を見て
みましょう
あっ まだ
生きてる

# 宮沢科学研究所DELUX



## MIYAZAWA SCIENCE LABORATORY DELUX

ある日、見知らぬ人から、「KID CAD」というソフトが送られてきた。突然のことだったので驚いたのだが、添えられた手紙には次のように書かれていた。

「アメリカで手に入れたソフトです。一度、試してみませんか。子供用のソフトだからといって、ばかにするとひどい目に遭いますよ。では、くれぐれもお気をつけ下さい」

なにやら、不気味な文面だ。送ってきた相手が誰なのかわからないので、ことによると、危険なソフトなのではないかと不安になった。迂闊にインストールしたらハードディスクの内部を壊すとか、なんだウイルスの類ね、と正体もわかり、考えようによっては怖くない。これがたとえば、こすっているうちに暖かくなったら怖いぞ。冷蔵庫に入れといたらよく冷えて美味しかったらお中元だが、ほっといたら、じいさんになっていたとしたらことだ。

だが、まだパッケージの封を切っていないそれは、きちんと市販されている製品らしく、Davidson .と販売元の名前も入っている。前面には、イラストと写真の合成で子供たちが家を作っている絵がある。その上に、『DAVIDSON S KID CAD』とソフト名が大きく記され、さらに、「TH-E AMAZING 3―D BUILDI-NG KIT!」と補足の言葉がある。なるほど、これは子供用のCADなのかと思い、私はおそるおそるパッケージを開封した。

とりあえずインストールする。まだ何も起こらない。起動すると、タイトルの画面が出てなかなかにかわいいのが気に入った。タイトルが終わると、ウインドウに出現するのは町の絵だ。いくつかの住宅と通り。町の向こうに山があり、滝が流れている。丘の向こうにはもっと大きな町があるらしく、高層ビルも見え、その下をハイウエイが走っている。

気になるのは町の中にあって、ぽっかり空いた敷地だが、どうやらここに家を建てるのがこのソフトの目的らしい。

そんなことはともかく、町のあちこちにカーソルをあて、マウスをクリックすると妙な音がするのがおかしい。たとえば公園には、うんていやブランコがあり、クリックすると子供が「わー」などと声を上げて走り出す。かと思えば、ヘリコプターがぱたぱたと飛び、丘の向こうの牧場では、牛がモーと鳴いて走る。面白いからしばらく音を出して遊んでいたが、わーだのモーだの、ぱたぱただのと、こんなことで大人が楽しんでいていいのか。ふと私は、村山内閣と社会党のことを考えていたが、ついまた、マウスをクリックしてしまい、牛が、モーと鳴いたのだった。「モー」の前で人は無力だ。いいのかこんなことをしていて。

マニュアルによれば、本ソフトは、七歳以上が対象になっている。牛がモーなら確かにそうかもしれないが、実際に家を建てる段になって、ほんとかよこれはと私は疑った。

なんて難しいソフトなんだ。

ブロックをひとつひとつ積み上げげなくちゃならないが、ちょっとでもはずれた位置に置こうものなら壁一枚だって建てることが出来ないのだ。ひとつひとつ積もうとマウスを操るうちに目眩がしてきた。まして部屋の中に家具を置こうなんて、想像するだに身震いがする。あー、肩が凝る。腰が痛い。目がちかちかしてきた。思い出したように私はまた最初の画面に戻るのだ。マウスをクリックした。

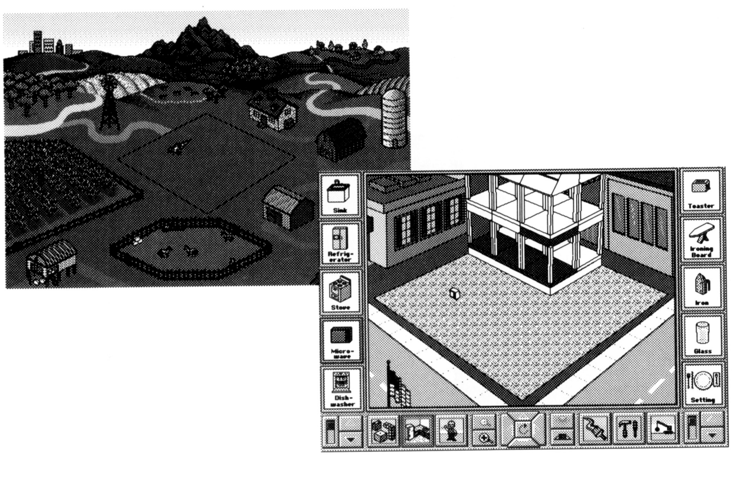
牛が、モーと鳴いた。

そのときになってようやく私はわかった気がした。あの手紙の意味だ。

「ばかにするとひどい目に遭いますよ」

はい、ひどい目に遭いました。一晩中、私は格闘したが、いまだに家の一部さえ出来ないではないか。ああ、なんて恐ろしいソフトなんだ。また最初の画面に戻った。マウスをクリックした。

牛が、モーと鳴いた。




『KID CAD』さっそく探して見つけてきました。巻頭のレビューコーナーを見て下さい。(編集部)

# 脳に効くソフト

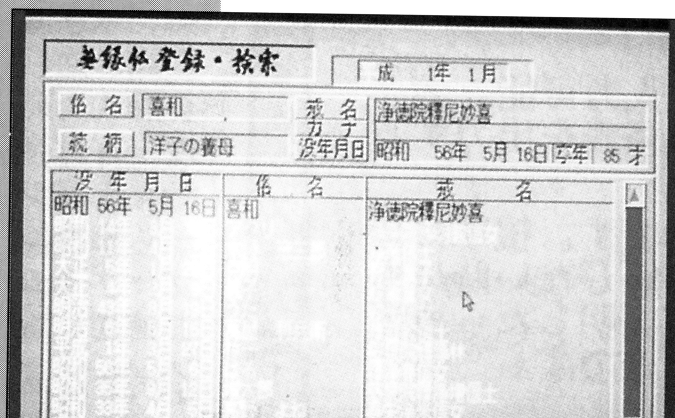
brain amplifire

文=深沢英次
TEXT:FUKASAWA Eiji

## 寺院管理システム『文殊丸』
## 回忌一覧や無縁仏検索が瞬時にできる




メニュー画面。"文殊丸"の部分にはお寺の名前が入り、コピーの防止にもなる。そんなバチ当たりなお寺はないだろうけど。




"無縁仏登録・検索"機能の画面。ほかに"寄付金入力""お布施管理"といった機能もある。

## お寺のOA化を一挙に推進

お寺とコンピュータというのは、フツーのイメージではどうも結びつきにくい。袈裟を着たお坊さんがマウスをひょいひょいと動かしている図、などというのは想像がつきにくいものだ。

聞くところによると、寺院関係の業務（というのかな？）は、他の業界に比べて圧倒的にOA化が遅れているらしい。最近やっと「コピー機を導入した」とか、「こんどはファックスを入れたらどうか」とかいう会話が出ているほどだそうで、街の中小企業とくらべても、ちょっとさみしい。お寺だって顧客（檀家）の管理をして、ダイレクトメール（法事の案内）を出し、入金（お布施）を帳面につけ、税金の申告をするのだから、OA化の波に乗り遅れるのはイタイはず。寺院といっても、朝から晩までお経を読んでいるわけにはいかないし、一日中境内を掃除しているわけにもいかないのだ。

しかし、そういった全国のお寺さんをターゲットに開発された“寺院運営支援・檀家管理ソフトウェア”というものがあるのだ。今回は“寺院管理システム”『文殊丸』の秘密に迫ってみよう。近々お寺でも経営してみようと思ってるヒトは要チェックだよ。

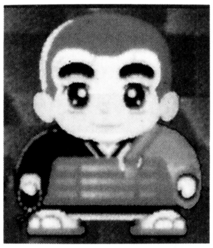
## 住職さんの要望を取り入れて15年

『文殊丸』は、基本的にMS-DOS上で動くリレーショナルデータベースである。リレーショナルデータベースとは、それぞれのデータがリンクしているデータベースということで、『文殊丸』では檀家管理と戒名管理、寺院会計がリンクしている。つまり、檀家を検索するとその家の仏さんの戒名一覧や、過去20年にわたっていくらお布施をもらったかなどがつぎつぎにわかってしまうというものだ。

実はこのソフト、生まれは相当古く、15年もの歴史を持つ。15年前というと、日本でパーソナルコンピュータが発売されたばかりの頃だ。当然漢字は使えず、カタカナのみの専用ソフトだった。開発元の“株式会社桃源社”も、発売元の“共栄縁の会本部・トゥエンティファースト株式会社”も、仏具を扱っている会社であり、住職さんたちの細かな要望を取り入れながらこのソフトを育ててきたというわけだ。

## “小坊主くん”などアイデア満載

最新版の『文殊丸』は、業界初のマウス操作が特長。PC-98版では、マウスカーソルが“小坊主くん”というのも憎い演出だ。メニュー画面を小坊主くんがちょこまかと歩いていく様子は、とかく暗くなりがちなお寺の業務に一筋の涼風を感じさせてくれることだろう。これならキーボードの苦手な年輩の方でも安心して使用できる。画面をクリックしていけば、すぐに知りたいデータにたどり着けるし、出入金を打ち込むだけで簡単に分類会計が出来るため、簿記知識のないお坊さんでも税金対策はバッチリだ。



カーソルがわりの“小坊主くん”。ちょこまか走る姿がかわいい。

また、宗派の違いによって呼び方が違う言葉（「戒名」と「法名」、「壇信徒」と「門徒」）は、初期設定によってどちらかを選択できる。盆月も宗派によって7月と8月とがあるのだが、これも選ぶことができる。

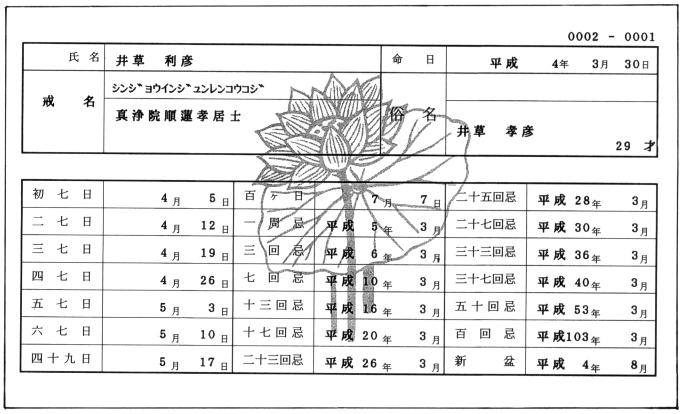
とくに人気が高いのが、専用のプリンタ用紙に打ち出す“回忌一覧表作成機能”だ。命日を入力するだけで四十九日は何月何日、百ヶ日は何月何日というのをプリントアウトしてくれる。いままではカレンダーとにらめっこして計算していた日数計算がクリック一発で出来てしまうというのは、コンピュータならではのものであろう。専用プリント用紙も、檀家へ直接送付しても恥ずかしくないように、蓮の花のイラストがバックに薄く印刷してあってオシャレだ。これで檀家も法事を忘れることはあるまい。

また、戒名検索機能があるから、うっかりして同じ戒名をつけてしまうこともなくなる。さらに、いままでの寺院管理システムでは処理の難しかった無縁仏も、一括して別扱いで処理できるところがウレシイではないか。

## 次のバージョンでは“墓地マップ”も

今や寺院の運営にはなくてはならぬ『文殊丸』だが、次のバージョンでは、墓地マップをプリントできるようにして、わが家の墓は境内の何列何側かも一目でわかるようにする予定だという。広い墓地で自分の家の墓を探し出すのは結構大変なので、こういった機能強化は楽しみな限りだ。

現代は核家族化や個人主義の横行、仏さま軽視の風潮などによって、お寺と檀家とのコミュニケーションが難しくなっている。そんななかで寺院運営の強い味方となる『文殊丸』の行方に、これからも注目していきたい。



0002 - 0001

| 氏名 | 井草　利彦 | 命日 | 平成　4年　3月　30日 |
|---|---|---|---|
| 戒名 | シンシ゛ヨウインシ゛ュンレンコウコシ゛<br>真浄院順蓮孝居士 | 俗名 | 井草　孝彦　29才 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 初七日 | 4月　5日 | 百ヶ日 | 7月　7日 | 二十五回忌 | 平成 28年　3月 |
| 二七日 | 4月　12日 | 一周忌 | 平成 5年　3月 | 二十七回忌 | 平成 30年　3月 |
| 三七日 | 4月　19日 | 三回忌 | 平成 6年　3月 | 三十三回忌 | 平成 36年　3月 |
| 四七日 | 4月　26日 | 七回忌 | 平成 10年　3月 | 三十七回忌 | 平成 40年　3月 |
| 五七日 | 5月　3日 | 十三回忌 | 平成 16年　3月 | 五十回忌 | 平成 53年　3月 |
| 六七日 | 5月　10日 | 十七回忌 | 平成 20年　3月 | 百回忌 | 平成103年　3月 |
| 四十九日 | 5月　17日 | 二十三回忌 | 平成 26年　3月 | 新盆 | 平成 4年　8月 |

プリントアウトされた回忌一覧表。蓮の花がバックに印刷されている。

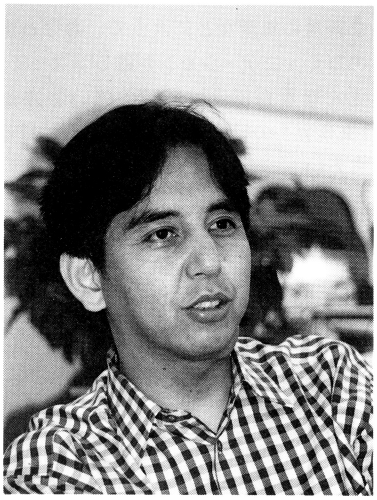
『文殊丸』
PC-98版・DOS/V版
¥600,000（総合管理システム）
問合せ：共栄縁の会本部・トゥエンティファースト株式会社
TEL 03-5276-5970

# GAMIN'ON
# VOL.1

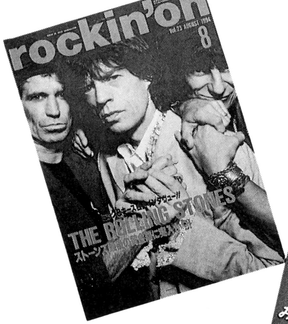
文＝佐藤 大
Text : SATO Dai

## 批評のないゲームには何が起こるのか？

**どーも。元《デジエロ》の佐藤大ッス。グル新装開店ということで連載も新企画となりました。その名もゲーム・オン！　……は小学館（笑）。じゃなくて《ゲーミン・オン》。といっても新作ソフトのお話があるワケでも、次世代の新ネタがあるワケでもないッス。一回目なんでちょっとマジメにゲームとゲーム雑誌の関係について考えてみるということなんですけど、いいですか？**



**【渋谷陽一】**
ロッキング・オン代表取締役。現在《メガテン》をコツコツ消化中とのこと。タイトルのパクリについては何も言っていなかったので問題なしでしょうか？




**【ロッキング・オン】**
渋谷氏が編集から手を引いてもこの本の批評スタイルは変らないのは、やはり一般記名投稿制度のため




**【H】**
ジャパン、カット、ブリッジに続く渋谷氏の野望最新作。ついにHにまで批評の手が伸びるのか？　いわくまだまだこれからという『H』に期待

### スイッチを「ON」している間に僕らに起こること

さて始める前に、何を始めるのかというお話。「テレビゲーム関連でなんか新企画」というので考えた時に、１つのゲームソフトの内容がどうとかのレビューみたいなヤツとか、ゲーム業界レポートみたいなヤツは、ここ最近のマルチなメディアのご時世でもうギブ（ギブアップ）。もっとシンプルに「テレビゲームをヤル」という行動とか行為自体について考えてみようと思ったワケ。ま、要するにゲームを楽しんでいる側である僕ら自身について考えてみようということです。例えば、それは楽しみ方についてかもしれないし、体とか脳とか心への影響かもしれないし、もっとファッション的なことかもしれないし……とゲームのスイッチを「ON」している間に僕らに起こる様々なことについて考えてみようというのが目的の連載ッス。

### ロックにできて ゲームにできないことは？

ワタクシ前々から何かのオリにつけ、ゲームソフトの評価（価値）基準ということについて、考えたり書いたりしているワケなんです。まぁ、ゲームの評価と一口にいっても色々だとは思うんですけど、今までゲーム関連メディアでのゲームソフトの善し悪しの基準って大きく考えて１つしかなかったように思えるでしょ。それは、売れたか否かであって、しかもそれがイコール良い悪いに直結してる。そして、売れなかった、または話題にならなかったソフトの内容の追求というのは完全に置き去りにされている。別にクソゲーなんてそれでもいいじゃん、という声も聞こえてきそうだけど、実は気づかないところで大きな弊害がおこっているのである！

というワケで一回目は、「批評のないゲームはなぜ悪いのか！」と題して、タイトルのサンプリングネタでもある《ロッキング・オン》社に渋谷陽一氏を訪ねてみました。なんだってロッキング・オンなのか？　理由は簡単。彼は、《ロック》というそれまで言語としてはなかなか評論しにくかったジャンルに独自の切り口で入り込み、今や主流とまでいえるロック批評の手法を一代で確立したその人だからである。ここでは、強引にロックを《ゲーム》に置き換えてみることから始めよう。そこにきっとゲームを批評するための手法のヒントがあるハズ。

「まず批評は批評で独立して自立した読み物だという発想。そこがスタートラインだと思います。もちろん批評対象と批評というのは、切っても切れないものではありますけども。最終的に極端なことを言ってしまえば、批評対象がなくても批評そのものが表現として自立している。そういう考え方ですよね。例えば、僕のビートルズについての原稿を読んだ時に、ビートルズ自体には興味を持てなくても原稿そのものが楽しめるところまでいけば、それはそれでいいんじゃないかという風に思ってますけどね」

ただし個人的にはゲームに関するそういったもの（批評）には魅力を感じないという渋谷氏である。それでも、ゲームなら攻略本というべきロックの技術誌は数多くあるし、新作の紹介雑誌もチャート誌的なガイドもある。そういった意味であとはロッキング・オン的な情報メディアがゲームに必要なのではないかと考えたのだ。その必要性を強く感じるのは、映画や本やもちろんロック

**批評雑誌の成功例**




**【広告批評】**

最近は、かなり他ジャンルの話題を取り込んでいる。広告にもゲームが増えたためかその手の話題も増えた




**【キネマ旬報】**

批評の老舗、映画業界の中でも古株。それにしても映画ってなんであんなに個性的な批評家が多いのか?




**【電子遊戯時代】**

ゲーム批評ということで現実的な行動を初めてカタチにした本といえる。ただし、雑誌ではなく単行本(ビレッジセンター出版局・4980円)

といった音楽の流通と、ゲームの流通には決定的な違いがあるからである。

## いかにしてファミコン版ドラクエを手に入れるか?

ゲームは名作、駄作に限らず、すべての旧作が揃っていて手に入る場所がない。突然ヒマになった日曜。ゲームでもやってみっかとゲーム雑誌をチェックしようとする。新作と話題作ならいろいろあるんだけど、発売後1カ月過ぎたちょっとしたB級ゲームともなると、雑誌にも載ってなければ、買いに行くソフト屋にももちろんない。「ファミコン版のドラクエの新品(中古じゃなく)下さい」といってもヤな顔されて、「スーファミ版でいいじゃん」とあしらわれる。もともとゲーム流通は、玩具からスタートしているために常に在庫のないものとして成熟してしまったのだろう。しかし、次世代だとかマルチとかゲームが、大人をターゲットとしはじめた最近、この流通には問題が生じてくるのではないか(この問題については別の機会に深く突っ込んでみたい)。

そして、その背景には、名作、駄作に関わらずちゃんと批評がなされていないということが大きく作用している。発売前しかゲームの情報はメディアに載らず、人がプレイしてからのリアルな感想が取り扱われる機会も少ない。メディアが発売前のソフトのガイドしかしないということは、流通もそれにあわせてなるべく在庫を抱えないで次々と新作を売るしかない。

「そうだね。正確なバイヤーズガイドは欲しいね。そのゲームが本当に面白いのか、それはどういう意味で面白いのか、どういう特色があって…というようなモノですよね」

まさにそれは、流通を健全なものにするためのガイドになる。そのガイドにはやはり納得できる批評が必要だろう。確かに現在のように8割以上の広告がソフト会社によるものというゲーム雑誌では、公平な批評をすることなどできない。でも、ロッキング・オンには、レコード会社の広告がガンガンに入っている。では、どのスタンスからスタートすれば健全なゲームの批評が維持できるのだろうか。

「僕らは最初から、大学でヒマにまかせて勝手に好きなこと書いてミニコミ作ってるヤツらの感覚と、まったく同じ。維持できているのはただしつこかったからでしょ(笑)」

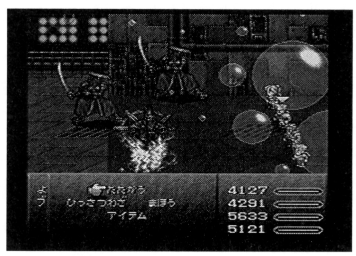
彼らは、ロッキング・オンのスタイルを音楽以外のジャンルに応用し、《カット》という雑誌を成功させている。ゲームについては、やるのは好きだけど雑誌に手を出すつもりはないという。それよりも、ゲームにリアリティを持っている今20代半ばくらいの人たちが、作った方がいいんじゃないかとも言っていた。

別にロッキング・オン・スタイルを複製することでゲーム批評の問題に答えが出るとは思ってない。ただロックというメディアでは成功したスタイルに学ぶ部分は多いのではないか。

この問題はまだまだ深く考えてみたい。

### 射精するファイナルファンタジー
### 森内　淳

※ここであくまでも実験として実際にロッキング・オンなどでライターとして活躍、ゲームもこなすというという森内氏に無理に「ソレ風(笑)」という原稿をお願いしてみたがいかがでしょうか。




僕、児童漫画家を目指している。僕が原作でカミさんが漫画を描く。それで3年も投稿生活をやっているわけだがそれでも全然ウダツがあがらないところを見るとこれはもう才能がないんじゃないかと思いはじめている。しかし最近の自分の「進歩」を信じている。最初は独りよがりな考えで暴走していたのだが某出版社の編集者のアドバイスを聞いて目からウロコが落ちた。

「読んでいるのは小学6年生いれば1年生もいる。とにかくわかりやすく伝わりやすく描け」。わかりきったことのようだが、最も見失いがちな点でもある。しかも、これ、読後感にも関わってくる問題であり、よい読後感を与える作品というのは、わかりやすい作品=面白い作品ということになる。独りよがりで複雑なものは読んでいる最中は興奮するかもしれないが、それは非常に射精行為に近いものである。

僕はRPGが好きで暇な時間がある限りプレイしている。『FF Ⅵ』も発売当日に「ビック・カメラ」の列に並び購入した。そして仕事をやる以上のテンションでもってモニタに向かった。が、途中で「これはちょっと違うんじゃないか」という疑問が芽生え、それが日に日に大きくなり、そしてプレイし終わったとき残ったのは果てしない徒労感だけであった。映像のテンションは前作をはるかに越え、登場人物の設定もイベントの多さも文句のつけようがない。しかし複雑・多岐にわたるシナリオはその場のカタルシスは与えてくれるが、ラストにようやくたどり着いたときにはそれらは見事に忘れ去られているのである。それは別に僕がジジイになって物覚えが悪くなったとかいう問題ではない。複雑・多岐すぎて物語全体を掌握することができないのだ。つまりここに「読後感」が存在する余地はない。あるのは大量のイベントによる射精だ。つまり『FF Ⅵ』の素晴らしすぎる技術力が作者が何をいいたいのか、何を伝えたいかという部分を見えなくしているのだ。『FF Ⅵ』以降のシリーズを左右する鍵はここにある、と僕は断言します。

森内　淳(もりうち　じゅん)●1979年、17歳のときに「ロッキング・オン」誌にて原稿デビュー。1987年、プロのライターへ。音楽誌への執筆のほか、ラジオやテレビの構成、単行本やコンサート・プログラムの編集等を手掛ける。現在、洋楽情報番組『渋谷陽一のミュージック・サテライト』(NHK-BS2)の制作スタッフとして活躍中。

# 手相改造入門

tuneup happiness



**世の雑誌に占いコーナーは数有れど、GURUの占いはハンパじゃない。美人手相占い師“ＡＱＵＡ”が貴方の手相を占った上に、よくないところをPhotoshopで修正。具体例をあげて貴方を正しい手相に導く世界初（多分）の超開運企画、とはいっても最終的には自分の手相は自力で変えてね。**

**"AQUA" プロフィール**

23歳。「和光大学の母」と呼ばれ、学生の頃から占い師の実績あり。現在は大塚のオカルトショップDEJA-VUで毎週土曜日PM3:00-8:00まで営業。（完全予約制 3915-3910）Nifty-Serve 占いフォーラム３番会議室「手相」ボードオペ（書き込み大歓迎！）。占い界初？のパソコンを駆使した手相占いをボードで実験中。

**今月の "AQUA" チェック**
**Macが欲しくてバイト漬けの日々の貧乏学生の巻**
**大江英明君（１８）のケース**

都内の芸術大学に通い、CGのプロを目指す。しかし、今手持ちのパソコンは98。3Dを作りたくて仕方がないので、Macの購入を願っているのだが、お金がない。親も援助してくれない。狙ってる機種は、もちろんPowerMac。「一刻も早く手に入れたい！」と若い情熱をほとばしらせ、学校から帰ったら即バイトの日々。「こんなに苦労しているボクは、いったいいつMacが買えるんでしょうか」

## ノーマル手相判断

“ＡＱＵＡ”「うーん。彼はなんだかアッサリした手相ですね。金運のところに全く線がありません（１）。ま、18だから、お金の苦労というのをまだまだ知らなくて当然といえば当然です。

先天的に金運を持っている人は若くして財産線を持っていますが、彼にはそれが見えないですね。ごく普通の男の子の金運といったところでしょうか。

親の援助は、確かにないと出てますね。思いっきり金運の位置の上に×印（２）が入ってます。これは、親がお金を出してくれない証拠ですね。

基本的に人にあまり心を開かないし、人付き合いが好きというタイプでもない（３）ので、遊びで使う事はあまりないでしょうね。だから、半年以内には買えると思いますよ。ただ、睡眠不足（４）気味なので、きちんと寝ておかないとバイトの疲労が身体に溜まり、貯金どころじゃなくなってしまいますよ。それにとってもアッサリしてる手相なので、財テクにはあまり向いていません。

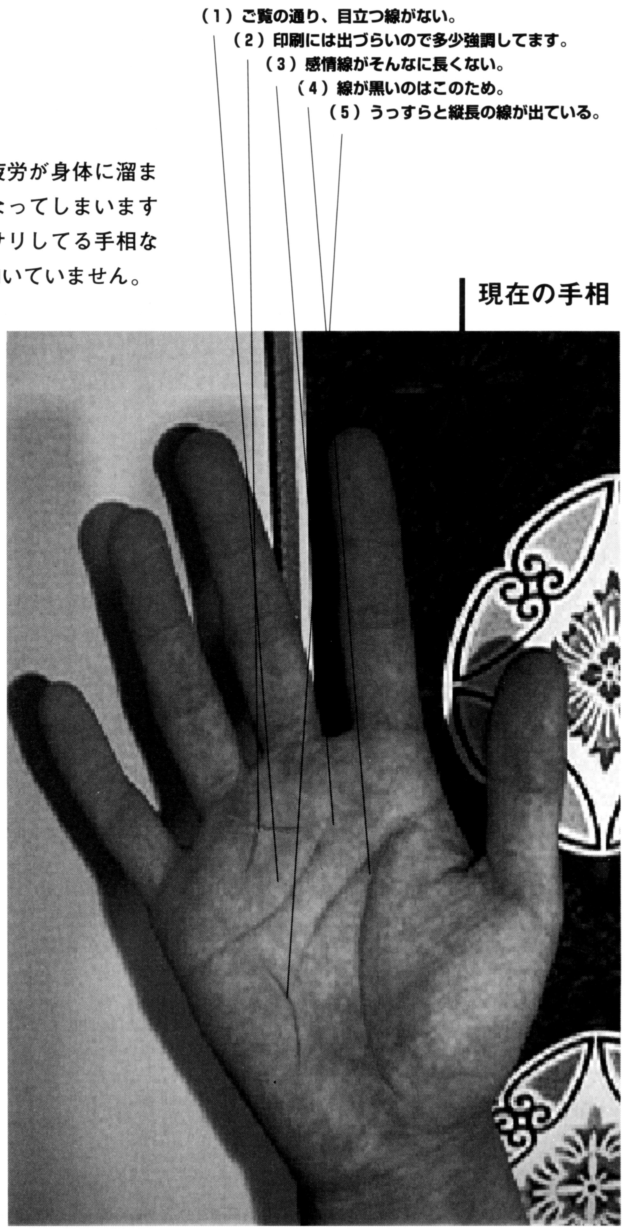
ちなみにクジ運はまったくありません。ギャンブルはやめといた方が賢明でしょう。

ただ、今後は、芸術関係で頭角を表す可能性がある（５）ので、そっちでお金を儲ける方法を考えると将来性も出てくるので、いいのではないでしょうか。マックを手に入れて３Ｄをするというのには、非常に向いています。

全般的に行動力が欠け、受け身の性格がちらほら。もっと積極的になり、人にもお金を使えてこそ、本当の金運というのはやってきます。お金をただもらうだけじゃダメですよ」

ＧＵＲＵ「……なんかどうやってもお金のたまらなさそうな解説（笑）。それではさっそく直しに入りましょう」

**現在の手相**



いよいよ始まった画像データ占いの予備知識として、手相の読み方の基本を"AQUA"流にお伝えしてゆく事にしましょう。

手相は歴史ある占い法。古くは旧約聖書ヨブ記第37章にも『神は人の掌に印をつけた』と解釈されている文があり、これは手相の事だという推測もあるほどなんです。

手相は、線のひとつひとつを読むだけでなく、色々な線が織りなすハーモニーや肌の色合い・占い師によっては手の出し方や爪・手につけるアクセサリーなどから総合的にリーディング（読解）する、統計と直観が組み合わさった占術。他の占いと違うところは、同じ手相はまずないというところ。自分の手相は自分だけのオリジナルといえます。

今までの人生が刻まれているため、過去に起こった思い出深い出来事――例えば、失恋・大学合格・事故・結婚などまでも、私は読み取ってしまいます。

そして、日々刻々と線は変化しているのが、手相の面白いところ。運命の恋人に出会った場合１週間で２センチも結婚線が伸びたり、仕事が面白くないと、アッという間に頭脳線が短くなったり。ストレスが重なると線は大抵細くなり、細かい線がちらほら出始めるし、逆に元気がいい時は太くてまっすぐな線が出ます。かの石川啄木が自信をなくして「ぢっと手を見て」いた時はさぞかし線は細々としていた事でしょう。

次に手相の見方です。両手を組み合わせ親指が下になった方の手（潜在的きき手）で見ます。人間関係の活発さなどを知る事ができる感情線・仕事や天職の判断に使う頭脳線・健康状態のよしあしを見る生命線・恋愛や結婚生活があらわれる結婚線・引っ越しや旅行などの転機がわかる運命線などが主な線ですね。

「生命線が短い」と気にする人は多いですが、必ずしも長いからいい・短いから早死にとは言いません。例え線が短くても、他に補助している線が出ている場合もありますしね。

線の長さだけでなく、色・深さ、そして基本の線をさえぎる障害線・島、またはラッキーな＊印・赤い点などの有無なども見て、総合判断をします。 手相で、その人の過去・現在が判断できるのはもちろん、近未来も推測できるため、手相占いのソフトがあると、自分の状態をチェックできるし、便利だと思うのですが、実は、まだないのですよ。それならいっちょ作ってやるか、という熱意あるプログラマーを"AQUA"は求めています。尚、このコラムでは、次号から占いソフトの紹介を徐々にやっていく予定です。

## パワーアップされた手相



（１）×の真ん中に一本線を足す。
（２）見て判るとおり、くすみが消えた。
（３）線を太くして、頭脳線とつなげてみた。
（４）２０人に一人位はこの線が有るそうだ。
（５）頭脳線を枝分け。
（６）感情線を指のつけ根まで延長。

## で、修正後

ＧＵＲＵ「彼の金運をパワーアップさせるには、どのように手相を変えていけばいいでしょうか」

“ＡＱＵＡ”「ハーイ。では、Photoshopで修正を加えてみましょう。まず、薬指下の位置にある×を＊印に変えましょう（１）。×と＊では１８０度意味が変わります。親の援助はもちろんの事、思いがけない収入も期待できるラッキーな線になります」

ＧＵＲＵ「これだけの事で金回りがよくなるならかなりおいしいですね」

“ＡＱＵＡ”「でしょ。それと、睡眠不足で色がくすんでる部分を消してあげましょう。（２）これで体力がついて、長時間の労働にも耐えられるはず」

ＧＵＲＵ「確かに。身体＝資本ですからね」

“ＡＱＵＡ”「あら、いい事いいますね。あとは、そうね、せっかくだからアーチストにもしてあげようかな。芸術面の才能を、かなり奥まで伸ばして、強調してみましょう（３）。これで大江君も偉人。天才はこの手相を持つ事があるという話があります。」

ＧＵＲＵ「それって、金運と関係あるんでしょうか」

“ＡＱＵＡ”「芸術家になって、作品が売れれば、一石二鳥でしょ？」

ＧＵＲＵ「あ、そういう事ですか」

“ＡＱＵＡ”「それから、年齢よりちょっと高めの財運を設定してあげましょう。このお財布みたいな線は、持ってるとそれほどお金に困らないはずです（４）。ホントは目に見えないほど薄い線なんですが、今回は印刷で見える程度に強調しておきますね」

ＧＵＲＵ「よく判りました。この際だから、財テク能力もひとつお願いします」

“ＡＱＵＡ”「じゃ、頭使ってお金を貯める人の線にしましょう（５）。真っ直ぐな頭脳線は、非常に金勘定に適した性格を意味します。これで、彼も少しでもいい利息を求めて動き回るはず。この人友達が少ないので情報を得るためにも人脈を増やしましょう（６）」

ＧＵＲＵ「ここまで加工すれば、彼はアッという間にマック買えちゃうんでしょうか」

“ＡＱＵＡ”「そうですね。前の手相より、確実に倍は早く購入できるでしょう」

ＧＵＲＵ「それはめでたい。…ところで、今回Macで整形した手相は、ボールペンで線を手のひらに書き加えたりしても効果はあるんでしょうか？」

“ＡＱＵＡ”「ある程度刺激を与えれば、線が変わる事もありうるかもしれませんね。あと、両手をすりあわせると、手に血が通って手相もよくなるらしいですね。ま、この手相をお守りとして持っててくださいよ」

ＧＵＲＵ「というわけで、これで大江君も金運に恵まれ万々歳、という訳ですね」

“ＡＱＵＡ”「無論手相が変化すれば、の話ですけどね（笑）」

ＧＵＲＵ「ということです。大江君、とりあえずは手のひらのマッサージを欠かさずに」

“ＡＱＵＡ”「頑張って下さいね」

**このコーナーでは、貴方の手相を大募集しています。スキャナかビデオキャプチャーで取り込んだ貴方の手相データ（ファイル形式は問いませんが、両手を組み合わせて親指が下になった方の手を）と、金運・恋愛運・就職の適性など占って欲しい分野一つ、またその分野で自分の達成したい目標を短くまとめた文章を添えて、〒１０７ 東京都港区北青山３－１０－１８北青山本田ビル（株）翔泳社ＧＵＲＵ編集部「手相改造入門」係まで奮ってご応募下さい。**

# 今月のアダルトソフト

# 愛の園

PARADISE LOST

文・愛の伝導者●こじままさき

**世のなかの様々な風俗に通じている、ハードコアミニコミ誌『ＢＤ』の主宰・こじままさきが、CD-ROMにおける“H”を探究する。**

## これは深遠なテーマを追求する連載だ

アダルトソフトがバカ売れしている…らしい。たしかに街のパソコンソフト屋を覗けば、あるわあるわ、Mac系実写エロCD-ROMや98系美少女エロゲームが、ワープロソフトや表計算ソフトを隅に押しのけて溢れている。まさにビデオデッキの普及過程に於けるAV状態、怒濤の快進撃といえるだろう。人間って結局のところ、基本はエロなのね、と再確認してしまう次第だ。

しかし、だ。ピンクの妄想で熱くなった頭を冷やして、ちょっと冷静に考えてみてくれ。近所のレンタルビデオ屋に行けば300円でAVが借りられるこのご時世に、「画面小さい・解像度低い・時間短い・内容ショボい」の四重苦、しかも値段も何千円とするエロCD-ROMなんぞを購入して、本当にそれでいいのか！

…いいのである。単にオナニーがしたいだけのあなたは、AVを借りればいい。パソコンのエロソフトの奥には、エロを超越した深遠なテーマが横たわっているのだ。たぶん。

## 『THE 野球拳』は疑心暗鬼との闘い

さて、まずは今月の１本目は『THE野球拳』。エロCD-ROMのなかには、単にAVをCD-ROMに移植しただけの安易な、ユーザーをナメたようなソフトが多いが、この『THE野球拳』は違うぞ。これはなんでも昔ゲーセンにあったものをCD-ROM化したものらしい。いやいやちっとも安易なんかじゃないぞ。あのゲーセンの興奮が君ひとりのモノになるのだ。なんて素晴らしいんだろう。

さっそく『ＧＵＲＵ』編集部でトライさせてもらう。皆が黙々と仕事に没頭する静かなオフィスに、脳天気な音楽が響く。「何だか楽しそうですねえ」などと言われ、けっこう恥ずかしいが、いやけっして遊んでいるわけじゃないんスよ、仕事ですから仕事。ゲーム内容はタイトルそのものの「野球拳」だ。対戦相手の女の子を選び、スタート。おなじみの「野ァ球ゥうゥ〜うすゥうるなら〜」というあのメロディに乗って女の子が踊り、そしてジャンケン。勝つと女の子が一枚ずつ服を脱いでいく。夏なのにそんなブ厚いジャケットなんか着てんじゃねえよ、１枚分ずるいじゃねえか！などと理不尽なことを考えつつプレイ。でも結構勝てないんだこれが。

特筆すべきは、１回の勝負ごとに例の「野ァ球ゥうゥ〜」というメロディーがフルコーラス繰り返されるという点だろう。これは「じらされる」なんてもんじゃない。実にイライラする。人の神経を逆撫でする、見事な心理操作だ。しかし早送りボタンはない。しかもなかなか勝てない。グーで負けたとき「ここでもし俺がチョキを出してても、プログラムで決まってて結局『負け』になるんじゃないの？」という疑心暗鬼との闘いである。最終的に５回負けるとゲームオーバーで、５回勝ち抜くと女の子が全裸に（たぶん）。何で「たぶん」なのかというと、お察しの通り俺は負けたのだ。しかも３試合連続。４回目に挑む気力はもはや俺には残されてはいなかったのですよ。すいません。

しかしこれ、皆で集まってわいわい言いながらやるのはまだ楽しそうだけど、マニアなあなたにはひとりで部屋に閉じこもってやるってのがお薦め。間違っても「これ１本の値段でAVが12本も借りられる」なんて考えてはいけない。人生の儚さについて思いを巡らせてしまうこと請け合いの、哲学的一本だ。

## 金髪を出せ、『NIGHTWATCH』

さて次は洋モノ専門レーベル"INTEROTICA"からの『NIGHTWATCH』だ。いきなり洋モノというのは外人マニアである担当の安藤の、公私混同の強力なプッシュによる。ちなみに4タイトル出ている『THE野球拳』シリーズも、彼の趣味によって無理やり「ブロンド編」をやらされたという事実もつけ加えておこう。

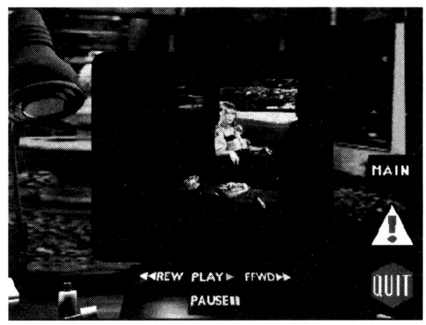
この『NIGHTWATCH』、大まかなストーリーは、アメリカ某所のリゾートマンションで夜警のエッチなねーちゃんといっしょに監視カメラで客の部屋を覗き見る、というもの。

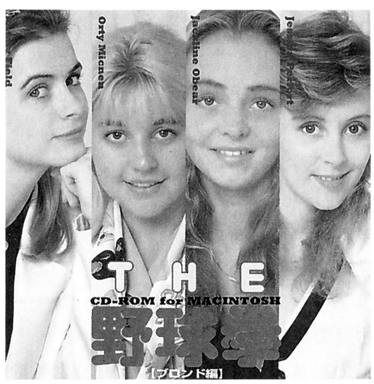
さっそく最初の部屋を選択して覗き開始。するといきなり産婦人科にある開脚台を使っての医療プレイ！　何故リゾートマンションにそんなものが？しかも女は東洋人。担当安藤の落胆した顔が悲しい。意味なくバニーガールの「耳」をつけているところもシュールさに拍車をかけている。念のため意地になってすべての部屋を覗くも、全員東洋人。そうならそうとパッケージに書けよ。

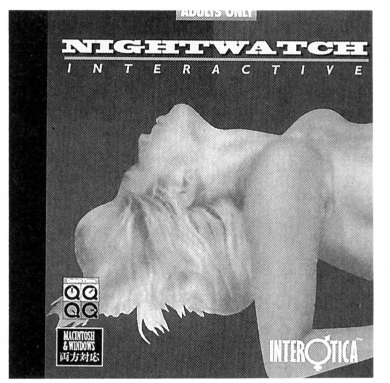
それはまあいいとして致命的なのは、このソフト、やっていることはけっこうエグいのに絡みの場面の音声が全てBGMに差し替えられているという点だろう。これで一挙に実用性がダウン。"何故"の嵐！　この必然性の希薄さは、見る者に対する挑戦か。さすがはアメリカ、スケールが違うぜ！（←意味不明）。

う～ん、しかし予想はしていたが、実に深遠なエロソフトの世界。たんなるスケベ野郎の俺にはあまりにも強烈過ぎだが、これもまた修行ってことですね。今後も何が飛び出すか、市場の動向が気になるぞ。ってなわけでまた来月。






『THE野球拳（バニーガール編／コンパニオン編／ブロンド編／ボディコン編）』
各¥3,800（税別）
問：NEWジャトレ
TEL 03-3239-4731
非実用度　★★★★★（満点だ！　使えるもんなら使ってみろ！）

『NIGHTWATCH』
¥7,900（税別）
問：INTEROTICA
TEL 03-3498-4430
非実用度　★★★★☆（アジア人好みのあなたならなんとか…）

# Everything is All Right

# 電脳奉行・上　戯の巻

文＝市川昌浩
Text : ICHIKAWA Masahiro
Illustration : GOTO Emiko

市川昌浩（いちかわ まさひろ）
先日、すごくオイシイ仕事をしてしまいました。エヘヘ、これを自分のボーナスにして、GATEWAY2000のPentium 90MHzマシンを買うぞー！ でもホントはアパートの更新料なんかに消えちゃうんだよね、トホホ。



**陰謀と暗躍と**

嘉永三年、夏。

八月の冷たい月の夜である。

連日の猛暑で昼夜の区別さえつかなくなったのか、氷川神社の蝉が狂ったように鳴きわめいている。

ときおり強い風が吹き、黒い雲が月をかすめながら、足早に流れて行く。

何かが起こりそうな夜である。

そんな中、南部坂から神社の裏手をまわり、幕府の要人、中村格之進の屋敷を訪れたひとりの男がいた。

半刻以内に夜なき蕎麦を出前するという新手の商売を考案し、一代で巨額の富を得た大商人、近江屋吉衛門である。

吉衛門の目的は、中村に取り入り、新規事業のための便宜を図らせることにあった。

もちろん、そのために必要な手土産は持参している。

「……というわけで、ぜひ中村様のお力をお借りしたいと思い、こうしてお願いにあがった次第でございます。もちろん、お礼の方は十分にさせていただくつもりです。これはほんの手土産ということで……」

そういいながら、吉衛門は風呂敷包みを滑らせた。

「ほう、これは？」

中村は、手慣れた感じで風呂敷を解いた。

「ほんの、お菓子でございます」

吉衛門は、上目づかいに、中村の目が手土産に釘付けになっているのを確認して、にんまりとほくそ笑んだ。

「こ、これは！　幻のお菓子、名古屋名物『カエルまんじゅう』ではないか」

カエルまんじゅう──。

見て楽しく、食べて美味な、ういろうをブッチギリで凌ぐ、ポップでファンキーな名古屋の銘菓である。

幻の銘菓を前に、中村はごくりと唾を飲み込んだ。愛らしいカエルの顔から、目が離れない。もはや骨抜きである。吉衛門がどんな法外な要求をしようが、嫌とはいえない状態になっていた。

「して、近江屋。その方の頼みとは？」

んぐんぐんぐと、カエルまんじゅうを口一杯に頬張りながら、中村が尋ねた。

「はっ、実はこれこれ、しかじかでして……」

吉衛門は、膝立って中村の側までにじり寄ると、声が漏れないよう、右手を添えながら、耳元近くでボソボソと囁いた。

中村は、カエルまんじゅうを頬張りながら耳をかしていたが、吉衛門の話が進むにつれ、まんじゅうを噛む口の動きが、ゆっくりと、重くなって行き、やがてピタリと止まった。

「ゲホッ、ゲホッ！」

どうやら、がっつき過ぎて、まんじゅうが喉につかえたようである。

「お、お茶〜〜〜！」

中村は、あわててお茶を流し込んだ。

「あっ、あじ〜〜〜！」

今度は熱い茶で、口の中を火傷したようである。

ドタバタの末、しばらくして落ち着きを取り戻した中村は、ようやく決まりごとの例のセリフを口にした。

「それにしても、近江屋、お主も悪よのう。フッフッフ……」

「いやいや、とても中村様ほどでは。ハッハッハ……」

やがて、江戸中をパニックに陥れる巨大な陰謀の渦が、八月の冷たい月の下、赤坂の

豪奢な屋敷の奥座敷で、グルグルと回りはじめた。
　さっきまで、重苦しく沈黙していた蝉どもが、またいっせいに鳴きわめき出した。

## お七の恋心

「ねえ、銀さん。人生って電脳みたいに“行灯”できたらいいって思わない？」
「お七ちゃん、それをいうなら“アンドゥ”だろ！」
「え〜っ、だって〜、電脳用語って難しいんだも〜ん」
　お七は、江戸の電脳街、秋葉原にある茶店『砂尼伊』の看板娘である。
　昼のかき入れどきが過ぎ、店には白髪の主人・善兵衛とその娘のお七、そして煙草をふかしながら暇そうに瓦版をめくっている、銀さんと呼ばれた客の3人しかいない。
　この男、本名を銀四郎という。火事と喧嘩と電脳が三度の飯よりも好きという、電脳街の人気者である。
　お七は、ほのかな恋心を寄せる男に、ただかまって欲しいだけなのだった。人生相談など、本当はどうでもいいのである。
「それにしても、いってえ何を“やり直し”てえってんだい？　まさか、どっかのお姫様にでも生まれ変わりたいとかいうんじゃねえだろうな？　ハッハッハ」
「銀さんの意地悪。知らない、もう！」
　お七は、完全に子ども扱いされたことに腹を立て、ふくれっつらになった。
「やれやれ、またはじまった……」
　父親の善兵衛が、笑いながら首をふった。
　そのとき——。
「てえへんだ！　てえへんだ！　銀さんいるかい！！」
　銀四郎の弟分である一八が、泡をくって飛び込んできた。
「遊戯場で大喧嘩だよ！」

## 電脳遊戯場の怪事件

　電脳街のはずれにある遊戯場は、他ではちょっとお目にかかれない場所である。
　表向きは、電気仕掛けのからくりを各種そろえた紳士の社交場、娯楽の殿堂ということになっている。しかし、そこにある電脳遊戯箱の蓋を開けてみると、中にはご禁制の美国製最新電脳制御装置がビッシリと詰まっている。
　だが、この娯楽場からのあがりは、まわりまわって、最後には幕府の金庫に落ちるようになっている。いわば、幕府公認のギャンブルなのである。

「やっちめえ！」
「負けんな！」
「そこだ、行け！」
　銀四郎と一八が駆けつけると、遊戯場で一番の人気を誇る、立体格闘遊戯『芭亜茶付阿異汰』の前に、黒山の人だかりができていた。
「ちょっと通してくんな」
　人垣を押しわけて銀四郎が入って行くと、二人の男が対峙していた。
　肩で大きく息をしている男は、素浪人の角田竜之介だった。着ているものはボロボロ、顔は酷く腫れ上がり、全身アザだらけである。もう一人は、精悍な体つきをした、天をつくような大男だった。角田とは対照的に、こっちは息ひとつ切らしていない。
　おちぶれたとはいえ、角田は薩摩藩の剣術指南を勤めたこともあるほどの剣豪である。このやられようは、尋常ではない。
「角田の旦那が『芭亜茶付阿異汰』をやっていたら、いきなりあの野郎が喧嘩をふっかけてきやがったらしいんでさ」
　一八の説明を、銀四郎は思案顔で聞いていた。
「はて、あの野郎どっかで見たような……」
　そのときだった——。
　長太刀を抜いた角田が、目にもとまらぬ速さで大男に切りつけた。
　だが、その太刀が届く寸前、大男の正拳が、カウンターで角田の顔面を砕いた。
「ああっ！」
　その場にいる全員が息を飲んだ。
　大男は、勝利のポーズをとり、動物的な雄叫びをあげ、野次馬たちをギロリと睨みつけた。
「一八！　電源だ、電源を切れ！！」
　そう叫んだ銀四郎に、大男が襲いかかった。最初の蹴りを両手でガードしただけで、銀四郎は後に吹っ飛ばされた。
「ぐあ！」
　野次馬がクッションになった。だが、次の瞬間、そのクッションは、銀四郎の体を大男の正面にはね返した。
　大男が右腕を弓のように引いた。
「早くしろ！」
　角田を葬った正拳が、銀四郎の顔面を襲った。
　次の瞬間、銀四郎の頭を風が通り過ぎた。
　大男が消えてしまったのである。
　駆け寄った一八にむかって、銀四郎は謎解きをした。
「どうやら、『芭亜茶付阿異汰』が生身の人間になっちまったらしいぜ」
　それから数日後、銀四郎を襲った『芭亜茶付阿異汰』が各地に現れ、江戸中を大パニックに陥れた。

（次号に続く）

COLUMN

### 君はカエルまんじゅうを知っているか？

　カエルまんじゅうは、知る人ぞ知る、現実のお菓子である。写真を見てもらえばわかると思うが、とにかくカエルの顔が非常に愛らしくて、「どこから食べようかなあ？」と食べ方に悩んでしまうほど、楽しい銘菓だ。
　名古屋というと、すぐに「ういろう」となるが、ういろうが大好きという人は、それほどいないはずである。しかし、カエルまんじゅうなら、甘いものは苦手という人をのぞいて、万人に愛されるお菓子であると思う。
　筆者は、つい先日、仕事で名古屋に出張した人間にお土産でもらって、はじめて知ったのだが、どうもこのお菓子、以前から「知る人ぞ知る」存在だったようである。名古屋の駅などでも売っているそうなので、皆さんもぜひ一度は買っていただきたいと思う。
　筆者は、名古屋に対してそれほどいい印象を持っていなかったが、カエルまんじゅうとブランキー・ジェット・シティーを知るに至って、だんだん名古屋が好きになってきた。
　そういうわけで、出張のお土産はカエルまんじゅうで決まり！　である。

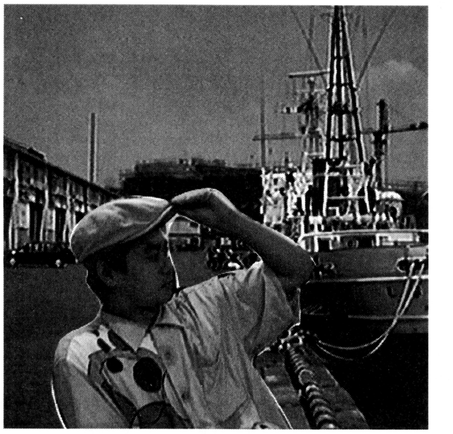
PS：味は、ひよことか、ポンポコたぬきとか、あの系統です。
PS2：ところで今回は、本誌新装刊記念ということで、前後編あわせて２回という超大作となりました。次回、銀さんの大活躍をお楽しみに！




みそカツとあんトーストだけじゃない。まだまだあった名古屋の名物。ブランキー・ジェット・シティーの最新作『幸せの鐘が鳴り響き僕はただ悲しいふりをする』は、カエルまんじゅうとともに、既存の名古屋のイメージをブチ壊す傑作だ（笑）

# 電脳探偵局

## オンライン・マガジン「ステレオタイプ」削除のこと



お金はない。いちいち頭を下げて置いてくれる本屋を回るのも面倒くさい。印刷や製本に時間がかかるのもかったるい。それでも好きなことを好きに書ける自分のメディアが持ちたい！
そんな根性なしでも、発行できる「雑誌」がある。それが「オンラインマガジン」。費用・手間・タイムラグ、ほぼゼロ。でも、「検閲」っていう問題は残る。
今月の登録先は、ニフティサーブ。オンラインマガジンの発行と配布は極めて簡単だ。コマンド＞ＧＯ　ＢＢＳで掲示板へ飛び、とりあえず「仲間募集」「文通コーナー」「スピリットのコーナー」に登録する。各ボードのメニューから＜登録＞を選択し、＜本文＞として「ステレオタイプ」の内容を流し込む。文末には＜／Ｅ＞を忘れずに。続いて題名（漢字で20文字まで）を登録。これで配布は終了。手間も費用もかからない。こんな手軽なメディアがあったとは！

**文・安田理央（ＮＩＦＴＹ　ＩＤ：MXC03136）**

**早い・安い・楽と三拍子そろったオンラインマガジンで、ナマケモノで貧乏人のあなたも今日から編集長だ！**

ある日、パソコン通信でニフティの掲示板を覗いていると面白いものを見つけた。
＞2　MHA02047　4/06　49　■■高杉弾通信・4
＞月・第６０号！■■
それはライターの高杉弾氏が、ひたすら個人的な情報を300行にわたってビッシリと書き込んだもので、フリーペーパーの体裁をとっていた。
それまで掲示板というものは
＞女子高校生物の裏ビデオ及びブルセラビデオを
＞安くお譲りいたします。
とか
＞ゴムの匂いが大好きな女性、メール下さい。こ
＞ちらは26歳独身男性です。
といった告知情報を書き込むものだとばかり思い込んでいた僕はショックを受けた。こまめに掲示板を探してみると、こうした「オンラインマガジン」は何誌もあった。この掲示板に情報を掲載するには特別な費用はいらない。ワープロソフトで作った「雑誌」を掲示板にコピー＆ペーストすればいいだけだから手間もいらない。書いてすぐにアップすれば、超タイムリーな記事も掲載できる（今日起こった事件についても書けるのだ！）。
問題は読者がパソコン通信をやっている人に限られるということだが、現在パソコン通信人口は200万人を超えるというし、ニフティだけでも60万人近い会員がいるという。そのうちどれだけの人数が掲示板を巡回しているかは知らないが、一部の親切な本屋に置いてもらうよりも、人の目に触れる確立は多いんじゃないだろうか。
今回の記事を書くにあたって、オンラインマガジンを主催している数人に話を（電子メールで）聞いてみた。オンラインマガジンのメリットとしては、やはり「情報発信者の媒体経費がほとんどかからない」（「なな子の新聞話」主催：金丸さん）というコスト面や「手軽に発行出来る（ほとんどミニコミ誌感覚）。同報MAIL機能による手軽且つ大量の配布が可能」（ＨＰニュース」主催：渡邉さん）といった気軽さ、そして「海外の人からもメールがもらえたりする。また、他の大手ネットに代理アップをしてくれたりする人もいる」（「ハーディング通信」主催：徳光さん）といった読者の広がりなどのポイントが挙げられた。
ちなみにデメリットとしては、「現在の機器では印刷物に較べて手軽に読めない」（金丸さん）「図版が使えない（テキストオンリー）」（渡邉さん）といった回答があった。「思い浮かびません、ないです」（徳光さん）といいきる人もいて頼もしい。
これはもう、やるしかないでしょう。僕はさっそく知り合いに声をかけてオンラインマガジン「ステレオタイプ」の制作を始めた。

**モニタリングセンターからの度重なる削除と警告**
**僕の「ステレオタイプ」は「不適当」だった！**

「ステレオタイプ」のコンセプトはSEX&COMIC-&ROCKnROLL。僕が書きたいもの、読みたいものだ。掲示板は300行までしかアップできないので、短いコラムを多数並べる構成にする。友達のライターたちに原稿依頼のメールを送り付ける。通信をやっていない人には電話で頼み、原稿をファックスで送ってもらう。10日ほどで原稿は集まった。
第１号の内容はこうだ。
**● ANARCHY in the AV 1／安田理央●セックスはどこへ行くの？／米田由美●ハミ出したい私／マダムキュリー●ツッパリR&Rスゥインドル登校編／本田隆●僕らの未来は／ばぶ●もはやコミックあるのみ！／安田理央●さよなら美味しんぼ／島田直美●セックス／ＧＯＬＤＭＡＮ 全268行。**
ファックスで来た原稿をテキストデータに打ち直すのに手間取ったものの、原稿が揃ってしまえば編集作業は10分ほどで終わってしまった。なにしろデザインとか書体とか級数と、製版指定とか印刷とかそういった面倒臭い作業は一切いらないのだ。文章を並べるだけ。せいぜい記号をライン風に使ってアクセントを付けるぐらいしかできないのだから。
完成したら早速アップ。このリアルタイムなスピードは雑誌の編集に携わってきたものにとって新鮮だ。とりあえず掲示板の「仲間募集」「文通コーナー」「スピリットのコーナー」に登録してみる。題名は「SEX&COMIC&ROCKnROLL！ステレオタイプ第１号」にする。このキャッチに反応してくれればいいのだが。「SEX」の言葉にひっかかるスケベ者もいるだろうし。前述の「ハーディング通信」の記事にも書かれていたが、題名をエッチなものにするとたちまち参照数が上がるらしい。
そう、オンラインマガジンのもうひとつの魅力はこの参照数だ。ニフティの掲示版では情報を覗いた人の人数が参照数として表示される。つまりこの参照数が「ステレオタイプ」の読者数となるわけだ。登録したそばから参照数がどんどんカウントされていく。読者数が目に見えるというのは何ともうれしい。
その日から僕は、こまめにアクセスしては参照数をチェックした。掲示板の情報は古くなるとどんどん掲載順が下がっていくので、毎日アップ仕直した。３日ほどで延べ参照数は300を超えた。３日で300部を売りきれるミニコミなんてなかなかない。しかも、感想や定期購読のメールも続々と届きはじめた。このレスポンスの早さは感動的だった。こうなるとニフティにアクセスするのが毎回楽しくてしょうがない。
第１号をアップしてから５日後、こんなメールが

**安田理央プロフィール■**ども、電脳探偵局長の安田理央といいます。26歳独身。江古田在住。マッキントッシュＬＣ520使用。自称マルチメディア・エロ・ライターです。得意ジャンルはＡＶ、風俗、アダルトＣＤ－ＲＯＭ、ＳＭ、その他変態一般。最近はＡＶ男優までやってます。初監督作品「風俗無法地帯」（ＫＵＫＩ／ＤＥＶＩＬ）もよろしく。それから、ずっと活動休止していたテクノポップバンド、モデルプランツもこの秋に再起動します。こちらもどうかよろしく。

届いた。
>1 センター窓口　　SYS00056　　94/06/27
>19：12
>題名：掲示板文書について
>いつもNIFTY-Serveをご利用いただきあり
>がとうございます。
>さて、ご登録いただいている掲示ですが、不適
>当と判断し関
>係部署にて削除いたしました。
>　モニタリングセンター
おお。これが噂の「削除」か！　僕はその日の分からから「ステレオタイプ」の巻末に、このメールを載せ、
>さっそく「不適当」な部分を削除した修正版を
>つくろうかと思いましたが、
>本誌のどのへんが「不適当」なのかがよく分か
>らないので、
>不本意ながら、含「不適当」版をアップさせてい
>ただきます。
とコメントをつけてアップした。別にニフティを挑発したいわけではなかった。ただ反応が知りたかった。題名も「オンラインマガジン　ステレオタイプ第1号」に替えた。
しかし、その日の内に、また削除のメールが届いた。文面は同じだが最後に
>今後同様の掲示をなさらないようお願いいたし
>ます。
の一文がついた。僕は再犯だということか。
恐らく「不適当」箇所とは天才AV監督ゴールドマン氏に書いてもらった文章だろう。
それは、こんな感じだ。
>★★★「セックス」GOLDMAN　★★★★
>「これって、ひょっとしてセックスしてるとこ」
>顔は後藤久美子、乳房は細川ふみえ、下半身は
>相沢かおり、たぶんヴァギナの形は永作博美に
>そっくりのセーラー服姿の美少女が、公衆便所
>の落書きを指差した。
>「実際オマ○コの中に勃起した本物のオチ○ポ
>肉はめたことないからわからないけど、
>こうやってザクロをパックリ肉包丁で裂いたみ
>たいな男女生殖器のグロテスクな結合場面を見
>ていると、なんだかそれだけで処女のオマ○コ
>がむずむずしてきて、気がつくといやらしいお
>汁でぬるぬるのべちょべちょになってるんです」
>紺のプリーツスカートをパラッとめくって、彼
>女はベッタリとマ○コ汁で汚れたショーツに自
>分の陰毛を数本くるんでサイン入りでプレゼン
>トしてくれた。（以下略）
既に現代詩の領域にまで達している彼のエロ文章は一部で高い評価を得ているというのになあ。でも僕はお上には逆らわないタイプなので「不適当」と思われる語句を伏せ字にした（ゴールドマンの文章以外でも全て）修正版を制作してアップした。
>★★★★「＊＊＊＊」GOLDMAN　★★★
>「これって、ひょっとして＊＊＊＊してるとこ」
>顔は後藤久美子、＊＊は細川ふみえ、＊＊＊は
>相沢かおり、たぶん＊＊＊＊の形は永作博美に
>そっくりのセーラー服姿の美少女が、公衆便所
>の落書きを指差した。
>「実際＊＊＊＊の中に勃起した本物の＊＊＊＊
>肉はめたことないからわからないけど、こう
>やってザクロをパックリ肉包丁で裂いたみたい
>な男女＊＊＊のグロテスクな＊＊場面を見てい
>ると、なんだかそれだけで＊＊の＊＊＊＊がむ
>ずむずしてきて、気がつくといやらしい＊＊で
>＊＊＊＊の＊＊＊＊＊＊になってるんです」
>紺のプリーツスカートをパラッとめくって、彼
>女はベッタリと＊＊＊＊で汚れた＊＊＊＊に自
>分の＊＊を数本くるんでサイン入りでプレゼン
>トしてくれた。（以下略）
でも駄目だった。やっぱり削除された。次は問題であろうゴールドマンの文章を丸々カットしてアップしてみた。するとこれはセーフとなった。ちゃんと内容を読んでるんだなあ、モニタリングセンター。僕もちょっと実験してみたくなった。ゴールドマンの文章に「環境汚染について」とタイトルをつけて掲示版にアップしてみた（真面目な気持で参照してくれた方がたくさんいました。ごめんなさい）。
結果はやはり駄目だった。その日のうちに削除のメールが届いた。もしかしたら僕のIDがブラックリストに載っているのかもしれない。そこでGURU編集部の藤井氏のIDを借りて、再度挑戦。今度は「メール下さい」と題名をつけて（こちらも真面目な気持で参照してくれた人がたくさんいました、ごめんなさい。しかも藤井さんに本当にメールをくださった人までいました）。
すると、何日たっても削除されなかったのだ。どうやら要注意IDのブラックリストは存在するらしい。ま、掲示板やフォーラムなどの削除問題はいずれもっと深く掘り下げてみよう。
いささか話がズレてしまったが、このように「オンラインマガジン」はすごく魅力的なメディアだ。とにかく、やろうと思えば誰にでも（通信をやっているなら）すぐに出来るというのがいい。金も手間もいらない。いいたいこと、書きたいことがある人は、どんどん「オンラインマガジン」を作ってみたらどうだろう。専用のボードができるぐらいに掲示板に「オンラインマガジン」が乱立する位になったら面白いのに。まあ、パソコン通信自体が既に巨大な雑誌ではあるんだけどね。

オンラインマガジン「ステレオタイプ」購読希望の方は安田までメールをくだされば、折り返し送信します。
また、ステレオタイプではHP（Nifty ID：MXC03136　PASS：LOVE）も開設しています。この連載と連動させて面白いことをやっていこうと考えています。セックス全般（AV、風俗、SM、変態…）やマンガ、音楽などに興味がある方はぜひ覗いて見てください。またこの連載の感想などもお気軽に書き込んでください。

**募集！　パソ通のウワサ**

パソコン通信に関する様々なウワサや変な話を募集しています。GURU編集部「電脳探偵局」係、もしくは安田まで電子メールにて投稿してください。

## オンラインマガジン　あれこれ

**●高杉弾通信**
主催者：高杉弾（ID：MHA02047）
伝説の雑誌「ヘヴン」やCD−ROM「極楽蓮」で知られるメディアマン高杉弾の近況と活動のみを掲載する個人情報誌（？）。これを読めばキミも高杉弾ウオッチャーだ！オンラインマガジン界最高の読者総数1400人を誇るメジャー誌（？）。

**●HPニュース**
主催者：渡邉厚夫（ID：MAG01601）
ホームパーティとパティオの情報交換壁新聞。1号あたり1000行を超えるという大ボリュームが圧巻。この大作を個人で毎月出している情熱には頭がさがります。なかなかわかりにくりHPやパティオの情報が把握できて楽しい。ホント、いろんなHPがあるのね。

**●ななこの新聞話**
主催者：金丸慶（ID：QFG02455）
その週にあった事件の新聞記事などに短いコメントを付けていく時事コラム誌。なんと週刊というのが凄い。リアルタイムに発行できるオンラインマガジンの特性を見事に活かしてます。毎週木曜発行。92年7月創刊以来、既に90号を数える。

**●ハーディング通信**
主催者：徳光　健一（ID：PXA05432）
もともとはトーニャ・ハーディング（！）ファンクラブ機関誌としてスタート。しかし現在はその面影はなく、宗教潜入ルポや紀行ルポ、パロディ記事など読み物が充実したエンターテイメント性の強い内容になっています。

# パソコン本メッタ斬り

## 今月気になった本

まずは『98ユーザのためのVZをワープロとして使う本』(見米快介/ビレッジセンター出版局/¥1,600)。以前、『VZエディタ』十日本語FEP十印刷ソフト『PRT』の組み合わせをワープロとして使うのが流行したことがあって、いまでもそうしている人は多い。まあ、多種のソフトを組み合わせて使うのがカッコイイというのが理由の人も多いのだろうけど。しかし世はWindows時代とやらで、DOSレベルでソフトを動かす人が少なくなりつつあるのが現実。

この本は、ワープロとして使うのならまだまだ昔のマシンでも大丈夫ということを示している。そこらへん著者はうまいことを言っていて、「車だってモデルチェンジ前の最終バージョンが一番。走りも乗り心地もデザインセンスもこなれています」だって。Windows時代における、これは一種の主張本というか、思想本なのだ。のっけから「環境変数の設定」とは少々とっつきにくいが、まあ、慣れの問題でしょう。DOS/Vユーザー用の同名の本もある。



『98ユーザのためのVZをワープロとして使う本』

自社本を紹介するのはどうか迷うところだが、『マックのお手入れ』(牧野武文/翔泳社/¥1,800)は、フロッピーのラベル問題など、思わずうなずく66のワザが入ってお得。

今後このコーナーでは、コンピュータ関連の書籍や雑誌を紹介していきます。関係者の方は、編集部宛てにどんどん送ってください。

というわけで、新しく出る"Word Version 6.0"の差別語チェック機能が物議を醸す徴候を感じ取りながら、また来月。

# (書店から) リブロ渋谷店"GURUフェア"結果発表

"デジタル世代のための一般教養書"
(リブロ渋谷店 6月8日~7月5日)
売り上げベスト20

| | |
|---|---|
| 1 | GURU VOL.1 特集:不良のためのコンピュータ白書 (翔泳社) |
| 2 | GURU VOL.4 特集:ニッポンのDTP |
| 3 | GURU VOL.2 特集:愛と混沌のパソコン通信 |
| 4 | GURU VOL.5 特集:モニタをめぐる冒険 |
| 5 | GURU VOL.3 特集:夢のヌルチメディア |
| 6 | 牛への道/宮沢章夫(サイン本)(新潮社) |
| 7 | スタジオボイス 特集:エッジ・オブ・グラフィックス (インファス) |
| 8 | インターコミュニケーション No.9 音楽テクノロジー (NTT出版) |
| 9 | i-Dジャパン 特集:ゲーム・ジャンキー、遊ぶ (UPU) |
| 9 | i-Dジャパン 特集:ファッションフォトの地平 |
| 9 | i-Dジャパン 特集:世紀末の広告 |
| 9 | i-Dジャパン 特集:クリエイター入門マニュアル |
| 9 | 銀星倶楽部 11 特集:テクノポップ (ペヨトル工房) |
| 9 | 別冊宝島196 メディアで欲情する本 (宝島社) |
| 15 | スタジオボイス 特集:So Fucking What! |
| 16 | テクノカルチャーアトリクス (NTT出版) |
| 17 | 三才ムック 裏パソコン通信の本 (三才ブックス) |
| 17 | スタジオボイス 特集:ハイテク・フェティッシュ |
| 19 | スタジオボイス 特集:ニューエッジ |
| 19 | 彼岸からの言葉/宮沢章夫 (角川書店) |

やった、『GURU』が1~5位独占! とはいっても、『GURU』フェアなんだから当たり前か。

6月8日から7月5日まで、渋谷ロフトにある書店「リブロ渋谷店」で"デジタル世代のための一般教養書"と銘打ったフェアが開かれました。そこには、『GURU』編集部がお勧めする、コンピュータ関連の雑誌・書籍が一堂に集められたのですが、そのときの売り上げ結果が左記のように出ました。

このフェアの担当者、リブロの丸尾美由紀さんにうかがったところ、「『GURU』は5冊のまとめ買いが多かったです。うちは雑誌のバックナンバーやサイン本が売れる店だということが実証されました」とのこと。『i-Dジャパン』などは仕入れたものがすべて売り切れたそうです。

このフェアは好評だったので、今後、第2、第3弾があるかもしれない、とのことです。

# （今月の1冊）マルチメディアを見事に体現する竹村健一先生

文・伴尾 均
Text:TOMOO Hitshi

60兆円である。120兆円という声もある。マルチメディアなんていう得体の知れないものも、具体的な数字が出てくると途端に現実味を帯びてくる。しかしブームにしては役者が足らんなぁと思っていたら、やっぱり登場してくれた。竹村“サファリジャケット”健一センセが『マルチメディアを知らんで明日を語ったらあかんよ！』という本を書いたのである。

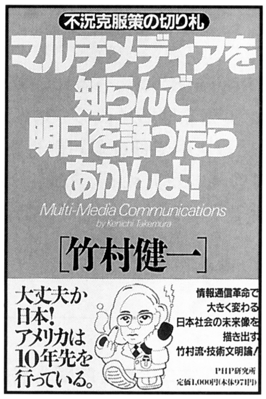
昨今はテレビずれした文化人がわんさといるが、この人こそ元祖タレント文化人と呼ぶにふさわしい。“日本のマクルーハニスト第一号”との称号もある。そもそも竹村健一の『マクルーハンの世界』(67年)によって、「スカートをまくるーはん」なんて駄洒落が聞かれるほどの一大ブームが起きたのだが、マルチメディアがらみでマクルーハンの名前は登場しても、竹村健一の名前は語られない。英会話の実用書を多作していた人間が最先端の思想を紹介したもんだから、当時も「タケムラ叩き」が吹き荒れたという。出発点からして胡散臭いが、その後も“世相を語ったり”したものだから、まともな知識人としては扱われていないフシがある。ギャグの素材にされることも少なからずある。

んが、考えてみれば、タレント文化人としての活動はマクルーハン思想の体現なのであった。マクルーハン理論とは、システムの内部／外部の環境変動によるサイバネティックなフィードバックプロセスがシステム自体をダイナミックに再組織化していく様態を、メディアテクノロジーと感覚を軸にして文明論まで適用した分析であったわけだが、知識や知識人のありかたも脱構築（げっ）されざるをえないのである、ハイ。




『マクルーハンの世界』を執筆当時、竹村健一先生は、週刊文春にも朝日ジャーナルにも叩かれたのであった。

マルチメディアを語るパターンにはいくつかあって、ひとつは技術レポートに徹するもの、ひとつはニューメディアブームよろしく未来予測を語るもの、あるいは「意識の変容」だ




『マルチメディアを知らんで明日を語ったらあかんよ！　不況克服策の切り札』竹村健一著　PHP研究所　¥1.000（税込）

のマルチメディアの系譜を文化論としてブチ上げるもの、さまざまである。さまざまではあるけれど、どれも始末に負えないという点で共通している。だって体裁を整えて語ってるだけじゃ、世の中変わんないんだもん。論文調でマルチメディアを語る姿勢ほど、マルチメディアから遠いものはない。

さて、じゃあこの「マルチメディア本」はどうか。そもそもこのセンセ、技術はからっきし強くない。新たな理論をひっさげているわけでもない。昔とったキネヅカのマクルーハンを振り回すわけでもない。では全然読むに値しないかといえば、そんなことはない。

竹村センセの語るパターンは、一読したところ「聞き書き本」である。やっぱり専門家の書いたものじゃないとねぇ、なんて考える人は、校庭を3周走ってきなさい。洪水のように押し寄せる情報を、捨てたりくっつけたりして自分なりに“理解”した結果を語りかけることにその真価がある。詳細な情報ならシンクタンクのまとめた分厚いレポートを読めばいいが、それをぜーんぶ理解して次の行動に移すのはホネが折れるものだ。大容量の回線が敷設されたとして、その膨大な情報を扱い切れるのかってのは大問題だが、竹村センセにその解決策を見た気がする。つまり大量の情報を精製・圧縮・理解して手際よく解説してくれる「タケムラ的なるもの」である。業界関係者や官僚、企業のヒトまでの雑多な交友関係のなかで得られた情報を、一般人にもわかりやすいように語ってくれる人材＝メディアこそ求められていると断言してよい。

問題は語り口だ。一九に分けた髪を撫でながら、パイプを片手にしてソファーに寝そべり、宙を見ながら関西弁でまくしたてるタケムラ的メディアであってこそ、声も届こうというものだ。マクルーハニストにして胡散臭い電波芸者の本領発揮である。

どうも竹村センセでは信用おけんなぁとお悩みのあなた、“最近は売れセンの勝負に出てる”岩波新書から『マルチメディア』（西垣通・著）という露骨なタイトルの本も出てますが、如何でしょう。アメリカニズムからコミュニケーション論まで渡り歩きながら語りかける姿は、別のパターンのように見えながら、実はタケムラ的メディアを感じさせる部分がある。ビジネスと技術と学問と文化と政治がごっちゃになったマルチメディアが胡散臭くないはずはないのである。

# ぐるぐるショッピング

皆様のマシン選び、ソフト選びの為に、客観的な情報を主観的な記事で粉飾してお送りする（笑）GURUのお買い物ページ。速報より分析のこのコーナー、きっと何かの役に立つ。

GURUGURU SHOPPING

このランキングは、秋葉原のパソコン販売店のソフマップ全店・シスペック全店・T-ZONE全店にご協力頂いた6/15〜7/30までの売れ筋データを参考に、GURU独自の評価軸に基づいて割り出したものです。

ハードウエアぐるぐるランキング

| 順位 | 機種名 | メーカー | 価格 |
|---|---|---|---|
| 1 | Macintosh LC575 | アップル | 358,000〜 |
| 2 | PC-9801NS/A | NEC | 248,000〜 |
| 3 | PC-9801BX2 U2 | NEC | 178,000 |
| 4 | PC-486SR2 | EPSON | 218,000 |
| 5 | Macintosh LC475 | アップル | 238,000〜 |
| 6 | PC-9821CS2 S3 | NEC | 468,000〜 |
| 7 | HP100LX | YHP | 88,000〜 |
| 8 | PC-9801NX/C | NEC | 438,000〜 |
| 9 | ThinkPad220 | 日本アイ・ビー・エム | 248,000 |
| 10 | PowerBook520 | アップル | 318,000 |

ソフトウエアぐるぐるランキング

| 順位 | ソフト名 | メーカー | 対応機種 | 価格 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | Windows 3.1 | マイクロソフト他 | 98,TOWNS,DOS/V | 19,800〜 |
| 2 | OS/2 2.1 | 日本アイ・ビー・エム | DOS/V | 32,400〜 |
| 3 | Microsoft Office for Windows | マイクロソフト | Windows3.1以降 | 90,000 |
| 4 | クラリスワークス2.0J | クラリス | Mac | 58,000 |
| 5 | PC DOS6.3V | 日本アイ・ビー・エム | DOS/V | 19,800 |
| 6 | Ram Doubler 日本語版 | 誠和システムズ | Mac | 12,800 |
| 7 | New オーロラエース | サムシンググッド | 98 | 4,980 |
| 8 | JTerm2.0 | まつもと | Mac | 9.800 |
| 9 | Microsoft Works for Windows | マイクロソフト | Windows3.1以降 | 29,800 |
| 10 | A列車で行こう4 for Windows | アートディンク | Windows3.1以降 | 16,800 |

LC575はMacの中ではダントツの売れ行きだが、意外とPowerPCは初心者には買われていない雰囲気。PowerBook520は店頭在庫が増えたらランクを上げそう。98は総合台数で他を寄せ着けず、実売では旧世代の9801シリーズ、特にノートが強い。今号で紹介の新機種ラインナップがどう動くかが見もの。EPSONの新製品群も供給量次第で伸びる可能性あり。HP100LXはマニアの間で人気のパームトップPC。売り上げベストワンとなったショップもあり、秋葉原特有の傾向が見える。ThinkPad220は実売価格が大幅に下がり人気。ソフトはOS/2がヒット、この勢いがいつまで持続するか。他は無難な所でランク付けしたが、特にWindowsに移植された人気ソフトA列車4が光る。

## 秋葉原のエイリアス

唐突だが、秋葉原はマニアの街である。だいたい、某I丸電器CD館の昨年12月のシングルCD売り上げベスト5が全てセーラームーン関係で占められたという位だから、そのディープさぶりは推して知るべし。世間では単に「電器街」と呼ばれているようだが、それはあくまで中央通り沿いだけの話。このコーナーでは、それよりちょいと内側の、秋葉原のマニアックな人とかモノを始めとする森羅万象についてふれてみたい。

で、初回となる今回は、右ページと連動して（笑）、ショールームに出没するマニアの傾向を見てみることにする。ショールームというのはいわばメーカーの顔だけあって、基本的に居心地がいいので、多種多様な人物が訪れる。で、客の側には、「何を言っても怒られないだろう」という意識が少なからず有るので、一般の販売店よりも変わった人が来やすいという傾向がある。たとえば。

「自称クレームマニアが2時間も居座る」

こういう人は販売店でもやはりこう大きく出るのだろうか。だとしたらやな奴だな。友達居ないだろ。いや、マニア内では意外とこんなタイプが「辛口の批評眼」とか言われて受けがいいのかも知れない。

「ピエロみたいな格好の人がよく来る」

で、カタログ持って帰るだけなんだそうだ。服装マニアックは原宿や横浜など至るところで聞く話だが、秋葉原と連動したときに何かただならぬモノを感じる。秋葉原駅前での目撃情報もあるので、ご存じの方は御一報を。

「ホームレス風の自称プログラマが『C++がね』などと言ってくる」

意外とかっこいいな、これは。「丹羽信夫の世界的発見！！」のようだ。ひょっとするとホームレスの皆さんがノートパソコンとソーラーバッテリーで武装して、流しのプログラマとして活躍する日も近いのかも知れない。

「『すみません、“ウルフ”って人来てませんか？』と尋ねられた」

オフ会（特集参照）の待ち合わせ。にしても、ハンドルネームのみで待ち合わせしてんじゃない。結構恥ずかしい。

「画面を凝視してて倒れた人がいた」

シャレになっていない。

とまあ、かような人々がいるわけである。が、実はこういう人達はそんなに目立たない事が多い。注意してみないと、雰囲気に紛れて気がつかない可能性があるのが秋葉の特徴というかなんというか。

君も何気なく立ち寄ったショールームやショップで秋葉原マニアックスを見かけたら、すかさずウォッチングして見よう。もし新しい情報があったら、どんどん編集部まで報告して頂きたい。



## 東芝テクノセンタ秋葉原

**小林　正夫さん**

ダイナブックだけでなく、海外向けＰＣも展示しており、実際に触っていただけるのが好評です。特に発売直前の製品を展示した際はかなりの反響を頂きました。直接故障品を持ち込まれる方が多いので、ショールームで故障の判別まではできるような体制を整えています、ネットも運営しています (03-3257-3406) ので、皆さんお待ちしております。（東京都千代田区外神田1-8-1 東芝秋葉原ビル1F 水曜・祭日休み 10：00〜18：00 TEL03-3257-3100）

問い合わせの多い自社製品ベスト5

| | |
|---|---|
| 1 | ダイナブック EZ486 |
| 2 | ダイナブック SS |
| 3 | ダイナブック EZ-Vision |
| 4 | ダイナブック V486（SV シリーズ） |
| 5 | J3100 T シリーズ（海外輸出向け機種） |



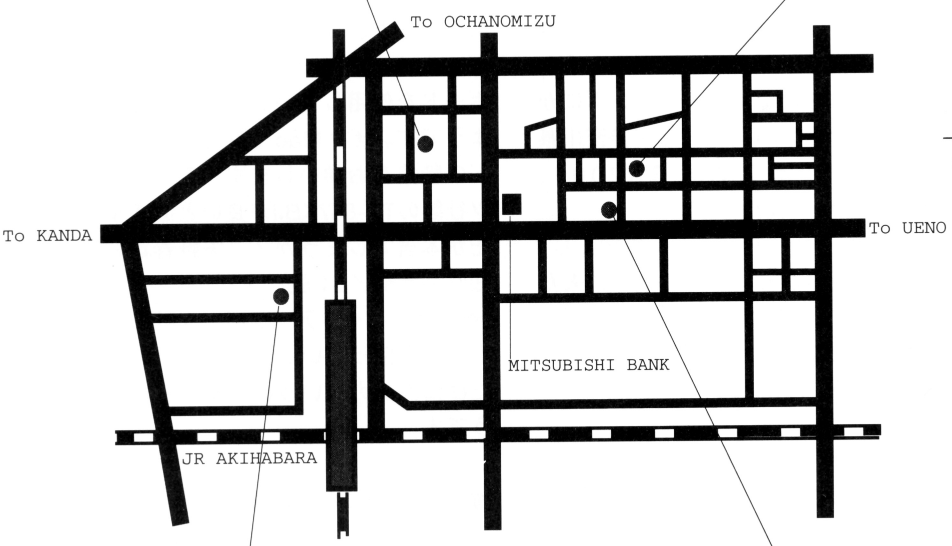
## 富士通プラザ秋葉原

**飯塚　大さん**

タウンズの性格から、お客様も小学生からお年寄りまで幅広くお見えになっています。オアシスからパソコンにステップアップしたいと言うご質問も多いですね。富士通製のソフトやサプライ用品などの販売も行っていますので、気軽にお立ち寄り下さい。毎週第４土日には、ソフトハウスの開発者を招いたイベントを用意しています。（東京都千代田区外神田1-15-16 秋葉原ＨＦビル 年中無休 10：00〜19：00 TEL03-3251-1448）

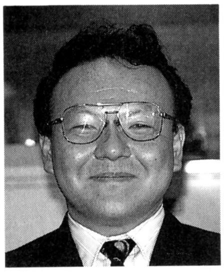
問い合わせの多い自社製品ベスト5

| | |
|---|---|
| 1 | FM-TOWNS Fresh TV |
| 2 | FMV-NOTE433/N |
| 3 | FMV-590,566 シリーズ |
| 4 | OASYS POCKET 3 |
| 5 | OASYS48V |




## 【電脳街MAP】

**最近の秋葉原は、電器街というよりもう電脳街。という訳でこのページでは毎月一つのテーマにそって、ＧＵＲＵおすすめの４店をご紹介しようと思う。で第１回のテーマ。「パソコンが欲しい！！」と思ったとき、予備知識なしでも気軽に立ち寄れるところはないか？と考えて思い付いたのがメーカーさんのショールーム。新製品は並べてあるし親切なおねーちゃんはいるし、なによりその場で買わされることがないというのが安心。それぞれ独自のパソコン教室やイベントを企画しているので、まずはふらっと行きがてら、参加してみるのもいいんじゃない？**



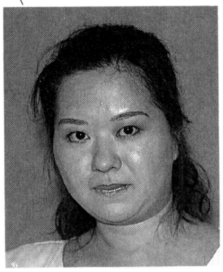
## NEC Bit-INN 東京

**藤本　謹治さん**

昭和53年開設です。当時はワンボードマイコンの時代で、マニアや専門職のお客様が多かったのですが、98シリーズ発表後は一般の方も大勢いらして下さいます。電話でのお問い合わせも初心者の方を中心に一日約170件にものぼり、応対に追われています。これからはマルチメディアに力を入れた展示を行っていきます。（東京都千代田区外神田1-15-16 秋葉原ラジオ会館7F 年中無休 10：00〜18：00 日曜は〜19：00 TEL03-3255-9800）

問い合わせの多い自社製品ベスト5

| | |
|---|---|
| 1 | PC-9821Ap2,As2 |
| 2 | PC-9821Ce2,Cs2 |
| 3 | PC-9821B シリーズ |
| 4 | PC-9801BA2,BX2 |
| 5 | PC-9821Np |



## EPSON SQUARE

**乗附　なほみさん**

前は新宿にあったんですが、今年４月にここに移転した途端に来場者数が一挙に２０倍になって、喜んでいます。ご夫婦連れも多く、意外と奥さんの方が詳しかったりすることもありますね。苦情を言ってこられたお客様が、解決したあとで差し入れのお菓子をお持ち下さる事もあって、そういう時は嬉しいですね。（東京都千代田区外神田3-13-7 年中無休 10：00〜18：00 TEL03-5295-4160）

問い合わせの多い自社製品ベスト5

| | |
|---|---|
| 1 | MJ-700V2C |
| 2 | PC-486NOTE AU |
| 3 | PC-486 MULTI シリーズ |
| 4 | GT-6500 |
| 5 | LP-9000/PS |

# ぐるぐるコミュニケーション

## 読者のひろば

『GURU』の夏休みの間に、山と来たハガキを片っ端から紹介するぞ。以前のボツ葉書の復活もありだ。

●私は今のところワープロでパソコン通信をしています。今回は私がFAXにて撒いている『頓服通信』をお送りします。自分でつくりながらも、どこにどう送っていいのか分からないのですが、楽しんでいただければさいわいです。（内田泰子／愛知県岡崎市）

★なるほど。自分で作ったものをFAXで無理矢理送ってしまう精神はエライ。DTPの鏡。ということで、『頓服通信』の一部を下に掲載しました。

●GURUはとてもいい雑誌です。送り手のコンセプトがはっきりしていて、こだわりが感じられる。MACLIFEのようなきもちわるいメディアがマック界を代表している現状はマックにとって不幸です。がんばってほしい翔泳社!! ホンネのメディアが必要なのです。過渡期だし。（吉川淳／東京都中野区／グラフィックデザイナー）

★そこまで言うか。『MACLIFE』は必要な雑誌だと思うんですが（と、フォロー）。パソコンが、「覚えるもの」から「使うもの」への過渡期だというのは、ほんとうにそうなんだろうけどねえ。

●夏風邪をひいて熱が出た。夜中にどんどん熱が上がり、夢なのか幻覚なのか、ドリームジャンボ宝くじの大当たりで喜んでる僕がいた。夢の中の宝くじはなぜか旧国鉄の切符のような形をしていた。翌朝仕事をさぼった。夏なんか嫌いだ。（高田裕之／大阪府大阪市／26歳／Centris660AV）

●宝くじがはずれた。すべての計画が…。崩れていく。（安本真浩／岡山県邑久郡／18歳／LCII）

●AMIGA4000にV.T.とP.A.R.をぶちこんでフルCGの映像を作りたいが、金がないのでCDTVとデラペで遊ぶぐらいしかできない。サマージャンボにかけるしかないな。（高橋裕之／神奈川県藤沢市／22歳／AMIGA2000、AMIGA500、Quadra840AV）

★これは「ドリームジャンボ宝くじ」の当選発表のころに、立て続けに来たハガキです。高田裕之と高橋裕之とは偶然の一致だ。しかし、どうしてこう一発屋が多いんだろう。

●ヒロコ・グレースも気にはなるが、サイダーのCMで昔はよくTVに出てたジョジ後藤（毛の短い女）も今どうしているのだろう。（山本誠／神奈川県横浜市／30歳／Mac）

★これは第5号の169ページにあるヒロコ・グレースの存在の不思議さについての文章に対応したものですね。ちなみに私はジョジ後藤にヨワかった。

●アップルIIキーボードはキーが押しにくいとか、拡張キーボードは大きすぎるとかで、アップル社以外のキーボードを使用している人が増えているようです。ぜひMacで使えるキーボードの特集をお願いします。テックパーツ社製のTP-887KBIIが良いと聞きましたが本当でしょうか？（矢野春雄／高知県高岡郡／31歳）

★編集部にも、テックパーツ社のキーボードを使っている人がいます。打つたびにカチカチいうのがたまらないそうです。

●物が豊かになればなるほど、人の心が荒廃していくのと、バブル経済と女子高生の関係を調査してください。（増田隼人／静岡県駿東郡／17歳／LC575）



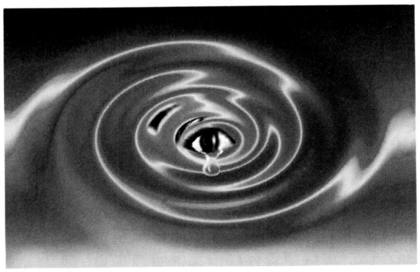

知ってどうする　**頓服通信ミニ**　木村拓哉と記念撮影♥

左のチラシはカローラ愛知のものです。カットアウトってのは、厚紙で作られた、店頭に置かれているあれのことですね（私は今回初めて知った。フジカラーだと観月ありさだな）。本物の木村拓哉と写真ならともかく、いくらあこがれの木村拓哉と写真でも、カットアウトと撮ってうれしいかぁ？抽選でプレゼントされるのは実物大 木村拓哉 です。（カットアウト）の文字が小さいので、実物大 木村拓哉 （本物）だと思ってる人はいませんか？人ごとながら私は心配です。

うけだ

『頓服通信』

★17歳だというのに、けっこうわかっているな。



●このグラフィックは、Adobe Photoshop2.5Jでつくった「朝焼けの悲しみ」と言う作品です。使用マシンはLC475（8メガメモリ／160メガハードディスク）です。兄から今年の3月27日に退院祝としてもらったものです。Macは10年前から欲しかったのですが、高くて買えませんでした。Macのユーザになってまだ2カ月の新米ユーザですが、すっかり気に入っています。コンフリクトも何回か経験しました。「Photoshop」って本当に面白いですね。マニュアルを見ずに夢中になって、適当に作ったものです。誰かにこのグラフィックを見せたっかのですが、失業していて、しかも障害者（3級）なものですから、あまり人と付き合いがありません。ですから、この作品をK.A.Tに送ります。私は、みためは普通の人と何も変わりませんが、クローン病と言う病気で人口肛門を付けています。そして、月二回病院に通っています。今、仕事を探しています。できれば自宅でできるコンピュータ関係の仕事があればいいのですが、なかなかありません。何か良い仕事はありませんでしょうか？　どうもグチになりましてすみません。また新しいグラフィックを作ったら、懲りずにお送りします。（平石勝成／福岡県大川市／33歳／フリーター／LC475）

★ううむ、頑張ってください。ちなみに彼は「3年程前は、テレックス・データ交換機の基本ソフト（OS）および呼処理（X25、X75）、アプリケーションを9年間作っていました。アセンブラ（8086）・C言語・UNIXは6年程やっていました」とのことです。作品はカラーなのですが、モノクロで掲載させていただきます。悪しからず。

# ●コモエスタ坂本の 治外法権

## 第１回　ヒグレ研究の成果

読者諸君、夏休みは満喫したであろうか。ところで、夏休みには自由研究がつきものである。私は５号の「笑点転じてヒロコ・グレース」というコラムで夏休みの自由研究の課題を発表した。それがヒロコ・グレース（略称ヒグレ）研究だ。そしてＮＩＦＴＹに開設したヒグレ研究会のＨＰ（ホームパーティー）では、以前からの笑点研究者に加えて、新たにＧＵＲＵの読者１０数名を迎え、微細で多角的なヒグレ研究が展開されたのである。

今何故ヒグレか。意識しなければただのハーフモデルとして看過できるだろう。しかしひとたびその存在意義を考え出すととてつもない深みにはまる。簡単に言えば、ヒグレのメディアにおける存在はヘンなのだ。

そもそもヒロコ・グレースの実在性は疑わしい。事実この研究会においても、ヒグレの実在を疑問視する声が多数寄せられた程だ。しかし共同幻想と言ってしまうと古くなるが、イコン（アイコン）としてのヒグレの存在は素朴実在論、すなわちヒグレがいるかいないか、ヒグレを見たことがあるかないかに基づくものではない。ヒグレとはこの世の間（はざま）に漂い続ける記号そのものだからだ。

某結婚式場のローカルＣＭでは、ヒグレは様々な衣装を着て分身しながら怪しげなダンスを踊っていたそうだ。そしてバックの歌。

「Ｇｏ！！　もっとＲｉｃｈに　もっときらめいてＧｏｌｄ！　いまのわたし感じて　踊りたい気分なの（リピート）」

と、このＣＭにおける分身の術や、ヒグレを全面フィーチャーしたキャリアＯＬ向け雑誌『Ｏｇｇｉ』（小学館）に象徴されるように、イコンとしてのヒグレは、油断していると貴方の周囲でもどんどん増殖するだろう。

ヒグレ（本名：ヒロコ・グレース・ホーリー、但し佐貫広子・玉田政子などの諸説あり）は１０歳の時、彗星の如くＣＭに登場。しかしその後宮沢りえになることもなく、また何の伝説も構築せずに現在に至った。その途中には『うぬぼれて誘惑』という謎の曲を残し、銀行やメーカー系のイメージキャラとなり、イコンの王道を進む。ここで研究の全てを紹介できないのが残念だが、会員諸氏の熱意は、『うぬぼれて誘惑』の歌詞を勝手に想像し、某インターナショナルスクール時代のヒグレの写真を発掘し、さらには某誌の佐川一政氏による『食べたい人ベスト５』の第２位にランキングされているという事実を発見するにまで至ったのだ。

そして我々のＨＰは三たびリニューアルされる。その名も『治外法権ＨＰ』。ここで扱うテーマは以下の通り。

（１）笑点　（２）ヒロコ・グレース　（３）アジア野Ｑ（４）南北朝鮮問題
（５）パソコン通信　（６）ドラッグ全般　（７）その他
（８）ヌルチメディア　（９）風船おじさん　(10) バニラ

上の分類では「その他」が途中に入っているのだが、これはボルヘスの著作に引用されている『シナのある百科事典』の分類法を踏襲したからだ。この分類法は、世界内事物をある断面で切り取る時の視点が実にデタラメなものだという事実を示唆し、逆に言えば世界は連関に満ち満ちているのだという東洋的な教訓を残す。これらのテーマに興味のある方のうち、パソコン通信で参加出来る人はGHA00112までメールを、またそうでない人は編集部まで投稿を。

# 編集後記

●世の中のあまたの技術ってのは、ニンゲン様が楽しくラクに暮らせるようにと考えられたもので、その技術のおかげで気持ちよくなれたり、ちょっとだけでも幸せな気分になれたりするわけだ。

死ぬためのマニュアルを作るのはそうむずかしいことじゃないが、生きるためのマニュアルを作るのってなかなかむずかしい。でも生活をラクにするためのマニュアルだったら、いろいろ考えられる気がする。生きるってのは形而上のモンダイだけど、生活は技術のハナシとしても語れるから。

パソコンが生活を楽しくラクにしてくれる道具だとは、まだ言いきれないところもあるけど、でもその芽をもっていることは確かだ。GURUを作る僕らも「おっ、便利じゃん」と感心したり「ワカンネエナア」と頭をかかえたりしながら、ごくふつうにパソコンを道具として使っているが、試行錯誤しながら少しずつでも進歩していく過程自体が、けっこう楽しい。自分たちの手で、自分たちの感覚をたよりにモノを作っていこうとするときに、パソコンはとてもしっくりくる。

パソコンが生活のなかでほんとうに身近な道具として定着したら、生活のスタイルそのものが変わるんじゃないか。パソコンでラクをすることが生活をラクにすることにつながるんじゃないか。そんな実例をいくつも見つけて、その方法論を伝えていきたい。それでいろんな人がキモチよくなってくれればいい。

デジタル時代の幸福生活マニュアルとして、第２期GURUはいきます！（ら）

●すいません。私ただ今まったく余裕がありませんで、ここに何を書いたらよいのか、考えられません。だってどう考えても、間に合いそうもないんだもん。
夏休みの宿題が終わらなくて、30日に泣きながら１カ月分の絵日記を書いているような気分だ。しっかし、こんな生活していたらあっという間にやつれたオバサン顔になっちゃう。誰が責任とってくれるんだろうか？　またひとつ年をとる夏であった。（か）

●暑いなあ。しかしこの暑さに対して、パソコンがまったく役に立たないのはどうしてだ。だいたい、パソコンがエアコンに接続できないのが納得いかない。接続できれば、エアコンを自分なりにカスタマイズすることも可能だろう。マクロとかも組んでさ。そうなってはじめてパソコンは「生活に密着する道具」になるのではないか。まったく、パソコンが生活に直接役立つということはないのでしょうか（あったら教えて頂戴）。（安健）



●いざ編集後記を書こうとは思うものの、何を書いてもいいとなると何を書いていいかが思い付かない。ひょっとしたらこういう文章こそ一番めんどくさいのかも…などと言っているのもまだこういう業界が珍しく見えるからだろうか。という私は６号から入ってきた新人です。何せ仕事＆業界慣れしていないので今はアレですが、そのうち力の抜けきった編集後記を書ける様になった頃にはいまよりちょっとはマシになってるんだろうな。（鯖）

●あきれるほど忙しくて読みたい本を選んでいるヒマのない方に、余計なおせっかいシリーズ第一弾。書店を問わず手に入れやすい『ミステリアス・プレス文庫』(早川書房)、無差別攻撃が有効であります。とびきりの傑作は多くないものの、金返せこの野郎レベルの駄作は滅多にありませんぜ。腰巻きやカヴァーの惹句(たいして面白そうに書かれていない)には目もくれず、ひたすら番号順や書名の五十音順で選ぶのがコツ。(h_ueno@twics.com)

## 次号予告（10月7日金曜日発売）

**保存版　大特集　Mac・Windows全生活の知恵**

30秒で覚えられる、Mac・Windowsの秘技がいっぱい詰まった、保存版の百科辞典。ゴミ箱エイリアス、ファイルの圧縮・解凍、拡張子とアプリケーションのリンク、アプリケーションのチップス、キャプチャーボードのオススメ品など、パソコンを買ったその日から役立つ情報が満載。付録のMac・Windowsデータコンバート集は必須の保存アイテム。

1994年9月30日発行　PC-PAGE GURU Vol.6
発行人長廻健太郎　編集人安藤聡
発行所　〒107東京都港区北青山3-10-18　北青山本田ビル
株式会社　翔泳社　TEL03-5467-0361（販売）/03-5467-3777（編集）

# MEDIA WORLD Expo Tokyo '94 開催

**MEDIA WORLD Expo/Tokyo**
**9/30から10/2まで開催**

国内の有力なメーカーやディーラー約30社が参加する、MEDIA WORLD Expo/Tokyoが9/30から10/2まで開催される。会場は、東京・池袋のサンシャインシティコンベンションセンター・センターホールB会場。同エキスポには、本誌GURUも協賛として参加することになっている。

呼び物は、CD-ROMタイトル約1,000点の展示だろう。特に、「Windowsマルチメディア PCパビリオン」では、マイクロソフト、NEC、コンパック、ソフトウェアジャパン、日本アイ・ビー・エムの有力5社が参加。Windows対応の有名なCD-ROMタイトルのすべてが展示される予定。会場では「Windows Multimedia Grand Prix '94」(Windowsマルチメディアグランプリ'94)も発表されることになっている。対応するCD-ROMが少ないと嘆いていたWindowsユーザーには貴重な展示会となるかもしれない。

さらに、アップルコンピュータも参加を決定、「最近さまざまな議論が行われているマルチメディアですが、マルチメディアに取り組んで10年のアップルコンピュータは、より明確なコンセプトを打ちだした出展を予定しています」とのコメントを寄せている。

一方、MEDIA WORLD Expo/Tokyoの併催コンファレンス「MEDIAオープニングアクセス1」には、「デジタルハリウッドを巡るエンターテインメントの明日」と題し、「コンピュータ帝国の興亡」(アスキー出版局)の著者Robert X.Cringely氏が講演を行う。

「MEDIAオープニングアクセス2」には、ハリウッドのIndustrial Light & Magic (ILM、ジョージ・ルーカス監督が74年に創設したビジュアル効果を専門とした企業)からマットペインターのYusei Uesugi氏を招聘、「ハリウッド映画を変えたデジタルテクノロジー」と題して講演を行う。

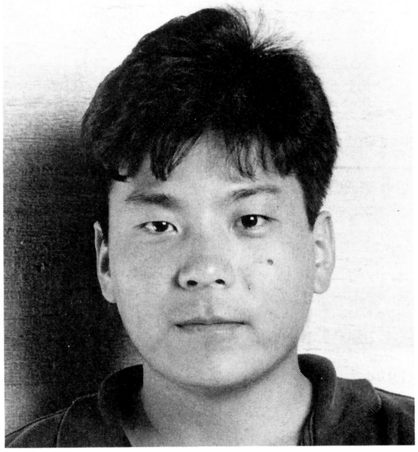
「MEDIAオープニングアクセス3」では、ビジュアルサイエンス研究所の杉山知之氏がデジタルコミュニケーションの時代に向けて、クリエイター育成の必要性から、現在構想中のスクールの紹介を行う。

「MEDIAオープニングアクセス4」には、「デスクトップビデオの世界」と題し、米国Digital Video Magazine誌編集長のLou Wallace氏が講演する。Digital Video Magazine誌はマルチメディアやデジタルビデオプロデューサによって使用されるツールやテクノロジーをカバーする米国の有力誌。Wallace氏は「Official Amiga Vision」の著者でもあり、現在、「Digital Media Tools」と題する本を執筆中。講演では、DTVに関連する米国の最新情報を中心にDTVがもたらすクリエイティブワークの可能性を探る。

また、「MEDIAアクセスフォーラム」では、「デジタルツールをクリエィブ活動に活かす」と題して、テレビ、映画、ビデオ各業界のクリエイターを招いて、理想的なクリエイティブワーク環境への構築に向け、さまざまな視点から論じる予定。司会は濱崎克司氏。



コンピュータ帝国の興亡」の著者 Robert X.Cringely氏



マットペインターのYusei Uesugi氏

お問い合わせ：
MEDIA WORLD Expo/Tokyo 1995統括事務局
IDG ワールドエキスポ／ジャパン
TEL: 03-5276-3751

**会場：池袋のサンシャインシティ コンベンションセンター・センターホールB**

**入場料：大人1000円/高校生無料**

**9/30(金)から10/2(日)まで10:00AM～5:00PM**

GURU独占
買い得直前レポート

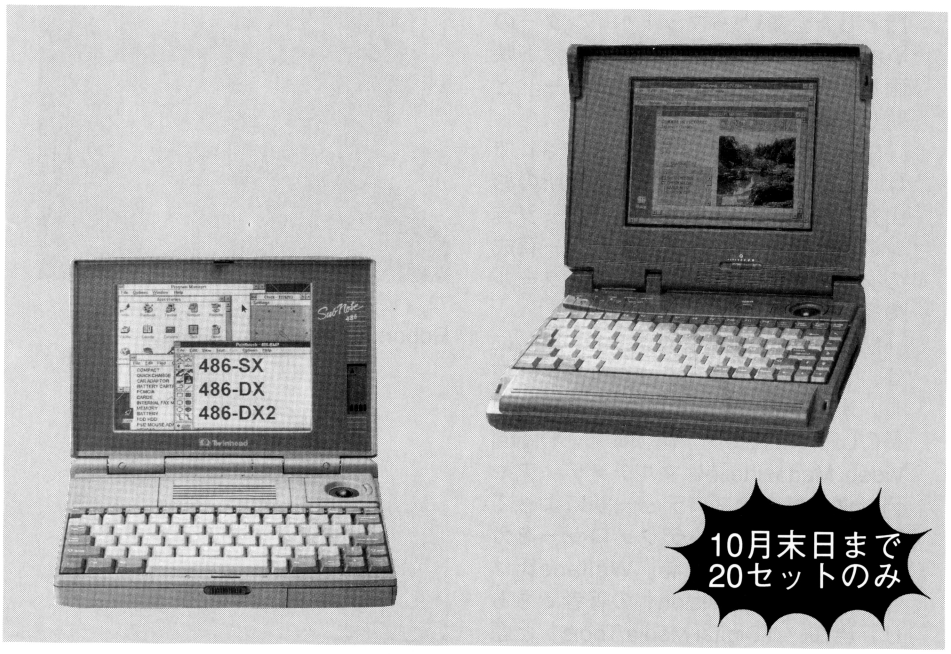
# ●アサヒシステム株式会社

## フジテレビ”どう〜なってるの？”出品で好評！
## 類希な”提案型メーカー”のノートPCは
## 皆さんの必需品！

GURU １０月号特別限定価格！！！！！

●NB-466VLT ~~¥628,000.~~
**¥368,000.**

●SN-440VLC ~~¥398,000.~~
**¥318,000.**



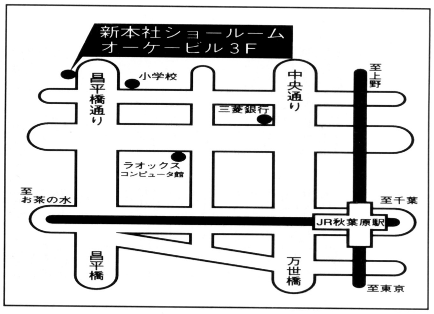

**アサヒシステムは、サブノート、ノートを中心とした商品と共に、常に”道具として使う使い方”を提案・提供しています。**

1994年8月11日、フジテレビ”どぅ〜なってるの？”で視聴者プレゼントとして出品し、大変好評を得ました。アサヒシステムの様な小さなメーカーが、テレビ番組への出品をするなど市場初の出来事のようです。これも、私達の”提案型市場展開”の一環です。家庭用のゲーム、家計簿、ワープロは勿論、主婦を対象としたダイエット健康管理のためのカロリー計算、商店街安売り情報、パソコン通信井戸端、車などでのGPSシステムでナビ・システムを利用したオリエンテーリング、漁船やトラクターの連絡、救助、等など、あらゆる分野でのあらゆる利用方法を対象に、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせた道具を提供します。「何でも出来ます。」と言うだけの、今まで売るだけを目的としてきた大手メーカーや販売店とは全く違います。私達は常に「何にご利用になるのでしょうか？」「どういった道具が必要になりますか？」「私達の提案する道具としては、こういった物がありますが？」と言う具合に、使う事を前提として提供しています。

サポート体制も万全を整えています。修理、交換は勿論、下取り制度や買い替え制度も以前から導入しており、ユーザーへの負担を極力避けるようにしています。

価格は、常に適性価格で提供します。海外と比べて安いとか高いとか、安易な計算だけではなくトータルで計算すると絶対にお得になるように設定しています。

是非、アサヒシステムのご提案に触れてみてください。




**■住所／**〒１０１　東京都千代田区外神田２－９－９　OKビル　B1F　**TEL／**０３－３２５１－７６９１　**FAX／**０３－３２５１－７６９２　**交通／**JR山手線・京浜東北線、営団地下鉄日比谷線　秋葉原駅　営団地下鉄銀座線　末広町駅　**営業時間／**平日１０：００～１９：００　**定休日／**毎週水曜日

■騒音だらけの雑然とした秋葉原の中心街から、ちょっとはずれた落ち着いた雰囲気のある下町の中に構えています。ギンギラギンのネオン・サインと吠えまくる売子達に脅えることもなく、安心して買い物が出来ます。これで無駄遣いもしなくなるのでは・・・・。

**■NB-466VLT**

CPU／i80486DX2　66MHz　MEMORY／8MB（MAX20MB）　HARDDISK／200MB（MAX500MB）　PCMCIA／TYPE-III　SIRIAL PORT／D-SUB 9PIN　PARALLEL PORT／D-SUB 25PIN　EXTENAL VGA PORT／D-SUB 15PIN　LCD／TFT COLOR　TRACK BALL／内蔵　SIZE／280mm（W）×220mm（D）×52mm（H）　WEIGHT／3Kg

VGA VL-BUS CIRRUS LOGIC ACCELARATER DOCKING STATION VL-BUS×2,ISA BUS×2, INTERNAL STEREO SPEAKER

**■SN-440VLC**

CPU／i80486DX2　40MHz　MEMORY／8MB（MAX20MB）　HARDDISK／200MB（REMOVABLE）　PCMCIA／TYPE-II　INMTERNALFAX／MODEM（14400bqs/14400bqs:9600bqs/2400bqs）　SIRIAL PORT／D-SUB　9PIN　PARALLEL　PORT／D-SUB　25PIN　EXTENAL VGA PORT／D-SUB 15PIN　EXTERNAL／3.5INC FDD　LCD／STN COLOR 8INC　SIZE／254mm（W）×180mm（D）×45mm（H）　WEIGHT／1.9Kg

VGA VL-BUS CIRRUS LOGIC ACCELARATER FUNCTION KEY CONTROL TRACK BALL 3-BOTTAN

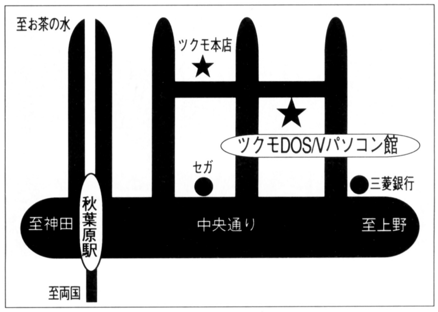
GURUだけの
大特典！

期間中、本紙ご持参の方のみ
更に
10,000円引き！

〈資料請求番号164〉

## GURU独占
## 買い得直前レポート

# ●ツクモDOS/Vパソコン館



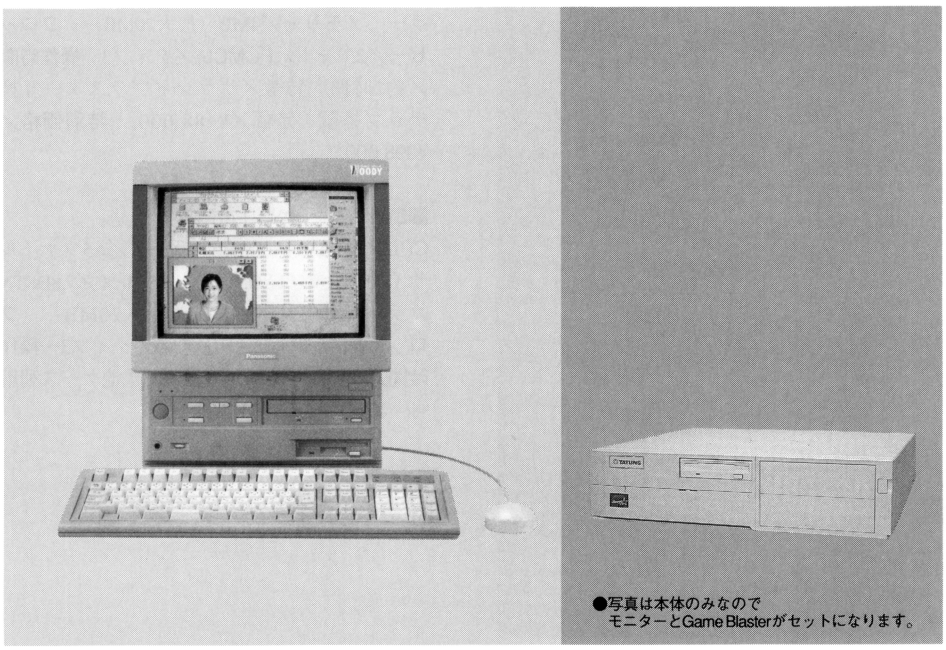

■住所／〒１０１　東京都千代田区外神田１－１１－３　TEL／０３－３２５４－３９９９　FAX／０３－３２５４－９９３９　交通／JR秋葉原駅、日比谷線秋葉原駅　営業時間／平日１０：４５～１９：３０　日・祝日１０：１５～１９：００　定休日／毎週水曜日

### テレビ・ラジオでおなじみの秋葉原のツクモが、九十九＝9.19ということで、9/9.19をツクモの日としツクモの日セール開催中！！（9/1～20）

GURU １０月号特別限定価格！！！！！

●WOODY 500M仕様
**¥318,000.**

●TS-486G/270 マルチメディアセット
**¥276,000.**



●写真は本体のみなので
モニターとGame Blasterがセットになります。

■Panasonic Woody 500M仕様（CF-V31DBGJ 170MHDDを500MHDDにチェンジしたモデルです。）
CPU／i486SX-33MHz（ODP対応）　RAM／8MB　HDD／500MB（IDE）　VIDEO／GD5428
DOS/V 6.2/V,Windows3.1 プリインストール

■TSUKUMO TS-486G/270 マルチメディアセット
（TS-486G/270にモニタ RD-15DIIとGame Blasterを組み合わせたものです。）
CPU／i486DX2-66MHz（ODP対応）　RAM／8MB　HDD／270MB（IDE）　VIDEO／GD5428　モニタ／１５インチ　ドットピッチ0.28mm　Game　Blaster／２倍速CD--ROM（フォトCD対応）　Sound Blaster 16　CD-ROMソフト、JOYSTICK、スピーカー（２個組）

### DOS/Vのことならおまかせ！！！！！『ツクモDOS/Vパソコン館』

ハードからソフトまで、DOS/Vのことなら「ツクモDOS/Vパソコン館」へ。地下１階から４階まで、DOS/V関係でギッシリ詰まっています。

１F. IBMPS/FACTORY IBM製品のことならなんでもおまかせ。新製品の情報がいち早くキャッチ出来ます。

２F. COMPAQ ツクモオリジナルDOS/V機・ノートパソコン中心のフロアです。人気急上昇のCOMPAQ製品をどこよりも安く提供いたします。各社ノートパソコンも展示中。見てさわって、比べて下さい。

３F. Acer・GATEWAY・ツクモオリジナル・DOS/V機・富士通を中心に高速マシンを取り揃えています。キヤノンを中心とした、各種プリンタも勢揃い。クリエイティブサウンドボー製品コーナーも拡充しました。

４F. クリエイティブフロア、国内外のソフト、組立キット・パーツを中心に取り揃えています。もっとパソコンを楽しみたい人、大集合！！

B１F. DOS/Vのみならず、MAC・PC-98などマルチディアのことならおまか下さい。上記のWoody 500M仕様は、このフロアオリジナル製品です。なお、下取り、買取り（PC-98,MAC,IBM）もしております。お気　軽にご相談下さい。

●ツクモの日まつり　９／１～２０

期間中、ツクモ全店々頭にて¥10,000以上お買上の方に、豪華商品が当たるプレゼントクイズを実施中！！同時にツクモの日を記念して９９（きゅーきゅー）プライス商品を取り揃えてお待ちしています。この機会にツクモ各店（秋葉原、札幌、名古屋）に御来店下さい。

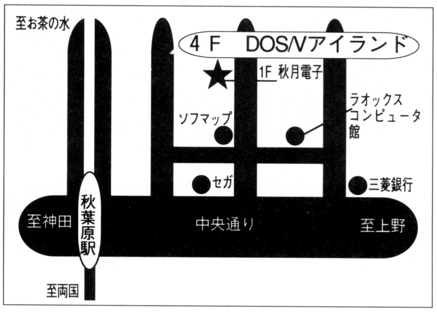
## GURUだけの大特典！

本紙ご持参の方のみ
ツクモの日セール期間中
ツクモDOS/Vパソコン館にて
１万円以上お買上の方に
ツクモオリジナル越智静香
マウスパッドプレゼント！

<資料請求番号165>

# GURU独占
# 買い得直前レポート

## ●DOS/Vアイランド



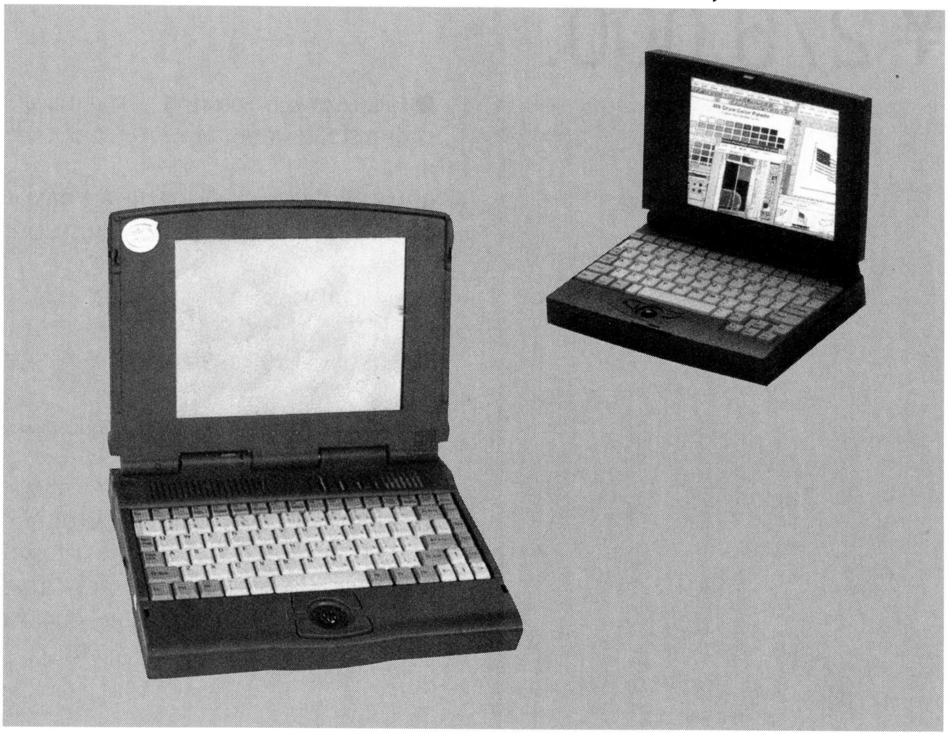

■住所／〒１０１　東京都千代田区外神田１－８－３　野水ビル　4F　TEL／０３－５２５６－５７５５　交通／JR秋葉原駅より徒歩５分
営業時間／１１：００～１９：００　定休日／毎週火曜日（但し祝日の場合には営業）

### ノートパソコン専門店、SX-25MHzから DX4-75MHzまで、お好みの商品をお選びください。

GURU １０月号特別限定価格！！！！！

●SB-NOTE
**￥398,000.**

●大特価　SWIFT
**￥298,000.**



■SB-NOTE（SB-752）
CPU／i486DX2-50MHz　サイズ／A4ファイルサイズ　重量／3.0Kg　ディスプレイ／9.5TFTカラー　メモリー／4MB（最大20MB）　フロッピー／2モード　PCMCIA／タイプ3　操作時間／約2時間　特徴／サウンドブラスター互換チップ搭載　定価／¥488,000.　特別価格／¥398,000.

■SWIFT　（SW -170）
CPU／i486DX4-75MHz　サイズ／A5ファイルサイズ　重量／1.7Kg　ディスプレイ／7.8DSTNカラー　メモリー／4MB（最大20MB）　フロッピー／3モード　PCMCIA／タイプ3　操作時間／2時間～4時間　特徴／乾電池ケース利用可　特別価格／¥298,000.

### DX2-50MHz採用のノートパソコン SB-NOTEシリーズ

i486DX2-50MHzを採用したノートパソコンです。

A4ファイルサイズ・重さ3Kgのごく普通のノートパソコンですが、256色同時表示可能TFT液晶、打ちやすいキーボードをはじめ、サウンドブラスター互換チップを採用し、大型トラックボールを使用するなどユーザーにとって使いやすい設定となっております。

今デスクトップパソコンをご使用のあなた、デスクを広く使いたいあなた、当ショップでは、SB-NOTシリーズをお薦めいたします。

### DX4-75MHz採用最強のサブノート パソコンSWIFT　シリーズ

ついに出ました！DX4-75MHz採用サブノートパソコン。

A5ファイルサイズ、1.7Kg、7.8インチDSTNカラー液晶を搭載し、ビデオ回路は512KB　VESAローカルバス、HDDは標準250MB、メモリーは最大20MB、外付け3モードFDD、PCMCIAタイプ3の採用で拡張性もバッチリ。

オプションの乾電池ケースを使用すれば、非常時でも心配いりません。

とにかく小さく超速いマシーンをお考えの方、是非ご来店の上、ご満足頂けるまで、あなたの目でお確かめください。

さらに、只今298,000円という超サービス価格でご提供中です。

台数にも限りがございますので、お早めにお買い求め下さい。

## GURUだけの大特典！

期間中、本紙ご持参の方のみ
広告価格よりさらに
**5%**
SB-NOTEのみに限り
ディスカウント！！

〈資料請求番号166〉

GURU独占
買い得直前レポート

# ●フリップフラップ

## 必見！！実力派ユーザーのニーズにお応えする最新マシン発売開始！

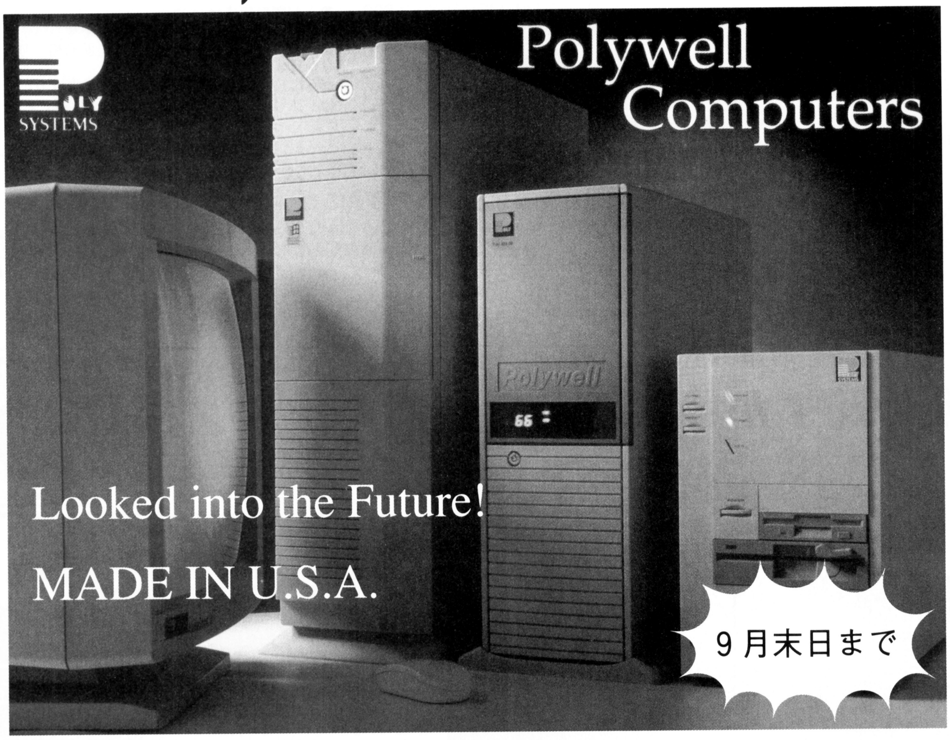
GURU １０月号特別限定価格！！！！！




■住所／〒１０１ 東京都千代田区外神田３－１４－３ 福栄秋葉原ビル ２F TEL／０３－５２５６－５７５５ 交通／JR秋葉原駅 営業時間／１１：００～１９：００ 定休日／毎週木曜日

●Polywell poly586-90PIB System

# ￥378,000.




■Poly 586-90PIB System
●Intel Pentium /90Processor
●256KB Cache
●8MB 60ns RAM（MAX 128MB）
●#9 GXE64Pro PCI w/2MB 日本語版
　S3 VIDSION 964 PCI Windows アクセラレータ
●540MB 12MB Hard Drive
●3.5"フロッピードライブ●
●2シリアル（16550），
　1パラレル（エンハンス）ポート
●PCI×2,ISA×4,1×PCI/ISA
●日本語106キーボード
●フルタワーケース 610H×190W×440D

※当社は米国ポリウェル社の正規代理店です。

## フリップフラップは価格、ノウハウ、サポートで皆様のご期待にお応えします。

当店は、PC/AT関連の周辺パーツとCD-ROMソフト等を中心に取り扱うショップです。

今回は実力派ユーザーの期待に応え、米国ポリウェル社との提携により時代の先端を行く、Pentiumマシンの発売を開始いたします。

これは現在迄蓄積された当店のノウハウを元に、独自のスペックを搭載し、満足頂けるシステムに致しました。是非ともこの機会にご一見下さい。

また当店は、これ以外にもオリジナルブランドのDOS/V PC、Cymmetrix（本体価格199,000円から）や、各種マザーボード、ビデオカードやSCSIアダプター等を取り揃え、低価格にてご提供しております。同時にケースからインフラまで総合的品揃えもしており、ご来店のお客様のあらゆるトラブルに対し、万全なサポート体制を整えています。

通販・クレジット
大歓迎！！

GURUだけの
大特典！
期間中、本紙ご持参で
ご購入の方のみ
CD-ROM5枚
サービス！！

〈資料請求番号167〉

PC-98用

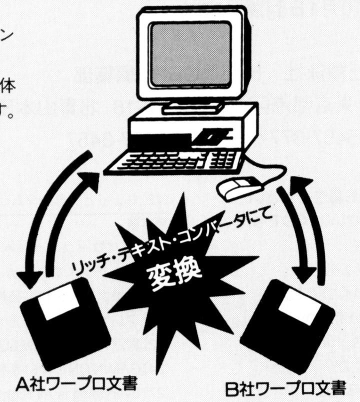
## 異なる機種のワープロ文書の変換に

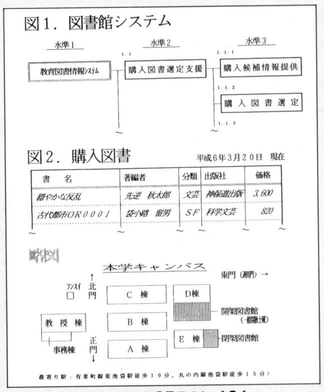
# リッチ・テキスト・コンバータ

### 統合版 リリース4 好評発売中!!

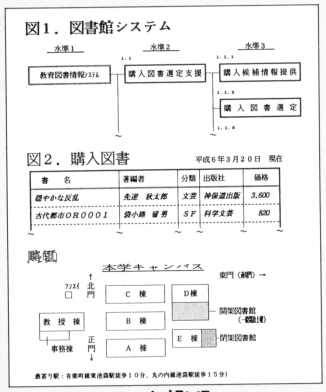
**文書書式、罫線(全角、半角、行間罫線)、インデントや改行幅、文字飾り情報も変換できます。**

文書の変換はパソコンだけで行ないます。
その場にワープロ本体が無くても大丈夫です。




OASYS35DX-101




一太郎V5

**好評発売中**

## リッチ・テキスト・コンバータ統合版　リリース4　79,800円

一太郎Ver.5/キヤノワード/リポート/文豪/Lotus1-2-3の両方向変換版完成!!

**変換対応機種**　15社、25種類のワープロ文書同士をお互いに変換ができます。

**ジャストシステム**：一太郎Ver.3/Ver.4.3/Ver.5
**管理工学研究所**：新松、松Ver.5/Ver.6
**富士通**：OASYS100F以降の全機種(OASYS Liteを除く)、FM-OASYS、OASYS/WinVer.2
**東芝**：RUPO JW85/88/90/95/98/100/105/01/03/04/05
**日本電気**：ビジネス文豪シリーズ、文豪ハイパー7シリーズ、文豪ミニ5/7シリーズ
**シャープ**：パーソナル書院シリーズ
**松下電器**：パナワードU1PROシリーズ
**三洋電機**：サンワードシリーズ
**ミノルタ**：ワープロエースシリーズ
**キヤノン**：キヤノワードCW/αシリーズ
**リコー**：リポートシリーズ
**日立製作所**：ワードパルシリーズ
**IBM**：DOS文書プログラムIII
**ロータス**：Lotus1-2-3　R2.3J/R2.4J
**マイクロソフト**：MS-Word(読み込みのみ)

**好評発売中**　1994年3月以降旧版をお買求めて、ユーザ登録がお済みの方には無償で本製品をご提供します。
〈個別対応版〉ワープロ別に「一太郎」「松」「1-2-3」対応版をお求めやすい価格で用意しました。

| | | |
|---|---|---|
| OASYS/ALL ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース4 | 39,000円 |
| OASYS/30 ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース5 | 29,000円 |
| RUPO ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース4 | 29,000円 |
| ミニ書院 ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース4 | 29,000円 |
| 文豪/ALL ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース2 | 39,000円 |
| 文豪ミニ ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース5 | 29,000円 |
| U1PRO ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース4 | 29,000円 |
| サンワード ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース2 | 29,000円 |
| キヤノワード ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース2 | 29,000円 |
| リポート/ワードパル ↔ 一太郎&松&1-2-3用 | リリース1 | 29,000円 |
| 一太郎&松&1-2-3用 | リリース3 | 14,800円 |

**DOS/V用**　**リッチ・テキスト・コンバータ統合版**　DOS/V用 リリース2　98,000円　発売中

**データ変換セミナー開催**

当社では、ワープロ文書、パソコンデータ、電子手帳データなどの変換方法についてセミナーを開催しています。
開催日時：9月28日(水)、10月25日(火)、各回とも14：00開始
開催場所：池袋西武百貨店　SMA館9階　セミナールーム　(JR、西武、東武、地下鉄　池袋駅下車)
参加費用：5,000円(税込み)　お申込み、詳細は当社DP部(TEL 03-3234-9631)宛お問い合せ下さい。

**直販サービス 受付中!!**　　**即納可能**

**●代引宅配サービス**　FAX 0265-76-3913
TEL 0265-76-3912(アンテナハウス伊那支店)

FAXにてご注文を受付けております。
商品名、お届け先、電話番号、フロッピのサイズおよび「代引」と明記の上、お申込み下さい。宅配便にてお届けいたします。(送料弊社負担)
商品の代金は配達員にお渡し下さい。

**●30日間返品保証**
直販サービスの場合に限り、変換内容にご不満の場合は30日以内の返品を受付けます。
販売店や代理店からご購入の場合は、お受けできませんのでご了承下さい。

※表示の価格には消費税が含まれておりません。お支払の際には別途消費税額が加わります。
※「一太郎」は㈱ジャストシステムの登録商標です。
「松」「新松」は㈱管理工学研究所の商標です。
その他、記載の製品名は各社の商標もしくは登録商標です。

**●販売店のお問合せは**


アンテナハウス㈱DP部
〒102 東京都千代田区二番町11-9 花ビル5F
TEL 03-3234-9631　FAX 03-3221-9975


〈資料請求番号169〉

P130に掲載されている

# アンケートに答えてプレゼントを当てよう!!

**リニューアル『GURU』をご購入いただき誠にありがとうございます．**
**GURU編集部では，今まで以上に皆様のお役に立つ誌面作りを行うため，読者の皆様のパソコンをめぐる環境についてアンケート調査し，その結果を小誌編集部内で活用してゆきたいと考えております．お手数ですが是非ともご協力賜りますようお願い申しあげます．**

**■応募要項**

本誌巻末のPC-PAGE GURU愛読者カード内のご希望のプレゼント番号記入欄、アンケートの回答欄に該当する番号をご記入の上、下記の宛先までご応募ください。応募者多数の場合は、厳選なる抽選とさせていただきます。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。尚、当選者への商品の発送には、1カ月かかることをご了承ください。

**■申込締切日**

1994年10月1日到着分有効

**■宛先**

株式会社翔泳社　出版局GURU編集部
〒107　東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル
TEL.03-5467-3777 FAX.03-5467-3457

Q1. パソコンをどのように使用していますか(いくつでも)
(1)個人で使用　(2)会社で使用　(3)使っていない

Q2. パソコン使用歴をお選びください
(1)未使用　(2)　～半年　(3)　～1年　(4)　～3年
(5)　～5年　(6)　～10年　(7)10年以上

Q3. 現在使用しているハードウェアをお選びください(いくつでも)
(1)98[MS-DOS上]　(2)98[Windows上]　(3)Macintosh
(4)DOS/V[PC/AT]　(5)TOWNS　(6)Amiga　(7)その他

Q4. これから購入したいハードウェアをお選びください(いくつでも)
(1)98[MS-DOS上]　(2)98[Windows上]　(3)Macintosh
(4)DOS/V[PC/AT]　(5)TOWNS　(6)Amiga　(7)その他

Q5. 現在所有している周辺機器をお選びください(いくつでも)
(1)ハードディスク　(2)CD-ROMドライブ　(3)MOドライブ
(4)モデム　(5)サウンド関連　(6)グラフィック関連　(7)その他

Q6. これから購入したい周辺機器をお選びください(いくつでも)
(1)ハードディスク　(2)CD-ROMドライブ　(3)MOドライブ
(4)モデム　(5)サウンド関連　(6)グラフィック関連　(7)その他

Q7. 現在所有しているソフトウェアのジャンルをお選びください(いくつでも)
(1)ワープロ　(2)表計算　(3)データベース　(4)DTP
(5)グラフィック　(6)通信　(7)ゲーム　(8)CD-ROM
(9)音楽関連　(10)プログラミング　(11)その他

Q8. 現在使用しているソフトウェアの製品名を5本お書きください

Q9. これから購入したいソフトウェアのジャンルをお選びください(いくつでも)
(1)ワープロ　(2)表計算　(3)データベース　(4)DTP
(5)グラフィック　(6)通信　(7)ゲーム　(8)CD-ROM
(9)音楽関連　(10)プログラミング　(11)その他

Q10. 現在購入を計画しているソフトウェアをお書きください

Q11. アクセスしているパソコン通信をお選びください(いくつでも)
(1)PC-VAN　(2)NIFTY-Serve　(3)日経MIX
(4)Asahiネット　(5)アスキーネット　(6)その他

Q12. パソコンの使用用途をお書きください(いくつでも)

Q13. 1日に何時間ぐらいパソコンに向かっていますか
(1)1時間以内　(2)3時間以内　(3)5時間以内　(4)それ以上

Q14. 1年間にパソコンにどれだけ投資しましたか
(1)100万円以上　(2)50万円以上　(3)20万円以上
(4)10万円以上　(5)5万円以上　(6)1万円以上　(7)1万円未満

Q15. パソコンをどこで購入しましたか(いくつでも)
(1)パソコン専門店　(2)通信販売　(3)家電系量販店
(4)百貨店・ストア　(5)中古パソコンショップ　(6)その他

Q16. パソコンを購入するとき参考にするものはなんですか(いくつでも)
(1)雑誌記事　(2)お店の人の意見　(3)通信での評判
(4)友達の意見　(5)広告　(6)その他

Q17. 今月号で面白かったものとつまらなかったものを3つずつ挙げてください
a) 面白かったもの　(　　)(　　)(　　)
b) つまらなかったもの　(　　)(　　)(　　)
(1)表紙　(2)ぐるぐるインターナショナル
(3)新製品ぐるぐるレビュー　(4)CD-ROMぐるぐるレビュー
(5)メーカーから一言　(6)パソコンスクールガイド
▼大特集　入門・パソコン見栄講座
(7)見栄パソコンユーザー5原則
(8)CMに見るMac/Winな人の行動学　(9)このソフトを選べ！
(10)タイプ別ハードウェアカタログ
(11)パソコンどっちが勝つか　Mac/Winの未来像
(12)ちょっと一息コラム　(13)見栄ユーザーのケーススタディ
▼連載
(14)超パワーユーザーへの道　(15)GURU美容整形外科
(16)キッチン・アミーガ・シンク006　(17)世界迷画劇場
(18)林檎之湯大人百圓猿無料　(19)縁の下のWindows
(20)プレゼント　(21)とり・みきの大星雲ショー
(22)宮沢科学研究所DELUXE　(23)脳に効くソフト
(24)GAMIN'ON　(25)手相改造入門　(26)愛の園
(27)Everything is All Right　(28)電脳探偵局
(29)パソコン本メッタ斬り　(30)ぐるぐるショッピング
(31)ぐるぐるコミュニケーション　(32)Media World EXPO
(33)GURU独占お買い得レポート

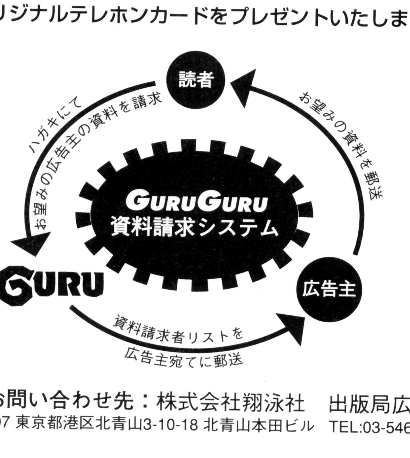
Q18. 併読しているパソコン雑誌をお選びください(いくつでも)
(1)月刊アスキー　(2)EYE-COM　(3)ASAHIパソコン
(4)日経パソコン　(5)Oh! PC　(6)PC-fan　(7)ぱそ
(8)Hello! PC!　(9)MAC LIFE　(10)Mac Power
(11)Mac fan　(12)DOG MAN　(13)その他マック専門誌
(14)CD-ROM Fan　(15)CD-ROM Magazine
(16)Media Dirct CD-ROM Magazine
(17)その他CD-ROM専門誌　(18)DOS/V Magazine
(19)その他DOS/V専門誌　(20)THE WINDOWS
(21)Windows Magazine　(22)その他

Q19. 併読している一般誌をお書きください

Q20. あなたがパソコンでやりたいことのアイデア，今後取り上げてほしい特集，今あなたがいちばん気になる社会現象，GURUに対するご希望など，何でもけっこうですのでご意見をお聞かせください。

# GURUGURU
# 資料請求システム

広告に紹介されている商品について、より詳しい情報を入手するためには本誌の資料請求システムをご利用ください。本誌綴じ込みの広告請求カードに必要事項をご記入のうえ、ご請求ください。
広告主からパンフレットなどの情報が提供されます。
GURUGURUs資料請求システムをご利用いただいた方の中から、毎月抽選で20名の方にGURUオリジナルテレホンカードをプレゼントいたします！




●掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される広告主の□に×印をつけて下さい
●氏名のフリガナ、電話番号、ご住所の番地まで正確にご記入ください

●お問い合わせ先：株式会社翔泳社　出版局広告課
〒107 東京都港区北青山3-10-18 北青山本田ビル　TEL:03-5467-3459

**資料請求はがき記入例**

**PC-PAGE GURU 広告資料請求カード　1994年 Vol.6**

■現在使用しているパソコンのハードウエアをお選びください
□1.98(MS-DOS上)　□2.98(Windows上)　□3.Macintosh　□4.DOS/V(PC/AT)　□5.TOWNS
□6.Amiga　□7.その他

■掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される場合は□に×印を付けてください

| 資料請求番号 | 会社名 |
|---|---|
| A-01□164 | アサヒシステムショールーム |
| A-02☒008 | アネックス |
| A-03□169 | アンテナハウス |
| A-04□C04 | エスエスケーベル |
| A-05☒C02A | NEC |
| A-06□C02B | NEC |
| A-07□009 | エフティ技研 |
| A-08□SE | 翔泳社 |
| A-09☒010 | ソニー・ミュージックエンタテインメント |
| A-10□165 | 九十九電機 |
| A-11□168 | ディスクユニオン |
| A-12□166 | DOS/Vアイランド |
| A-13□011 | ビー・ピー・エス |
| A-14□007 | ビクターエンタテインメント |
| A-15□C03 | 富士写真フイルム |
| A-16□167 | フリップフラップ |

●メーカーから一言（P48～P52）

| 資料請求番号 | 会社名 |
|---|---|
| A-17□R01 | アイ・オー・データ機器 |
| A-18□R25 | アイ信 |
| A-19□R09 | アライドテレシス |
| A-20□R10 | 市川ソフトラボラトリ |
| A-21□R11 | イメージアンドメージャーメント |
| A-22□R12 | インターコム |
| A-23□R26 | ガジェット・インタラクティブ |
| A-24□R13 | コナミ |
| A-25□R14 | サーキットリンケージ |
| A-26□R15 | サンクエスト |
| A-27☒R16 | システムソフト |
| A-28□R17 | システムソフト |
| A-29□R27 | 新進商会 |
| A-30□R23 | 太洋堂 |
| A-31□R18 | TDK |
| A-32□R03 | テクサインターナショナルコーポレーション |
| A-33□R04 | Nikon |
| A-34□R02 | 日本オリベッティ |
| A-35□R19 | 日本データパシフィック |
| A-36□R24 | 日本電気ホームエレクトロニクス |
| A-37☒R05 | パイオニア |
| A-38□R20 | ヒューリンクス |
| A-39☒R21 | フォーカルポイントコンピュータ |
| A-40□R22 | メッツ |
| A-41□R06 | ヤノ電器 |
| A-42□R28 | YAMAHA |
| A-43□R07 | 横河ヒューレット・パッカード |
| A-44☒R08 | ロジテックパシフィック |

# GURUGURU資料請求システム

**広告に紹介されている商品について、より詳しい情報を入手するためには本誌資料請求システムをご利用ください。**
**GURUGURU資料請求システムをご利用いただいたお客様の中から、毎月20名の方にGURUオリジナルテレホンカードをプレゼント！**

## PC-PAGE GURU 広告資料請求カード　1994年 Vol.6

■現在使用しているパソコンのハードウエアをお選びください

□1.98(MS-DOS上)　□2.98(Windows上)　□3.Macintosh　□4.DOS/V(PC/AT)　□5.TOWNS　□6.Amiga　□7.その他

■掲載される広告の製品、サービスに関する資料請求を希望される場合は□に×印を付けてください

| 資料請求番号 | | 会社名 |
|---|---|---|
| A-01 | □164 | アサヒシステム ショールーム |
| A-02 | □008 | アネックス |
| A-03 | □169 | アンテナハウス |
| A-04 | □C04 | エスエスケーベル |
| A-05 | □C02A | NEC |
| A-06 | □C02B | NEC |
| A-07 | □009 | エフティ技研 |
| A-08 | □SE | 翔泳社 |
| A-09 | □010 | ソニー・ミュージック エンタテインメント |
| A-10 | □165 | 九十九電機 |
| A-11 | □168 | ディスクユニオン |
| A-12 | □166 | DOS/Vアイランド |
| A-13 | □011 | ビー・ピー・エス |
| A-14 | □007 | ビクター エンタテインメント |
| A-15 | □C03 | 富士写真フイルム |
| A-16 | □167 | フリップフラップ |

●メーカーから一言（P48～P52）

| 資料請求番号 | | 会社名 |
|---|---|---|
| A-17 | □R01 | アイ・オー・データ機器 |
| A-18 | □R25 | アイ信 |
| A-19 | □R09 | アライドテレシス |
| A-20 | □R10 | 市川ソフトラボラトリ |
| A-21 | □R11 | イメージアンドメージャーメント |
| A-22 | □R12 | インターコム |
| A-23 | □R26 | ガジェット・インタラクティブ |
| A-24 | □R13 | コナミ |
| A-25 | □R14 | サーキットリンケージ |
| A-26 | □R15 | サンクエスト |
| A-27 | □R16 | システムソフト |
| A-28 | □R17 | システムソフト |
| A-29 | □R27 | 新進商会 |
| A-30 | □R23 | 太洋堂 |
| A-31 | □R18 | TDK |
| A-32 | □R03 | テクサインターナショナル コーポレーション |
| A-33 | □R04 | Nikon |
| A-34 | □R02 | 日本オリベッティ |
| A-35 | □R19 | 日本データパシフィック |
| A-36 | □R24 | 日本電気ホームエレクトロニクス |
| A-37 | □R05 | パイオニア |
| A-38 | □R20 | ヒューリンクス |
| A-39 | □R21 | フォーカルポイントコンピュータ |
| A-40 | □R22 | メッツ |
| A-41 | □R06 | ヤノ電器 |
| A-42 | □R28 | YAMAHA |
| A-43 | □R07 | 横河ヒューレット・パッカード |
| A-44 | □R08 | ロジテックパシフィック |

## PC-PAGE GURU 愛読者カード　1994年 Vol.6

Q1.　(1)　(2)　(3)
Q2.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q3.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q4.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q5.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q6.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q7.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)
Q8.　[　　　　]
Q9.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)
Q10.　[　　　　]
Q11.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)
Q12.　[　　　　]
Q13　(1)　(2)　(3)　(4)
Q14.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)
Q15.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)
Q16.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)
Q17.　a)　(　　)　(　　)　(　　)
　　　b)　(　　)　(　　)　(　　)
Q18.　(1)　(2)　(3)　(4)　(5)　(6)　(7)　(8)　(9)　(10)　(11)　(12)　(13)　(14)
　　　(15)　(16)　(17)　(18)　(19)　(20)　(21)　(22)
Q19.　[　　　　]
Q20.　[　　　　]

# 愛読者カードご記入のお願い

**本誌をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。**
**お手数ですが、今後の誌面づくりの参考にさせていただきたいと存じますので、**
**各欄にご記入の上、ご返送下さいますようお願い申し上げます。**

郵便はがき

料金受取人払

赤坂局承認
96

差出有効期間
平成8年1月
31日まで

切手不要

1 0 7 0 0

**東京都港区北青山3-10-18**
**北青山本田ビル**
**株式会社 翔 泳 社**
**PC-PAGE GURU**
**編集部行**

## PC-PAGE GURU Vol.6 愛読者カード

| ふりがな<br>お名前 | 性別<br>1）男　2）女 | 年齢<br>歳 |
|---|---|---|
| ご住所　〒 | 電話番号<br>-　- | |

職種
□1.ソフトウエア技術者　□2.ハード技術者　□3.事務系会社員　□4.営業・販売系会社員
□5.その他技術系会社員　□6.経営管理職　□7.出版・デザイン　□8.自営業　□9.学生　□10.その他

| ご希望プレゼント番号 | 第1希望 | 第2希望 |
|---|---|---|

郵便はがき

料金受取人払

赤坂局承認
95

差出有効期間
平成8年1月31日
まで

切手不要

1 0 7 0 0

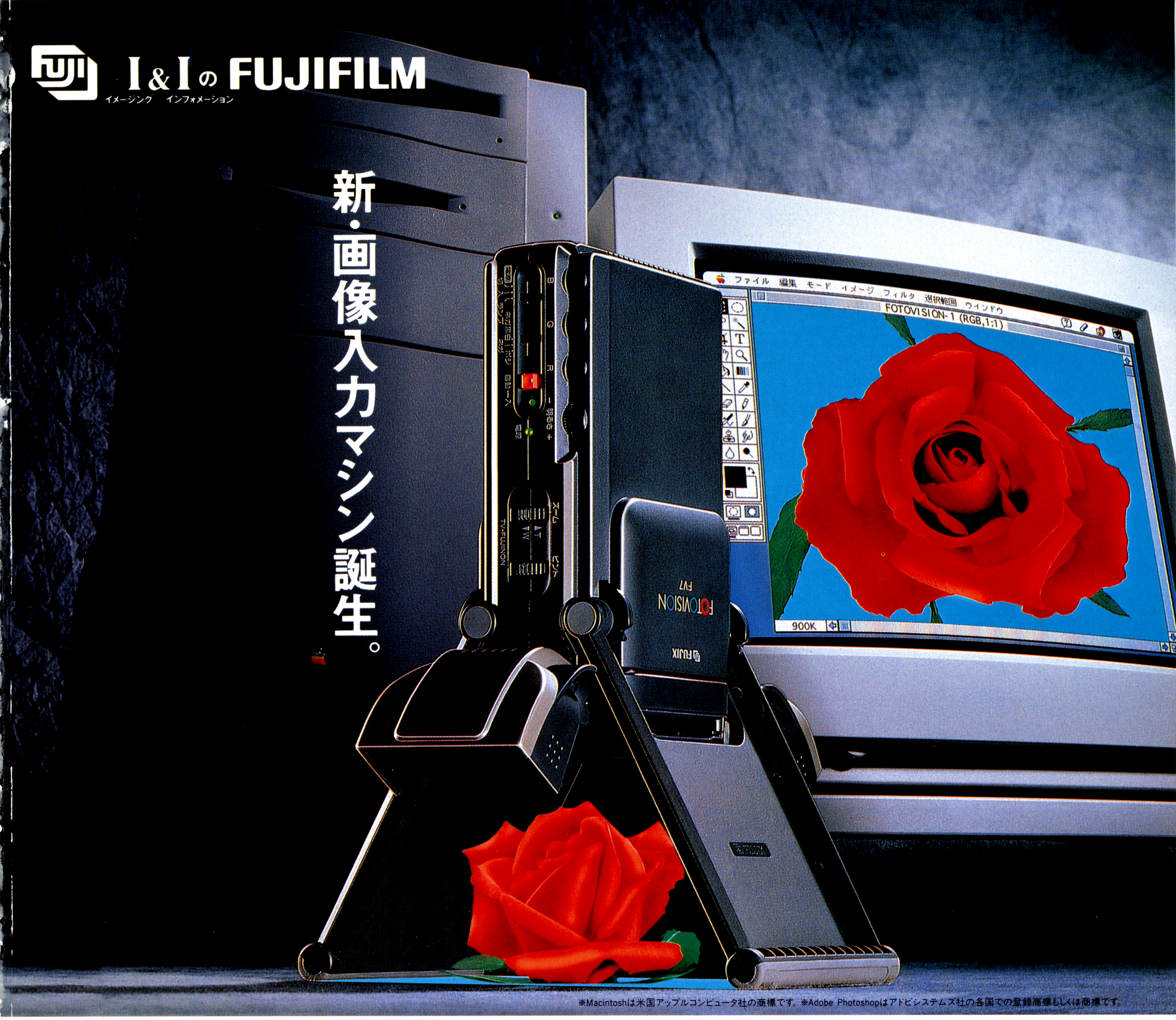
**東京都港区北青山3-10-18**
**北青山本田ビル**
**株式会社 翔 泳 社**
**PC-PAGE GURU**
**広告資料請求係行**

## PC-PAGE GURU Vol.6 広告資料請求カード

このカードの有効期限は1994年12月8日までです.

| ふりがな<br>お名前 | 性別<br>1）男　2）女 | 年齢<br>歳 |
|---|---|---|
| ご希望の資料送付先に○印をつけてください<br>1）ご自宅　2）会社 | | |
| ご住所　〒 | 電話番号<br>-　- | |
| 会社<br>（学校）名 | | |
| 所属部署<br>（学部）名 | | |

| ご希望プレゼント番号 | 第1希望 | 第2希望 |
|---|---|---|




**フィルム(ネガ・ポジ)、プリント、そのうえ立体物も、印刷物も、ビデオ出力してパソコンに直結。*フォトビジョン誕生です。**

**より手軽に。**FV7は3つのカタチに変化。ネガ・ポジフィルム、プリントの画像入力はもちろん、立体物や印刷物も取り込み可能。だから、場所もとらずに今まで面倒だった作業が楽々。

**より速く。**FV7とパソコン画面はリアルタイムで直結。取り込みたい画像を瞬時に入力。だから、画像データベースやDTPへの利用など大量の画像入力も、楽々にこなします。

**より美しく。**色合いや輪郭を美しく映し出す41万画素HR CCD搭載。高性能FUJINONレンズを採用し、S端子も装備。だから、鮮明高画質。楽しさと説得力を際立たせます。



ネガは反転、ポジフィルムも美しくリアルな画像で入力。



プリント写真、印刷物、立体物までも取りこめる。



折りたため片手で持ち運べる薄型コンパクト設計。

（ハンディサイズのボディに多彩なワザあり機能を満載。）

●ワンタッチでネガ/ポジ切り換え●拡大して見たい部分を2倍ズーム●タテ位置・ヨコ位置の写真に対応●色合い調整はオートでもマニュアルでも可能●S映像出力・ビデオ出力端子を装備●付属品：ACパワーアダプター(1)、ネガフィルム キャリア(1)、S映像ケーブル(1)、ビデオケーブル(1)、ソフトケース(1) ＊アナログ入力がない機種はビデオキャプチャーボードが必要です。
※パソコンの機種と画像サイズにより色数が変化します。

表現力が加速する。

**FUJIX FOTOVISION FV7**

**富士写真フイルム株式会社**
電子映像事業本部 営業部 〒106 東京都港区西麻布2-26-30

**瞬時に、綺麗に、画像入力。フォトビジョンFV7 お求めやすい74,800円**
メーカー希望小売価格（消費税別）

〈資料請求番号C03〉

T1016666090681 雑誌コード16666-09

ドクター・ドブス・ジャーナル日本版9月号増刊
PC-PAGE GURU Vol.6
PC-PAGE GURU Vol.6 1994年9月30日発行 発行人 長廻健太郎 ©SHOEISHA 1994 Printed in Japan
株式会社 翔泳社 〒107東京都港区北青山3-10-18北青山本田ビル 出版事業部 TEL.03-5467-0361(販売部) 03-5467-3777(編集部)
定価680円(本体660円)